

# 令和 2 年度

## 施策の詳細

### (事業実績書)

1. ニセコ町の自然環境と景観を守り、生活環境を向上します 60ページ
2. ニセコ町の地域資源を活かし、快適な生活基盤を整備します 92ページ
3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います 101ページ
4. ニセコ町ならではの環境と調和した農業をつくります 104ページ
5. 商工業と農業、観光業の連携を進め、地域産業の活性化を目指します 113ページ
6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます 117ページ
7. 町民がともに学びあい、支えあう文化を育てます 120ページ
8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます 159ページ
9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります 179ページ
10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります 190ページ
11. 住民みんながまちづくりを考え、活動します 199ページ

## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 1. ニセコ町の自然環境と景観を守り、生活環境を向上させます

### 【政策分類】

1. 土地利用

---

2. 自然環境

---

3. 生活環境

---

6. 農林業

---

7. 商工業

---

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	中長期在留者居住地届出等事務	経費区分	経常的経費	評価	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	110810-00	細事業名		02	単独事業	継小	継続			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	03	項	戸籍住民基本台帳費	02	目	中長期在留者居住地届出等事務経費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)						(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			中長期在留者居住地届出事務を円滑に行う						外国人住民は年々増加しており、時期的にも12月に宿泊施設の従業員やイン トラを中心とした転入が集中し、3～4月には転出が集中するため、適正な事務 の執行に注意が必要。	
3	職員手当等	0									日本語を解さない来庁者も増加しており、住民登録だけではなく国民健康保 険や年金の制度説明なども求められることから、円滑な窓口業務の執行には英 語等を話すことができる職員配置が望ましい。	
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	30	0	30	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						(事業実績・成果・評価)	
	(1) 消耗品費	30		30							中長期滞在者に関する事務を円滑に実施することができた。新型コロナウイ ルスの影響による渡航制限などから外国人転入、転出者が大幅に減少した。	
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)							
	(6) 修繕料	0			共通消耗品を計上							
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役務費	0	0	0								
	(1) 通信運搬費	0										
	(3) 広告料	0			(事務・事業に係る時間外等について)						(来年度への課題・改善点等)	
	(4) 手数料	0									日本語や英語が話せない外国人の来庁も増加しており、通常の手続きであ れば住民係で行っているが、詳しい説明が必要な場合には国際交流員や他課職員 の協力を得て対応している。	
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
24	積立金	0			財	国庫支出金	30	30	[補助金・交付金] 名称:			
25	寄附金	0			源	道支出金			国庫支出金: 中長期在留者居住地届出等事務委託金352千円のうちの30千円 (残は職員給与費に充当)			
26	公課費	0			内				[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			地	地方債			課等係名	町民生活課住民係		
28	予備費	0			方	一般財源	0		計画作成者	係長 樋口範幸		
合計(千円)		30	0	30	源	合計(千円)	30	30	実績作成者	係長 樋口範幸		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	中山間地域等直接支払事業	経費区分	経常的経費	評価	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	124100-01	細事業名		06	補助事業	継小	継続			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	項	農業費	03	目	農業総務費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)						(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			中山間地域の農地は急傾斜地が多いことから農業生産活動において不利であり、 耕作放棄地の増加が懸念されている。このような生産条件不利地域に対して国の直 接支払制度により集落及び対象農用地所有者のうち急傾斜地を対象として交付し、 農地保全を行う。このことにより、農業生産活動以外の洪水や土砂崩壊の防止、良 好な景観維持など農地がもつ多面的機能の維持を通じて集落活動の活性化を図る。						国営農地再編事業の実施により基盤整備が行われ圃場条件が改善されことで 交付対象農用地ではなくなる可能性が出てくるため、集落協定の締結にあつ ては留意が必要である。 第5期対策ではスマート農業についての事業追加という情報があり、各地区 とのヒアリングではどこも興味を示していたため情報収集に努めたい。	
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	122	122	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						(事業実績・成果・評価)	
	(1) 消耗品費	105	105		令和2年度より第5期対策がスタートすること、集落ごとに5年間の計画を作成 する必要がある。現状では拡充内容など不透明な部分が多いため、集落からの要望 を聞きながら、事業についての情報共有を図りたい。						・対象面積470.415㎡に対し、9,878,715円を交付し、円滑な集落活動が行われるよう支 援を行った。 ・令和2年度から第5期対策がスタートしたが、各団体と連携し、大きな混乱もなく、 円滑に業務を進めることができた。	
	(2) 燃料費	17	17									
	(3) 食糧費	0			(事業の概要・算出基礎等)							
	(4) 印刷製本費	0			○交付金交付額 473,761㎡×21円/㎡=9,948,981円【前年同】							
	(5) 光熱水費	0			ニセコ集落 104,543㎡×21円/㎡=2,195,403円							
	(6) 修繕料	0			(町交付金= 548,850円)							
	(7) 賄材料費	0			昆布集落 319,714㎡×21円/㎡=6,713,994円							
	(8) 飼料費	0			(町交付金=1,678,498円)							
	(9) 医薬材料費	0			瑞穂集落 49,504㎡×21円/㎡=1,039,584円							
11	役務費	0	0	0	(町交付金= 259,896円)							
	(1) 通信運搬費	0			○推進事務費 122,000円【1千円増】							
	(3) 広告料	0			財政共通消耗品 105,000円							
	(4) 手数料	0			燃料代 17,000円							
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0									・令和2年度から第5期対策が開始され、制度内容の変更や、運用変更も多いため、各 団体との連携を密にし、確実な業務の遂行に努める。	
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	9,949	7,460	2,489	(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
24	積立金	0			財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
25	寄附金	0			源	道支出金	7,582	7,426	道支出金 3/4補助 中山間地域等直接支払交付金 道支出金 10/10補助 中山間地域等直接支払推進事業交付金(事務費)			
26	公課費	0			内				[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			地	地方債			課等係名	農政課農政係		
28	予備費	0			方	一般財源	2,489	2,458	計画作成者	主事 吉田智也		
合計(千円)		10,071	7,582	2,489	源	合計(千円)	10,071	9,884	実績作成者	係長 境 真二		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 23 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	人・農地プラン推進事業	経費区分		評価		
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	128730-00	細事業名				継小	拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			就農前の研修段階及び経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)を交付する。					
3	職員手当等	0			(1) 準備型 就農に向けて、北海道立農業大学校等の農業経営者育成教育、先進農家法人において研修を受ける者に対して給付する事業。					
4	共済費	0			【給付額】150万円/年(最長2年間)					
5	災害補償費	0			(2) 経営開始型 経営開始直後の新規就農者に対して給付する事業。					
6	恩給及び退職年金	0			【給付額】150万円/年(最長5年間)					
7	報償費	0			夫婦による給付は×1.5人分(225万円/年)					
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	山内 洸太 R2.9月給付 750千円・R3給付 750千円					
	(1) 通信運搬費	0			平野 大輔 R2.9月給付1,125千円・R3給付1,125千円(夫婦型)					
	(3) 広告料	0			丹羽 明 R2.4月給付1,125千円・R3給付1,125千円(夫婦型) 【新規】					
	(4) 手数料	0			平手 原野 R2.4月給付1,125千円・R3給付1,125千円(夫婦型) 【新規】					
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	8,250	8,250		(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財 区 分 当初予算額 決算額					
24	積立金	0			財 国庫支出金					
25	寄附金	0			財 道支出金 8,250 7,500					
26	公課費	0			財 地方債					
27	繰出金	0			財 一般財源 0					
28	予備費	0			財 合計(千円) 8,250 7,500					
合計(千円)		8,250	8,250	0	財 合計(千円) 8,250 7,500					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
						[補助金・交付金] 名称:				
						農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金) 7,500,000円×10/10				
						[地方債] 名称:				
						課等係名		農政課農政係		
						計画作成者		主事 吉田智也		
						実績作成者		係長 境 真二		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 25 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	水田農業事業	経費区分	経常的経費	評価		
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	129000-01	細事業名	水田農業推進事業		単独事業	継小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			近年、米価下落と天候激変に伴う収量低下やタンパク値の増加により、基幹作物の一つである米が大きな影響を受けている。今後の経営悪化と配分面積の減少が余儀なくされる可能性がある。地産地消と町外への販路拡大活動について両面について支援し、生産面積の減少を抑制しながら消費者に選ばれる産地となるよう振興を図る。					
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0			低タンパク米出来高実績の減少により、3,250俵削減した。					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	○イエスクリーン認証米生産対策支援事業補助 2,920,000円【△650千円】					
	(1) 通信運搬費	0			取組面積助成の単価を400円/10aに、低タンパク米出荷加算、酒米生産の単価は200円/俵とした。					
	(3) 広告料	0			基準算定					
	(4) 手数料	0			340ha(主食米作付予想)×90%(YC達成率) = 300ha					
	(6) 保険料	0			2.5俵(低タンパク米予想)/10a(反収)×290ha = 7,250俵					
	その他	0			9俵(酒米予想)/15ha(作付面積予想) = 1,350俵					
					(3,000a×400円)+(7,250俵×200円)+(1,350俵×200円)=2,920,000円					
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	2,920	2,920		(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財 区 分 当初予算額 決算額					
24	積立金	0			財 国庫支出金					
25	寄附金	0			財 道支出金					
26	公課費	0			財 地方債					
27	繰出金	0			財 一般財源 2,920					
28	予備費	0			財 合計(千円) 2,920 2,878					
合計(千円)		2,920	0	2,920	財 合計(千円) 2,920 2,878					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
						[補助金・交付金] 名称:				
						[地方債] 名称:				
						課等係名		農政課農政係		
						計画作成者		主事 吉田智也		
						実績作成者		係長 境 真二		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 1 年度～令和 5 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	128740-00	事業名	多面的機能支払交付金事業	経費区分	06	目	農地費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06	款	農林水産業費	01	項	農業費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 近年農村地域の高齢化や人口減少による地域の共同活動の困難化に伴い、水路、農道等の維持管理に対する担い手の負担増大が懸念される状況にあるため、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対して支援を行い、多面的機能が適切に発揮されるようにするとともに担い手の育成等構造改革を後押ししていく。平成27年度より本事業は法制化されている。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 交付対象面積の精査については、農地の転用や国営事業に伴う工事後の一時利用地の指定による変更等により毎年行っている。  (事業の概要・算出基礎等) ・本事業は農地維持支払と資源向上支払の2つの取り組みからなり、それぞれ対象農用地面積に交付単価を乗じて各取り組み地区へ交付金が支払われる。 ①農地維持支払：農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等 農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等 ②資源向上支払：地域資源の質的向上を図る共同活動(水路、農道、ため池の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等)施設の長寿命化のための活動(本町では取り組みなし) ・交付対象面積 221,863a 交付金額 38,847,993円(国50%：道25%：町25%=9,711,998円) 対象農用地面積精査(国営事業の施工、農地転用等)により334千円の減としている ・交付金は町を通じて8地区への間接補助となる。  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定の経過・理由等)								
2	給料	0											
3	職員手当等	0											
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	20		20									
9	交際費	0											
10	需用費	68	63	5									
	(1)消耗品費	68	63	5									
	(2)燃料費	0											
	(3)食糧費	0											
	(4)印刷製本費	0											
	(5)光熱水費	0											
	(6)修繕料	0											
	(7)賄材料費	0											
	(8)飼料費	0											
	(9)医薬材料費	0											
11	役員費	0	0	0									
	(1)通信運搬費	0											
	(3)広告料	0											
	(4)手数料	0											
	(6)保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	88	88										
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	38,901	29,190	9,711									
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利息及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		39,077	29,341	9,736									
					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
					国庫支出金				[補助金・交付金]名称： 北海道多面的機能支払事業				
					道支出金	29,341	29,466	(推進活動支援)補助金：206千円 (農地維持支払及び資源向上支払)補助金(国・道負担分) ：事業費39,013千円×75%(国50・道25)=29,260千円					
					地方債			[地方債]名称： 課等係名 農政課農業支援係 計画作成者 主事 坂本 知之 実績作成者 係長 境 真二					
					一般財源	9,736	6,756						
					合計(千円)	39,077	36,222						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 7 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	129600-01	事業名	農業経営基盤強化事業	経費区分	11	目	農業経営基盤強化費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06	款	農林水産業費	01	項	農業費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農業経営改善計画の認定を受けた生産者(通称「認定農業者」)の育成を図ると共に、認定農業者への支援として農業経営基盤強化資金(通称「L資金」)の借受者に対し、負担軽減のため利子の一部に対し助成を行い、強い農業経営の実現を図る。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 平成 7 年度融資額：68,140千円 平成 8 年度融資額：49,250千円 平成 9 年度融資額：19,160千円 平成 10 年度融資額：31,000千円 平成 11 年度融資額：31,500千円 平成 12 年度融資額：59,500千円 平成 13 年度融資額：16,400千円 平成 14 年度融資額：20,880千円 平成 16 年度融資額：39,000千円 平成 20 年度融資額：16,500千円 平成 21 年度融資額：9,400千円 平成 22 年度融資額：27,000千円 平成 23 年度融資額：32,600千円  農業経営改善計画認定書にかかる消耗品費 4,000円  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定の経過・理由等)								
2	給料	0											
3	職員手当等	0											
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	4	0	4									
	(1)消耗品費	4		4									
	(2)燃料費	0											
	(3)食糧費	0											
	(4)印刷製本費	0											
	(5)光熱水費	0											
	(6)修繕料	0											
	(7)賄材料費	0											
	(8)飼料費	0											
	(9)医薬材料費	0											
11	役員費	0	0	0									
	(1)通信運搬費	0											
	(3)広告料	0											
	(4)手数料	0											
	(6)保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	58	29	29									
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利息及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		62	29	33									
					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
					国庫支出金				[補助金・交付金]名称： 農業経営基盤強化利子補給事業 57,198円×1/2=28,599円				
					道支出金	29	26						
					地方債			[地方債]名称： 課等係名 農政課農政係 計画作成者 主事 吉田智也 実績作成者 係長 境 真二					
					一般財源	33	30						
					合計(千円)	62	56						



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	農業経営基盤強化事業	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	129600-02	細事業名	担い手育成事業	11	単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			次世代を担う新規就農者及び農業青年に対し、就農資金及び研修資金等の支援を行う。	各資金は随時受付をしているため、申込者との面談等を含めた検討を行い、資金利用にふさわしいと判断される場合は適正対応が必要となる。			
3	職員手当等	0			資金利用者は農業後継者が多いが、跡継ぎとなる決断をする良い機会となっております。資金利用者は離農することなく前向きに営農している。	新規就農者資金貸付金(100万円)に係る新規就農計画の認定基準は所得480万円以上だが、国制度の青年就農資金に係る青年等就農計画の認定基準(基本構想における認定基準)は240万円以上になっている。当町の認定農業者の基準も480万円以上になっているため、制度及び資金の効率的な運用を図るために見直しが必要と思われる(農家子弟等に係る経営継承対象者と新規就農者の区分けを国および町の制度のすり合わせ等)。			
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 新規就農者に対して機械設備投資などの資金にしてもらうため就農者の情報を把握を今後も継続していく。				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7) 賄材料費	0			農業者の担い手となる就農後継予定者、新規就農者に対し、農業学校及び親元研修概ね2ヵ年経験者において育英貸付金および就農貸付金を融資する。				
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0			※新規就農資金貸付金 1,000,000円×4名=4,000,000円				
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	4,000	400	3,600	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		4,000	400	3,600					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金		22,376	強い農業づくり事業補助金 22,376,000円		
				雑入	400	222			
				地方債			[地方債] 名称:		
				一般財源	3,600	2,000	課等係名 農政課農政係		
				合計(千円)	4,000	24,598	計画作成者 主事 吉田智也		
							実績作成者 係長 境 真二		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	場外離着陸場管理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	150100-00	細事業名	総務費	12	単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			公共へリポート廃止に伴い、跡地を場外離着陸場として管理を行う。	場外離着陸場全体の貸付は現時点では、予定なし。 ヘリコプターの利用については、ドクターヘリについては消防 防災ヘリについては総務課防災係 その他の利用については、建設課管理係で担当。			
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	125	0	125	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 場外離着陸場のため、管理に係る経費は必要最小限としている。				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	125		125	(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	165	0	165					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	126		126					
	(6) 保険料	39		39					
	その他	0							
12	委託料	51		51					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		341	0	341					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金			離着陸場貸付料 日/3,000円×1回		
				雑入	3		[地方債] 名称:		
				地方債			課等係名 建設課管理係		
				一般財源	338	295	計画作成者 係長 谷井悦彦		
				合計(千円)	341	295	実績作成者 稲森 謙吾		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	住宅計画策定事業	経費区分	投資的経費		評価	
							単独事業	補助事業	継小	拡新
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	135210-00	細事業名		08 款	07 項	01 目	01 目	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	08 款	07 項	01 目	01 目	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町の地域特性に応じ、住宅政策の目標と基本的な住宅施策の推進のために「ニセコ町住宅生活基本計画」を平成29年度に策定し、ニセコらしい持続可能な住環境のあり方を目指している。計画に基づき、町における住宅施策を推進するとともに、事業の評価見直しを北海道や独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所と連携して行っていく。					(事業実施時の問題点・検討課題) 平成29年度は住宅生活基本計画を策定するとともに具体的に施策の検討を行った。今年度は施策の推進とともに、新たな施策の検討を行う。 住宅政策を検討するにあたり、建築担当だけでなく、企画・福祉・その他関係分野の担当者との連携は必須であり、これまで同様に連携を図り、慎重に検討を進めていくとともに、居住支援協議会や相談体制などの設立を検討する。 今後さらなる住宅政策の推進を図るためには、建築技師の増員が不可欠と考えている。
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	334		334						
9	交際費	0								
10	需用費	42	0	42		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 近々の課題である住宅政策の推進のため、ニセコ町住宅生活基本計画に基づき事業を進めるとともに、効果的な施策について検討を行っている。さらに推進していくためには現体制では困難な状況である。令和2年度からは建築技師を1人増員し、住宅政策を含めた建築行政全体の推進を図りたいと考えている。				
	(1) 消耗品費	26		26						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	16		16						
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 平成29年度に策定したニセコ町住宅生活基本計画に基づき、住宅施策を推進していく。また今後の住宅政策の方向性を示すため、個別施策の検討を行う。 住宅施策の推進にあたり、持続可能な発展を目指す自治体会議へ建築担当者も参加するための予算を計上する。					(事業実績・成果・評価) コロナ禍において、事業打合せなどが困難となり、検討が難しいことが多かったが、独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所と連携し、別荘の利活用事業を開始することができた。
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 土木総務費にて一括計上					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	3		3	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		379	0	379						
						財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金	235	8		
						地方債	[地方債] 名称:			
						一般財源	144		課等係名	都市建設課建築係
						合計(千円)	379	8	計画作成者	金澤 礼至
									実績作成者	金澤 礼至

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	公営住宅改善事業	経費区分	投資的経費		評価	
							単独事業	補助事業	継小	拡新
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	136500-00	細事業名		08 款	07 項	02 目	02 目	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	08 款	07 項	02 目	02 目	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成16年度の「ニセコ町公営住宅ストック総合活用計画」、令和元年度改訂の「ニセコ町公営住宅等長寿命化計画」、平成29年度策定した「ニセコ町住宅生活基本計画」に基づき、老朽化した公営住宅を時代のニーズにあった公営住宅に再生するとともに、ミスマッチの解消に向けた公営住宅施策の推進を図り、潤いと快適に満ちた住環境の創設を図る。					(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコ町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した公営住宅の改善予算を計上している。 改善事業は住民への事業説明をきちんとするとともに、住民への負担をできる限り少なくするように日程調整などきちんとすることが重要である。 また国からの交付金配分額も要望額より少ない配分となることが予想されるため、事業の優先度を見極め、計画を進めていく。 こうした状況からミスマッチ対策が当初の予定よりも遅れているが、昨年度の基本計画に基づき、さらに検討を進めていく。
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	162		162						
9	交際費	0								
10	需用費	10	0	10		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 交付金の配分額などの財政的な問題から、平成26年度に策定した長寿命化計画通りに事業ができない状況である。そうした状況を踏まえ見直しをした令和元年度改訂の「ニセコ町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、改善事業を進めていく。				
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	10		10						
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ミスマッチの解消と子育て世帯などのミックスコミュニティを図る新規公営住宅団地整備のための基本設計のための委託料を計上する。  新有島団地(2棟8戸)の長寿命化型複合改善工事を実施し、住環境の改善(給湯設備、バリアフリー化等)と建物の長寿命化(屋根・外壁の耐久性向上)を図ります。					(事業実績・成果・評価) 工事については、労務単価や経済情勢による各種材料等の単価の上昇がある中、予算の範囲内で工事を行うことができた。 令和元年に策定したニセコ町公営住宅等長寿命化計画に基づき、今後の重点課題であるミスマッチの解消に向けた新団地整備の基本設計を策定することができた。 綺羅団地の長寿命化型改善工事については、次年度以降、改善を実施する予定である。
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	6,930	3,118	3,812						
13	使用料及び賃借料	266		266						
14	工事請負費	44,396	19,978	24,418	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 土木総務費にて一括計上					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	121		121	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		51,885	23,096	28,789						
						財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金	23,096	30,186		
						地方債	[地方債] 名称:			
						一般財源	4,389	-5,219	課等係名	都市建設課建築係
						合計(千円)	51,885	48,628	計画作成者	金澤 礼至
									実績作成者	金澤 礼至



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード	事業名	土地利用対策事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続		
						136520-00	細事業名	経費区分						
節 名						当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	05 項	01 目	都市計画費	都市計画総務費
1	報 酬	0												
2	給 料	0												
3	職員手当等	0												
4	共 済 費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報 償 費	0												
8	旅 費	48						48						
9	交 際 費	0												
10	需 用 費	46	0					46						
	(1) 消耗品費	46						46						
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役 務 費	28	0					28						
	(1) 通信運搬費	28						28						
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委 託 料	0												
13	使用料及び賃借料	40						40						
14	工 事 請 負 費	0												
15	原 材 料 費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備 品 購 入 費	0												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶 助 費	0												
20	貸 付 金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積 立 金	0												
25	寄 附 金	0												
26	公 課 費	0												
27	繰 出 金	0												
28	予 備 費	0												
合計(千円)						162	0	162						
						財 源	区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備 考
							国庫支出金		963	[補助金・交付金] 名称:				
							道 支 出 金	86	86	土地利用規制等対策事業市町村交付金 86千円				
							相續財産管理手数料返還金		223	空き家対策総合支援事業補助金 963千円				
							地 方 債			[地方債] 名称:				
							一 般 財 源	76	1,752	課等係名 都市建設課都市計画係				
							合計(千円)	162	3,024	計画作成者 島田 桃子				
										実績作成者 島田 桃子				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード	事業名	消防費償還金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続		
						701900-00	細事業名	経費区分						
節 名						当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(借入金の償還)	05 項	01 目	公債費	消防公債費
1	報 酬	0												
2	給 料	0												
3	職員手当等	0												
4	共 済 費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報 償 費	0												
8	旅 費	0												
9	交 際 費	0												
10	需 用 費	0	0					0						
	(1) 消耗品費	0												
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役 務 費	0	0					0						
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委 託 料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工 事 請 負 費	0												
15	原 材 料 費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備 品 購 入 費	0												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶 助 費	0												
20	貸 付 金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	1,216												
23	投資及び出資金	0												
24	積 立 金	0												
25	寄 附 金	0												
26	公 課 費	0												
27	繰 出 金	0												
28	予 備 費	0												
合計(千円)						1,216	0	0						
						財 源	区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備 考
							国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:				
							道 支 出 金							
							地 方 債			[地方債] 名称:				
							一 般 財 源	1,216	1,216	課等係名 消防				
							合計(千円)	1,216	1,216	計画作成者 庶務係 岡本 正治				
										実績作成者 庶務係 大場 雅之				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (2. 自然環境)	事業コード	事業名	環境政策推進事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	121200-00	細事業名				継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業コード	事業名	経費区分	臨時経費 単独事業
1	報酬	146		146	(事業の目的・目標・効果・影響)	01	衛生費	04	項
2	給料	0		0	(事業の概要・算出基礎等)	07	目	環境衛生費	
3	職員手当等	393		393	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0		0	ニセコ町環境基本計画に基づき、水循環(水環境)の保全を中心にして、自然生態系や地域生活文化を守り育てることを主な目的とする。				
5	災害補償費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)				
6	恩給及び退職年金	0		0	(事業概要)				
7	報償費	100		100	上記の目標達成のためにに向けた環境政策を推進する。				
8	旅費	436		436	(環境政策推進)				
9	交際費	0		0	環境政策推進に必要な人件費、環境審議会の運営費用、加入団体会議への出席を通して情報収集を行う費用を計上。				
10	需用費	119	0	119	(加入団体)				
(1)	消耗品費	25		25	・環境自治体会議(組織改編中、名称未定)				
(2)	燃料費	0		0	・世界首長誓約				
(3)	食糧費	44		44	・森里川海首長の会				
(4)	印刷製本費	0		0	・持続可能な発展を目指す自治体会議				
(5)	光熱水費	0		0	・北海道再生可能エネルギー振興機構				
(6)	修繕料	50		50	・後志地域生物多様性協議会				
(7)	賄材料費	0		0					
(8)	飼料費	0		0					
(9)	医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
(1)	通信運搬費	0		0	(査定経過・理由等)				
(3)	広告料	0		0					
(4)	手数料	0		0					
(6)	保険料	0		0					
その他	0			0					
12	委託料	100		100					
13	使用料及び賃借料	66		66					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	340		340					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		1,700	0	1,700					
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
		内		道支出金					
		訳		地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源	1,700	1,655	課等係名	企画環境課環境モデル都市推進係	
				合計(千円)	1,700	1,655	計画作成者	宮坂 侑樹	
							実績作成者	川埜 満寿夫	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (2. 自然環境)	事業コード	事業名	水資源保全審議会経費	経費区分	経常経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	149400-00	細事業名				継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業コード	事業名	経費区分	臨時経費 単独事業
1	報酬	168		168	(事業の目的・目標・効果・影響)	01	衛生費	04	項
2	給料	0		0	(事業の概要・算出基礎等)	07	目	環境衛生費	
3	職員手当等	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0		0	地下水保全条例、水道水源保護条例の運用にあたって、許可案件や懸念事項の協議のため水資源保全審議会の円滑な運営を図る。				
5	災害補償費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)				
6	恩給及び退職年金	0		0	(事業概要)				
7	報償費	24		24	水資源保全審議会の開催経費として報酬及び費用弁償、旅費を予算計上。				
8	旅費	90		90					
9	交際費	0		0					
10	需用費	4	0	4	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1)	消耗品費	0		0	地下水保全条例で定める8cm <sup>2</sup> 以上の吐出口のポンプの設置を伴う開発案件についての相談が増えているため、4回分の審議会開催経費を計上する。また必要に応じ補正予算で協議等の対応をする。				
(2)	燃料費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)				
(3)	食糧費	4		4	水資源保全審議会の開催経費として報酬及び費用弁償、旅費を予算計上。				
(4)	印刷製本費	0		0					
(5)	光熱水費	0		0					
(6)	修繕料	0		0					
(7)	賄材料費	0		0					
(8)	飼料費	0		0					
(9)	医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
(1)	通信運搬費	0		0	(査定経過・理由等)				
(3)	広告料	0		0					
(4)	手数料	0		0					
(6)	保険料	0		0					
その他	0			0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	20		20					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		306	0	306					
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
		内		道支出金					
		訳		地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源	306	32	課等係名	企画環境課環境モデル都市推進係	
				合計(千円)	306	32	計画作成者	宮坂 侑樹	
							実績作成者	川埜 満寿夫	

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	環境衛生推進事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120200-00	細事業名		04	衛生費	01	項 保健衛生費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	(事業実施時の問題点・検討課題)			
1	報酬	2,628		2,628	(事業の目的・目標・効果・影響) 生活環境衛生事務の効率的な実行により、住民の生活環境及び公衆衛生並びに食品衛生の向上を図る。町民等の協力を得ながら年2回のクリーン作戦実施と日常的な清掃活動の実施を促し、環境保持意識の向上に努める。 食品衛生対策については、俱知安地方食品衛生協会との連携により、食中毒警報発令周知等随時取り組む。また、衛生組合の活性化を図る。	(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、様々な事業の中止や縮小となった。 ・クリーン作戦は春を中止とし、秋は開催したが降雨のため途中で取りやめた。 ・環境美化巡視を6回実施した。 ・衛生組合連合会総会については書面によるものとした。 ・廃棄物処理施設見学会は中止とした。			
2	給料	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・集落支援員の給与を新たに計上。 ・時間外勤務手当について、ごみ量の増加、別荘地域・外国人へのゴミ分別周知、今後のゴミ分別の検討、見学会の開催、各種委員会等の開催、浄化槽整備事業の実施、多様化する要望に対応を迫られていることなど、生活環境係の事務事業が増大していることから計上した。	(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルスの感染拡大状況等によっては、事業の仕方や形態を変化させて各種事業の実施を考えていきたい。			
3	職員手当等	341		341					
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	0		0					
8	旅費	0		0					
9	交際費	0		0					
10	需用費	188	0	188					
(1)	消耗品費	20		20					
(2)	燃料費	83		83					
(3)	食糧費	22		22					
(4)	印刷製本費	0		0					
(5)	光熱水費	0		0					
(6)	修繕料	63		63					
(7)	賄材料費	0		0					
(8)	飼料費	0		0					
(9)	医薬材料費	0		0					
11	役員費	126	0	126	(事務・事業に係る時間外等について) 時間外勤務手当(2名分) 115時間=341千円				
(1)	通信運搬費	0		0	(査定の経過・理由等)				
(3)	広告料	0		0					
(4)	手数料	81		81					
(6)	保険料	45		45					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	114		114					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	7		7					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		3,404	0	3,404	財源	国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:		備考
					道	道支出金			
					内	地方債	[地方債] 名称:		
					訳	一般財源	3,404	3,160	課等係名 町民生活課生活環境係
						合計(千円)	3,404	3,160	計画作成者 佐藤英征
									実績作成者 松澤一郎

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	中央墓地等維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120300-00	細事業名		04	衛生費	01	項 保健衛生費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	(事業実施時の問題点・検討課題)			
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 町が所管する中央墓地、小花井墓地、板谷墓地、大曲墓地、昆布墓地、ニセコ墓地の適切な維持管理を行う。	(事業実績・成果・評価) ・中央墓地ほか5地区の墓地について、適正に管理を行った。 ・中央墓地の新規の使用申請者は2件。 ・大曲墓地境界測量の実施。			
2	給料	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・平成28年8月下旬に全ての墓地を確認した際、全ての墓地で数箇所づつお参りの形跡が見受けられた。墓地の管理は継続が必要である。	(来年度への課題・改善点等) ・中央墓地の維持管理の徹底。			
3	職員手当等	0		0					
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	30		30					
8	旅費	0		0					
9	交際費	0		0					
10	需用費	205	0	205					
(1)	消耗品費	118		118					
(2)	燃料費	0		0					
(3)	食糧費	0		0					
(4)	印刷製本費	0		0					
(5)	光熱水費	77		77					
(6)	修繕料	10		10					
(7)	賄材料費	0		0					
(8)	飼料費	0		0					
(9)	医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外等について)				
(1)	通信運搬費	0		0	(査定の経過・理由等)				
(3)	広告料	0		0					
(4)	手数料	0		0					
(6)	保険料	0		0					
12	委託料	405		405					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	71		71					
18	負担金補助及び交付金	0		0					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		711	0	711	財源	国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:		備考
					道	道支出金			
					内	地方債	[地方債] 名称:		
					訳	一般財源	436	634	課等係名 町民生活課生活環境係
						合計(千円)	711	744	計画作成者 佐藤英征
									実績作成者 松澤一郎



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	合併処理浄化槽整備事業	経費区分	評価				
							経常的経費 補助事業	継続 拡新			
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	121400-00	細事業名		03	目	環境衛生費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04	款	衛生費			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 公共下水道及び農業集落排水処理施設の処理区域を除く全域を対象に、家庭からのトイレ排水と生活排水を一緒に処理する「浄化槽」の設置を推進して、農業用水や公共水域への水質汚濁を防止し、ニセコ町の自然豊かな生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることを目的とする。 また、本事業の実施により、トイレの水洗化と併せて生活雑排水を処理することにより、生活環境の改善が図られる。	01	項	保健衛生費			
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	4		4							
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0							
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・H29～R03までの循環型社会形成推進交付金を継続して申請中であり、次期(R04以降)からの継続については、継続するかも含めて内容を検討が必要である。	03	目	環境衛生費			
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	0	0	0					(事業の概要・算出基礎等) ・近年、申込件数が増加し6月補正予算で対応している状況であることから、5人槽5基分増とした。 5人槽 新築：7基 2,800千円 改造：7基 3,430千円 7人槽 新築：3基 1,470千円 改造：2基 1,200千円 10人槽 新築：1基 680千円 改造：0基 0千円 合計 9,580千円	03	目
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	9,593	2,104	7,489	(査定の経過・理由等)	03	目	環境衛生費			
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利息及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		9,597	2,104	7,493							
						財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
						国庫支出金		2,104	1,732	[補助金・交付金] 名称： 循環型社会形成推進交付金 1,732千円	
						道支出金					
						地方債		1,800	700	[地方債] 名称： 地方債1,800千円	
						一般財源		5,693	2,651		
						合計(千円)		9,597	5,083		
						課等係名	町民生活課生活環境係				
						計画作成者	佐藤英征				
						実績作成者	松澤一郎				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	畜犬対策事業経費	経費区分	評価				
							経常的経費 単独事業	継続 拡新			
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	121600-00	細事業名		03	目	環境衛生費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04	款	衛生費			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 狂犬病予防法に基づく狂犬病発生予防と蔓延防止及び撲滅することを通じ公衆衛生向上と公共福祉の増進を図る。畜犬取締及び野犬捕とう条例に基づく畜犬及び野犬による人又は家畜への貴害を防止すると共に公共の安全を保持する。	01	項	保健衛生費			
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	65	0	65					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ・予防注射済票は毎年、「犬鑑札、お知らせ印刷、封筒印刷」は在庫を見ながら2～3年に1度購入する必要がある。	03	目
	(1) 消耗品費	65		65							
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	36	0	36	(事業実績・成果・評価) ・狂犬病予防接種 集団接種 70頭 個別接種 118頭 接種合計 188頭 対象頭数 341頭(畜犬台帳登録)	03	目	環境衛生費			
	(1) 通信運搬費	24		24							
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	12		12							
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	61		61							
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0			(来年度への課題・改善点等) ・狂犬病予防接種の実施場所数が多いため、集約が必要。 ・畜犬台帳の整理。(犬の死亡や転出、飼い主変更など) ・予防接種率を高めるために未接種犬飼い主への呼びかけ。	03	目	環境衛生費			
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利息及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		162	0	162							
						財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
						国庫支出金				[補助金・交付金] 名称： 犬の登録手数料54千円(3,000円×18頭) 狂犬病予防注射済票交付手数料103,400円(550円×188頭)	
						道支出金					
						手数料		160	157		
						地方債				[地方債] 名称： 地方債1,800千円	
						一般財源		2	-28		
						合計(千円)		162	129		
						課等係名	町民生活課生活環境係				
						計画作成者	佐藤英征				
						実績作成者	松澤一郎				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	三セコ斎場維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	121700-00	細事業名		04	01	衛生費	04	目	火葬場費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0			墓地、埋葬等に関する法律に基づき、公衆衛生の向上に資するため、斎場の運営について、効率的且つ適切な維持管理に努める。								
3	職員手当等	0											
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	941	0	941		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
	(1) 消耗品費	286		286	(事業の概要・算出基礎等) ・原水及び深井戸管から鉄や錆が検出されていることから、引き続き適正な飲料水を 提供するため、水質検査手数料を増額した。 ・本施設は、市街地から離れており近隣に民家もなく、また、常勤職員がいないため 長期間管理されない状態が続く場合があることから、夜間機械警備業務委託経費を 新たに計上した。 ・昨年度、本施設の場所がわからず利用者が迷ったという事案が発生したことから、 新たに案内看板を設置するための経費を計上した。 ・主な増減 消耗品費 45千円増 通信運搬費 54千円増 手数料 60千円増 委託料 289千円増 工事費 327千円増								
	(2) 燃料費	255		255									
	(3) 食糧費	0		0									
	(4) 印刷製本費	0		0									
	(5) 光熱水費	400		400									
	(6) 修繕料	0		0									
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	0		0									
11	役員費	658	0	658	(事業実績・成果・評価) ・斎場使用実績51件。 ・町外火葬利用補助実績4件、125千円。 ・火葬場の入口が分からないため、国道5号線沿いに看板を設置した。 ・井戸ポンプが動かなくなったため、補正予算で井戸調査を実施した。結果として井戸 管に問題はないが、水質に問題がありスケール(藻のようなもの)が生成されやすく、 濾過等が目詰まりしてしまうことが判明。								
	(1) 通信運搬費	86		86	(来年度への課題・改善点等) ・井戸を修理するためには多くの金額と、2年ごとに清掃点検等をする必要があり多額 の費用がかかることから、トイレや手洗い用の水を使用時に運ぶことで対応する。 ・火葬後は細かな灰が舞うことから、水拭きの清掃などを実施するように委託企業に指 示をする。								
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	546		546									
	(6) 保険料	26		26									
	その他	0		0									
12	委託料	2,242		2,242									
13	使用料及び賃借料	15		15									
14	工事請負費	660		660	(事務・事業に係る時間外等について)								
15	原材料費	0		0	(査定の経過・理由等)								
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	0		0									
19	扶助費	200		200									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		4,716	0	4,716		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考			
					財源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:				
					道	道支出金							
					内	使用料	500	540	火葬場使用料540,500円				
					地	地方債			[地方債] 名称:				
					一	般財源	4,216	4,603		課等係名	町民生活課生活環境係		
					計	合計(千円)	4,716	5,143		計画作成者	佐藤英征		
										実績作成者	松澤一郎		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	廃棄物対策推進事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122300-00	細事業名		04	02	衛生費	01	目	清掃総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	90		90	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0		0	廃棄物対策の一環として、ごみ減量化とリサイクルを推進し、資源循環型社会の 形成を目指す。廃棄物の適正処理と生活環境衛生の向上、健全な生活環境の保持に 努める。								
3	職員手当等	0		0									
4	共済費	0		0									
5	災害補償費	0		0									
6	恩給及び退職年金	0		0									
7	報償費	0		0									
8	旅費	247		247									
9	交際費	0		0									
10	需用費	0	0	0		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
	(1) 消耗品費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) ・廃棄物収集運搬処理に係る最新の技術や方法、先進的に取り組んでいる企業など の知識を広げ、今後の廃棄物行政につなげていくため旅費を増額計上した。 ・主な増減 旅費 128千円増 ごみアプリサービス使用料 570千円増								
	(2) 燃料費	0		0									
	(3) 食糧費	0		0									
	(4) 印刷製本費	0		0									
	(5) 光熱水費	0		0									
	(6) 修繕料	0		0									
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	0		0									
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) ・廃棄物検討委員会については開催できなかった。 ・新型コロナウイルス感染拡大により、各種研修や出張が中止となり旅費の支出が無 かった。 ・ごみアプリサービスについては、在住する外国人にもごみの分別がわかっていただけ るように英語版を導入した。								
	(1) 通信運搬費	0		0	(来年度への課題・改善点等) ・廃棄物検討委員会を開催し、町内のごみに関わる問題について様々な意見をいただき 検討していきたい。 ・ごみ分別アプリの登録者数を増やすように周知を行う。(ダウンロード数47件、登 録数49件)								
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	0		0									
	(6) 保険料	0		0									
	その他	0		0									
12	委託料	0		0									
13	使用料及び賃借料	495		495	(事務・事業に係る時間外等について)								
14	工事請負費	0		0	(査定の経過・理由等)								
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	60		60									
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		892	0	892		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考			
					財源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:				
					道	道支出金							
					内	使用料							
					地	ふるさとづくり基金	100		[地方債] 名称:				
					一	般財源	892	329		課等係名	町民生活課生活環境係		
					計	合計(千円)	892	429		計画作成者	佐藤英征		
										実績作成者	松澤一郎		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	含水銀廃棄物処理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続																																										
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120500-00	細事業名		02	目	塵芥処理費	継続																																										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																														
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 廃乾電池及び廃蛍光灯の適正処理について、焼却や埋め立て処理を無くするとともに、環境負荷の少ない地域社会実現と資源の有効利用を推進する。																																														
2	給料	0																																																	
3	職員手当等	0																																																	
4	共済費	0																																																	
5	災害補償費	0																																																	
6	恩給及び退職年金	0																																																	
7	報償費	0																																																	
8	旅費	0																																																	
9	交際費	0																																																	
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																									
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・処分見込み量として、廃乾電池1,400kg、廃蛍光灯1,100kgと推計し、運搬は2回として処理費457千円を計上																																														
	(2) 燃料費	0																																																	
	(3) 食糧費	0																																																	
	(4) 印刷製本費	0																																																	
	(5) 光熱水費	0																																																	
	(6) 修繕料	0																																																	
	(7) 賄材料費	0																																																	
	(8) 飼料費	0																																																	
	(9) 医薬材料費	0																																																	
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) ・処理実績 廃乾電池 950kg 廃蛍光灯 560kg ・収集運搬回数 年1回(6月)																																														
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) ・排出量を注視し、保管場所の適正な管理に配慮が必要。 ・ニカド電池やLED管などの処理について周知が必要。																																														
	(3) 広告料	0																																																	
	(4) 手数料	0																																																	
	(6) 保険料	0																																																	
	その他	0																																																	
	委託料	457		457																																															
13	使用料及び賃借料	0			(事務・事業に係る時間外等について)																																														
14	工事請負費	0			(査定の経過・理由等)																																														
15	原材料費	0			<table border="1"> <tr> <th>財源</th> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>457</td> <td>251</td> <td></td> <td>課等係名 町民生活課生活環境係</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>457</td> <td>251</td> <td></td> <td>計画作成者 佐藤英征</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実績作成者 松澤一郎</td> </tr> </table>					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	内訳	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		道支出金					使用料					地方債			[地方債] 名称:		一般財源	457	251		課等係名 町民生活課生活環境係	合計(千円)	457	251		計画作成者 佐藤英征					実績作成者 松澤一郎
財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考																																									
内訳	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:																																															
	道支出金																																																		
	使用料																																																		
	地方債			[地方債] 名称:																																															
一般財源	457	251		課等係名 町民生活課生活環境係																																															
合計(千円)	457	251		計画作成者 佐藤英征																																															
				実績作成者 松澤一郎																																															
22	償還金利息及び割引料	0																																																	
23	投資及び出資金	0																																																	
24	積立金	0																																																	
25	寄附金	0																																																	
26	公課費	0																																																	
27	繰出金	0																																																	
28	予備費	0																																																	
合計(千円)		457	0	457																																															

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	資源物処理事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続																																										
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120700-01	細事業名	処理事業経費	02	目	塵芥処理費	継続																																										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																														
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の活用を推進するため、資源物の分別収集と再商品化及び生ごみの分別収集と堆肥化を促進し、焼却や埋立処理量を減少させ、環境負荷の少ない地域社会の実現と廃棄物の資源化を図る。																																														
2	給料	0																																																	
3	職員手当等	0																																																	
4	共済費	0																																																	
5	災害補償費	0																																																	
6	恩給及び退職年金	0																																																	
7	報償費	0																																																	
8	旅費	0																																																	
9	交際費	0																																																	
10	需用費	190	0	190						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																									
	(1) 消耗品費	190		190	(事業の概要・算出基礎等) ・生ごみ、下水道汚泥処分負担金について、昨年度、農政課とたい肥センター指定管理者であるJAようていが、処理単価の見直しを協議し内容が整ったことから見直した。 ・主な増減 資源ごみ分別保管業務委託料 1,881千円増 たい肥センター生ごみ 942千円増 下水道汚泥処理負担金																																														
	(2) 燃料費	0																																																	
	(3) 食糧費	0																																																	
	(4) 印刷製本費	0																																																	
	(5) 光熱水費	0																																																	
	(6) 修繕料	0																																																	
	(7) 賄材料費	0																																																	
	(8) 飼料費	0																																																	
	(9) 医薬材料費	0																																																	
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) ・資源ごみ全体では新型コロナウイルスの影響により前年度比4.3%減の398kgとなりました。 ・使用済み小型家電回収実績(7月、10月実施)4,190kg(前年比360kg増)																																														
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) ・分別方法の徹底を図る必要があることから一層の広報が必要である。 ・小型家電の回収について、継続した実施が必要である。なお、回収場所について今後検討が必要。																																														
	(3) 広告料	0																																																	
	(4) 手数料	0																																																	
	(6) 保険料	0																																																	
	その他	0																																																	
	委託料	21,652		21,652																																															
13	使用料及び賃借料	0			(事務・事業に係る時間外等について)																																														
14	工事請負費	0			(査定の経過・理由等)																																														
15	原材料費	0			<table border="1"> <tr> <th>財源</th> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑入</td> <td>2,383</td> <td>1,928</td> <td>下水道汚泥処理負担金 7,500円×1.1×206.94t=1,707,255円(予算比△240千円) 資源ごみ売払収入 221千円(予算比較△215千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>25,779</td> <td>24,177</td> <td></td> <td>課等係名 町民生活課生活環境係</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>28,162</td> <td>26,105</td> <td></td> <td>計画作成者 佐藤英征</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実績作成者 高田生二</td> </tr> </table>					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	内訳	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		道支出金					雑入	2,383	1,928	下水道汚泥処理負担金 7,500円×1.1×206.94t=1,707,255円(予算比△240千円) 資源ごみ売払収入 221千円(予算比較△215千円)		地方債			[地方債] 名称:		一般財源	25,779	24,177		課等係名 町民生活課生活環境係	合計(千円)	28,162	26,105		計画作成者 佐藤英征					実績作成者 高田生二
財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考																																									
内訳	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:																																															
	道支出金																																																		
	雑入	2,383	1,928	下水道汚泥処理負担金 7,500円×1.1×206.94t=1,707,255円(予算比△240千円) 資源ごみ売払収入 221千円(予算比較△215千円)																																															
	地方債			[地方債] 名称:																																															
一般財源	25,779	24,177		課等係名 町民生活課生活環境係																																															
合計(千円)	28,162	26,105		計画作成者 佐藤英征																																															
				実績作成者 高田生二																																															
22	償還金利息及び割引料	0																																																	
23	投資及び出資金	0																																																	
24	積立金	0																																																	
25	寄附金	0																																																	
26	公課費	0																																																	
27	繰出金	0																																																	
28	予備費	0																																																	
合計(千円)		28,162	0	28,162																																															



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	廃棄物広域処理事業経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122310-02	細事業名	処理事業経費	02	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	02	目	塵芥処理費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
3	職員手当等	0			・可燃ごみ処理量については、人口、転入転出及び観光客の増加に伴い増加し				
4	共済費	0			・燃やすごみの固形燃料化処理方式が平成27年3月より開始された。				
5	災害補償費	0			・令和2年度固形燃料化処理量：692,620kg				
6	恩給及び退職年金	0			※令和元年度比較では、新型コロナウイルスによる影響で△23.8%、216,770円の減				
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0			・広域で処理している可燃ごみについて、処理委託事業者が契約更新に伴い単価見				
	(2) 燃料費	0			直しを要求しているため当該単価を計上したが、今後協議会で減額も含めて内容等				
	(3) 食糧費	0			を検討する予定である。				
	(4) 印刷製本費	0			・蘭越町施設利用負担金について、構成町村すべてが次年度から利用しないことと				
	(5) 光熱水費	0			なったため削減した。				
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7) 賄材料費	0			・主な増減				
	(8) 飼料費	0			可燃ごみ処理業務委託料 6,749千円増				
	(9) 医薬材料費	0			蘭越町粗大ごみ処理施設維持管理業務 2,458千円減				
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	46,769		46,769					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	15		15	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		46,784	0	46,784					
				財源		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				道支出金					
				雑入		1		208	
								蘭越町粗大ごみ処理施設維持管理業務負担金清算金 208千円	
				地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源		46,783		33,493	
				合計(千円)		46,784		33,701	
								課等係名 町民生活課生活環境係	
								計画作成者 佐藤英征	
								実績作成者 高田生二	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	じん芥収集事業経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122600-00	細事業名	じん芥収集事業経費	02	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	02	目	塵芥処理費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
3	職員手当等	0			一般廃棄物処理に係る円滑な収集運搬業務及び収集拠点の計画的な設置と維持補				
4	共済費	0			修を進め、生活環境美化と公衆衛生の向上を図る。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	11,403	0	11,403	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	11,073		11,073	・指定ごみ袋作成について、人件費及び運搬経費の高騰により単価増となっている。				
	(2) 燃料費	0			・不燃粗大ごみ処理業務について、可燃ごみ処理単価の増額見直しに伴い同様の額				
	(3) 食糧費	0			となった。なお、可燃ごみ処理単価が減額となった場合も同様に減額となる。				
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	330		330	・主な増減				
	(7) 賄材料費	0			消耗品費(主に指定ごみ袋)				
	(8) 飼料費	0			251千円増				
	(9) 医薬材料費	0			収集運搬業務委託料				
					2,248千円増				
					不燃粗大ごみ処理業務委託料				
					156千円増				
11	役員費	245	0	245					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	245		245					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	80,192		80,192					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	550		550					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		92,390	0	92,390					
				財源		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				道支出金					
				手数料		24,870		20,123	
								一般廃棄物処理許可申請手数料25千円(5,000円×5件、1件増)	
								ごみ処理手数料20,098千円(△4,752千円)	
				地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源		67,520		69,026	
				合計(千円)		92,390		89,149	
								課等係名 町民生活課生活環境係	
								計画作成者 佐藤英征	
								実績作成者 高田生二	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	不法投棄廃棄物処理対策経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122610-00	細事業名		02	02	継続				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04	02	02	目			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 不法投棄については、放置すると便乗投棄する機会が多いため、定期的な巡回による現場確認と通報時の迅速な対応により確認・回収を実施し、生活環境保全と公衆衛生の向上を図る。	衛生費	清掃費	塵芥処理費	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・不法投棄廃棄物再商品化及び処理手数料について、前年度実績を基本に計上。			(事業実績・成果・評価) ・通報や巡回、各地域等の清掃活動の際に発見した廃棄物について、家電(テレビ等)については電気店へ引き取りを依頼し、それ以外の廃棄物については、粗大ごみや燃やせないごみとして排出した。併せて美化巡視などにより不法投棄ごみの監視を行った。				
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	54	0	54	(事務・事業に係る時間外等について)				(来年度への課題・改善点等) ・ごみの不法投棄防止のため、地域からの通報により従来から行っている不法投棄防止看板を適宜設置していく必要がある。			
	(1) 通信運搬費	0			(査定の経過・理由等)				財務算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
	(2) 広告料	0									備考	
	(3) 手数料	54		54								
	(4) 保険料	0										
	(5) その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		54	0	54								
					区	分	当初予算額	決算額				
					財	源			[補助金・交付金] 名称:			
					内	庫			[地方債] 名称:			
					地	支			課等係名 町民生活課生活環境係			
					方	出			計画作成者 佐藤英征			
					債	金			実績作成者 高田生二			
					一	源	54	54				
					般							
					財							
					源							
					合		54	54				
					計							

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	廃棄物最終処分場維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122900-00	細事業名		02	02	継続				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04	02	02	目			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 一般廃棄物最終処分場に係る埋立及び水処理について、適正に管理し、生活環境保全と公衆衛生の向上を図る。	衛生費	清掃費	塵芥処理費	(事業実施時の問題点・検討課題) 平成30年度から、一般廃棄物最終処分を民間施設に切り替えたが、羊蹄山麓広域での最終処分場整備の方向性の議論を加速化する必要がある。			
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	1,716	0	1,716		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・浸出水処理施設維持管理業務委託の点検回数について、現在月2回としていたが、埋立廃棄物及び処理水水質の適正管理のため、6月から8月を月3回に変更した。 ・最終処分場搬入管理理立作業委託業務に係る除雪経費について、土木積算単価に変更した。						
	(1) 消耗品費	600		600	(事業の概要・算出基礎等) ・浸出水処理業務については、維持管理計画に則った保守点検実施のための経費を計上。 ・地下水モニタリングPH計更新工事について、本機器は埋立処分場から出る汚水が漏水した場合、地下水汚染を把握するための重要な装置であり老朽化により故障が発生していることから、更新工事を実施する。 ・主な増減 浸出水管理委託 1,185千円減 搬入管理理立作業委託 351千円減 浸出水処理施設機械補修工事 2,035千円新規			(事業実績・成果・評価) ・受託事業者による場内管理及び進出水管理が適正に行われた。 ・一般廃棄物の最終処分について、民間委託したことにより不燃ごみ等の搬入がなくなったことから、令和元年度から施設維持管理及び浸出水処理経費を最小限とすることができている。				
	(2) 燃料費	157		157								
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	840		840								
	(6) 修繕料	119		119								
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	347	0	347	(事務・事業に係る時間外等について)				(来年度への課題・改善点等) ・水処理施設に係る計装や設備については、老朽化や故障の状況をみながら更新や修理等の検討をしていく。 ・一般廃棄物の最終処分方法については、広域処理の可能性について他町村と継続した協議が必要。			
	(1) 通信運搬費	32		32	(査定の経過・理由等)				財務算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
	(2) 広告料	0									備考	
	(3) 手数料	212		212								
	(4) 保険料	103		103								
	(5) その他	0										
12	委託料	3,592		3,592								
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	2,035		2,035								
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		7,690	0	7,690								
					区	分	当初予算額	決算額				
					財	源			[補助金・交付金] 名称:			
					内	庫			[地方債] 名称:			
					地	支			課等係名 町民生活課生活環境係			
					方	出			計画作成者 佐藤英征			
					債	金			実績作成者 高田生二			
					一	源	7,690	5,849				
					般							
					財							
					源							
					合		7,690	5,849				
					計							



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	123100-00	事業名	羊蹄山麓環境衛生組合補助金	経費区分	03	目	し尿処理費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	04	款	衛生費	02	項	清掃費	03	目	し尿処理費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0			適正な「し尿処理」による公衆衛生の向上に資するため、羊蹄山麓6町村による								
3	職員手当等	0			広域処理における「し尿処理」体制の充実により、確実な処理が行うことができ、								
4	共済費	0			住民生活の安定が図られる。								
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	0											
	(2) 燃料費	0											
	(3) 食糧費	0											
	(4) 印刷製本費	0											
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)								
	(6) 修繕料	0			羊蹄山麓環境衛生組合負担金について、構成町村の人口割と投入量(見込)割に								
	(7) 賄材料費	0			よる算定により39,964千円を計上。								
	(8) 飼料費	0											
	(9) 医薬材料費	0											
11	役務費	0	0	0									
	(1) 通信運搬費	0											
	(3) 広告料	0			(事務・事業に係る時間外等について)								
	(4) 手数料	0											
	(6) 保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	39,964		39,964	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		39,964	0	39,964									
						財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
						内	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
							道支出金						
							地方債			[地方債] 名称:			
							一般財源	39,964	39,964	課等係名 町民生活課生活環境係			
						合計(千円)	39,964	39,964	計画作成者 佐藤英征				
									実績作成者 高田生二				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	121300-00	事業名	飲料水施設整備事業補助金	経費区分	03	目	環境衛生費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0			ニセコレストアベニュー町内会所有の既存共用井戸が、老朽化により更新が必要となっ								
3	職員手当等	0			たため、飲料水供給施設整備事業補助に沿って補助をすることにより、地域住民の								
4	共済費	0			安全な飲用水の安定確保に寄与する。								
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	0											
	(2) 燃料費	0											
	(3) 食糧費	0											
	(4) 印刷製本費	0											
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)								
	(6) 修繕料	0			補助額：300千円/戸×7戸(住民登録済み戸数)＝2,100千円(補助金額)								
	(7) 賄材料費	0											
	(8) 飼料費	0											
	(9) 医薬材料費	0											
11	役務費	0	0	0									
	(1) 通信運搬費	0											
	(3) 広告料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
	(4) 手数料	0											
	(6) 保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	3,000		3,000	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		3,000	0	3,000									
						財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
						内	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
							道支出金						
							地方債			[地方債] 名称:			
							一般財源	0	2,100	課等係名 上下水道課維持係			
						合計(千円)	0	2,100	計画作成者 係長 重森省宏				
									実績作成者 係長 重森省宏				

令和 2 年度 事業実績書

会計 簡易水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務管理費	経費区分	経常的経費	評価				
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400100-00	細事業名			単独事業	継小 拡新				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	予算科目	01 款	01 項	総務管理費	01 目	一般管理費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 「安全・安心・おいしい水」の安定供給のため、簡易水道会計の収支均衡を図る。							
2	給料	6,212		6,212								
3	職員手当等	4,806		4,806								
4	共済費	1,628		1,628								
5	災害補償費	0		0								
6	恩給及び退職年金	0		0								
7	報償費	0		0								
8	旅費	0		0								
9	交際費	0		0								
10	需用費	0	0	0		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 委託事業者に的確な指示等ができるよう、今後も施設の管理方法等の知識・技術の習得に努める。						
	(1) 消耗品費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) H28年度より、経常経費平準化のため、人件費は水道担当職員1名分の人件費を計上。R2年度から会計年度任用職員給与・共済費・手当等も計上。 水道の維持管理業務は完全民間委託となっている。							
	(2) 燃料費	0		0								
	(3) 食糧費	0		0								
	(4) 印刷製本費	0		0								
	(5) 光熱水費	0		0								
	(6) 修繕料	0		0								
	(7) 賄材料費	0		0								
	(8) 飼料費	0		0								
	(9) 医薬材料費	0		0								
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外手当は前年度実績を踏まえて算定(単価および時間数) 本年度より会計年度任用職員給与・手当等を計上している							
	(1) 通信運搬費	0		0								
	(3) 広告料	0		0								
	(4) 手数料	0		0								
	(6) 保険料	0		0								
	その他	0		0								
12	委託料	0		0								
13	使用料及び賃借料	0		0								
14	工事請負費	0		0								
15	原材料費	0		0								
16	公有財産購入費	0		0								
17	備品購入費	0		0								
18	負担金補助及び交付金	4		4	(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0		0								
20	貸付金	0		0								
21	補償補填及び賠償金	0		0								
22	償還金利息及び割引料	0		0								
23	投資及び出資金	0		0								
24	積立金	0		0								
25	寄附金	0		0								
26	公課費	0		0								
27	繰出金	0		0								
28	予備費	0		0								
合計(千円)		12,650	0	12,650								
					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					内	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金						
					訳	地方債			[地方債] 名称:			
						一般財源	12,650	12,580	課等係名	上下水道課維持係		
					合計(千円)	12,650	12,580	計画作成者	係長 重森省宏			
								実績作成者	係長 重森省宏			

令和 2 年度 事業実績書

会計 簡易水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務一般事務経費	経費区分	経常的経費	評価				
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400200-00	細事業名			単独事業	継小 拡新				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	予算科目	01 款	01 項	総務管理費	01 目	一般管理費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 「安全・安心・おいしい水」の安定供給。							
2	給料	0		0								
3	職員手当等	0		0								
4	共済費	0		0								
5	災害補償費	0		0								
6	恩給及び退職年金	0		0								
7	報償費	0		0								
8	旅費	46		46								
9	交際費	0		0								
10	需用費	52	0	52		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 今後も担当職員の知識等の向上のため、同規模での事業実施を進めていく。 全国6ブロックで巡回開催している日本水道協会全国大会は、総会参加とあわせて、水道事業運営に関する知識習得・先進技術等の情報収集のため、R1年度まで積極的に参加してきたが、本年度は一旦見送る。						
	(1) 消耗品費	52		52	(事業の概要・算出基礎等) 担当職員の知識・技術・情報の向上のため、水道技術に関する研修等に積極的に参加し、適正な水道維持管理に務めるとともに、各協会会員との情報交換などを基に、将来のニセコ町水道の整備を進める上での参考とする。 札幌市水道局で開催予定の「水道事業体合同技術研修」について、札幌市水道局員が受けている技術講習を受ける絶好の機会であることから昨年度から計上している。 H30年度は消費税を納付する年度であったが、R2年度は消費税還付金が発生する予定。							
	(2) 燃料費	0		0								
	(3) 食糧費	0		0								
	(4) 印刷製本費	0		0								
	(5) 光熱水費	0		0								
	(6) 修繕料	0		0								
	(7) 賄材料費	0		0								
	(8) 飼料費	0		0								
	(9) 医薬材料費	0		0								
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
	(1) 通信運搬費	0		0								
	(3) 広告料	0		0								
	(4) 手数料	0		0								
	(6) 保険料	0		0								
	その他	0		0								
12	委託料	0		0								
13	使用料及び賃借料	10		10								
14	工事請負費	0		0								
15	原材料費	0		0								
16	公有財産購入費	0		0								
17	備品購入費	0		0								
18	負担金補助及び交付金	108		108	(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0		0								
20	貸付金	0		0								
21	補償補填及び賠償金	0		0								
22	償還金利息及び割引料	0		0								
23	投資及び出資金	0		0								
24	積立金	0		0								
25	寄附金	0		0								
26	公課費	0		0								
27	繰出金	0		0								
28	予備費	0		0								
合計(千円)		216	0	216								
					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					内	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金						
					訳	地方債			[地方債] 名称:			
						一般財源	216	143	課等係名	上下水道課維持係		
					合計(千円)	216	143	計画作成者	係長 重森省宏			
								実績作成者	係長 重森省宏			



令和 2 年度 事業実績書

会計 簡易水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード 400300-00	事業名 料金収納事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続		
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	01 款 総務費	01 項 総務管理費	01 目 一般管理費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			・検針業務について、これまでの委託先事業者においても検針員の高齢化や確保が困難といった課題も発生し始めている。				
3	職員手当等	0			・現在使用しているWEB-TAWNの水道料金システムでの運用は、価格面で安いというだけでシステムの操作性や帳票の信頼性においてリスクが高い。実際、きちんとした操作マニュアルはなく、前任者からの聞き取りや手打ちの操作メモ、その都度CCSに問い合わせるなどで対応しており、人為的ミスにより算定誤りの危険性は大きい。				
4	共済費	0			そのため、将来的には、違う水道専用の料金システムへの移行検討を含め、将来の水道事業体制の検討(料金関連事務や窓口業務)とあわせて進めていきたい。				
5	災害補償費	0			また、前任より提案されている下記の点について引続き要望する。				
6	恩給及び退職年金	0			・市内の債権管理部門の一元化、または部署間でリアルタイムに情報を共有できる仕組みの構築				
7	報償費	0			・債権管理条例の制定(債権管理台帳の整備、少額訴訟の専決規定、債権放棄の規定整備)				
8	旅費	12		12	(事業実績・成果・評価)				
9	交際費	0			・ほぼ予定通りの執行となった。				
10	需用費	471	0	471	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1)	消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(2)	燃料費	0			・検針委託業務は、毎年度検針員の労務単価が上昇している。R1年度からは、近隣町村の契約内容と比較し、適正な金額での積算をしている				
(3)	食糧費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
(4)	印刷製本費	471		471	滞納強化に伴う時間外については、総務管理経費(400100)にて一括計上				
(5)	光熱水費	0			(査定の経過・理由等)				
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役員費	971	0	971					
(1)	通信運搬費	483		483					
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	488		488					
(6)	保険料	0							
その他	0								
12	委託料	2,816		2,816					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	242		242					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		4,512	0	4,512					
				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財	源	国庫支出金		料金収納経費は3会計(簡水、下水、農集)一括で簡水会計にて計上するため、下水及び農集会計からは収納事務負担金として以下のとおり繰入を見込み、財源充当する。	
				道	支出金				
				内	地方債	1,661	1,661	下水会計より1,641千円、農集会計より20千円、計1,661千円	
				地	方債			[地方債]名称:	課等係名 上下水道課維持係
				一	般財源	2,851	2,688		計画作成者 係長 重森省宏
				計	合計(千円)	4,512	4,349		実績作成者 係長 重森省宏

令和 2 年度 事業計画書

会計 簡易水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード 400400-00	事業名 施設維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続		
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	02 款 管理費	01 項 維持管理費	01 目 維持管理費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			・新築物件用の水道メーターは、アパート建築などで一度に10個単位のメーターが必要となる事例もあり、予算不足が発生した場合、補正をしてからの対応となり、最悪設計計画に支障が出る場合もあることから、最低限の余裕を持った予算確保が必要となる。				
3	職員手当等	0			・29年度から毎年市街地区の配水流量が約5~10%増加しており、着水流量を超える日が出るなど、能力の限界を迎えつつある。現在は事業用水への水供給は抑える方針で対応しているが、さくら団地の拡張や新築住宅の建設などにより当面の間は水需要が増加すると予想されることから、新水源の確保などの対策が急務。				
4	共済費	0			・水道維持管理の完全委託により、以下の調達業務、労務は委託業務に包括して発注するため、27年度より計上していない。				
5	災害補償費	0			維持管理に必要な消耗品、医薬材料費(滅菌用次亜塩素酸、凝集材等)、除雪業務				
6	恩給及び退職年金	0			・小花井浄水場ろ過材入替工事:当該設備は建設後、一度もろ過材の砂を交換したことがなく、本年度夏の大雨時に、3日間に渡り濁りを除去できない事象が発生した。ろ過砂の汚れが限界に達し、ろ過能力が極端に低下しているため、2年に分けて交換する				
7	報償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
8	旅費	0			施設管理委託業務は、これまでは2年間の長期継続契約により契約しているが、R2年度から下水道事業と契約期間を合わせて3年間の長期継続契約とする。年々労務費が上昇しているほか、この2年間で新規建築物の審査・検査数の増加や複雑化、漏水事故対応などにより委託事業者の業務が増加している。そのため長時間勤務が常態化しており、その増加分に対して、他事業所からの多数の応援要請により対応している。今回の契約に合わせて、その応援人員分の人件費を実業務時間を基に算出し計上している。				
9	交際費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
10	需用費	8,827	0	8,827	・H29年度以降、アパート・戸建ともに申請が増加しており、住居以外の建築物も飲食施設や大きめの加工施設、店舗などの相談も増えてきている。年度途中の申請の動向により補正等が必要となる可能性がある。				
(1)	消耗品費	53		53	近年漏水事故が増加しており、H30年度は500万円以上の修繕を行い、R1年度12月現在ですべて500万円近くの修繕料を要している。これまでの実態と勘案し、かつ漏水発生時には迅速な修繕が必要であることから前年度予算額よりも増額計上を要望したい。				
(2)	燃料費	96		96	《継続要望》				
(3)	食糧費	50		50	・市街地区減圧弁設置工事 4,191千円				
(4)	印刷製本費	0			《新規委託業務》				
(5)	光熱水費	3,760		3,760	・水道施設ロボット清掃委託業務 1,155千円				
(6)	修繕料	4,868		4,868	《新規工事》				
(7)	賄材料費	0			・市街地区配水管仕切弁設置工事(中央地区) 1,925千円				
(8)	飼料費	0			・小花井浄水場ろ過材入替工事 6,682千円				
(9)	医薬材料費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
11	役員費	1,323	0	1,323	(査定の経過・理由等)				
(1)	通信運搬費	902		902					
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	44		44					
(6)	保険料	377		377					
その他	0								
12	委託料	33,241		33,241					
13	使用料及び賃借料	62		62					
14	工事請負費	15,798		15,798					
15	原材料費	1,845		1,845					
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	12		12					
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		61,108	0	61,108					
				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
				財	源	国庫支出金		手数料:各種審査、検査手数料及び水道管路図等交付手数料	
				道	支出金				
				内	地方債	220	295		
				地	方債	11	0	[地方債]名称: 簡易水道事業債、辺地債	課等係名 上下水道課維持係
				一	般財源	60,877	55,264		計画作成者 係長 重森省宏
				計	合計(千円)	61,108	63,159		実績作成者 係長 重森省宏



令和 2 年度 事業実績書

会計 簡易水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	量水器取替事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400500-00	細事業名	量水器取替事業	01	01	継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01	目	維持管理費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			計量法に基づき、正確な有収水量の計測。					
3	職員手当等	0			法律に基づき、生産後8年を経過した水道メーターを交換する(平成24年度生産のメーターが対象)。					
4	共済費	0			なお、水道メーターは町所有物として、給水対象者に対し無償で貸与しているものであり、その交換費用(物品代、交換工賃)については全額町負担。					
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	0			R2年度の対象メーターについても、これまでと同様に2年間水道利用実績のないものについては交換を先送りするなど、経費削減に取り組みながら進めていく。					
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(6)修繕料	0			H27年度より水道メーターの調達に、市場価格を調査のうえ、1社随意契約にすることで、調達コストを限界まで下げている。					
	(7)賄材料費	0			R2年度は対象メーター数の増に伴い、本事業経費が増額となっている(R3年度4月検満分もR2年度中に先行発注する)					
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	※現在契約している事業者は地元工事事業者とサービス拠点の提携を結び、水道メーターの補修用資材及び人材を町内で確保したため、迅速な修理対応が可能となるなど、金額以外でも随意契約の効果は大きい。					
	(1)通信運搬費	0			※メーターの調達先を統一することで、設備的要因による端末導入等について複数社分の機器を揃える必要性がなく、ロードサーベイ(メーター保存記録の読み取り)など今後に向けて改善しやすい土台が形成されつつある。					
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	6,446		6,446	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	6,821		6,821						
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		13,267	0	13,267						
					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財源	国庫支出金			[補助金・交付金]名称:	
					財源	道支出金				
					財源	地方債			[地方債]名称:	
					財源	一般財源	13,267	12,760	課等係名	上下水道課維持係
					財源	合計(千円)	13,267	12,760	計画作成者	係長 重森省宏
					財源				実績作成者	係長 重森省宏

令和 2 年度 事業実績書

会計 簡易水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	施設更新事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	拡充	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400750-01	細事業名	施設更新事業	03	01	拡充		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01	目	建設改良費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			「安全・安心・おいしい水」の安定供給に資するため、水道施設の効果的かつ計画的な維持補修に努める。					
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(6)修繕料	0			H29年度の水道審議会にて策定した今後10年間の水道管更新計画に基づき整備を進める(優先計画は別紙のとおり)。本事業は管路の更新事業であり、配水池や取水施設の更新は含まれていない。					
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	《事業内容》					
	(1)通信運搬費	0			・曾我第2地区配水管等更新工事 108,310千円					
	(3)広告料	0			(うち補助対象事業費56,914千円)					
	(4)手数料	0			・曾我第1地区配水管等測量設計委託業務 19,201千円					
	(6)保険料	0			(うち補助対象事業費8,878千円)					
	その他	0								
12	委託料	19,201	2,441	16,760						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	124,491	14,007	110,484	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		143,692	16,448	127,244						
					財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財源	国庫支出金	16,448	15,229	[補助金・交付金]名称:	
					財源	道支出金			簡易水道施設等整備補助金	
					財源	移設保証金(道)	0	14,317	総事業費 117,499千円	
					財源	地方債	50,500	153,600	うち対象事業費 65,792千円/4=(補助金予定額)16,448千円	
					財源	一般財源	76,744	1,637	[地方債]名称: 簡易水道事業債、辺地債、過疎債	
					財源	合計(千円)	143,692	184,783	課等係名	上下水道課維持係
					財源				計画作成者	係長 重森省宏
					財源				実績作成者	係長 重森省宏



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	公共下水道事業特別会計繰出金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	134700-00	細事業名		08 款	土木費	05 項	下水道費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0			下水道は私達の日常生活に不可欠な施設で、汚水の排除、トイレの水洗化といった生活環境の改善のみならず河川等の公共用水域の水質を保全するためにも重要な施設であります。本事業の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いとやすらぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。						
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1)消耗品費	0									
	(2)燃料費	0									
	(3)食糧費	0									
	(4)印刷製本費	0									
	(5)光熱水費	0									
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(7)賄材料費	0			公共下水道事業特別会計の健全で安定した経営基盤を確立するため、土木費より繰出金として計上し、収支の均衡を図ります。						
	(8)飼料費	0									
	(9)医薬材料費	0			対前年度比 2,628千円の減。				(事業実績・成果・評価)		
11	役員費	0	0	0					当初予算額134,113千円に対して実績額129,500千円となり、4,613千円の減額となった。繰出金が大幅な減額となった理由は、公共下水道会計歳入での分担金収入及び下水道使用料収入の増、歳出での減等による一般会計の繰出金が減額となった。		
	(1)通信運搬費	0									
	(3)広告料	0									
	(4)手数料	0									
	(6)保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)		
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	0			財	国	庫	支出金		[補助金・交付金]名称:	
25	寄附金	0			道	道	支出金				
26	公課費	0			内	地	方	債		[地方債]名称:	
27	繰出金	134,113		134,113	一	般	財	源	134,113	129,500	課等係名 上下水道課管理係
28	予備費	0		0	一	般	財	源	134,113	129,500	計画作成者 甲谷亮輔
合計(千円)		134,113	0	134,113	一	般	財	源	134,113	129,500	実績作成者 甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計	公共下水道事業特別会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500100-00	細事業名		01 款	総務費	01 項	総務管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	7,767		7,767	下水道は私達の生活に不可欠な施設で、汚水の排除、トイレの水洗化といった生活環境の改善のみならず河川等の公共用水域の水質を保全するためにも重要な施設であります。本事業の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いとやすらぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。				特別会計の管理については、適正な経費の算出と適正な料金を設定し使用者等に負担いただき、長期的視点での計画的な運営を行わなければならない。中でも経費については、人件費の含める割合が高く、人事異動により人件費が極端に変動し長期計画が見通せない状況にある。		
3	職員手当等	6,814		6,814							
4	共済費	2,720		2,720							
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1)消耗品費	0									
	(2)燃料費	0									
	(3)食糧費	0									
	(4)印刷製本費	0									
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(6)修繕料	0			予算計上分:						
	(7)賄材料費	0			月額給料・管理職手当・寒冷地手当・期末勤労手当・退職手当組合負担金・月額給料共済費・期末勤労手当共済費						
	(8)飼料費	0									
	(9)医薬材料費	0							(事業実績・成果・評価)		
11	役員費	0	0	0	その他の手当等については全額総務係で予算計上				職員の手当については人事院勧告による支給額の利率変更の影響で期末手当と退職手当組合負担金が減少したため減額。共済組合納付金において、共済掛金率の確定により減額。		
	(1)通信運搬費	0			算出については職員2名分を計上しております。						
	(3)広告料	0									
	(4)手数料	0									
	(6)保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)		
15	原材料費	0			時間外については前年度実績を考慮して計上						
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	6		6	(査定の経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	0			財	国	庫	支出金		[補助金・交付金]名称:	
25	寄附金	0			道	道	支出金				
26	公課費	0			内	地	方	債		[地方債]名称:	
27	繰出金	17,307		17,307	一	般	財	源	17,307	17,113	課等係名 上下水道課管理係
28	予備費	0		0	一	般	財	源	17,307	17,113	計画作成者 甲谷亮輔
合計(千円)		17,307	0	17,307	一	般	財	源	17,307	17,113	実績作成者 甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費	評価
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500200-00	総務一般事務経費	01	単独事業	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 旅費や消耗品等については必要最小限で執行する。		
2	給料	0					
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	38		38			
9	交際費	0					
10	需用費	175	0	175			
	(1)消耗品費	175		175	(事業の概要・算出基礎等) 下水道事業の管理運営上必要な経費(旅費・需用費・負担金・公課費)を計上しております。	(事業実績・成果・評価) 公課費について、消費税納付額が当初予定より低かったことによる減。旅費については、新型コロナウイルスの影響により、R2年度旅費の執行が無かった。	
	(2)燃料費	0		0			
	(3)食糧費	0		0			
	(4)印刷製本費	0		0			
	(5)光熱水費	0		0			
	(6)修繕料	0		0			
	(7)賄材料費	0		0			
	(8)飼料費	0		0			
	(9)医薬材料費	0		0			
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
	(1)通信運搬費	0		0			
	(3)広告料	0		0			
	(4)手数料	0		0			
	(6)保険料	0		0			
	その他	0		0			
12	委託料	0		0	(査定の経過・理由等)		
13	使用料及び賃借料	10		10			
14	工事請負費	0		0			
15	原材料費	0		0			
16	公有財産購入費	0		0			
17	備品購入費	0		0			
18	負担金補助及び交付金	1,752		1,752			
19	扶助費	0		0			
20	貸付金	0		0			
21	補償補填及び賠償金	0		0			
22	償還金利子及び割引料	0		0	財源 国庫支出金 道支出金 諸手数料 地方債 一般財源 合計(千円)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称: [地方債] 名称: 課等係名 上下水道課管理係 計画作成者 甲谷亮輔 実績作成者 甲谷亮輔	
23	投資及び出資金	0		0			
24	積立金	0		0			
25	寄附金	0		0			
26	公課費	1,234		1,234			
27	繰出金	0		0			
28	予備費	0		0			
合計(千円)		3,209	0	3,209			合計(千円)

令和 2 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費	評価
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500500-00	施設維持管理費	01	単独事業	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 委託業務職員による適正な管理体制、迅速なトラブル処理により処理施設も全施設稼働し安定した水処理運転形態を保っております。平成31年度末での水洗化率は96.7%となっておりますが、今後も急速な水洗化の伸びは見込まれない。平成21年度より常駐方式から巡回方式への管理体制で行っており、令和2年度から新たに3年間の長期継続契約の維持管理を予定している。下水道管渠及び処理場の維持管理においては、常にコストに対する意識を持ち、経費削減に努める。		
2	給料	0					
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	4		4			
9	交際費	0		0			
10	需用費	9,491	0	9,491			
	(1)消耗品費	2,589		2,589	(事業の概要・算出基礎等) 下水道管理センター及び管路施設維持のため、最低限必要な経費を計上しております。需用費については、実績及び在庫確認を徹底して実施し、予算作成時において見直しを行っております。下水道管理センターの維持管理委託料に係る経費については供用開始から20年を経過することから、機械類の点検・整備がピークの時期となってきていますが、機械整備の対象機種を先送りできるものについては、後年に伸ばしております。	(事業実績・成果・評価) 需用費の電気料は毎月の燃料調整費減額が多かったことによる残。負担金補助及び交付金については下水道汚泥発生量が当初予定より少なかったことによる下水道汚泥処理負担金の残。	
	(2)燃料費	410		410			
	(3)食糧費	0		0			
	(4)印刷製本費	0		0			
	(5)光熱水費	5,903		5,903			
	(6)修繕料	589		589			
	(7)賄材料費	0		0			
	(8)飼料費	0		0			
	(9)医薬材料費	0		0			
11	役員費	663	0	663	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
	(1)通信運搬費	206		206			
	(3)広告料	0		0			
	(4)手数料	29		29			
	(6)保険料	428		428			
	その他	0		0			
12	委託料	32,292		32,292	(査定の経過・理由等)		
13	使用料及び賃借料	162		162			
14	工事請負費	0		0			
15	原材料費	0		0			
16	公有財産購入費	0		0			
17	備品購入費	80		80			
18	負担金補助及び交付金	1,947		1,947			
19	扶助費	0		0			
20	貸付金	0		0			
21	補償補填及び賠償金	0		0			
22	償還金利子及び割引料	0		0	財源 国庫支出金 道支出金 地方債 一般財源 合計(千円)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称: [地方債] 名称: 課等係名 上下水道課管理係 計画作成者 甲谷亮輔 実績作成者 甲谷亮輔	
23	投資及び出資金	0		0			
24	積立金	0		0			
25	寄附金	0		0			
26	公課費	20		20			
27	繰出金	0		0			
28	予備費	0		0			
合計(千円)		44,659	0	44,659			合計(千円)



令和 2 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 平成 30 年度～令和 5 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコ自然环境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	公共下水道整備事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続											
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500700-01	細事業名	公共下水道整備事業	03 款	建設改良費	01 項	建設改良費											
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )														
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いと安らぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。	(事業実施時の問題点・検討課題)														
2	給料	0																		
3	職員手当等	0																		
4	共済費	0																		
5	災害補償費	0																		
6	恩給及び退職年金	0																		
7	報償費	0																		
8	旅費	24		24																
9	交際費	0																		
10	需用費	28	0	28																
	(1)消耗品費	28		28	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ															
	(2)燃料費	0																		
	(3)食糧費	0																		
	(4)印刷製本費	0																		
	(5)光熱水費	0																		
	(6)修繕料	0																		
	(7)賄材料費	0																		
	(8)飼料費	0																		
	(9)医薬材料費	0																		
11	役員費	0	0	0																
	(1)通信運搬費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 下水道施設の改築更新事業は長寿命化計画を策定しなければ今までは交付金対象事業とはならなかったが、平成29年度より長寿命化計画からストックマネジメント計画へ変更となり、今後の改築事業はストックマネジメント計画を策定しなければならないこととなった。平成31年度はストックマネジメント計画策定の調査を行っており、令和2年度に計画の策定を予定している。 下水道ストックマネジメント計画策定事業(社会資本整備交付金) 委託料 C=10,890千円(交付金額 C=5,000千円)	(事業実績・成果・評価) 下水道ストックマネジメント計画策定の入札執行残及び公共下水道汚水樹設置工事の入札残。発注に関しては適切な時期に業務及び工事の発注を行った。														
	(3)広告料	0																		
	(4)手数料	0																		
	(6)保険料	0																		
	その他	0																		
12	委託料	10,890	5,000	5,890																
13	使用料及び賃借料	261		261	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 令和3年度は令和2年度までに策定したストックマネジメント計画に沿って下水道施設の改築更新実施設計を行う予定。しかし、近年国からの交付額が要望に対して満額配当にならない。次年度以降も交付金の要望額に対して満額配当にならない可能性がある。														
14	工事請負費	1,200		1,200																
15	原材料費	0																		
16	公有財産購入費	0																		
17	備品購入費	0																		
18	負担金補助及び交付金	0																		
19	扶助費	0																		
20	貸付金	0																		
21	補償補填及び賠償金	0																		
22	償還金利子及び割引料	0																		
23	投資及び出資金	0		0	(査定の経過・理由等)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考														
24	積立金	0		0						[補助金・交付金]名称: 社会資本整備総合交付金 (10,890千円×1/2)-345千円 =5,100千円(ストックマネジメント計画策定)										
25	寄附金	0																		
26	公課費	0																		
27	繰出金	0																		
28	予備費	0																		
合計(千円)	12,403	5,000	7,403												区 分 当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
															国庫支出金	5,000	5,100	[補助金・交付金]名称: 社会資本整備総合交付金		
															道支出金			(10,890千円×1/2)-345千円 =5,100千円(ストックマネジメント計画策定)		
															地方債			[地方債]名称:		
					一般財源	7,403	6,164	課等係名	上下水道課管理係											
					合計(千円)	12,403	11,264	計画作成者	甲谷亮輔											
								実績作成者	甲谷亮輔											

令和 2 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコ自然环境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続											
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500800-00	細事業名	町債償還元金費	04 款	公債費	01 項	公債費											
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )														
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道事業の経営安定化のため。下水道事業の建設に係る借金の元金支払。	(事業実施時の問題点・検討課題) 財政係と連絡調整を行い、支出が急らないよう注意する。														
2	給料	0																		
3	職員手当等	0																		
4	共済費	0																		
5	災害補償費	0																		
6	恩給及び退職年金	0																		
7	報償費	0																		
8	旅費	0																		
9	交際費	0																		
10	需用費	0	0	0																
	(1)消耗品費	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ															
	(2)燃料費	0																		
	(3)食糧費	0																		
	(4)印刷製本費	0																		
	(5)光熱水費	0																		
	(6)修繕料	0																		
	(7)賄材料費	0																		
	(8)飼料費	0																		
	(9)医薬材料費	0																		
11	役員費	0	0	0																
	(1)通信運搬費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 財政融資資金償還元金 公庫資金償還元金 備荒資金組合資金償還元金	(事業実績・成果・評価) ・当初予定通り執行。														
	(3)広告料	0																		
	(4)手数料	0																		
	(6)保険料	0																		
	その他	0																		
12	委託料	0																		
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)														
14	工事請負費	0																		
15	原材料費	0																		
16	公有財産購入費	0																		
17	備品購入費	0																		
18	負担金補助及び交付金	0																		
19	扶助費	0																		
20	貸付金	0																		
21	補償補填及び賠償金	0																		
22	償還金利子及び割引料	96,393		96,393																
23	投資及び出資金	0		0	(査定の経過・理由等)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考														
24	積立金	0		0						[補助金・交付金]名称: [地方債]名称:										
25	寄附金	0																		
26	公課費	0																		
27	繰出金	0																		
28	予備費	0																		
合計(千円)	96,393	0	96,393												区 分 当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
															国庫支出金			[補助金・交付金]名称:		
															道支出金					
															分担金	201	300	[地方債]名称:		
					地方債			課等係名	上下水道課管理係											
					一般財源	96,192	96,037	計画作成者	甲谷亮輔											
					合計(千円)	96,393	96,337	実績作成者	甲谷亮輔											

令和 2 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500900-00	細事業名			単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道事業の経営安定化のため。下水道事業の建設に係る借金の利子支払。	(事業実施時の問題点・検討課題) 財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0			(事業の概要・算出基礎等) 財政融資資金償還利子 公庫資金償還利子 備荒資金組合金償還利子 北海信用金庫資金償還利子 北洋銀行資金償還利子	(事業実績・成果・評価) ・当初予定通り執行。			
	(2)広告料	0							
	(3)手数料	0							
	(4)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	10,529		10,529					
23	投資及び出資金	0			財源 内 訳	区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		10,529	0	10,529					
合計(千円)		10,529		10,621					
					国庫支出金		[補助金・交付金]名称:		
					道支出金				
					地方債		[地方債]名称:		
					一般財源	10,529		課等係名	上下水道課管理係
					合計(千円)	10,529	10,621	計画作成者	甲谷亮輔
								実績作成者	甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	予備費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	501100-00	細事業名			単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 会計年度の途中において軽微な予定外の支出や予算額を超過した支出が必要となったときに執行するため。	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0			(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価) 予備費による執行がなかった。			
	(2)広告料	0							
	(3)手数料	0							
	(4)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源 内 訳	区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	500							
合計(千円)		500	0	500					
合計(千円)		500		500					
					国庫支出金		[補助金・交付金]名称:		
					道支出金				
					地方債		[地方債]名称:		
					一般財源	500		課等係名	上下水道課管理係
					合計(千円)	500	0	計画作成者	甲谷亮輔
								実績作成者	甲谷亮輔



令和 2 年度 事業実績書

会計 農業集落排水事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務一般管理事務経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900100-00	細事業名			単独事業	継小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項	総務管理費	03 目	一般管理費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 本事業は、農業用用水の水質保全、農業用排水路施設の機能維持又は農村の生活環境の改善を図り、併せて、公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理する施設の整備を行い、もって、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資することを目的としています。本事業実施により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、町民生活に潤いと安らぎを与え、衛生環境整備に寄与するものであります。	(事業実施時の問題点・検討課題) 本事業主体の蘭越町と連携を図りながら、円滑な事業運営を目指す。				
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	2								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 旅費： 2千円(普通旅費) 負担金： 20千円(料金収納事務負担金)					
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外については前年度実績を考慮して計上	(来年度への課題・改善点等)				
	(1)通信運搬費	0			(査定の経過・理由等)					
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
	委託料	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	20		20						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		22	0	22	財源内訳	区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					国庫支出金				[補助金・交付金]名称:	
					道支出金					
					諸手数料	2	0			
					地方債				[地方債]名称:	
					一般財源	20	20		課等係名	上下水道課管理係
					合計(千円)	22	20		計画作成者	甲谷亮輔
									実績作成者	甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計 農業集落排水事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	施設維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900210-00	細事業名			単独事業	継小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項	維持管理費	01 目	維持管理費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 本事業は、農業用用水の水質保全、農業用排水路施設の機能維持又は農村の生活環境の改善を図り、併せて、公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理する施設の整備を行い、もって、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資することを目的としています。また、施設の延命と適正な運営管理を行うことにより、事故・トラブル防止とニセコの自然環境を守ります。	(事業実施時の問題点・検討課題) 蘭越町への事業負担金については、管渠清掃、マンホールポンプ所清掃費、修繕費が減となり、施設更新のための機能診断負担金が大幅増額となっており、負担増となっている。				
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	146	0	146			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	30		30	(事業の概要・算出基礎等) ニセコ町が管理する下水道施設及び蘭越町と共有する施設の適正な管理の為、最低限必要な経費を計上しております。 両町で共有する施設と汚水処理施設の経費(負担金)については、人口及び汚水流量にて事業費を按分して計上しております。 (需用費：消耗品費) (光熱水費：電気料) (役員費：電話料・警報利用料) (保険料：火災保険料) (負担金：事業負担金)					
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	116		116						
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	83	0	83	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)				
	(1)通信運搬費	68		68	(査定の経過・理由等)					
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	15		15						
	その他	0								
	委託料	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	1,807		1,807						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		2,036	0	2,036	財源内訳	区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					国庫支出金				[補助金・交付金]名称:	
					道支出金					
					地方債				[地方債]名称:	
					一般財源	2,036	1,431		課等係名	上下水道課管理係
					合計(千円)	2,036	1,431		計画作成者	甲谷亮輔
									実績作成者	甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計 農業集落排水事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900300-00	細事業名			単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	03 款 公債費	01 項 公債費	01 目 元金
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農業集落排水事業の経営安定化のため。農業集落排水事業の建設に係る借金の元金支払。	(事業実施時の問題点・検討課題) 財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 財政融資資金償還元金 公庫資金償還元金	(事業実績・成果・評価) 償還について計画どおり実施。			
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0			(査定の経過・理由等)				
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0			財 源 内 訳	区 分 当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	2,934		2,934					
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		2,934	0	2,934	国庫支出金			[補助金・交付金]名称:	
					道支出金				
					分担金	1	0		
					地方債			[地方債]名称:	
					一般財源	2,933	2,933	課等係名	上下水道課管理係
					合計(千円)	2,934	2,933	計画作成者	甲谷亮輔
								実績作成者	甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計 農業集落排水事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還利息費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900400-00	細事業名			単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	03 款 公債費	01 項 公債費	02 目 利息
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農業集落排水事業の経営安定化のため。農業集落排水事業の建設に係る借金の利息支払。	(事業実施時の問題点・検討課題) 財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 財政融資資金償還利息 公庫資金償還利息	(事業実績・成果・評価) 町債償還利息について計画どおり実施。			
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0			(査定の経過・理由等)				
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0			財 源 内 訳	区 分 当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	558		558					
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		558	0	558	国庫支出金			[補助金・交付金]名称:	
					道支出金				
					地方債			[地方債]名称:	
					一般財源	558	533	課等係名	上下水道課管理係
					合計(千円)	558	533	計画作成者	甲谷亮輔
								実績作成者	甲谷亮輔



令和 2 年度 事業実績書

会計 農業集落排水事業特別会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	予備費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900600-00	細事業名						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項 予備費	01 目 予備費		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 会計年度の途中において軽微な予定外の支出や予算額を超過した支出が必要となったときに執行するため。	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価) 予備費による執行がなかった。				
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)				
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0			(査定の経過・理由等)					
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財源	国庫支出金	[補助金・交付金]名称:		備考	
24	積立金	0				道支出金				
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0				地方債	[地方債]名称:	課等係名	上下水道課管理係	
28	予備費	50		50		一般財源	50	0	計画作成者	甲谷亮輔
合計(千円)		50	0	50		合計(千円)	50	0	実績作成者	甲谷亮輔

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	予備費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	128800-00	細事業名						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	06 款 農林水産費	01 項 農業費	01 目 農地費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 本事業は農業用水の水質保全、農業用排水路施設の機能維持又は農村の生活環境の改善を図り、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理する施設の整備を行い、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資することを目的としています。	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 農業集落排水事業特別会計の健全で安定した経営基盤を確立するため、農地費より繰出金として計上し、収支の均衡を図ります。 対前年度比 1,435千円の減。	(事業実績・成果・評価) 当初予算額5,181千円に対して実績額4,500千円となり、昆布地区農業集落排水事業負担金が減となったことによる一般財源の繰出金が減額となった。				
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)				
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0			(査定の経過・理由等)					
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財源	国庫支出金	[補助金・交付金]名称:		備考	
24	積立金	0				道支出金				
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	5,181		5,181		地方債	[地方債]名称:	課等係名	上下水道課管理係	
28	予備費	0		0		一般財源	5,181	4,500	計画作成者	甲谷亮輔
合計(千円)		5,181	0	5,181		合計(千円)	5,181	4,500	実績作成者	甲谷亮輔

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	土木道路改良事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	132910-00	細事業名		経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	予算科目	08 款 土木費	02 項 道路橋梁費	01 目 道路橋梁総務費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町道を整備し住民の生活環境向上に繋がる事務経費を計上執行し、旅費や工事積算システムの使用料などを計上しております。				(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	80		80					
9	交際費	0							
10	需用費	10	0	10		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 事業コード134010-06歩道整備事業町道羊蹄近藤連絡線歩道整備事業と134200橋梁改修事業の、旅費を土木道路改良事務経費に集約した。			
(1)	消耗品費	10		10	(事業の概要・算出基礎等) ・土木積算システム使用料 261千円 ・土木積算単価使用料 201千円 ・CAD更新料 565千円			(事業実績・成果・評価)	
(2)	燃料費	0		0					
(3)	食糧費	0		0					
(4)	印刷製本費	0		0					
(5)	光熱水費	0		0					
(6)	修繕料	0		0					
(7)	賄材料費	0		0					
(8)	飼料費	0		0					
(9)	医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)	
(1)	通信運搬費	0		0					
(3)	広告料	0		0					
(4)	手数料	0		0					
(6)	保険料	0		0					
その他	0		0	0					
12	委託料	0		0	(査定の経過・理由等)				
13	使用料及び賃借料	1,027		1,027					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0	財源	国庫支出金			備考
24	積立金	0		0		道支出金			
25	寄附金	0		0		地方債			
26	公課費	0		0		一般財源	1,117	746	
27	繰出金	0		0		合計(千円)	1,117	746	
28	予備費	0		0					
合計(千円)		1,117	0	1,117					

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 1 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	森林環境譲与税基金積立金	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価	新規
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	104640-00	細事業名		経費区分	臨時的経費 単独事業	評価	新規
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町における森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用促進その他の森林整備の促進に関する施策に要する経費に充てるため、ニセコ町森林環境譲与税基金を設置する。				(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
(1)	消耗品費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利息)の積立金を計上。			(事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利息分1千円の積立を行った。 なお、本基金については今年度5,274千円を積み立てている。	
(2)	燃料費	0		0					
(3)	食糧費	0		0					
(4)	印刷製本費	0		0					
(5)	光熱水費	0		0					
(6)	修繕料	0		0					
(7)	賄材料費	0		0					
(8)	飼料費	0		0					
(9)	医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等) 定期預金の本数、預入日、満期日の整理を継続して行っているが、今後も引き続き整理を進めていく。	
(1)	通信運搬費	0		0					
(3)	広告料	0		0					
(4)	手数料	0		0					
(6)	保険料	0		0					
その他	0		0	0					
12	委託料	0		0	(査定の経過・理由等)				
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0	財源	国庫支出金			備考
24	積立金	5,401		5,401		道支出金			
25	寄附金	0		0		預金利息収入	1	1	
26	公課費	0		0		森林環境譲与税	5,400	5,274	
27	繰出金	0		0		地方債			
28	予備費	0		0		一般財源	0		
合計(千円)		5,401	0	5,401		合計(千円)	5,401	5,274	



令和2年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和2年度～令和2年度 予算区分 現年予算

事業期間 令和2年度～令和2年度

原課方針 計画 B 実績 B A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

Main table for the first report containing budget details, expenses, and financial statements for '15. 陸の豊かさを守ろう'.

令和2年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和2年度～令和2年度 予算区分 現年予算

事業期間 令和2年度～令和2年度

原課方針 計画 A 実績 A A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

Main table for the second report containing budget details, expenses, and financial statements for '15. 陸の豊かさを守ろう'.



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	地産地消・販売促進事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	継続 刷新
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	124400-01	細事業名		03	目	農業振興費	
予算科目	06	款	農林水産業費	01	項	農業費			
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	255		255						
8 旅費	183		183						
9 交際費	0								
10 需用費	283	0	283	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
(1) 消耗品費	283		283						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役員費	27	0	27						
(1) 通信運搬費	10		10						
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	17		17						
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	200		200						
13 使用料及び賃借料	53		53						
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	237		237	(査定の経過・理由等)					
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利息及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	1,238	0	1,238						
区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考			
財	源			[補助金・交付金] 名称:					
内	地			[地方債] 名称:					
一	般	1,238	862	課等係名	農政課農政係				
計	算	1,238	862	計画作成者	主事 吉田智也				
				実績作成者	係長 境 真二				

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	畜産振興事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続 刷新
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	125800-00	細事業名		04	目	畜産業費	
予算科目	06	款	農林水産業費	01	項	農業費			
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	158		158						
8 旅費	22		22						
9 交際費	0								
10 需用費	109	0	109	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
(1) 消耗品費	22		22						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	87		87						
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役員費	6	0	6						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	1		1						
(6) 保険料	5		5						
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	299		299						
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	665		665	(査定の経過・理由等)					
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利息及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	1,259	0	1,259						
区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考			
財	源			[地方債] 名称:					
内	地			[地方債] 名称:					
一	般	1,259	668	課等係名	農政課畜産林務係				
計	算	1,259	668	計画作成者	係長 小貫直人				
				実績作成者	係長 小貫直人				



令和2年度事業計画書

会計 一般会計 事業期間 令和2年度～令和2年度 予算区分 現年予算

事業期間 令和2年度～令和2年度

原課方針 計画 B 実績 B A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 1. ニセコ自然环境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業) 事業コード 126800-00 事業名 草地維持管理経費 経費区分 経常的経費 単独事業 評価 継小 拡新 継続

令和2年度事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和2年度～令和2年度 予算区分 現年予算

事業期間 令和2年度～令和2年度

原課方針 計画 A 実績 A A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 1. ニセコ自然环境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業) 事業コード 129800-01 事業名 土づくり対策費 経費区分 経常的経費 単独事業 評価 継小 拡新 拡充



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	土づくり事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	129800-02	細事業名				継小 拡新	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	12	目	土づくり対策費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 堆肥センターを中心とする資源循環型クリーン農業推進に寄与するため、指定管理者とともに施設の維持管理に努める。また、設備の老朽化に伴う著しい損耗から更新が必要な混合攪拌機の製造予算を計上した。 有畜農家へ対し、堆肥原料となる畜糞搬出を促進するため補助を行う。	(事業実施時の問題点・検討課題) 有畜農家の余剰堆肥を主とする原料によって運営する計画により進めてきたニセコ町堆肥センターではあったが、近年有畜農家の減少と有畜農家自身の堆肥の使用のため原料確保が難しくなっているばかりではなく、収支の採算割れを招く事態へと陥っている現状にある。更に、通常使用においても施設の環境は水蒸気が多くまた水蒸気に混じる様々な成分が金属をはじめとする施設の躯体や設備の様々な部分で腐食を引き起こし、修繕を必要とする事態が日常的に生じ、その対処のため高額な修繕料の支出に繋がっている。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 【有機質資源確保事業補助】 870千円 補助金 870千円 200円/ト×4,350ト=870,000円 【施設維持管理経費】 16,048千円 修繕料 300千円 保険料 177千円 工事請負費 15,571千円					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	300	0	300						
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	300		300						
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	177	0	177						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	177		177						
	その他	0								
12	委託料	0		0						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	15,571	15,500	71	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等) 前段のとおり、老朽化によりシャッターや攪拌機などの計画的な更新が必要となる。	
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	870		870	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		16,918	15,500	1,418						
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)			備考
		内		国庫支出金			その他内訳：シヨベルローダー自動車損害保険料 ⇒ J A堆肥センター会計負担金 59,310円			
		源		道支出金						
		内		作業機械損害保険料	60					
		訳		地方債	15,500	19,900	[地方債]名称： 過疎対策事業債			課等係名 農政課畜産林務係
				一般財源	1,358	3,061	畜産環境整備特別対策事業債 19,900千円			計画作成者 係長 小貫直人
				合計(千円)	16,918	22,961				実績作成者 係長 小貫直人

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	林業振興費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	130100-00	細事業名				継小 拡新	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	01	目	林業振興費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 森林は経済活動としての木材などの林産物の供給、公的活動としての水源涵養、災害防止など多面的な機能を有する財産である。重要な役割を担い果たしている森林は、少なからずそこに関わってゆかなければ荒蕪した森林に転落していくことは火を見るよりも明らかである。“町として関わる”という役割を果たすため、林業の振興に努めます。	(事業実施時の問題点・検討課題) 【未来につなぐ森づくり推進事業】 ニセコ町内で植栽を行う森林の整備を行う場合に、道と町から森林整備を実施する者に対し補助をする。補助支給実績団体「南しりべし森林組合」 【除間伐奨励事業補助金】 ニセコ町がニセコ町内の森林の整備のため行う除間伐に対し、1haに対し5,000円を上限に補助する。補助支給実績団体「南しりべし森林組合」 【森林作業員就業条件整備事業】 森林作業員、事業主、町及び道が一定の掛金等を負担し作業員への就労に数に応じた奨励金の支給をすることにより就労の長期化・安定化を促進し、林業労働力を確保する。 【森林・山村多面的機能発揮対策交付金】 国の交付金事業を実施する者がある場合地元市町村と都道府県がそれぞれ該当交付金対象事業費の8分の1を超えない範囲で負担するものである。(負担は任意)				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 【林業振興】 365千円 【森林・山村多面的】 400千円 旅費 6千円 負担金 400千円 使用料 82千円 負担金 277千円					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	6		6						
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	82		82						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	2,965	1,272	1,693	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		3,053	1,272	1,781						
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)			備考
		内		国庫支出金			未来につなぐ森づくり推進事業 1,324,277円			
		源		道支出金	1,272	1,324				
		内		地方債			[地方債]名称：			課等係名 農政課畜産林務係
		訳		一般財源	1,781	1,177				計画作成者 係長 小貫直人
				合計(千円)	3,053	2,501				実績作成者 係長 小貫直人



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	130200-00	事業名	有害鳥獣対策事業	経費区分	01	目	林業振興費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06	款	農林水産業費	02	項	林業費	01	目	林業振興費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	有害鳥獣による農作物被害については、その農業者の経営方針などによって評価が別れ、判断や対応・対策が異なるが、近年、外来種のアライグマ、日本固有種のアライグマ、カラスの被害が発生していることは揺るがない事実で、その被害を鳥獣被害に遭っている農業者の自身の対策を支援し協力して防ぐ取組を資格や知識が豊富な猟友会の協力を得て、町を含む三者が協力した対策する仕組みを構築し、継続的に名張強く推進することを目的とする。	(事業実施時の問題点・検討課題) 鳥獣被害についての農業者の認識や取組については各農業者それぞれの考えによる農業経営方針などから温度差が著しい状況である。このことで、ニセコ町内をひとつの取組範囲とし挙って一斉などの取組はまだまだ実現不可能な状況、個別に被害を受けていると認識しその対策をとる農業者個々の取組にとどまっている。 また、外来種・固有種を問わず有害鳥獣となる野生動物を捕獲する際にはその資格としての狩猟免許と捕獲許可書又は捕獲許可従事者書が必要で、狩猟免許の取得についてはその取得試験と予備講習に対する政策を行っているが農業者が取得することは遅々として進まない状況である。 現在北海道猟友会倶知安支部ニセコ部会という本来各個人の趣味の資格により結成された団体の多大なご尽力により、主に外来種のアライグマ、固有種であるアライグマの捕獲の取組の中で想像以上に捕獲されてしまうタヌキ、道内では一度絶滅を危惧するまでに減少したが近年著しく個体数が増加したシカの駆除作業を実施し捕獲数としての成果は上がっているが、その取組の中に農業者の姿が非常に薄い。ほぼ猟友会の取組によって支えられている状態で、猟友会の取組状況も一部の猟友会が八面六臂の活躍によって達成されているといえる状況である。 町としては農業者が被害農業者の自主的取組を主たる取組と位置づけ、現場での捕獲作業等は農業者が取組む、猟友会が捕獲指導やアドバイス・処分の支援、法令に関する事務作業や資材、機材また資金などについて支援する体制を築く。						
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)								
4	共済費	0			【有害鳥獣駆除】	5, 180千円							
5	災害補償費	0			報償費	240千円							
6	恩給及び退職年金	0			消耗品費	1,573千円							
7	報償費	240		240	修繕料	10千円							
8	旅費	0			委託料	2,673千円							
9	交際費	0			補助金	1,004千円							
10	需用費	1,263	0	1,263									
	(1) 消耗品費	1,253		1,253									
	(2) 燃料費	0											
	(3) 食糧費	0											
	(4) 印刷製本費	0											
	(5) 光熱水費	0											
	(6) 修繕料	10		10									
	(7) 賄材料費	0											
	(8) 飼料費	0											
	(9) 医薬材料費	0											
11	役員費	0	0	0									
	(1) 通信運搬費	0											
	(3) 広告料	0											
	(4) 手数料	0											
	(6) 保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	2,673		2,673									
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	1,004		1,004	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利息及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		5,180	0	5,180									
							財源	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
							国庫	支出金					
							道	支出金					
							地方債						
							一般財源	5,180	4,856	[地方債]名称:		課等係名	農政課畜産林務係
							合計(千円)	5,180	4,856			計画作成者	係長 小貫直人
												実績作成者	係長 小貫直人

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (7. 商工業)	事業コード	149930-00	事業名	SDGs推進事業経費	経費区分	08	目	自治創生費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	08	目	自治創生費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	住宅不足の解消、エネルギーコストの域外流出の抑制、除雪など高齢者の生活負担の解消、コミュニティ活動の活性化など、町の初課題への対応として、市街地近郊にSDGsの理念を踏まえた生活空間を形成する「NISEKO生活・モデル地区構築事業」を実施する。 また、併せて木材等の利活用に向けた調査を行い、地域商社の設立など域内循環の向上を図る取組を進めていく。	(事業実施時の問題点・検討課題) 大規模かつ複数部署の連携が必要なプロジェクトであることから、 <b>技術職を含めた職員体制の構築</b> が必要不可欠。 長期的な事業であり、事業目的の達成(持続可能性の担保、高価な住宅地としない、など)に向け、資金スキーム等、精緻な計画・試算が必要なことから、完了年度にこだわらず、しっかりと計画策定・体制づくりを図っていく。						
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)								
4	共済費	0			ONISEKO生活・モデル地区構築事業								
5	災害補償費	0			打合旅費	88千円							
6	恩給及び退職年金	0			推進体制最適化調査	13,200千円							
7	報償費	112		112	実施設計	39,600千円							
8	旅費	144		144	○地元工務店向け研修経費								
9	交際費	0			講師謝礼	112千円							
10	需用費	0	0	0	職員旅費	56千円							
	(1) 消耗品費	0			バス借上	228千円							
	(2) 燃料費	0			○木材等の域内調達率向上に向けた調査								
	(3) 食糧費	0			調査・実証試験	13,200千円							
	(4) 印刷製本費	0			<補正追加>								
	(5) 光熱水費	0			○まちづくり会社設立出資金	22,800千円							
	(6) 修繕料	0			○森林ビジョン策定支援委託	2,970千円							
	(7) 賄材料費	0											
	(8) 飼料費	0											
	(9) 医薬材料費	0											
11	役員費	0	0	0									
	(1) 通信運搬費	0											
	(3) 広告料	0											
	(4) 手数料	0											
	(6) 保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	66,000	66,000										
13	使用料及び賃借料	228		228									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)								
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利息及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		66,484	66,000	484									
							財源	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
							国庫	支出金	23,200	34,339	[補助金・交付金]名称: 地方創生推進交付金		
							道	支出金			地方創生推進交付金ソフト分 (13,200千円+13,200千円) × 1/2 = 13,200千円		
							地方債				地方創生推進交付金ハード分 上限20,000千円 × 1/2 = 10,000千円		
							基金繰入	6,600			特別交付税措置(ソフト分補助率1/2)		
							地方債	29,600	18,200	[地方債]名称: 過疎対策事業債		課等係名	企画環境課自治創生係
							一般財源	7,084	39,039			計画作成者	川埜 満寿夫
							合計(千円)	66,484	91,578	39,600千円-補助10,000千円=29,600千円		実績作成者	川埜 満寿夫

## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 2. ニセコ町の地域資源を活かし、 快適な生活基盤を整備します

### 【政策分類】

3. 生活環境

4. 生活基盤



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード	106400-00	事業名	北海道新幹線建設促進事業	経費区分		評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	06	目	企画費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 北海道新幹線の函館北斗・札幌間は、平成42年度を予定している。 建設事業がスムーズに進むよう、地元としてもこれまで同様、事業主体の鉄道運輸機構や工事事業者との連携を図るが、地権者交渉等の調整事務が増大していく。 また、札幌延伸までの年月の短縮議論も本格化することから、工事推進に必要な残土処理場所の調整や残土運搬ルート調整などの住民理解を図るための調整事務が増大している。 並行在来線については、新幹線認可時にJRからの経営分離同意が条件であったため、ニセコ町でも平成24年5月に同意し、同年9月に北海道新幹線並行在来線対策協議会が設置されている。今後、並行在来線の存続、地域住民の交通手段確保のため関係機関及び、鉄道を守る会等住民団体と協議を進めながら検討を継続していく。							
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 北海道新幹線開通に向け「北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会」に参加し、各種行事及び要望活動に出席する。また、情報収集に努める。							
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ これまでと同様、事業促進に努める。							
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ○北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会負担金及び各種大会・会議等の出席旅費を計上 ○北海道新幹線並行在来線対策協議会において、函館線の需要予測・収支予測調査を実施することとなった。 ・来年度4月には契約をおこない、OD調査を6月に実施。 ・契約相手は「㈱トーニチコンサルタント」を予定。全国の三セクがほぼこの業者。調査費は、最大で約3500万円程度 ・負担割合は北海道：市町村＝1：1（江差線と同様） ・市町村間の負担割合は、均等割40%、キロ程割20%、財政力割20%、人口割20%とする。ニセコ町の負担額は880千円程度の試算。 ○町内工事が進む中において、建設事業への町民理解を図るため、新幹線工事町民見学会を今年度も実施する。							
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 事業概要説明、トンネル工事見学会などを開催し、今後の取り組みの進め方などの周知活動を行った。 平成26年12月に昆布トンネルの桂台工区（受注者：鉄建JV）、平成27年12月に宮田工区（受注者：鹿島JV）が着工。 ニセコトンネルが平成29年に飛鳥JVに決定し、地元への事務所誘致の一環として下水道管理センター下の用地を基金から取得し、工事事務所建設が実現。羊蹄トンネル（有島工区）も平成30年度発注となり、今後、工事調整、トンネル部の用地買収、地上権設定等も進むこととなる。							
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 町内工事で発生する残土の処分問題について機構、開発局、農地再編推進室と協議して進める。 また、トンネル工事が進むことにより、工事箇所が市街地近くなることから関心も高まることが予想されるため、早めの情報共有を引き続き鉄道運輸機構へ求めていく。 並行在来線の協議が加速していくことから、住民への積極的な情報提供と関係市町との十分な協議が必要となる。							
7	報償費	0			区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考							
8	旅費	16		16	財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称:							
9	交際費	0			道 支 出 金							
10	需用費	0	0	0	内 地 方 債 [地方債] 名称:							
(1)	消耗品費	0			一 般 財 源 1,009 556							
(2)	燃料費	0			合 計 (千円) 1,009 556							
(3)	食糧費	0			課等係名 企画環境課経営企画係							
(4)	印刷製本費	0			計画作成者 係長 齊藤徹							
(5)	光熱水費	0			実績作成者 係長 佐藤英征							
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役務費	2	0	2								
(1)	通信運搬費	0										
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	2		2								
その他	0											
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	77		77								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	914		914								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		1,009	0	1,009								

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード	106500-00	事業名	北海道横断自動車道建設促進事業	経費区分		評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	06	目	企画費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 平成24年5月に北海道横断自動車道(黒松内～余市)の計画段階評価が試行、同年12月には2段階方式において着工する整備方針(余市～倶知安間を先行整備する案)が北海道地方小委員会において了承。 余市～共和間は平成30年12月に開通し、共和～倶知安間は平成28年3月に事業着手となり進んでいる。 なお、倶知安～黒松内間は国道5号線から倶知安町内に設置されるインターチェンジで接続予定であるが、インターチェンジの場所や国道5号線との合流箇所も決定されていない状況にある。平成28年度末には小樽フルJCが決定した。 ニセコ町としては、国道5号線と高速との擦り付け箇所では、ニセコ町と倶知安町の境界ぎりぎりに設置し、国道からの近距離で利用できるよう要請している。また、倶知安町までの整備が進められた後、早期に倶知安～黒松内間の整備着手、現道活用による国道5号線のスムーズな運行を可能にするため、拡幅や路盤の整備などを要望している。 今後も情報収集等に努め、早期着工へ向けて取組みを進める。							
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 北海道横断自動車道の全線開通に向け「北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会」に参加し、各種行事及び要望活動に出席する。							
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ これまでと同様、事業促進に努める。							
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 負担金及び各種大会・会議等出席旅費。 共和～倶知安間の早期開通に向け、近隣市町村と要望活動を行う。 また、倶知安ICから、国道5号線へのアクセス道路の線形については、開発局等からの情報提供に努める。倶知安以南、黒松内間の工事着手については現道ルートにて活用される以外は未定である。							
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 平成30年度には、余市まで延伸し、北海道開発局による整備が進められている。また、小樽フルジャンクションも決定し、着実に進行している。							
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 情報収集に努めるとともに、スムーズな事業遂行を行えるよう関係機関等と協議し進めていく。							
7	報償費	0			区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考							
8	旅費	4		4	財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称:							
9	交際費	0			道 支 出 金							
10	需用費	0	0	0	内 地 方 債 [地方債] 名称:							
(1)	消耗品費	0			一 般 財 源 34 30							
(2)	燃料費	0			合 計 (千円) 34 30							
(3)	食糧費	0			課等係名 企画環境課経営企画係							
(4)	印刷製本費	0			計画作成者 係長 齊藤徹							
(5)	光熱水費	0			実績作成者 係長 佐藤英征							
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役務費	0	0	0								
(1)	通信運搬費	0										
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	0										
その他	0											
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	30		30								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		34	0	34								



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 149700-00	事業名 細事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			根拠等		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		
3	職員手当等	0			交通弱者の域内交通手段の確保と財源の有効活用を図る目的で平成24年10月からデマンド交通「にこっとBUS」の運行。デマンドバスの導入は、平成22年度から検討を進め、地域公共交通活性化協議会で検討しながら、具体化させた事業である。		
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)		
5	災害補償費	0			・乗務員の確保、人手不足が慢性的課題となっており、乗務員募集の周知協力や、移住フェアでの紹介協力などを行っているが、実質的な効果は厳しく、派遣会社対応も検討したが、受付時間の変更(短縮)などで対応している。		
6	恩給及び退職年金	0			・特に冬期間に市街地からスキー場間の予約が増加することにより、郊外から市街地への生活利用の予約が取りにくくなっている。H30には地方創生推進交付金により、ローカルスマート最適化事業の一環として、市街地～スキー場間の試験運行を実施し、デマンドへの影響を検証しているが、安易に要望の路線を増やしていくのではなく、既存の小樽線や道南バスなど、町内を移動可能な路線もあり、既存公共交通の活用について周知提案を図っていく。		
7	報償費	0			また、H31年度から、福井地区でボランティア無償運行の取り組みが開始し、様々なミックスにより、町民の足の確保が進んでいる。		
8	旅費	0			生活の足はインフラとして提供していかなければならず、採算性から住民サービスの低下につながっては悪循環になる。現状のデマンドシステムを最低限維持しつつ、既存路線の活用提案や、ライドシェア等のミックスによる最適化を探る。		
9	交際費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
10	需用費	187	0	187	H30から地方創生推進交付金により、ローカルスマート最適化事業の一環として、市街地～スキー場間の試験運行を実施し、デマンドへの影響を検証している。また、H31には、ボランティア無償運行の取り組みにより、町民の足の確保へすすめていく。		
(1)	消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)		
(2)	燃料費	0			デマンド方式によるバス運行(道路運送法第4条)		
(3)	食糧費	0			運行経費 30,064千円		
(4)	印刷製本費	187		187	- 国補助金 2,594千円		
(5)	光熱水費	0			+ 運賃収入 3,000千円		
(6)	修繕料	0			= 補助金額 24,469千円		
(7)	賄材料費	0			・乗務員などの正社員化などによる人件費増加		
(8)	飼料費	0			・R1.3～車両更新		
(9)	医薬材料費	0			・車載機タブレット終年劣化更新、センターシステムwindows7→10更新(保守込タリース対応へ変更)		
11	役務費	0	0	0	・にこっとバスパンフの増刷を行う		
(1)	通信運搬費	0			(事務・事業に係る時間外等について)		
(3)	広告料	0			(来年度への課題・改善点等)		
(4)	手数料	0			利用者が減少傾向にある中、新型コロナウイルスの影響も大きいことから、様々な媒体を利用し、新規利用者確保のためにPRを行っていく必要がある。冬期間のスキーバス試験運行のデマンドバスへの影響を踏まえ、R3についても効果的な運行を検討する。また、公共交通は利用者数が減少すると、減便・廃止で更に不便になるという悪循環を止めるためにも、一層の公共交通利用促進のため、便利な利用方法や魅力について啓発していく必要がある。		
(6)	保険料	0			また、自治創生と連携しボランティアライドシェアの無償運行なども併せた、町民の足確保の取組を進めていく。		
その他		0			備考		
12	委託料	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
13	使用料及び賃借料	0			備考		
14	工事請負費	0			[補助金・交付金] 名称:		
15	原材料費	0			[地方債] 名称:		
16	公有財産購入費	0			課等係名 企画環境課経営企画係		
17	備品購入費	0			計画作成者 係長 齊藤徹		
18	負担金補助及び交付金	24,469		24,469	実績作成者 係長 佐藤英征		
19	扶助費	0			区 分		
20	貸付金	0			国庫支出金		
21	補償補填及び賠償金	0			道支出金		
22	償還金利子及び割引料	0			内		
23	投資及び出資金	0			地方債		
24	積立金	0			一般財源		
25	寄附金	0			合計(千円) 24,656 16,497		
26	公課費	0			合計(千円) 24,656 16,497		
27	繰出金	0					
28	予備費	0					
合計(千円)		24,656	0	24,656			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 101020-04	事業名 細事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	11 款 災害復旧費	02 項 公共土木施設災害復旧費	01 目 土木施設災害復旧費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			根拠等		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		
3	職員手当等	0			風水害などの災害発生時に住民の交通手段の確保や河川等の復旧を行い、道路河川機能の復旧を行います。		
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)		
5	災害補償費	0			また、平成30年度より当初予算で計上しており、より迅速に対応できるようになった。		
6	恩給及び退職年金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
7	報償費	0			事業の概要・算出基礎等		
8	旅費	0			(事業実績・成果・評価)		
9	交際費	0			・北栄東道路 側溝災害復旧作業		
10	需用費	0	0	0	・町道福井六号線 災害復旧作業(応急処置)		
(1)	消耗品費				・町道田下通 災害復旧作業(応急処置)		
(2)	燃料費				・町道板谷東通外 災害復旧業務		
(3)	食糧費				・町道ニセコ登山道路他 災害復旧業務		
(4)	印刷製本費				・町道瑞穂昆布連絡線 災害復旧工事		
(5)	光熱水費				・普通河川瑞穂の沢川 災害復旧工事		
(6)	修繕料				(来年度への課題・改善点等)		
(7)	賄材料費	0			令和2年度においては積雪量が多く、土砂災害等の発生が高まる可能性があるため、迅速に対応できる体制にしておく必要がある。		
(8)	飼料費	0			区 分		
(9)	医薬材料費	0			国庫支出金		
11	役務費	500	0	500	道支出金		
(1)	通信運搬費				内		
(3)	広告料				地方債		
(4)	手数料	500		500	一般財源		
(6)	保険料	0			合計(千円) 500 522		
その他					合計(千円) 500 13,522		
12	委託料				備考		
13	使用料及び賃借料				[補助金・交付金] 名称:		
14	工事請負費				[地方債] 名称: 災害復旧事業債		
15	原材料費				課等係名 建設課管理係		
16	公有財産購入費	0			計画作成者 係長 谷井悦彦		
17	備品購入費	0			実績作成者 係長 佐々木潤		
18	負担金補助及び交付金	0			区 分		
19	扶助費				国庫支出金		
20	貸付金	0			道支出金		
21	補償補填及び賠償金	0			内		
22	償還金利子及び割引料	0			地方債		
23	投資及び出資金	0			一般財源		
24	積立金	0			合計(千円) 500 522		
25	寄附金	0			合計(千円) 500 13,522		
26	公課費	0					
27	繰出金	0					
28	予備費	0					
合計(千円)		500	0	500			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 132600-00	事業名 土木施設管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	08 款 土木費	01 項 土木管理費	01 目 土木総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	175		175	(事業実施時の問題点・検討課題) 近年の開発権集の増等により、全体的な事務量が増加しているが、事務事業の見直し等により			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	794		794				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	20		20				
9	交際費	0		0				
10	需用費	107	0	107				
	(1) 消耗品費	107		107	(事業の概要・算出基礎等) 樋門管理人経費は令和元年度の契約を基に予算計上。 各種負担金については、通知による。 その他については令和元年度の実績により予算形状。			
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	0		0				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0		0				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	0		0				
	(6) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	80		80				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	92		92	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外勤務手当については、前年度実績や許認可に関する相談件数増などの状況により要求している。			
19	扶助費	0		0	(来年度への課題・改善点等) 令和3年度は、管理人が高齢化のため新しい管理人への依頼を予定している。			
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		1,268	0	1,268	(査定の経過・理由等)			
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			財源	国庫支出金	275	279	[補助金・交付金] 名称:	
				道支出金			樋門樋管操作委託料 279,917円	
			内	地方債			[地方債] 名称:	
			訳	一般財源	993	826	課等係名	建設課管理係
			合計(千円)	1,268	1,105	計画作成者	係長 谷井悦彦	
						実績作成者	係長 佐々木潤	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 132900-00	事業名 道路橋梁管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	08 款 土木費	02 項 道路橋梁費	01 目 道路橋梁総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0		0	(事業実施時の問題点・検討課題) 重量車庫については今後防災備品の保管場所として活用が見込まれるため、老朽化の修繕や保管物の内容整理が必要。			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	0		0				
9	交際費	0		0				
10	需用費	92	0	92				
	(1) 消耗品費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)			
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	92		92				
	(6) 修繕料	0		0				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	42	0	42				
	(1) 通信運搬費	0		0				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	34		34				
	(6) 保険料	8		8				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
19	扶助費	0		0	(来年度への課題・改善点等) 道路台帳の整備は、予定通り令和元年・令和2年度は見送りとした。更新・修正を令和3年度で実施する。			
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		134	0	134	(査定の経過・理由等)			
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			財源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:	
				道支出金				
			内	地方債			[地方債] 名称:	
			訳	一般財源	134	88	課等係名	建設課管理係
			合計(千円)	134	88	計画作成者	係長 谷井悦彦	
						実績作成者	係長 佐々木潤	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 133100-00	事業名 道路維持管理事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	08 款 土木費	02 項 道路橋梁費	01 目 道路橋梁総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画(町長施策) 町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			道路維持補修については、除雪業務を含め外部委託により管理となるが、連絡体制の充実を図り適切な道路維持管理を行う。			
3	職員手当等	0			町道の路肩及び法面の草刈、側溝等の清掃整備、砂利道路及び舗装道路の維持補修、区画線補修など地域住民の交通安全確保や車両等の安全走行確保及び道路機能維持確保回復のため、日常的に維持管理を行います。			
4	共済費	0			町道未処理用地解消のため用地確定測量及び用地買収費を計上。			
5	災害補償費	0			本維持管理により、快適な地域生活環境及び交通安全の確保、車両等の円滑な通行の確保に寄与します。			
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	418	0	418	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	40		40				
	(2) 燃料費	298		298				
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	80		80				
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	727	0	727	(事業の概要・算出基礎等)			
	(1) 通信運搬費	0			町道歩道の雑草を処理するため、草刈手数料を計上。			
	(3) 広告料	0			維持管理業務については、前年度実績を勘案し予算計上。			
	(4) 手数料	648		648	町道未処理用地解消のため用地確定測量及び用地買収費を計上。			
	(6) 保険料	79		79	維持補修工事については、凍土等により路面や側溝の破損の修理などに必要な経費を計上。			
	その他	0			ガードケーブル改修のため工事費を計上。			
12	委託料	15,906		15,906	区画線補修工事は、町道舗装112キロをおおむね5年で一巡する計画で補修を行う。			
13	使用料及び賃借料	385		385	原材料費は砂利道の砂利が少なく雨により路盤が破損することから増額計上。			
14	工事請負費	6,555		6,555	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	1,033		1,033	(来年度への課題・改善点等)			
16	公有財産購入費	900		900	令和2年度は積雪量が例年よりも多く、令和3年度の道路修繕・側溝詰まりの対応など作業・対応量の増加が見込まれる。早期に発見した修繕・側溝詰まりなどは早い段階で対応し、被害が拡大しないように努めることが必要である。			
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0		0	備考			
25	寄附金	0		0	[補助金・交付金] 名称:			
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0	内			
28	予備費	0		0	地方債			
合計(千円)	25,924	0	25,924	25,924	29,295	[地方債] 名称: 公共施設等適正管理推進事業債		課等係名 建設課管理係
								計画作成者 係長 谷井悦彦
								実績作成者 係長 佐々木潤

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 133400-00	事業名 除雪対策経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	08 款 土木費	02 項 道路橋梁費	03 目 除雪対策費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画(町長施策) 町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			除雪委託料については、内容の見直し等を行い、支出額の抑制を図ったが、人件費や機械損料の増加が著しく増額要求となっている。			
3	職員手当等	0			町道一号線のロードヒーティングが老朽化により、現時点では小規模であるが故障が目立ち始めている。断線した場合、観光の主要な路線であり安全対策上重要な箇所でもあることから、令和3年度での更新工事が必要である。			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	7,652	0	7,652	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	1,242		1,242	令和元年度除雪路線の実績を基に除雪委託業務量を算定。			
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	6,300		6,300				
	(6) 修繕料	110		110				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)			
	(1) 通信運搬費	0		0	除雪委託業務は令和元年度実績に基づき予算計上。			
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	0		0				
	(6) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	150,755		150,755	(事業実績・成果・評価)			
13	使用料及び賃借料	1,873		1,873	町道除雪の委託に関しては、降雪量が例年より多い状況であったが、予算内にて実施できた。			
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0	(来年度への課題・改善点等)			
16	公有財産購入費	0		0	除雪委託に関しては、新たに町道認定される可能性ある道路もあるため、除雪範囲における見直し等が必要である。また令和3年度において町道一号线ロードヒーティング改修工事を実施する必要がある。			
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0		0	備考			
25	寄附金	0		0	[補助金・交付金] 名称:			
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0	内			
28	予備費	0		0	地方債			
合計(千円)	160,280	0	160,280	160,280	153,855	[地方債] 名称:		課等係名 建設課管理係
								計画作成者 係長 谷井悦彦
								実績作成者 係長 佐々木潤



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	生活道路除雪対策事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	133500-00	細事業名		経費区分	03	目	除雪対策費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例	総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町道及び町道に準ずる道路において町民が降雪期の生活道路確保のため実施している除雪に必要な経費について、補助金を交付することにより町民の生活環境の改善を図ります。冬期間における生活道路を確保することによって生活環境の改善や物流効率の向上、消防救急時における連絡路の確保に寄与する上で必要性の高い事業となっています。	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0											
3	職員手当等	0											
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 1mあたり1,000円を基準額として運用。令和2年度は新規分のみ増額計上。	(事業実績・成果・評価) 町内25組合・個人1名の補助を実施した。		
(1)	消耗品費	0											
(2)	燃料費	0											
(3)	食糧費	0											
(4)	印刷製本費	0											
(5)	光熱水費	0											
(6)	修繕料	0											
(7)	賄材料費	0											
(8)	飼料費	0											
(9)	医薬材料費	0											
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 生活道路除雪費補助要綱に基づき実施。 補助対象 28件 3件増	(事業実績・成果・評価) 町内25組合・個人1名の補助を実施した。							
(1)	通信運搬費	0											
(3)	広告料	0											
(4)	手数料	0											
(6)	保険料	0											
その他	0												
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 定住者の増加に伴い、補助事業の増加が見込まれる。							
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	4,840		4,840						(査定の経過・理由等)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)	4,840	0	4,840	4,840	4,455	4,840	4,455	備考					

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	道路整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	134000-01	細事業名	道路施設等整備事業	経費区分	04	目	道路新設改良費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例	総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 土木事業全般において、突発的で緊急を要する小規模程度の工事施工が必要とされた場合に早期に発注施工ができ、敏速な対応が可能となります。	(事業実施時の問題点・検討課題) 町道羊蹄近藤連絡線については、舗装の劣化が著しく交通量も非常に多いため、早期発注および早期施工完了が望ましい。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
(1)	消耗品費	0							
(2)	燃料費	0							
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役務費	331	0	331	(事業の概要・算出基礎等) 側溝改修工事をはじめとする本事業内の整備工事については、自前で実施設計を行うことから測量機器借上料及び手数料を計上します。また、突発的な緊急小規模工事に対応するその他工事を計上します。 ・近藤七線通 これまでの砂利道から舗装による整備工事を実施。 ・羊蹄近藤連絡線 経年劣化による舗装の整備工事と歩道整備工事を実施。 ・その他工事 突発的な緊急小工事に対応。	(事業実績・成果・評価)			
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	331		331					
(6)	保険料	0							
その他	0								
12	委託料	5,983		5,983	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
13	使用料及び賃借料	132		132					
14	工事請負費	91,774		91,774					
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)	98,220	0	98,220	98,220	115,577	98,220	115,577	備考	

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 27 年度～令和 36 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 134200-00	事業名 橋梁補修事業	経費区分	投資的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続																																			
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	08 款 土木費	02 項 道路橋梁費	05 目 橋梁維持費																																					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)																																						
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)																																						
2	給料	0			二千ふるさと橋については、同年度に設計と施工を行うため、実施設計については早期発注が望まれる。																																						
3	職員手当等	0			(事業の目的・目標・効果・影響)																																						
4	共済費	0			橋梁の長寿命化と橋梁の修繕・架け替えに係る費用の縮減を図るため、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、予防的な修繕を行います。																																						
5	災害補償費	0			本修繕管理により、落橋などの事故を未然に防止し、快適な地域生活環境及び安全の確保が図られます。																																						
6	恩給及び退職年金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																						
7	報償費	0			旅費を土木道路改良事務経費に移行した。																																						
8	旅費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)																																						
9	交際費	0			平成25年度に長寿命化修繕計画を策定し、平成27年度から計画に修繕工事を実施しております。今年度は橋梁点検と二千ふるさと橋補修工事を実施します。																																						
10	需用費	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁点検委託業務</li> <li>橋梁改修工事(二千ふるさと橋)</li> <li>橋梁改修実施設計委託業務(二千ふるさと橋)</li> </ul>																																						
	(1) 消耗品費	0			(事業実績・成果・評価)																																						
	(2) 燃料費	0																																									
	(3) 食糧費	0																																									
	(4) 印刷製本費	0																																									
	(5) 光熱水費	0																																									
	(6) 修繕料	0																																									
	(7) 賄材料費	0																																									
	(8) 飼料費	0																																									
	(9) 医薬材料費	0																																									
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)																																						
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等)																																						
	(3) 広告料	0																																									
	(4) 手数料	0		0																																							
	(6) 保険料	0																																									
	その他	0																																									
	委託料	10,752		10,752																																							
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)																																						
14	工事請負費	35,693		35,693	(査定の経過・理由等)																																						
15	原材料費	0			<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>当初予算額</td> <td>決算額</td> <td>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td>27,918</td> <td>22,990</td> <td>[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道</td> <td></td> <td></td> <td>橋梁点検 8,228,000×60.5%=4,977,940⇒4,977,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td>工事・設計29,775,000×60.5%=18,013,875⇒18,013,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地</td> <td>17,100</td> <td>11,400</td> <td>[地方債] 名称: 辺地債</td> <td>課等係名 建設課土木係</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>1,427</td> <td>6,332</td> <td></td> <td>計画作成者 係長 橋本啓二</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>46,445</td> <td>40,722</td> <td></td> <td>実績作成者 係長 橋本啓二</td> </tr> </table>				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源	27,918	22,990	[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金		道			橋梁点検 8,228,000×60.5%=4,977,940⇒4,977,000円		内			工事・設計29,775,000×60.5%=18,013,875⇒18,013,000円		地	17,100	11,400	[地方債] 名称: 辺地債	課等係名 建設課土木係	一	1,427	6,332		計画作成者 係長 橋本啓二	計	46,445	40,722		実績作成者 係長 橋本啓二
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																							
財源	27,918	22,990	[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金																																								
道			橋梁点検 8,228,000×60.5%=4,977,940⇒4,977,000円																																								
内			工事・設計29,775,000×60.5%=18,013,875⇒18,013,000円																																								
地	17,100	11,400	[地方債] 名称: 辺地債	課等係名 建設課土木係																																							
一	1,427	6,332		計画作成者 係長 橋本啓二																																							
計	46,445	40,722		実績作成者 係長 橋本啓二																																							
16	公有財産購入費	0																																									
17	備品購入費	0																																									
18	負担金補助及び交付金	0																																									
19	扶助費	0																																									
20	貸付金	0																																									
21	補償補填及び賠償金	0																																									
22	償還金利子及び割引料	0																																									
23	投資及び出資金	0																																									
24	積立金	0																																									
25	寄附金	0																																									
26	公課費	0																																									
27	繰出金	0																																									
28	予備費	0																																									
合計(千円)	46,445	0	46,445																																								

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 134300-00	事業名 河川維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続																														
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	08 款 土木費	03 項 河川費	01 目 河川維持費																																
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)																																	
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)																																	
2	給料	0			普通河川の維持管理を行い地域住民の安全確保や財産確保のために、日常的に河川の維持管理を行います。																																	
3	職員手当等	0			本維持管理により、快適な地域生活環境及び安全の確保が図られます。																																	
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																	
5	災害補償費	0			有島木道については、平成30年度で改修が終了したため、維持に係る経費を計上。																																	
6	恩給及び退職年金	0			作業機械借上料については、前年度に引き続き土砂の堆積による改修に係る経費を計上。																																	
7	報償費	0			工事請負費については、護岸の浸食により早急に保全が必要な相馬川の補修工事を計上。																																	
8	旅費	0			(事業実績・成果・評価)																																	
9	交際費	0			普通河川相馬川・護岸補修工事を行った。																																	
10	需用費	0	0	0	(来年度への課題・改善点等)																																	
	(1) 消耗品費	0			有島木道においては、令和2年度の降雪量が多かったため、損傷が多く、修繕箇所が増加したため、その対応を検討しておく必要がある。																																	
	(2) 燃料費	0																																				
	(3) 食糧費	0																																				
	(4) 印刷製本費	0																																				
	(5) 光熱水費	0																																				
	(6) 修繕料	0																																				
	(7) 賄材料費	0																																				
	(8) 飼料費	0																																				
	(9) 医薬材料費	0																																				
11	役務費	165	0	165	(査定の経過・理由等)																																	
	(1) 通信運搬費	0			<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>当初予算額</td> <td>決算額</td> <td>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道</td> <td></td> <td></td> <td>河川敷地等使用料 301千円、水利使用料 69千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称: 緊目債</td> <td>課等係名 建設課管理係</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>1,655</td> <td>-73</td> <td></td> <td>計画作成者 係長 谷井悦彦</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,002</td> <td>1,697</td> <td></td> <td>実績作成者 係長 佐々木潤</td> </tr> </table>				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		道			河川敷地等使用料 301千円、水利使用料 69千円		内			[地方債] 名称: 緊目債	課等係名 建設課管理係	一	1,655	-73		計画作成者 係長 谷井悦彦	計	2,002	1,697		実績作成者 係長 佐々木潤
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																		
財源			[補助金・交付金] 名称:																																			
道			河川敷地等使用料 301千円、水利使用料 69千円																																			
内			[地方債] 名称: 緊目債	課等係名 建設課管理係																																		
一	1,655	-73		計画作成者 係長 谷井悦彦																																		
計	2,002	1,697		実績作成者 係長 佐々木潤																																		
	(3) 広告料	0																																				
	(4) 手数料	165		165																																		
	(6) 保険料	0																																				
	その他	0																																				
12	委託料	0		0																																		
13	使用料及び賃借料	198		198																																		
14	工事請負費	1,529		1,529																																		
15	原材料費	110		110																																		
16	公有財産購入費	0																																				
17	備品購入費	0																																				
18	負担金補助及び交付金	0																																				
19	扶助費	0																																				
20	貸付金	0																																				
21	補償補填及び賠償金	0																																				
22	償還金利子及び割引料	0																																				
23	投資及び出資金	0																																				
24	積立金	0																																				
25	寄附金	0																																				
26	公課費	0																																				
27	繰出金	0																																				
28	予備費	0																																				
合計(千円)	2,002	0	2,002																																			



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	公園維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	134500-00	細事業名	公園費	01	目 公園費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	既設の講演の適正管理を行い、ゆとりと潤いのある生活環境の創出や美しい景観づくりを図ります。			(事業実施時の問題点・検討課題) 破損により使用できない、農村公園噴水について、再整備計画で活用方法を検討する。
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	○農村公園管理について ニセコ町内で唯一といえる本公園の再整備を図るため実施設計に関する業務委託を新規計上。また、老朽化が進んでいる歩道橋の撤去に係る費用を計上。			(事業実績・成果・評価) 浄化槽管理、桜ヶ丘公園管理、各公園管理(農村公園、桜ヶ丘公園、曾我森林公園)を委託事業者を通じて実施。また、農村公園再生委実施設計を作成。 浄化槽保守点検を実施。曾我森林公園のトイレシャッター、水回り、網戸、トイレ改修を実施。
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	818	0	818					
	(1)消耗品費	120		120					
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	583		583					
	(6)修繕料	115		115					
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役務費	299	0	299					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	216		216					
	(6)保険料	83		83					
	その他	0							
12	委託料			13,656					
13	使用料及び賃借料								
14	工事請負費			4,741					
15	原材料費								
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費								
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		1,117	0	19,514					
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財 国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:	
					源 道支出金				
					内 ふるさとづくり基金		900		
					地 地方債		7,100	[地方債] 名称: 過疎対策事業債	
					一 一般財源	1,117	10,301	課等係名 建設課管理係	
					計	合計(千円) 1,117	18,301	計画作成者 係長 谷井悦彦	
								実績作成者 係長 佐々木潤	

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード	事業名	公営住宅入居者選考委員会等運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	134800-01	細事業名	住宅費	01	目 住宅管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	150		150	(事業の目的・目標・効果・影響)	公営住宅の入居者を決定するに当たり、申込者の困窮状況を基に、公正・適正な選考を行うため、公営住宅入居者選考委員会を設置しており、その運営に必要な経費を計上している。			(事業実施時の問題点・検討課題) 住宅の応募倍率は以前として高く、適正な選考が求められるとともに、個人情報を取り扱っているため、申込者等に対する説明には、十分配慮しなければならない。また、「ニセコ町公営住宅等長寿命化計画」に基づき適正な入居に配慮し、ミスマッチ世帯の解消に向け住宅事情に考慮した選考も重要となる。
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	選考委員会委員報酬 (3,000円×5人×10回) =150,000円 選考委員会費用弁償 (400円×4名×10回) =16,000円			(事業実績・成果・評価) 開催回数 12回 選考戸数 公営住宅 15戸 特定公共賃貸住宅 6戸 応募者数 公営住宅 49名 特定公共賃貸住宅 25名 選考については、特に問題なく実施できた。
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	16		16					
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		166	0	166					
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財 国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:	
					源 道支出金				
					内 公営住宅使用料	166	179	滞納繰越公営住宅使用料 (1,951千円の内166千円)	
					地 地方債			[地方債] 名称:	
					一 一般財源	0		課等係名 都市建設課住宅管理係	
					計	合計(千円) 166	179	計画作成者 浅井 理登	
								実績作成者 浅井 理登	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード 134900-00	事業名 住宅管理事務経費	経費区分 01	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	合計(千円)	723	0	723	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	予算科目	08	款	土木費	07	項	住宅費	01	目	住宅管理費															経常的経費 単独事業	継小 拡新	継続										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町公営住宅長寿化計画)																																		
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 入居決定者への適正かつ迅速な入居手続、家賃算定及び賦課、家賃徴収、滞納者対策、家賃減免事業交付申請等を行うために必要な事務経費を計上する。														(事業実施時の問題点・検討課題) 公営住宅管理システムを導入したが、家賃計算については、これまでのエクセルによる算定と並行して行うことで、誤りのないよう確認しながら作業を行う。																				
2	給 料	0																																					
3	職 員 手 当 等	0																																					
4	共 済 費	0																																					
5	災 害 補 償 費	0																																					
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0																																					
7	報 償 費	0																																					
8	旅 費	38		38	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 令和元年度より、公営住宅管理システム「住まいる8」を導入。																																		
9	交 際 費	0																																					
10	需 用 費	178	0	178																																			
	(1) 消耗品費	173		173																																			
	(2) 燃料費	0																																					
	(3) 食糧費	5		5																																			
	(4) 印刷製本費	0																																					
	(5) 光熱水費	0																																					
	(6) 修繕料	0																																					
	(7) 賄材料費	0																																					
	(8) 飼料費	0																																					
	(9) 医薬材料費	0																																					
11	役 務 費	0	0	0																																			
	(1) 通信運搬費	0																																					
	(3) 広告料	0																																					
	(4) 手数料	0																																					
	(6) 保険料	0																																					
	その他	0																																					
12	委 託 料	0																																					
13	使用料及び賃借料	0																																					
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)																																		
15	原 材 料 費	0																																					
16	公有財産購入費	0																																					
17	備 品 購 入 費	0																																					
18	負担金補助及び交付金	507		507	(査定の経過・理由等)																																		
19	扶 助 費	0																																					
20	貸 付 金	0																																					
21	補償補填及び賠償金	0																																					
22	償還金利子及び割引料	0																																					
23	投資及び出資金	0			財 源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:																														
24	積 立 金	0			道 支 出 金																																		
25	寄 附 金	0			公 営 住 宅 使 用 料	723	679		滞納繰越公営住宅使用料 (1,951千円の内723千円)																														
26	公 課 費	0			内 地 方 債				[地方債] 名称:																														
27	繰 出 金	0			一 般 財 源	0				課 等 係 名	都市建設課住宅管理係																												
28	予 備 費	0			計 画 作 成 者	浅井 理登																																	
合計(千円)		723	0	723	財 源	合計(千円)	723	679		実 績 作 成 者	浅井 理登																												

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード 135000-00	事業名 公営住宅維持管理経費	経費区分 01	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	合計(千円)	19,911	0	19,911	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	予算科目	08	款	土木費	07	項	住宅費	01	目	住宅管理費															経常的経費 単独事業	継小 拡新	継続										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町公営住宅長寿化計画)																																		
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町営住宅入居者が快適かつ安全に生活できるよう、点検、修理等を行う。計画的かつ随時の苦情対応により、町営住宅の保守、点検、維持補修を行い住宅の老朽化を未然に防止すると共に、入居者が安全で快適な生活を保持する。														(事業実施時の問題点・検討課題) 修繕料についてはここ数年、町営住宅の老朽化に伴う風呂釜や給湯器ボイラーの取替・温水器修繕・排水の詰まり等の修繕が増えてきており、修繕単価も高額であるため、当初予算が足りなくなる状況にある。今年度も過去3年間の実績を考慮し要求した。																				
2	給 料	0																																					
3	職 員 手 当 等	0																																					
4	共 済 費	0																																					
5	災 害 補 償 費	0																																					
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0																																					
7	報 償 費	0																																					
8	旅 費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																		
9	交 際 費	0																																					
10	需 用 費	9,435	0	9,435																																			
	(1) 消耗品費	274		274																																			
	(2) 燃料費	105		105																																			
	(3) 食糧費	0																																					
	(4) 印刷製本費	0																																					
	(5) 光熱水費	1,638		1,638																																			
	(6) 修繕料	7,418		7,418																																			
	(7) 賄材料費	0																																					
	(8) 飼料費	0																																					
	(9) 医薬材料費	0																																					
11	役 務 費	2,356	0	2,356																																			
	(1) 通信運搬費	0																																					
	(3) 広告料	0																																					
	(4) 手数料	1,261		1,261																																			
	(6) 保険料	1,095		1,095																																			
	その他	0																																					
12	委 託 料	1,203		1,203																																			
13	使用料及び賃借料	938		938																																			
14	工 事 請 負 費	5,690		5,690	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)																																		
15	原 材 料 費	0																																					
16	公有財産購入費	0																																					
17	備 品 購 入 費	0																																					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)																																		
19	扶 助 費	0																																					
20	貸 付 金	0																																					
21	補償補填及び賠償金	264		264																																			
22	償還金利子及び割引料	0																																					
23	投資及び出資金	0			財 源	国庫支出金	6,533	5,948	[補助金・交付金] 名称:																														
24	積 立 金	0			道 支 出 金																																		
25	寄 附 金	0			公 営 住 宅 使 用 料				公営住宅使用料 (87,105千円の内4,791千円)、特定公共賃貸住宅 (22,464千円の内1,362千円)、コーポ有島使用料 (16,850千円の内4,423千円)、滞納繰越公営住宅使用料 (1,951千円の内1,062千円)、滞納繰越特定公共賃貸住宅 (492千円の内492千円)、滞納繰越コーポ有島使用料 (472千円の内472千円)、社会資本整備総合交付金 (38,179千円の内6,533千円)、私用電気料 (615千円の内615千円)、西富岡地管理費 (153千円の内153千円)																														
26	公 課 費	25		25	内 地 方 債				[地方債] 名称:																														
27	繰 出 金	0			一 般 財 源	0				課 等 係 名	都市建設課住宅管理係																												
28	予 備 費	0			計 画 作 成 者	浅井 理登																																	
合計(千円)		19,911	0	19,911	財 源	合計(千円)	19,911	22,189		実 績 作 成 者	浅井 理登																												



## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 3. 資源やエネルギーを 地域内で上手に使います

### 【政策分類】

3. 生活環境

5. エネルギー

7. 商工業

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います (5. エネルギー)	事業コード 121220-00	事業名 地球温暖化対策推進事業	経費区分	評価		
						継続	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	7. エネルギーをみんなに	予算科目	細事業名	経費区分	臨時経費 単独事業	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等			
1	報酬	203		203	(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町第2次環境モデル都市アクションプランおよび第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進を目的とし、ニセコ町全域では「一人当たりの経済活動の活性化と、温室効果ガス排出抑制の両立」、ニセコ町役場の事務事業では「作業環境の快適性と温室効果ガス排出抑制の両立」の実現を目指す。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・地域エネルギー会社の設立検討にかかる調査は、別途設立に向けた検討を行っているまちづくり会社の中に地域エネルギー部門が設立されるめどが立ったため、この事業においては実施しない。  (事業の概要・算出基礎等) (事業概要) ・上記目標の実現を目指して、以下の取組を重点的に推進する。 (ニセコ町第2次環境モデル都市アクションプラン) ・条例策定検討 計画に沿って策定する条例の検討に向けた費用として、専門部会謝金、旅費、委託料を計上。 ・移動距離の短いまちづくりの検討 移動距離の短いまちづくりの実現に向けた検討会を実施する。検討会に招聘する講師に対する報償費を計上。 ・先進事例視察 環境モデル都市の取組を先進的に実施しているドイツの視察にかかる旅費及び負担金を計上。  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定経過・理由等)			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	100		100				
8	旅費	1,201		1,201				
9	交際費	0		0				
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0		0				
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	0		0				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0		0				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	0		0				
	(6) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	3,410		3,410				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	350		350				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		5,264	0	5,264				
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
			道支出金					
			地方債			[地方債] 名称:		
			一般財源	5,264	3,542	課等係名	企画環境課環境モデル都市推進係	
			合計(千円)	5,264	3,542	計画作成者	宮坂 侑樹	
						実績作成者	川埜 満寿夫	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います (5. エネルギー)	事業コード 135220-00	事業名 民間住宅支援事業	経費区分	評価		
						継続	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	7. エネルギーをみんなに	予算科目	細事業名	経費区分	投資的経費 補助事業	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等			
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 町内における環境負荷低減を目的とし、家庭からの二酸化炭素排出の削減を図るため、住宅の省エネルギー改修工事に際し、改修費の一部を補助する。 新たに集合住宅の建設に際し、環境負荷低減モデルとなるものについて建設費の一部を補助する制度を実施する。 また住宅の耐震診断・改修について、各種取組みの周知・相談業務を行う。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 集合住宅においても、環境負荷低減を図るため、建設費の一部を補助する制度を実施する。また併せて良質なストック形成と賃貸住宅市場のレベルアップを図ることを目的とした内容としている。  (事業の概要・算出基礎等) ニセコ町住宅省エネルギー改修促進補助金(上限500,000円×2件) (交付金事業の交付限度額: 交付金対象事業のうち提案事業 45%)  ニセコ町既存住宅耐震改修費補助金(上限300,000円×0件(補正対応)) (交付金事業の交付限度額: 交付金対象事業の1/2) (道補助事業の補助限度額: 補助金額の1/2) (事業費比率 町: 国: 道=25%: 25%: 50%)  ニセコ町環境負荷低減モデル集合住宅整備事業補助金(上限1,500,000円/戸×12戸) (交付金事業の交付限度額: 交付金対象事業のうち提案事業 45%)  (事務・事業に係る時間外、賃金等について) 土木総務費にて一括計上  (査定経過・理由等)			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	0		0				
9	交際費	0		0				
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0		0				
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	0		0				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0		0				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	0		0				
	(6) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	19,000	8,550	10,450				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		19,000	8,550	10,450				
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
			道支出金					
			地方債			[地方債] 名称:		
			一般財源	19,000		課等係名	都市建設課建築係	
			合計(千円)	19,000	0	計画作成者	金澤 礼至	
						実績作成者	金澤 礼至	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います (7. 商工業)	事業コード 148800-02	事業名 中央倉庫群再活用事業	経費区分 08	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡充	
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目 02	款 総務費	01	項 総務管理費	08	目 自治創生費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等			
1	報酬	0			(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他)			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			町民や観光客などが交流し、気軽にくつろげる休息の場を提供する施設として、また、町民の生活文化及び教養の向上、健康及び福祉の増進を図るとともに、ニセコ町の地域振興と産業の活性化に資する施設として、ニセコ中央倉庫群を適正に管理する。			
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
5	災害補償費	0			H28.7のオープンから徐々に施設の認知度が向上しているが、運用面・利用面で拡大が進んでいない面があり、施設としてのポテンシャルを生かし切れていない現状がある。			
6	恩給及び退職年金	0			R1の指定管理者を変更により、改善が図られてきているところ。この良い傾向を、財政支援(指定管理料)及び人的支援(集落支援員の配置)の継続や新たな整備などにより、さらに加速させていく必要がある。			
7	報酬	0			また、R1には民間企業との提携を行ったが、さらに様々な機会を活用し都市部企業への宣伝を行い、テレワークオフィスの利用増加を図る。			
8	旅費	0			(事業実績・成果・評価)			
9	交際費	0			木製遊具(倉庫の古材・古設備を活用)の設置やテレワーク室へのエアコン設置など、利用環境の向上を図ることができた。また、テレワークサブルーの運用開始やチャレンジキッチン(ランチ提供)などに取り組めたところ。			
10	需用費	292	0	292	施設運営として、新型コロナにより、利用者数・貸館収入ともに大きく減となったが、町民無料貸館による支援なども行い、また、物販事業の強化により、収支としては大きなマイナスとはならなかった。			
	(1) 消耗品費	132		132	また、移住相談窓口の設置や地域おこし協力隊の拠点利用などを進め、コロナ禍の影響があるものの、人が集い・交流する場所としての運用が進んできている。			
	(2) 燃料費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(3) 食糧費	0			○中央倉庫群維持管理経費			
	(4) 印刷製本費	0			需用費：191千円(消耗品、電気料、修繕料)			
	(5) 光熱水費	60		60	役務費：502千円(除雪手数料、火災保険料)			
	(6) 修繕料	100		100	指定管理料：6,580千円			
	(7) 賄材料費	0			消防設備点検：119千円			
	(8) 飼料費	0			借上料：110千円(作業重機)			
	(9) 医薬材料費	0			工事費：300千円(13号屋根修繕塗装)			
11	役務費	502	0	502	負担金：30千円(会費)			
	(1) 通信運搬費	0			○中央倉庫群機能向上経費			
	(3) 広告料	0			消耗品費：101千円(知育遊具、広場用遊具、誘客看板など)			
	(4) 手数料	102		102	工事費：500千円(テレワーク室エアコン設置)			
	(6) 保険料	400		400	備品購入：3,000千円(子育て支援遊具等)			
	その他	0			補助金：500千円(振興支援補助)			
12	委託料	6,699		6,699	(事務・事業に係る時間外等について)			
13	使用料及び賃借料	110		110	(来年度への課題・改善点等)			
14	工事請負費	800		800	指定管理期間が満了となり、次の指定管理者の選考が必要となる。			
15	原材料費	0			新型コロナの影響を受ける施設ではあるが、状況に応じて柔軟に対応していくとともに、広場の利活用促進など、さらなる利用環境向上を図っていく。			
16	公有財産購入費	0			(査定の経過・理由等)			
17	備品購入費	3,000		3,000				
18	負担金補助及び交付金	530		530				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		11,933	0	11,933				
				財源		備考		
				国庫支出金		[補助金・交付金] 名称：		
				道支出金		貸付収入：肥料新倉庫隣地貸付料37千円(ニセコバス)、12号倉庫建物貸付料120千円		
				基金繰入		(ライオンアドベンチャー)、肥料新倉庫建物貸付料429千円(ニセコバス)		
				地方債		、2号倉庫建物貸付料58千円(小森スキー製作所)		
				一般財源		[地方債] 名称： 過疎対策事業債(ソフト)		
				合計(千円)		課等係名 企画環境課自治創生係		
						計画作成者 川埜 満寿夫		
						実績作成者 川埜 満寿夫		

## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 4. ニセコ町ならではの 環境と調和した農業をつくります

【政策分類】

6. 農林業

---



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 11 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123610-00	事業名 農地保有合理化促進事業	経費区分	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	01 目 農業委員会費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 公益財団法人北海道農業公社が農地を中間保有する事業であるため、事業参加者への説明が重要である。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 消耗品費：財政共通消耗品 使用料：複写機使用料(1ヶ月分)			
4	共済費	0			【農地保有合理化事業の概要】 農地中間管理機構が行う農地の流動化促進事業は、あっせん事業での買い手希望者が、現在は資金調整が困難であるが将来的には農用地を取得したい場合、農地中間管理機構いったん農用地を買い上げ、当該地を農地取得年まで貸し付ける(5年タイプ)という事業。			
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) ・北海道農業公社保有分の管理業務 3件 20.3ha			
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等)			
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
8	旅費	0			(査定経過・理由等)			
9	交際費	0						
10	需用費	10	0	10				
	(1)消耗品費	10		10				
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0						
	(7)賄材料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1)通信運搬費	0						
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	5		5				
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源			
24	積立金	0			国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			委託金 6 6			
27	繰出金	0			〇市町村均等割 5,000円(5,000円/1市町村)			
28	予備費	0			〇管理事務委託 1,000円(3件:1,000円/10件)			
合計(千円)		15	0	15	内 地方債			
					一般財源 9 9			
					合計(千円) 15 15			
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					[補助金・交付金] 名称: 農地保有合理化事業委託金			
					課等係名 農業委員会			
					計画作成者 局長 山口 丈夫			
					実績作成者 係長 高田 伸次			

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123620-00	事業名 農地中間管理事業運営経費	経費区分	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	01 目 農業委員会費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 令和2年度より法改正となり事務手続きの若干の変更があるので、留意する。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 賃金→一般職給へ移行 郵送料: 12ヶ月分			
4	共済費	0			【事業実績・成果・評価】 事業を利用した農業者がいたため、該当した利用集積計画の策定を行った。			
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等)			
6	恩給及び退職年金	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
7	報償費	0			(査定経過・理由等)			
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1)消耗品費	0						
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0						
	(7)賄材料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	12	2	10				
	(1)通信運搬費	12	2	10				
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源			
24	積立金	0			国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			委託金 2 1			
27	繰出金	0			会計年度任用職員給与 3,171円(総務費より支出)			
28	予備費	0			郵便料 720円			
合計(千円)		12	2	10	内 地方債			
					一般財源 10 11			
					合計(千円) 12 12			
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					[補助金・交付金] 名称: 農地中間管理事業業務委託金			
					課等係名 農業委員会			
					計画作成者 局長 山口 丈夫			
					実績作成者 係長 高田 伸次			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123700-00	事業名 細事業名 国有農地等管理処分事業管理事業	経費区分 01	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	01 目 農業委員会費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0			町内の国有農地数 44筆			
4	共済費	0			平成23年度から貸付利用料の徴収事務は、北海道が直接行っている。国有農地については、道路管理者や財務省への引継ぎを行っており後志総合振興局での処分に対して協力していく。			
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	0						
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(7)賄材料費	0			臨時職員から会計年度任用職員へ移行したことに伴い、これまでの賃金の支出から総務課総務係での給料の支出となる予定のため、本事業コードからの支出は無くなった。			
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1)通信運搬費	0						
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源	国庫支出金		
24	積立金	0				道支出金		
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0				地方債		
28	予備費	0				一般財源	0	
合計(千円)		0	0	0	財源	合計(千円)	0	0
財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)								
[補助金・交付金] 名称: 国有農地等管理処分事務交付金							備考	
20,000円 (109100-02職員等給与管理経費 一般職給へ充当)								
[地方債] 名称:							課等係名 農業委員会	
							計画作成者 局長 山口 丈夫	
							実績作成者	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123800-00	事業名 細事業名 農業委員会運営経費	経費区分 01	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	01 目 農業委員会費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	252		252	令和2年7月に委員改選となるため、6月定例会には委員任命の提案がされる予定。町長部局農政課の所管とはなるが連携し手続きを進める。			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	196		196				
9	交際費	180		180				
10	需用費	337	6	331	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	116	6	110				
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	221		221				
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(7)賄材料費	0			職員手当等: 時間外勤務手当			
	(8)飼料費	0			賃金: 時事務員賃金→一般職給へ移行			
	(9)医薬材料費	0			普通旅費: 会議及び研修会等旅費			
					※委員改選に伴う臨時総会等旅費の増			
11	役員費	0	0	0	交際費: 会長交際費			
	(1)通信運搬費	0			消耗品費: 農業新聞購読料、委員活動記録簿、事務用品、参考図書			
	(3)広告料	0			※委員改選に伴う消耗品の増			
	(4)手数料	0			食料費: 会議研修会懇親会費			
	(6)保険料	0			使用料: 駐車料			
	その他	0			負担金: 北海道農業会議・後志地方農業委員会連合会・山麓地区農業委員会協議会負担金・北海道情報システム協議会負担金			
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	27		27				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	373		373	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源	国庫支出金		
24	積立金	0				道支出金	6	1
25	寄附金	0				証明手数料	60	88
26	公課費	0				登記手数料	58	18
27	繰出金	0				地方債		
28	予備費	0				一般財源	1,241	547
合計(千円)		1,365	6	1,359	財源	合計(千円)	1,365	654
財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)								
[補助金・交付金] 名称: 機構集積支援事業補助金							備考	
1千円 (補助金175千円の内、174千円は109100-02職員等給与管理経費 一般職給へ充当)								
[地方債] 名称:							課等係名 農業委員会	
							計画作成者 局長 山口 丈夫	
							実績作成者 係長 高田 伸次	







令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 127200-00	事業名 細事業名	農業農村整備事業事務経費	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続
SDGs 代表的な17のゴール		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款	農林水産業費	01 項	農業費	06 目	農地費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町農業の生産基盤に係る土地改良事業等の推進に係る事務経費。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 現在の業務量から現状の職員体制を維持する。				
3	職員手当等	1,146		1,146					
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	16		16					
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 時間外は単価増額となる一方、前年比19時間、支出額5万5千円を減とした。工事及び設計の事業量(面積的)は昨年度より増となる中、極力、通常就業時間内の業務打合せを行うこととしているが、突発的な業務打合せ(農家や事業者との)がある為、必要最低限の時間数を計上している。				
(1)	消耗品費	0							
(2)	燃料費	0							
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 国営推進室の事務経費(時間外勤務手当、打合会議等旅費、土地連賦課金)を計上。 ●平成27年度から特別賦課金が加算 土地連賦課金について、事業着工年の事業費に対して、特別賦課金の支出している。 ※算定式 平均割 20,000円/年 事業費の5億円まで0.2/1,0001 + 5億円を超える部分は0.1/1,000				
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
その他		0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 突発的な開発や受益者との打合せを密に行う必要があり、特に夜に行う会議など時間外勤務が必要となる。				
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	410		410	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源				
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			地方債				
27	繰出金	0			一般財源				
28	予備費	0			合計(千円)				
合計(千円)		1,572	0	1,572	1,572	1,092	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
[補助金・交付金] 名称:									
[地方債] 名称:									
課等係名 国営農地再編推進室									
計画作成者 農地再編係長 鶴間 薫									
実績作成者 農地再編係長 鶴間 薫									

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 26 年度～令和 5 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 127710-02	事業名 細事業名	農地再編整備事業 国営ニセコ土地改良事業	経費区分	投資的経費 補助事業	評価	継続
SDGs 代表的な17のゴール		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款	農林水産業費	01 項	農業費	06 目	農地費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1	報酬	294	294		(事業の目的・目標・効果・影響) 効率的かつ安定的な農業経営の展開を図るため、地域の実情を踏まえ、広域にわたる計画的な生産基盤の整備を行い、生産性の向上及び地域農業の展開方向に即した農業構造の実現を図るとともに、農業的土地利用と非農業的土地利用との秩序化を図ることにより農業の振興を基幹とした総合的な地域の活性化に資する。 H19～21年度 地域整備方法検討調査 H22～25年度 国営農地再編整備事業地区調査 H26～令和5年度 事業実施				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 国営事業実施に伴い、ニセコ町の負担としては、総事業費の4%及び共同利用の幹線水路や能動について負担が生じることとなる。負担金の支払いは事業完了後になるが、将来を見据えた財政確保を要する。年度毎の積立額が次のとおり。 H26: 1,000万円 H27: 2,000万円 H28: 2,000万円 H29: 1,176万円 H30: 1,000万円 R1: 1,000万円 これまでの合計: 8,176万円				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	884	428	456					
9	交際費	0							
10	需用費	724	442	282	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ パソコン機器類の借上料が5月支払いで終了。国・道委託金が昨年度よりも増額となっているため、財政共通経費及び人件費での充当額を増額で計上。				
(1)	消耗品費	568	365	203					
(2)	燃料費	105	77	28					
(3)	食糧費	51		51	(事業の概要・算出基礎等) 国営事業推進のための経費で、国(北海道開発局小樽開発建設部)からの委託に対する事務支弁がある。 換地業務については、北海道からの委託を受ける事務支弁がある。 また、事業の円滑な推進のため、ニセコ町国営農地再編整備事業促進期成会補助金を計上する。 【中心経営体農地集積促進事業交付金】 中心経営体農地集積促進事業交付金については、受益者負担金(45%徴収)及び国からの補助金(55%補助)を併せた額を補助金として受益者に交付する。 受益者負担金31,995,000円+補助金39,105,000円=71,100,000円(前年34,952,500円)前年比36,147,500円増額なのは、対象面積の増(65.72ha)による。 【国営緊急農地再編整備事業基金積立金】 国営事業完了後に本町負担金を支払うことになるため、将来の健全な財政運営の確保を図るため、基金の積立を行うが、当初予算で計上せず、補正予算で対応する。 H26年度1,000万円、H27年度2,000万円、H28年度2,000万円、H29年度1,176万円、H30年度1,000万円、R元年度以降2,000万円以上				
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役務費	375	171	204					
(1)	通信運搬費	31	31						
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	227	80	147					
(6)	保険料	117	60	57					
その他		0							
12	委託料	2,100	2,100						
13	使用料及び賃借料	2,325	1,873	452					
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	71,770	71,100	670	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源				
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			受益者負担分				
27	繰出金	0			その他				
28	予備費	0			地方債				
合計(千円)		78,472	76,408	2,064	78,472	73,832	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
[補助金・交付金] 名称:									
[地方債] 名称:									
課等係名 国営農地再編推進室									
計画作成者 農地再編係長 鶴間 薫									
実績作成者 農地再編係長 鶴間 薫									



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 128510-00	事業名 町単独農地整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	06 目 農地費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0			国営事業の対象とならない受益地の上下流部の水路について老朽化が進んでいるため、今後排水路の改修の需要が高まることが予想される。			
4	共済費	0			用水路補修事業では、有島地区の用水路が施設老朽化のため、補修事業補助金を加算。			
5	災害補償費	0			・有島地区 50万円 ・其他地区 15万円			
6	恩給及び退職年金	0			令和2年度明暗渠掘削特別対策事業では、物価・人件費・消費税増を考慮し、(10万円)増額の60万円で計上した。			
7	報償費	0			・明暗渠事業 60万円			
8	旅費	0			農業用水路等用地確定支援事業補助については、西富地区にて用地確定測量を予定していることから、事業費(160万円)の1/2を補助金として計上する。			
9	交際費	0			・用水路等用地確定支援事業 80万円			
10	需用費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)			
	(1)消耗品費	0			・明暗渠掘削特別対策事業 今年度は11件の申請があり、当初予算内での明渠・暗渠掘削整備を行うことが出来た。11件333千円の実績。			
	(2)燃料費	0			・用水路等補修事業 今年度は有島地区の用水路補修事業の助成。事業により安定した用水の供給が可能となった。1件84千円の実績。			
	(3)食糧費	0			・用水路等用地確定支援事業 今年度は西富地区にて助成事業を実施した。事業により用水路施設の敷地を民有地から分筆することで、適正な維持管理が可能となった。1件792千円			
	(4)印刷製本費	0			(来年度への課題・改善点等)			
	(5)光熱水費	0			・明暗渠掘削特別対策事業 国営事業対象外のほ場において農業者からの事業要望が多く、農作業の効率化を図るため、今後も事業継続をする必要がある。			
	(6)修繕料	0			・用水路等補修事業 経年劣化による用水路の破損を未然に防ぎ、営農への影響を最小限に努めるよう、今後も継続して対応する必要がある。			
	(7)賄材料費	0			・用水路等用地確定支援事業 用水路等が民有地に敷設されていることが今後も考えられる為、継続して対応する必要がある。			
	(8)飼料費	0			財源			
	(9)医薬材料費	0			区 分 当初予算額 決算額			
11	役務費	0	0	0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
	(1)通信運搬費	0			備考			
	(2)広告料	0			国庫支出金			
	(3)手数料	0			道支出金			
	(4)手数料	0			[補助金・交付金] 名称:			
	(5)保険料	0			地方債			
	その他	0			[地方債] 名称:			
12	委託料	0			課等係名 農政課 農地整備係			
13	使用料及び賃借料	0			計画作成者 係長 鶴間 薫			
14	工事請負費	0			実績作成者 係長 鶴間 薫			
15	原材料費	0			一般財源 2,050 1,209			
16	公有財産購入費	0			合計(千円) 2,050 1,209			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	2,050		2,050				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計	(千円)	2,050	0	2,050				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 129200-00	事業名 担い手対策事業	経費区分	臨時的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	08 目 担い手対策費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0			昭和54年度から現在の形で実施			
4	共済費	0			最近では平成16年に1組、平成20年に3組、平成22年に1組、平成27年には過去の交流会に参加したことがきっかけとなりゴールインした者も出た。平成29年、30年にもそれぞれ1組結婚に至っている。			
5	災害補償費	0			令和元年度交流会では、4組のカップリングに成功している。			
6	恩給及び退職年金	0			男性、女性ともに募集時の応募が少ないため、募集時期・手段の検討も必要である。			
7	報償費	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ			
8	旅費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
9	交際費	0			補助金：グリーンパートナー推進協議会事業補助			
10	需用費	0	0	0	【グリーンパートナー推進協議会事業概要】			
	(1)消耗品費	0			・事業計画			
	(2)燃料費	0			交流会及び意見交換会の開催			
	(3)食糧費	0			・収支予算見込み			
	(4)印刷製本費	0			収入内訳：町補助500千円、JA助成金85千円、参加者負担金90千円			
	(5)光熱水費	0			支出内訳：交流会等事業658千円、旅費6千円、会議費2千円、その他9千円			
	(6)修繕料	0			(来年度への課題・改善点等)			
	(7)賄材料費	0			新型コロナウイルス感染状況により、交流会の開催を検討していくが感染がおさまらない場合は、WEBにより開催するなど検討を行う。			
	(8)飼料費	0			なお、男性参加者が減少しているため参加しやすい環境づくりが必要である。			
	(9)医薬材料費	0			財源			
11	役務費	0	0	0	区 分 当初予算額 決算額			
	(1)通信運搬費	0			備考			
	(2)広告料	0			国庫支出金			
	(3)手数料	0			道支出金			
	(4)手数料	0			[補助金・交付金] 名称:			
	(5)保険料	0			地方債			
	その他	0			[地方債] 名称:			
12	委託料	0			課等係名 農業委員会			
13	使用料及び賃借料	0			計画作成者 局長 山口 丈夫			
14	工事請負費	0			実績作成者 係長 高田 伸次			
15	原材料費	0			一般財源 500 0			
16	公有財産購入費	0			合計(千円) 500 0			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	500		500				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計	(千円)	500	0	500				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 129300-00	事業名 細事業名 農業者年金事務経費	経費区分 06 款 農林水産業費	01 項 農業費	09 目 農業者年金費	評価 継小 拡新	継続																																																						
SDGs 代表的な17のゴール 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう			事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																																											
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	(事業実施時の問題点・検討課題) 農業者年金の保険料の収納事務、関係書類の受付はJAようていニセコ支所が窓口となり、農業委員会がチェックを行い、農業者年金基金へ回付している。 新制度となり新規加入者が少ない状況が続いている。新制度を広く周知し、農業者の経営や老後の生活の一助となるよう努める。  ※農地の利用権の異動や転用については、経営移譲(継承)年金受給者に影響(減額や支給停止)を与えることがあるので、留意する。  (事業実績・成果・評価) ニセコ広報に農業者年金の周知文を掲載した。																																																										
1	報酬	0																																																													
2	給料	0																																																													
3	職員手当等	0																																																													
4	共済費	0																																																													
5	災害補償費	0																																																													
6	恩給及び退職年金	0																																																													
7	報償費	0																																																													
8	旅費	69	69																																																												
9	交際費	0																																																													
10	需用費	50	50	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 臨時事務員賃金→一般職給へ移行 普通旅費：各種会議及び研修会等旅費 消耗品費：財政共通消耗品																																																										
(1)	消耗品費	50	50																																																												
(2)	燃料費	0																																																													
(3)	食糧費	0																																																													
(4)	印刷製本費	0																																																													
(5)	光熱水費	0																																																													
(6)	修繕料	0																																																													
(7)	賄材料費	0																																																													
(8)	飼料費	0																																																													
(9)	医薬材料費	0																																																													
11	役務費	0	0	0	(来年度への課題・改善点等) 農業者年金新規加入者がいなかったため、農協と協力し広報活動を検討していく。 また、農業委員会から農業者年金基金への届出遅延が数件発生したため、再度遅延が発生しないよう農業者年金システムを複数人での確認するなど対策を講じる。																																																										
(1)	通信運搬費	0																																																													
(3)	広告料	0																																																													
(4)	手数料	0																																																													
(6)	保険料	0																																																													
その他	0																																																														
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定経過・理由等)																																																										
13	使用料及び賃借料	0																																																													
14	工事請負費	0																																																													
15	原材料費	0																																																													
16	公有財産購入費	0																																																													
17	備品購入費	0																																																													
18	負担金補助及び交付金	0																																																													
19	扶助費	0																																																													
20	貸付金	0																																																													
21	補償補填及び賠償金	0																																																													
22	償還金利子及び割引料	0			<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>当初予算額</td> <td>決算額</td> <td colspan="2">財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">[補助金・交付金] 名称：農業者年金業務委託金</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">88千円(委託金292千円の内、205千円は109100-02職員等給与管理経費 一般職給へ充</td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">当)</td> </tr> <tr> <td>委託金</td> <td>119</td> <td>88</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">[地方債] 名称：</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">課等係名 農業委員会</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td></td> <td colspan="3">計画作成者 局長 山口 丈夫</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>119</td> <td>88</td> <td colspan="3">実績作成者 係長 高田 伸次</td> </tr> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	財源			[補助金・交付金] 名称：農業者年金業務委託金			国庫支出金			88千円(委託金292千円の内、205千円は109100-02職員等給与管理経費 一般職給へ充			道支出金			当)			委託金	119	88				内			[地方債] 名称：			地方債			課等係名 農業委員会			一般財源	0		計画作成者 局長 山口 丈夫			合計(千円)	119	88	実績作成者 係長 高田 伸次		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							備考																																																					
財源			[補助金・交付金] 名称：農業者年金業務委託金																																																												
国庫支出金			88千円(委託金292千円の内、205千円は109100-02職員等給与管理経費 一般職給へ充																																																												
道支出金			当)																																																												
委託金	119	88																																																													
内			[地方債] 名称：																																																												
地方債			課等係名 農業委員会																																																												
一般財源	0		計画作成者 局長 山口 丈夫																																																												
合計(千円)	119	88	実績作成者 係長 高田 伸次																																																												
23	投資及び出資金	0																																																													
24	積立金	0																																																													
25	寄附金	0																																																													
26	公課費	0																																																													
27	繰出金	0																																																													
28	予備費	0																																																													
合計(千円)	119	119	0																																																												

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 130410-00	事業名 細事業名 町有林管理費	経費区分 06 款 農林水産業費	02 項 林業費	02 目 町有林造成費	評価 継小 拡新	継続																																																
SDGs 代表的な17のゴール 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう			事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																																					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	(事業実施時の問題点・検討課題) 【町有林間伐・間伐材売払い】 ・林齢から除伐対象林分を調査するが、生育が思わしくなく現地に除伐を必要とするだけの森林としての人工林が存在するか？ ・搬出間伐の事業量(実施面積)が過去2カ年の2分の1程度となることから売払い代金と補助金で賄えた委託料が賄えなくなる見込み。 【町有林道作業道管理事業】 ・作業道は、非常に脆弱な構造で常に維持作業を実施しない場合、普通車両の通行が困難となることは珍しくない。(雨水による崩壊・進入する樹木・笹・雑草) ・ほぼ10年単位で林分の整備等が必要で、その際の通行路の確保は重要 【財産としての町有林】 ・町有林の本来の目的は財産としての森林を育成しお金として収穫すること ・未利用間伐材利用促進の国の政策が本格的に開始された昨今、森林の収穫時期前から換金が可能 ・町有林の換金は、財産の管理担当が計画、判断すべき事業  (事業実績・成果・評価) 峠第1団地内6.26haの森林整備(人工林間伐)を実施した。 また、搬出間伐を実践し、売却を実施した。																																																				
1	報酬	0																																																							
2	給料	0																																																							
3	職員手当等	0																																																							
4	共済費	0																																																							
5	災害補償費	0																																																							
6	恩給及び退職年金	0																																																							
7	報償費	0																																																							
8	旅費	0																																																							
9	交際費	0																																																							
10	需用費	20	0	20	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 【町有林造成】 3,319千円 消耗品費 20千円 造林作業手数料 62千円 保険料 495千円 委託料(間伐) 2,270千円 委託料(作業道補修) 450千円 借上料 55千円																																																				
(1)	消耗品費	20		20																																																					
(2)	燃料費	0																																																							
(3)	食糧費	0																																																							
(4)	印刷製本費	0																																																							
(6)	修繕料	0																																																							
(7)	賄材料費	0																																																							
(8)	飼料費	0																																																							
(9)	医薬材料費	0																																																							
11	役務費	557	0	557						(来年度への課題・改善点等) 林齢や現地の育成状況から適切に町有林の管理を行うためにも、森林組合などと現地確認を行うなどし適切な整備を行う。																																															
(1)	通信運搬費	0																																																							
(3)	広告料	0																																																							
(4)	手数料	62		62																																																					
(6)	保険料	495		495																																																					
その他	0																																																								
12	委託料	2,720	1,505	1,215	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>当初予算額</td> <td>決算額</td> <td colspan="2">財源算出基礎(補助率、基本額等)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">(間伐事業) 1,271,599円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td>1,505</td> <td>1,271</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">[地方債] 名称：</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">課等係名 農政課畜産林務係</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,814</td> <td>1,026</td> <td colspan="3">計画作成者 係長 小貫直人</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>3,319</td> <td>1,505</td> <td colspan="3">実績作成者 係長 小貫直人</td> </tr> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考	財源			(間伐事業) 1,271,599円			国庫支出金						道支出金	1,505	1,271				内			[地方債] 名称：			地方債			課等係名 農政課畜産林務係			一般財源	1,814	1,026	計画作成者 係長 小貫直人			合計(千円)	3,319	1,505	実績作成者 係長 小貫直人		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)							備考																																															
財源			(間伐事業) 1,271,599円																																																						
国庫支出金																																																									
道支出金	1,505	1,271																																																							
内			[地方債] 名称：																																																						
地方債			課等係名 農政課畜産林務係																																																						
一般財源	1,814	1,026	計画作成者 係長 小貫直人																																																						
合計(千円)	3,319	1,505	実績作成者 係長 小貫直人																																																						
13	使用料及び賃借料	22		22																																																					
14	工事請負費	0																																																							
15	原材料費	0																																																							
16	公有財産購入費	0																																																							
17	備品購入費	0																																																							
18	負担金補助及び交付金	0																																																							
19	扶助費	0																																																							
20	貸付金	0																																																							
21	補償補填及び賠償金	0																																																							
22	償還金利子及び割引料	0																																																							
23	投資及び出資金	0																																																							
24	積立金	0																																																							
25	寄附金	0																																																							
26	公課費	0																																																							
27	繰出金	0																																																							
28	予備費	0																																																							
合計(千円)	3,319	1,505	1,814	1,814																																																					



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 149100-00	事業名 細事業名	農業再生協議会事業	経費区分	03	目	農業振興費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06	款	農林水産業費	01	項	農業費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	平成23年度から国において農業者戸別所得補償制度が実施されているが、平成25年度に経営所得安定対策に名称変更された。販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象にその差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的としている。平成26年度より交付単価の変更、主食米から非主食米への転換推進など制度が見直されている。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・役場農政課とJAようてい真狩支所で事務局を担当して協議会を運営するため、関係機関との連携を密にして事業を行う必要がある。また、日常の交付金事務処理はJAようていニセコ支所に配置している臨時職員との連絡調整を密にする。 ・国営事業による水田工事施工のため、水田台帳の整理、水張り面積の調整など事業実施担当、JA共済と連携を密にして事務を進める。 ・農業者に国から直接交付される交付金を扱うため、制度の確実な実施に注意を要する。 ・会計年度職員に係る雇用保険については、本人負担分も含めて事業所が一括で労働基準監督署に納付するため、補助対象外とするべきであるとの指摘を受けているため、町の一般財源としている。 ・国一町一町の交付決定を経なければ補助金の執行ができないため、年度初めの支出などに支障が無いよう引き続き関係機関と連携しながら、適正な事業実施を行う必要がある。					
2	給料	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ							
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	・補助金(経営所得安定対策等推進事業)5,005千円 事業実施主体であるニセコ町地域農業再生協議会への補助。国の制度に基づく、事業実施に係る補助金である。2人の臨時職員を会計年度職員へ切り替えるため、賃金は昨年度から1,172千円増となる。	(事業実績・成果・評価) ・ニセコ町地域農業再生協議会において、経営所得安定対策等交付金申請事務を行い、以下の交付金実績を得ることができた。 ・水田活用の直接支払(水田の産地交付金含む) 44名:58,658千円 ・水田活用の数量支払(飼料用米、米粉用米) 10名:42,190千円 ・畑作物の直接支払数量払(第1回分:麦・そば) 29名:25,005千円 ・" (第2回分:大豆・てん菜・でん粉原料用ばれいしょ) 64名:40,761千円 ・営農継続支払 47名:65,010千円 合計:230,624千円 ・推進交付金 4,995千円					
4	共済費	0			雇用保険 32,000円(失業保険・労災)							
5	災害補償費	0			賃金 4,068,000円(会計年度職員2名体制:12ヶ月)							
6	恩給及び退職年金	0			旅費 20,000円(札幌1人*4回:1泊、日帰り)							
7	報償費	0			消耗品 173,000円(事務用品21,000円、システム購入費152,000円)							
8	旅費	0			役務費 132,000円(郵送料、振込手数料、手数料)							
9	交際費	0			使用料 40,000円(役場・JAようていへのコピー使用料)							
10	需用費	0	0	0	委託料 637,000円(JAようてい委託料)							
(1)	消耗品費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
(2)	燃料費	0										
(3)	食糧費	0										
(4)	印刷製本費	0										
(5)	光熱水費	0										
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役務費	0	0	0	(査定の経過・理由等)							
(1)	通信運搬費	0										
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	5,102	5,046	56								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計	(千円)	5,102	5,046	56								
		財源		国庫支出金	0	4,995	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備考
		内		道支出金	5,046	4,995	[補助金・交付金]名称: 経営所得安定対策等推進事業補助金 4,995,000円					
		内		地方債			[地方債]名称: 課等係名 農政課 農地整備係 計画作成者 主事 坂本 知之 実績作成者 係長 境 真二					
		内		一般財源	56	4						
		合計		(千円)	5,102	4,999						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 147100-00	事業名 細事業名	農地・農業用施設単独災害復旧事業	経費区分	01	項	農林水産業施設災害復旧費	01	目	農業用施設災害復旧費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	11	款	災害復旧費	01	項	農林水産業施設災害復旧費	01	目	農業用施設災害復旧費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	近年、局地的な豪雨災害や、融雪による土砂災害が頻発しているが、小規模なものや、費用対効果で国庫補助の対象とはならないものが多い。そのような災害に即座に対応し、営農への影響を最小限にし、農家負担の軽減を図るために事務経費と要綱に基づく災害復旧補助金を計上する。迅速な災害復旧に対応するため、当初予算が必要。	(事業実施時の問題点・検討課題) 平成22年度に「ニセコ町農地等災害復旧単独事業補助金交付要綱」を制定し、突発的な小災害に対応してきているが、H23年は台風12号による豪雨やH24も融雪による災害が多発しており、大幅な補正予算によって対応している。 また、H23年度においては台風による豪雨災害により十数年ぶりに国庫補助事業をH24へ繰り越して実施。査定率95.6%、補助率99.8%と高い補助率により施工が出来た。一方で、補助対象とはならない災害査定設計や工事発注にかかる設計委託。用地取得のための確定測量などを合わせると400万円以上の町の負担と多大な事務が発生するため、国庫補助事業を実施するためには工事の規模や手法を総合的に考慮して判断する必要がある。							
2	給料	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ	局地的な豪雨災害等が多発しているため、最小限の補助金額を計上。								
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	「ニセコ町農地等災害復旧単独事業補助金交付要綱」に基づく農地等災害復旧単独事業補助は、農業者が町内で実施する5万円以上の経費を要する災害復旧事業及び2次災害防止のための応急処置にかかる費用に対して交付。(農地50%、農業用施設災害70%、1箇所につき200万円を限度)	H29年に発生した桂地区用水路の災害復旧費補助金を通常予算額に加算(50万円)。同年度では事業者対応不可のためH30年度に実施した。							
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	0	0	0										
(1)	消耗品費	0												
(2)	燃料費	0												
(3)	食糧費	0												
(4)	印刷製本費	0												
(5)	光熱水費	0												
(6)	修繕料	0												
(7)	賄材料費	0												
(8)	飼料費	0												
(9)	医薬材料費	0												
11	役務費	0	0	0										
(1)	通信運搬費	0												
(3)	広告料	0												
(4)	手数料	0												
(6)	保険料	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	300		300										
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計	(千円)	300	0	300										
		財源		国庫支出金	0	0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備考		
		内		道支出金			[補助金・交付金]名称: 課等係名 農政課 農地整備係 計画作成者 係長 鶴間 薫 実績作成者 係長 鶴間 薫							
		内		地方債			[地方債]名称: 課等係名 農政課 農地整備係 計画作成者 係長 鶴間 薫 実績作成者 係長 鶴間 薫							
		内		一般財源	300	0								
		合計		(千円)	300	0								

## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 5. 商工業と農業、観光業の連携を進め、 地域産業の活性化を目指します

### 【政策分類】

3. 生活環境

---

7. 商工業

---



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	13 気候変動に具体的な対策を	事業コード	事業名	消費生活相談領域対策事業		経費区分	経常的経費 単独事業	評価	
						148100-00	細事業名	01 項	02 目			継続	継小 拡新
						148100-00	07 款	01 項	02 目	03 目	消費行政推進費		
<p>事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )</p>													
<p>(事業の目的・目標・効果・影響) ・消費生活相談体制について、広域で設置することで、効率的でより充実した相談体制を整える。 ■消費生活相談の広域体制＝【ようてい地域消費生活相談窓口運営協議会】・参加町村：ニセコ・真狩・留寿都・喜茂別・京極・黒松内・蘭越 ・相談体制(事務所)の所在：ニセコ町(商工観光課内) ・広域体制の開設：平成22年6月</p>												<p>(事業実施時の問題点・検討課題) ・地方消費者行政活性化補助金をニセコ町単独事業分と合わせ申請予定。交付決定となった場合は、構成町村負担金を減額する ・消費者法の改正により相談員の配置や処遇の確保などについて、条例化を行うこととなったが、協議会体制をとったため規約の改正にて対応する(消費者庁確認済み)。 ・増加するネット詐欺など新たな相談が増えることが予想され、相談員の知識や資質向上のための研修等の充実を図っていく。 ・公用車については導入から9年が経過。今後、更新に当たっては車の状況により検討する。購入費は各町負担(補助対象外)ということは周知済。</p>	
<p>(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 消費生活相談員が嘱託職員から会計年度任用職員となったため、賃金分が前年比減となっている。</p>												<p>(事業実績・成果・評価) ・消費生活相談窓口については、専門の相談員を配置し、令和2年度は66件の相談(要望・苦情含む)を処理することができた。その他、各町村の広報紙や健康づくり事業での講演等による啓発活動を実施し、消費生活に関する犯罪や被害防止に向けた取り組みを進めることができた。</p>	
<p>(事業の概要・算出基礎等) ・窓口設置町として消費生活相談窓口を商工観光課内に設置 ・事業経費は構成町村の負担金を充当する ・消費生活相談員の配置(会計年度任用職員) ・消費生活相談員の資質向上の研修等(新しい課題への対応能力向上) ・巡回相談用の公用車の維持管理 ・使用料(駐車場、コピー機、ウイルスバスター)</p>												<p>(来年度への課題・改善点等) ・多様化、複雑化している消費者問題へ対応するため、消費生活相談員の継続的なレベルアップを図る必要がある。 ・地方消費者行政活性化補助金を受けることができたため、当初予算で計上していた構成町村からの負担金を減額することができた。国の補助金の交付決定額により関係町村の負担が増減するため、今後の動向に留意する。 ・購入から10年が経過する公用車は、将来的に乗車が不可能になった場合は更新する旨、協議会にて確認済み。</p>	
<p>(事務・事業に係る時間外、賃金等について)</p>												<p>課等係名 商工観光課商工労働係 計画作成者 主事 佐々木璃子 実績作成者 主任 深澤 華代</p>	
<p>(査定の経過・理由等)</p>												<p>財源算出基礎(補助率、基本額等)</p>	
<p>区 分 当初予算額 決算額</p>						財源		内		財源		備考	
<p>国庫支出金</p>						464		道		支		出	
<p>道 支出金</p>						550		205		其		他	
<p>地方債</p>						0		一		般		財	
<p>一般財源</p>						669		合		計		(千円)	
<p>合計(千円)</p>						550		550		0			

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	昭和 44 年度～令和 年度
------	----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (7. 商工業)	SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	事業コード	事業名	産業振興委員会運営経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価	
						100900-00	細事業名	01 項	02 目			継続	継小 拡新
						100900-00	02 款	01 項	02 目	01 目	一般管理費		
<p>事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( ) ニセコ町産業振興基金条例(昭和44年12月22日条例第35号)</p>													
<p>(事業の目的・目標・効果・影響) 産業振興基金の効果的運用を決定するための諮問機関としての産業振興委員会運営経費。 本基金から産業振興事業を行う者に対して、資金の貸付けや費消(補助)を行うことができ、近年の地域事情により、制度活用のニーズが高まっている。</p>												<p>(事業実施時の問題点・検討課題) 基金の創設から50年が経過した。一時、利用頻度が低下していた時期があるが、近年の地域事情に鑑み、貸付・補助ともより活用しやすい制度となるよう見直しを進めている。 起業支援に係る商工観光課等との類似制度との棲み分けを図りつつ、チャレンジしたい人を応援できる制度体制が、町として構築できるよう、他部署・他機関とも連携しながら将来的な展開を検討していく。</p>	
<p>(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 起業支援に係る部署統一が望ましいことから、商工観光課・企画環境課・商工会等との協議を進め、将来的な展開を検討しているところ。</p>												<p>(参考) 産業振興委員 5名 任期2年 (R1.6.10～R3.6.9) 木下裕三(ニセコ町議会産業建設常任委員長) 古屋 薫(ようてい農業協同組合ニセコ支所長) 牧野雅之(ニセコ町商工会会長) 宇山孝志(北海道信用金庫ニセコ支店長) 澤田佳代子(合同会社Hikobayu代表)</p>	
<p>(事業の概要・算出基礎等) 制度利用の申請に応じた委員会召集。 ※開催実績 H19～22年度なし、H23年度2回、H24～26年度なし H27・28・29年度各1回、H30年度なし、R1年度1回 (積算) 委員報酬：75,000円(3,000円×5名×5回) 費用弁償：10,000円(交通費：デマンドバス400円×5名×5回) 食糧費：6,750円(150円×9人×5回)</p>												<p>(事業実績・成果・評価) 令和2年度は、貸付制度の利用申請が0件のため、委員会を招集しなかった。 R2年度末貸付状況 貸付4件、貸付残高17,266千円</p>	
<p>(事務・事業に係る時間外、賃金等について)</p>												<p>(来年度への課題・改善点等) より効率的な基金の運用、貸付が行えるよう制度の見直しを継続して進める。また、産業部署の同様の制度との調整、棲み分けを図るなどの検討も進め町全体としての産業振興の最大化を図っていく。</p>	
<p>(査定の経過・理由等)</p>												<p>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</p>	
<p>区 分 当初予算額 決算額</p>						財源		内		財源		備考	
<p>国庫支出金</p>								[補助金・交付金] 名称:					
<p>道 支出金</p>								[地方債] 名称:					
<p>地方債</p>						92		一		般		財	
<p>一般財源</p>						92		合		計		(千円)	
<p>合計(千円)</p>						92		0		92			









## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 6. 環境や地域文化を生かした 観光を進めます

【政策分類】

8. 観光

---



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 1 年度～令和 4 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算							A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	事業コード	事業名	観光振興対策事業 宿泊税導入推進事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	新規
SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	131100-06	細事業名	07 款 商工費	01 項 商工費	02 目 観光費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 2019年8月にアンケート調査の実施結果により、税金の使途の明確性が求められたため、観光振興計画を初め、税金の使途など全体的な見直しと計画熟度をさらに上げる必要があること、他の自治体との意見交換の結果、税額の設定について、段階課税や税率との併用などの検討がさらに必要となったこと、北海道が(仮称)観光振興税の導入検討を表明したため、総務省指示により調整を図る必要があり、総務省同意へ向けた北海道とのスケジュールの調整等が生じたことなど、さらなる検討課題が生じた。					
2	給料	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 令和元年9月に事業費補正。制度の概要整理ができたため、令和2年度は宿泊事業者との意見調整や説明に重点を置きつつ、関係機関との調整も進める必要がある。そのため、他市町村・北海道・総務省・検察などの関係機関との情報共有や意見交換を実施していく。					
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) ○宿泊税によって地域が今ある環境を保全し、地域産業の好循環を維持・持続・発展させること＝町内の環境価値、社会的価値、経済的価値を好循環させ、観光客も含めたすべての人がこの恵みを受用できるような心がける。 ○自然環境維持と観光振興は必然の取り組みである。使途の透明性を確保した中で、環境にやさしい事業を推進させること＝納税者や事業者の共感を基礎とし、事業の透明性の高い、地域環境の保全こそが究極の観光振興であるという理解を醸成する。 ○ニセコ町として「まちづくり基本条例」の精神にのっとり、身の丈にあった宿泊税制度の導入及び施策の推進を目指すこと＝宿泊税の制度設計においては、事業者などの情報共有に努め、事業に負担の少ない形式を採用しつつ、身の丈にあった制度及び施策を導入する。 以上の視点に立ち、ニセコ町の地域状況に合わせた宿泊税制度の構築を図り、スムーズに制度導入を図る。					
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) ・新型コロナウイルス感染症の影響により、町内の観光事業者が営業停止などにより大きな打撃を受けたことから、今後の宿泊税の制度設計の議論を見送ることとなった。					
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) ・ニセコ町の状況に応じた宿泊税の制度設計及び条例案を検討すること。それに向けて、町民、事業者ヒアリングの実施や説明会などの実施、関係機関との調整が必要である。また、北海道との調整もさらに行う必要がある。					
6	賃金	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
7	報償費	120		120	(査定の経過・理由等)					
8	旅費	312		312						
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	62	0	62						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	62		62						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	33		33						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		527	0	527	財源算出基礎(補助率、基本額等)					
					区分	当初予算額	決算額			備考
					財	国庫支出金				
					源	道支出金				
					内	その他				
					地	地方債	0	[地方債]名称:		
					一	般財源	527			
					計	合計	527			
								課等係名	商工観光課観光戦略推進係	
								計画作成者	課長 福村 一広	
								実績作成者	主任 深澤 華代	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	事業コード	事業名	広域観光振興事業	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	131110-00	細事業名	01 項 商工費	02 目 観光費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコ観光圏では、平成30年度(2018年度)より観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金」の支援を受けている。申請者は日本版DMOであることが要件となっていることから、ニセコ観光圏のプラットフォームであるニセコプロモーションボードが申請を行っている。3年目となる令和2年度の定率補助額は、1/3となっている。 国の方針転換により、補助金事業や支援の内容が金額が大きく変化している。令和2年度については、「訪日外国人旅行者周遊促進事業」の予算額や採択要件が厳しくなることが予想されている。一方、観光庁では、長期滞在対応できる「スノーリゾート形成支援」として、公募として10～15ヶ所を選定すると発表している。 (2019/11/28新聞報道より) 国の観光に関する補助事業の申請にあたっては、申請主体がDMOであることが要件となっていることが多いため、観光圏として3町の連携を継続することで、共通課題の改善、情報共有や人材育成により、ニセコエリアの観光振興を推進する。					
2	給料	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金(3年目)」については、全国観光圏協議会との連携事業等、計画書を作成し申請を行う。採択要件が年々厳しくなっていることから、より実効性の高い内容にブラッシュアップを図る。広域連携事業については、ニセコ町・倶知安町の2町連携だけでなく、蘭越町を加えた3町で事業ごとに負担割合を設定し連携事業を進めることとする。					
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) ○ニセコ観光圏協議会運営費負担金1,153千円 ・観光圏推進協議会、JNTOと連携のための負担金 ・観光庁との会議等出席旅費 ○情報システム(サイネージ)の保守費用(保険料4千円) ○観光地域づくり事業負担金1,002千円 ・地域人材育成研修支援 ・全国観光圏協議会共通事業(観光地域マネージャー育成研修など) ○広域連携事業負担金1,213千円 ・広域連携プロモーション(MICE連携、海外プロモーション) ・滞在コンテンツ強化 ・サイクルプロモーション活動 ・スタッフトレーニング ○着地型旅行整備事業委託費5,159千円					
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) ・観光地域づくりマネージャーを6名体制とし、年間5回のマネージャー・事務担当者会議を開催し、意見交換や情報共有を行った。 ・観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業」に採択され、外国人滞在プログラム事業等を実施した。(DMO登録団体であるNPBをニセコ観光圏のプラットフォーム(実施団体)と位置づけ、補助金の申請を行った。) ・着地型旅行整備事業については、上記の観光庁事業に申請し採択されたが、コロナ禍でインバウンド向けの事業展開が厳しいとの判断から、事業を実施を見合わせた。					
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) ・コロナ収束が見通せない中で、オンラインでの会議やイベント、商談会等に切り替え可能な事業を前提とするなど、柔軟な企画立案が求められる。 ・国の補助金申請にあたっては、DMO登録団体であることが要件となるため、NPBとの連携を維持しながらも、新たな枠組み(DMO登録を前提とした推進体制)の構築に向けた検討が必要である。					
6	賃金	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
7	報償費	0			(査定の経過・理由等)					
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
12	役員費	4	0	4						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	4		4						
	その他	0								
13	委託料	0								
14	使用料及び賃借料	0								
15	工事請負費	0								
16	原材料費	0								
17	公有財産購入費	0								
18	備品購入費	0								
19	負担金補助及び交付金	8,527		8,527						
20	扶助費	0								
21	貸付金	0								
22	補償補填及び賠償金	0								
23	償還金利息及び割引料	0								
24	投資及び出資金	0								
25	積立金	0								
26	寄附金	0								
27	公課費	0								
28	繰出金	0								
29	予備費	0								
合計(千円)		8,531	0	8,531	財源算出基礎(補助率、基本額等)					
					区分	当初予算額	決算額			備考
					財	国庫支出金				
					源	道支出金				
					内	その他	1,702	0		その他：広域周遊観光促進地域支援事業補助金 1,702千円 (訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金)
					地	地方債				
					一	般財源	6,829	2,306		[地方債]名称:
					計	合計(千円)	8,531	2,306		
								課等係名	商工観光課観光圏推進係	
								計画作成者	参事 高橋葉子	
								実績作成者	参事 高橋葉子	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	SDGs 代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	事業コード	事業名	観光施設等維持管理経費		経費区分	経常的経費	評価																												
					131200-00	細事業名	07 款	01 項	02 目	単独事業	継続																												
					131200-00	観光施設等維持管理経費	07 款	01 項	02 目	観光費	継続																												
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																		
1	報酬	53		53	(事業の目的・目標・効果・影響) 町が管理している観光関連施設を安全かつ快適に利用できるよう適切に管理を行う。観光施設の適切な管理は、公共財産管理の視点からはもちろん、急増する観光客の満足度にも直結する重要な業務である。 (事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ (事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ ・道の駅ニセコビュープラザは、平成9年開設から年数経過し、老朽化が著しい。現在の場所から移転しない道の駅の再整備の検討を本年度より行っていく。施設の増築や新たな高性能トイレ・観光協会事務所を設置、既存施設は利用効率向上や防災機能の強化を中心に、居心地の良い空間形成を目指す。加えて排水や屋根の防水工事や耐震性を重視した機能向上、中庭の改修や農産物搬入口の改善も検討する。本年度はまず施設検討委員会の設置および先進地視察旅費を計上。 (事業の概要・算出基礎等) 【主な管理施設】道の駅ニセコビュープラザ、綺羅乃湯(指定管理)、五色温泉インフォメーションター、野営場・トイレ、アヌプリトレ、JRニセコ駅、アヌプリ森林公園(指定管理)、観光看板(道道1か所、鳥瞰図3か所)、駅前広場、バスシェルター、サクラボの木、BBQコンロ、イベント、公用車など 【主な経費概要】 ・報酬費・旅費・燃料費・高速道路使用料・車借上：道の駅施設検討委員会 ・特別旅費：道の駅及びトイレ視察(新潟、群馬、羽田) ・需用費：各施設管理消耗品、光熱水費、修繕費 ・役務費：各施設電話料、草刈・除雪手数料 ・委託料：各施設管理委託、双子のサクラボの木後継樹育成業務 ・賃借料：綺羅乃湯非常用発電機賃借 ・工事請負費：アヌプリ森林公園散策路補修、アヌプリトイレ補修(浄化槽送風機) (事業実績・成果・評価) ・アヌプリ地区森林公園内散策路補修工事、ニセコアヌプリトイレ浄化槽送風機取替工事、道の駅ニセコビュープラザ直売所天井修繕工事、道の駅ニセコビュープラザ乗務員休憩室給湯機設置工事を実施し、観光施設の適正維持に努めた。 ・綺羅乃湯の改修工事では、洋風風呂サウナ室天井修繕工事、和風風呂内風呂修繕工事、トイレ手すり等設置工事、洋風風呂浴室漏電改修工事により、綺羅乃湯の経営に必要な修繕工事を実施した。また、綺羅乃湯で使用する予定の地下水のボーリング調査、地下水引込工事測量実施設計委託を実施した。 (来年度への課題・改善点等) ・綺羅乃湯が建築してから20年経過することから、令和2年度に改修した箇所以外にもポンプ等の設備も交換を検討する時期にきていることから、全体的な改修必要箇所の整理を行いつつ、優先度の高いものから対応する。																																		
2	給料	0		0																																			
3	職員手当等	0		0																																			
4	共済費	0		0																																			
5	災害補償費	0		0																																			
6	賃金	0		0																																			
7	報償費	93		93																																			
8	旅費	411		411																																			
9	交際費	0		0																																			
10	需用費	7,290	0	7,290																																			
	(1) 消耗品費	110		110																																			
	(2) 燃料費	722		722																																			
	(3) 食糧費	0		0																																			
	(4) 印刷製本費	0		0																																			
	(5) 光熱水費	6,008		6,008																																			
	(6) 修繕料	450		450																																			
	(7) 賄材料費	0		0																																			
	(8) 飼料費	0		0																																			
	(9) 医薬材料費	0		0																																			
11	役務費	2,281	0	2,281																																			
	(1) 通信運搬費	283		283																																			
	(3) 広告料	0		0																																			
	(4) 手数料	1,585		1,585																																			
	(6) 保険料	413		413																																			
	その他	0		0																																			
12	委託料	14,913		14,913																																			
13	使用料及び賃借料	1,199		1,199																																			
14	工事請負費	672	192	480																																			
15	原材料費	0		0																																			
16	公有財産購入費	0		0																																			
17	備品購入費	0		0																																			
18	負担金補助及び交付金	0		0																																			
19	扶助費	0		0																																			
20	貸付金	0		0																																			
21	補償補填及び賠償金	0		0																																			
22	償還金利子及び割引料	0		0																																			
23	投資及び出資金	0		0																																			
24	積立金	0		0																																			
25	寄附金	0		0																																			
26	公課費	0		0																																			
27	繰出金	0		0																																			
28	予備費	0		0																																			
合計(千円)		26,912	192	26,720																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th colspan="2">財源算出基礎(補助率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>8,503</td> <td>8,100</td> <td rowspan="2">その他財源→ビュープラザリースバス棟使用料3,166千円、私用電話料12千円、私用電気料1598千円、私用燃料費217千円、野営場清掃協力金558千円、ニセコ駅除雪負担金849千円、ニセコビュープラザ管理費負担金1,911千円、二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金 192千円</td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td>ふるさとづくり基金</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>21,300</td> <td>21,300</td> <td>[地方債]名称: 緊急防災・減災事業債</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>18,409</td> <td>18,990</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26,912</td> <td>48,690</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考	財源			8,503	8,100	その他財源→ビュープラザリースバス棟使用料3,166千円、私用電話料12千円、私用電気料1598千円、私用燃料費217千円、野営場清掃協力金558千円、ニセコ駅除雪負担金849千円、ニセコビュープラザ管理費負担金1,911千円、二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金 192千円	内			ふるさとづくり基金	300	地方債			21,300	21,300	[地方債]名称: 緊急防災・減災事業債	一般財源	18,409	18,990				合計	26,912	48,690			
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考																																		
財源			8,503	8,100	その他財源→ビュープラザリースバス棟使用料3,166千円、私用電話料12千円、私用電気料1598千円、私用燃料費217千円、野営場清掃協力金558千円、ニセコ駅除雪負担金849千円、ニセコビュープラザ管理費負担金1,911千円、二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金 192千円																																		
内			ふるさとづくり基金	300																																			
地方債			21,300	21,300	[地方債]名称: 緊急防災・減災事業債																																		
一般財源	18,409	18,990																																					
合計	26,912	48,690																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>課等係名</th> <th>商工観光課観光戦略推進係</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画作成者</td> <td>主事 佐々木璃子</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>主任 深澤 華代</td> </tr> </tbody> </table>					課等係名	商工観光課観光戦略推進係	計画作成者	主事 佐々木璃子	実績作成者	主任 深澤 華代																													
課等係名	商工観光課観光戦略推進係																																						
計画作成者	主事 佐々木璃子																																						
実績作成者	主任 深澤 華代																																						



## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 7. 町民がともに学びあい、 支えあう文化を育てます

### 【政策分類】

9. 学校教育

---

10. 社会教育

---

11. 芸術・文化

---

12. スポーツ

---





令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度 原課方針 計画 B 実績 B  
 予算区分 現年予算

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 137900-00	事業名 児童生徒健康診断経費	経費区分 01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	10 款	教育費			
1 報酬	496						
2 給料	0						
3 職員手当等	0						
4 共済費	0						
5 災害補償費	0						
6 恩給及び退職年金	0						
7 報償費	0						
8 旅費	0						
9 交際費	0						
10 需用費	29	0	29				
(1) 消耗品費	29		29				
(2) 燃料費	0						
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	0						
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役員費	715	196	519				
(1) 通信運搬費	0						
(2) 広告料	0						
(3) 手数料	715	196	519				
(4) 手数料	0						
(5) 保険料	0						
(6) 保険料	0						
その他	0						
12 委託料	0						
13 使用料及び賃借料	0						
14 工事請負費	0						
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	0						
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利子及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0						
24 積立金	0						
25 寄附金	0						
26 公課費	0						
27 繰出金	0						
28 予備費	0						
合計(千円)	1,240	196	1,044				
区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
財源	内			[補助金・交付金] 名称:			
道	支			へき地児童生徒援助費等補助金(保健管理費) 157,000円			
支	出			[地方債] 名称:			
出	金			課等係名 学校教育課学校教育係			
地	方			計画作成者 主事 木村 美幸			
債				実績作成者 主事 赤木 晟也			
一	般	5,038	996				
財	源	1,038	996				
合	計	1,240	1,153				

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度 原課方針 計画 A 実績 B  
 予算区分 現年予算

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138000-00	事業名 スクールバス運行経費	経費区分 01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	10 款	教育費			
1 報酬	0						
2 給料	0						
3 職員手当等	0						
4 共済費	0						
5 災害補償費	0						
6 恩給及び退職年金	0						
7 報償費	0						
8 旅費	0						
9 交際費	0						
10 需用費	10	0	10				
(1) 消耗品費	10		10				
(2) 燃料費	0						
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	0						
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役員費	0	0	0				
(1) 通信運搬費	0						
(2) 広告料	0						
(3) 手数料	0						
(4) 手数料	0						
(5) 保険料	0						
(6) 保険料	0						
その他	0						
12 委託料	0						
13 使用料及び賃借料	54,490		54,490				
14 工事請負費	0						
15 原材料費	577		577				
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	0						
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利子及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0						
24 積立金	0						
25 寄附金	0						
26 公課費	0						
27 繰出金	0						
28 予備費	0						
合計(千円)	55,077	0	55,077				
区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
財源	内			[補助金・交付金] 名称:			
道	支			[地方債] 名称:			
支	出			課等係名 学校教育課学校教育係			
出	金			計画作成者 係長 佐々木一茂			
地	方			実績作成者 主事 赤木 晟也			
債							
一	般	55,077	48,814				
財	源	55,077	48,814				
合	計	55,077	48,814				



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	教職員福利厚生研修費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	138100-00	細事業名	教育費	01	単独事業	継続	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	04	目	教育諸費	
1	報酬	0			根拠等	学校保健安全法第15条				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	・学校保健安全法に基づき、教職員の健康保持増進を目的として人間ドックや巡回定期健康診断を実施し、疾病等の早期発見・早期治療に努めるとともに、教員の健康管理意識の向上により、学校教育活動を円滑に遂行するもの。				
3	職員手当等	0			・50名以上の事業所において実施が義務付けられているため、実施義務はないが、教職員の心身の健康状態を把握するため、昨年度より実施を見込んでいる。					
4	共済費	0			町総務課で一括契約。学校職員分の費用について計上。					
5	災害補償費	0			※手数料・産業医による派遣手数料 ※委託料：ストレスチェック実施分					
6	恩給及び退職年金	0			◆負担金・補助金					
7	報償費	0			◆後志教育研修センター組合負担金は、条例改正により令和5年度まで増額の見込みとなっている(激変緩和措置あり)。					
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	1,014	0	1,014						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	1,014		1,014						
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	35		35						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	980		980	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		2,029	0	2,029						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫			[補助金・交付金] 名称:	
					源	支				
					内	出				
					地	方			[地方債] 名称:	
					一	般	2,029	1,558	課等係名	学校教育課学校教育係
					計	合	2,029	1,558	計画作成者	主事 木村美幸
									実績作成者	主事 赤木 晟也

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	児童生徒教育事務経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	138200-00	細事業名	教育費	01	単独事業	継続	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	04	目	教育諸費	
1	報酬	12,632		12,632	根拠等	学校保健安全法第15条				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	・就学児童生徒及び就学前児童の適正な教育措置について判断するため、各関係機関と連絡を密にしながら、児童生徒及び保護者へ対する就学指導や教育相談を実施する。				
3	職員手当等	0			・50名以上の事業所において実施が義務付けられているため、実施義務はないが、教職員の心身の健康状態を把握するため、昨年度より実施を見込んでいる。					
4	共済費	0			町総務課で一括契約。学校職員分の費用について計上。					
5	災害補償費	0			※手数料・産業医による派遣手数料 ※委託料：ストレスチェック実施分					
6	恩給及び退職年金	0			◆負担金・補助金					
7	報償費	0			◆後志教育研修センター組合負担金は、条例改正により令和5年度まで増額の見込みとなっている(激変緩和措置あり)。					
8	旅費	65		65						
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	531		531	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		13,228	0	13,228						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫			[補助金・交付金] 名称:	
					源	支				
					内	出				
					地	方			[地方債] 名称:	
					一	般	13,228	13,325	課等係名	学校教育課学校教育係
					計	合	13,228	13,325	計画作成者	係長 佐々木一茂
									実績作成者	主事 赤木 晟也







令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	A
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138600-00	事業名 小学校改修事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1 報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2 給 料	0			・近藤小学校の児童数が増加してきているため、教室の不足を解消し、児童生徒が安心して学習できる環境整備を進めるため、基本設計を実施する。				
3 職 員 手 当 等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
4 共 済 費	0			・令和3年度増築に向けた基本設計を行い、新年度早々に実施設計を行い、増築工事を年内完了に向けたスケジュールとなる。				
5 災 害 補 償 費	0							
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0							
7 報 償 費	0							
8 旅 費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9 交 際 費	0							
10 需 用 費	0	0	0					
(1) 消耗品費	0							
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(5) 光熱水費	0			◆近藤小学校施設改修基本設計業務委託				
(6) 修繕料	0			・2階建て2教室を増築				
(7) 賄材料費	0			・既存校舎から廊下で接続				
(8) 飼料費	0			・災害時のための避難用外階段の設置				
(9) 医薬材料費	0							
11 役 務 費	0	0	0					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	0							
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委 託 料	2,211		2,211					
13 使用料及び賃借料	0							
14 工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15 原 材 料 費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備 品 購 入 費	0							
18 負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19 扶 助 費	0							
20 貸 付 金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利子及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0			財 源 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24 積 立 金	0			[補助金・交付金] 名称:				
25 寄 附 金	0			補正による新規作成事業				
26 公 課 費	0							
27 繰 出 金	0			[地方債] 名称:				
28 予 備 費	0			課等係名 学校教育課学校教育係				
合計(千円)	2,211	0	2,211	計画作成者 主事 赤木 晟也				
				実績作成者 主事 赤木 晟也				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138700-00	事業名 小学校運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1 報 酬	1,945		1,945	(事業の目的・目標・効果・影響)				
2 給 料	0			・各小学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、小学校運営に必要な経費を計上し、安定した学校運営を推進する。				
3 職 員 手 当 等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
4 共 済 費	0			・各校、各種使用料等(コピー機、灯油、電気、水道、電話)の節約に努めているが、教育委員会で毎月の使用状況を常に確認し、学校へ報告・指導を行っている。また、灯油供給業者にも入るだけ入れるような給油方法ではなく、定期的な給油をしてもらうよう依頼する。				
5 災 害 補 償 費	0			・電話料は、保護者の携帯電話利用が増加していることから、年々増額傾向にあるため、執行状況について注意が必要である。				
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0			・二セコ小学校グラウンドの草取り作業は、町民運動会や幼児センター運動会と合わせて実施しているため、町民学習課・幼児センター・二セコ小学校と調整し進める。				
7 報 償 費	0							
8 旅 費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9 交 際 費	0							
10 需 用 費	7,612	0	7,612					
(1) 消耗品費	50		50					
(2) 燃料費	2,223		2,223					
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(5) 光熱水費	5,339		5,339	◆光熱水費：児童数の増加により学級数が増えたことに伴い、使用教室が増え、光熱水・燃料等の使用料が増加しているため増額を要している。				
(6) 修繕料	0			◆委託料：学校管理業務は、人手不足、業務量の増加などから労務単価が増額を要(二セコ小は敷地内の草刈払いを新規計上、近藤小の時間数増)している。				
(7) 賄材料費	0			◆使用料及び借上げ料：リース5年満了する二セコ小学校印刷機は、同等機種での新規リースを計上。コピー使用料等については、各学校へ引き続き節約に努めるよう指導を継続していく。				
(8) 飼料費	0			◆備品購入費：各種学校備品については、各学校からの購入要望を教育委員会で精査したものを計上。近藤小学校除雪機は、学校現場における細かな除雪へ対応するため新規要望。				
(9) 医薬材料費	0							
11 役 務 費	476	0	476					
(1) 通信運搬費	420		420					
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	56		56					
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委 託 料	5,632		5,632					
13 使用料及び賃借料	879		879					
14 工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15 原 材 料 費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備 品 購 入 費	1,509		1,509					
18 負担金補助及び交付金	285		285	(査定の経過・理由等)				
19 扶 助 費	0							
20 貸 付 金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利子及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0			財 源 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24 積 立 金	0			[補助金・交付金] 名称:				
25 寄 附 金	0			ふるさとづくり基金 2,900				
26 公 課 費	0							
27 繰 出 金	0			[地方債] 名称:				
28 予 備 費	0			課等係名 学校教育課学校教育係				
合計(千円)	18,338	0	18,338	計画作成者 主事 木村 美幸				
				実績作成者 主事 赤木 晟也				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138800-00	事業名 小学校施設維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) ・各小学校の施設について適正な維持管理を行い、児童や学校職員、保護者等 にとって安心安全な教育施設として管理を行う。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・設備の保守点検業務及び工事は、小学校と業者との日程調整を早期に行 い、学校運営に支障が出ないよう留意して進める。 ◆各小学校床ワックス前剥離作業 ・毎年清掃・ワックス塗布を実施しているが、塗り重ねてきたワックス下の 汚れが目立ち不衛生が懸念される。剥離作業には時間と経費(ワックス塗布 の3倍程)かかるため、今後計画的な実施が必要である。 <具体的な実施スケジュール> R02:ニセコ中 (R元残り面積) R03年度:ニセコ小 R04年度:近藤小 実施面積は精査して行う。 ◆グラウンド大規模整備 ・経年により各小学校グラウンドの雑草・窪み・砂不足など状態が悪くなっ ている。今後計画的に整備を進めていく必要がある。 <具体的な実施スケジュール> R03年度:ニセコ小 R04年度:近藤小 令和2年度に計画し、翌年度から計画的に実施する。	
1	報酬	0						
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	1,314	0	1,314	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	143		143				
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	1,171		1,171	(事業の概要・算出基礎等) ◆ニセコ小学校 ・体育館放送設備チューナー修繕 ・特別支援教室の畳表替修繕 ・教室網戸設置			
	(7)膳料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	354	0	354				
	(1)通信運搬費	0						
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	6		6				
	(6)保険料	348		348				
	その他	0						
12	委託料	1,781		1,781				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	374		374	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		3,823	0	3,823				
					財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
					区	当	決	
					庫	初	算	
					支	算		
					出			
					金			
					道			
					支			
					出			
					金			
					積			
					立			
					金			
					寄			
					附			
					金			
					公			
					課			
					費			
					繰			
					出			
					金			
					一			
					般			
					財			
					源	3,823	7,172	
					合	計	(千円)	3,823
					合	計	(千円)	7,172
					課	等	係	名
					学	校	教	育
					課	学	校	教
					育	係		
					計	画	作	成
					者	係	長	佐
					主	事	赤	木
					実	績	作	成
					者	主	事	赤
					木	美	幸	
					主	事	赤	木
					主	事	赤	木

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139200-00	事業名 ニセコ小学校運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) ・ニセコ小学校において地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校運営 の充実に努めるため、ニセコ小学校の運営に必要な諸経費を計上し、安定した 学校運営を推進する。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・計画的な予算執行と経費の節約に努めており、今後も学校と教育委員会で 連携して進めていく。 ・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会で査定 を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と 比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどにつ いては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。	
1	報酬	0						
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	2,093	0	2,093	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	1,803		1,803				
	(2)燃料費	73		73				
	(3)食糧費	11		11				
	(4)印刷製本費	58		58				
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	106		106	(事業の概要・算出基礎等) ◆消耗品費 児童数及び学級数、教員数の増加により、必要最低限の事務用品・教授用品 の増額がやむを得ない状況であるため、増額計上している。			
	(7)膳料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	42		42				
11	役員費	244	0	244				
	(1)通信運搬費	38		38				
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	206		206				
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		2,337	0	2,337				
					財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
					区	当	決	
					庫	初	算	
					支	算		
					出			
					金			
					道			
					支			
					出			
					金			
					積			
					立			
					金			
					寄			
					附			
					金			
					公			
					課			
					費			
					繰			
					出			
					金			
					一			
					般			
					財			
					源	2,337	2,162	
					合	計	(千円)	2,337
					合	計	(千円)	2,162
					課	等	係	名
					学	校	教	育
					課	学	校	教
					育	係		
					計	画	作	成
					者	主	事	木
					主	事	木	村
					美	幸		
					主	事	赤	木
					主	事	赤	木



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139400-00	事業名 近藤小学校運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1 報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題) ・計画的な予算執行と経費の節約に努めており、今後も学校と教育委員会で連携して進めていく。 ・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較し、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。			
2 給 料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
3 職 員 手 当 等	0			◆消耗品費				
4 共 済 費	0			児童数及び学級数、教員数の増加により、必要最低限の事務用品・教授用品の増額がやむを得ない状況であるため、増額計上している。				
5 災 害 補 償 費	0							
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0							
7 報 償 費	0							
8 旅 費	0							
9 交 際 費	0							
10 需 用 費	938	0	938	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1) 消耗品費	766		766					
(2) 燃料費	45		45					
(3) 食糧費	5		5					
(4) 印刷製本費	22		22					
(5) 光熱水費	0		0					
(6) 修繕料	82		82					
(7) 膳材料費	0		0					
(8) 飼料費	0		0					
(9) 医薬材料費	18		18					
11 役 務 費	208	0	208					
(1) 通信運搬費	19		19					
(3) 広告料	0		0					
(4) 手数料	189		189					
(6) 保険料	0		0					
その他	0		0					
12 委 託 料	0		0					
13 使用料及び賃借料	0		0					
14 工 事 請 負 費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15 原 材 料 費	0		0					
16 公有財産購入費	0		0					
17 備 品 購 入 費	0		0					
18 負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)				
19 扶 助 費	0		0					
20 貸 付 金	0		0					
21 補償補填及び賠償金	0		0					
22 償還金利子及び割引料	0		0					
23 投資及び出資金	0		0					
24 積 立 金	0		0					
25 寄 附 金	0		0					
26 公 課 費	0		0					
27 繰 出 金	0		0					
28 予 備 費	0		0					
合計(千円)	1,146	0	1,146		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称: 道 支 出 金 内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 1,146 1,092 合計(千円) 1,146 1,092		備 考	
				課等係名	学校教育課学校教育係			
				計画作成者	主事 木村 美幸			
				実績作成者	主事 赤木 晟也			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139500-02	事業名 要保護児童等就学援助経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1 報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題) ・就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とするほか、親と同居している世帯の取扱いについては「児童扶養手当に係る受給資格者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた認定作業を行なう。 ・該当となる児童が転入、転出の際には支給額の追加認定や返戻など随時対応が発生する。学校との情報交換を密にし、転出が判明した際には転出前に奨励費の返還を求めるとの早期対応が必要。			
2 給 料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
3 職 員 手 当 等	0			◆算出根拠				
4 共 済 費	0			現在支給を受けている家庭が継続する場合と、新就学児童の家庭で申請実績がある家庭、他の援助制度の実績がある家庭などを参考とし、見込みの額を算出し計上している。				
5 災 害 補 償 費	0							
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0							
7 報 償 費	0							
8 旅 費	0							
9 交 際 費	0							
10 需 用 費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1) 消耗品費	0		0	・令和元年度から、次年度新規就学予定世帯を対象に入学に要する費用の年度前支給を実施(令和元年度は補正予算対応であった)。令和2年度予算より要額改正を行い、卒業アルバム代についても支給を進めていく。				
(2) 燃料費	0		0					
(3) 食糧費	0		0					
(4) 印刷製本費	0		0					
(5) 光熱水費	0		0					
(6) 修繕料	0		0					
(7) 膳材料費	0		0					
(8) 飼料費	0		0					
(9) 医薬材料費	0		0					
11 役 務 費	0	0	0	必要費用 4,777,370円				
(1) 通信運搬費	0		0					
(3) 広告料	0		0					
(4) 手数料	0		0					
(6) 保険料	0		0					
その他	0		0					
12 委 託 料	0		0					
13 使用料及び賃借料	0		0					
14 工 事 請 負 費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15 原 材 料 費	0		0					
16 公有財産購入費	0		0					
17 備 品 購 入 費	0		0					
18 負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)				
19 扶 助 費	5,317	539	4,778					
20 貸 付 金	0		0					
21 補償補填及び賠償金	0		0					
22 償還金利子及び割引料	0		0					
23 投資及び出資金	0		0					
24 積 立 金	0		0					
25 寄 附 金	0		0					
26 公 課 費	0		0					
27 繰 出 金	0		0					
28 予 備 費	0		0					
合計(千円)	5,317	539	4,778		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称: 道 支 出 金 36 特別支援教育就学奨励費補助金 内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 5,317 2,903 合計(千円) 5,317 2,903		備 考	
				課等係名	学校教育課学校教育係			
				計画作成者	係長 佐々木一茂			
				実績作成者	主事 赤木 晟也			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139600-00	事業名 細事業名	近セコ小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	01 項	教育総務費	04 目	教育諸費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報 酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給 料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職 員 手 当 等	0			近セコ小学校の創意工夫のある教育指導を実施していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。				
4	共 済 費	0								
5	災 害 補 償 費	0								
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0								
7	報 償 費	0								
8	旅 費	0								
9	交 際 費	0								
10	需 用 費	3,552	0	3,552	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	3,552		3,552						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(7) 膳料費	0			◆消耗品費					
	(8) 飼料費	0			◆新指導要領に基づき、令和2年度に教科書が全教科変更となることを受け、指導書・教員教科書の購入を見込んだため、今年度予算は大幅に増額となっている。	(事業実績・成果・評価) 各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。				
	(9) 医薬材料費	0								
11	役 務 費	125	0	125	◆役務費(手数料)					
	(1) 通信運搬費	0			・6年生の見学旅行時の体験料(引率教員分)について新規計上した。					
	(3) 広告料	0			◆スキーリフト使用料					
	(4) 手数料	125		125	・アンヌプリ国際スキー場(2回)・モイワスキー場(1回)で、例年どおり計3回スキー学習を実施する費用を予算計上しているが、リフト代単価が変更になり減額となっている。					
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委 託 料	0								
13	使用料及び賃借料	954		954						
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原 材 料 費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備 品 購 入 費	242		242						
18	負担金補助及び交付金	100		100	(査定の経過・理由等)					
19	扶 助 費	0								
20	貸 付 金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積 立 金	0								
25	寄 附 金	0								
26	公 課 費	0								
27	繰 出 金	0								
28	予 備 費	0								
合計(千円)		4,973	0	4,973						
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備 考
					財 源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
						道 支 出 金				
						地 方 債		[地方債] 名称:		
					一 般 財 源	4,973	4,877	課等係名	学校教育課学校教育係	
					合計(千円)	4,973	4,877	計画作成者	主事 木村 美幸	
								実績作成者	主事 赤木 晟也	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139800-00	事業名 細事業名	近藤小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	01 項	教育総務費	04 目	教育諸費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報 酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給 料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職 員 手 当 等	0			近藤小学校の創意工夫のある教育指導を実施していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。				
4	共 済 費	0								
5	災 害 補 償 費	0								
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0								
7	報 償 費	0								
8	旅 費	0								
9	交 際 費	0								
10	需 用 費	1,869	0	1,869	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	1,869		1,869						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(7) 膳料費	0			◆消耗品費					
	(8) 飼料費	0			◆昨年度から新聞購読料は教育振興経費で計上。また、小規模校の特長を生かした教育で必要となる法被の購入を計上している。(児童数増加による不足分)	(事業実績・成果・評価) 各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。				
	(9) 医薬材料費	0			◆新指導要領に基づき、令和2年度に教科書が全教科変更となることを受け、指導書・教員教科書の購入を見込んだため、今年度予算は大幅に増額となっている。					
11	役 務 費	65	0	65	◆スキーリフト使用料					
	(1) 通信運搬費	0			・例年通り、アンヌプリ国際スキー場(2回)・モイワスキー場(1回)で年3回実施見込みだが、児童数の増加に伴い増額計上となっている。					
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	65		65						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委 託 料	0								
13	使用料及び賃借料	111		111						
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原 材 料 費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備 品 購 入 費	55		55						
18	負担金補助及び交付金	30		30	(査定の経過・理由等)					
19	扶 助 費	0								
20	貸 付 金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積 立 金	0								
25	寄 附 金	0								
26	公 課 費	0								
27	繰 出 金	0								
28	予 備 費	0								
合計(千円)		2,130	0	2,130						
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備 考
					財 源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
						道 支 出 金				
						地 方 債		[地方債] 名称:		
					一 般 財 源	2,130	2,018	課等係名	学校教育課学校教育係	
					合計(千円)	2,130	2,018	計画作成者	主事 木村 美幸	
								実績作成者	主事 赤木 晟也	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140000-00	事業名 中学校運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	1,945		1,945	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0		0	・中学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、中学校運営に必要な経費を計上し、安定した学校運営を推進する。	・各校、各種使用料等(コピー機、灯油、電気、水道、電話)の節約に努めているが、教育委員会で毎月の使用状況を常に確認し、学校へ報告・指導を行っている。また、灯油供給業者にも入るだけ入れるような給油方法ではなく、定期的な給油をしてもらうよう依頼する。 ただし、次年度は1年生が2クラスとなることから、経常的費用はかかることが予想される。教育現場に不自由をかけない範囲内で節約指導を行う。 ・電話料は、保護者の携帯電話利用が増加していることから、年々増額傾向にあるため、執行状況について注意が必要である。		
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	0		0				
9	交際費	0		0				
10	需用費	3,913	0	3,913	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	20		20				
	(2)燃料費	1,710		1,710				
	(3)食糧費	0		0				
	(4)印刷製本費	0		0				
	(5)光熱水費	2,183		2,183	(事業の概要・算出基礎等)			
	(6)修繕料	0		0	◆委託料：学校管理業務は、事業者から地域での人員確保が難しくなっている現状を受け増額要望している。	(事業実績・成果・評価)		
	(7)賄材料費	0		0	◆使用料及び賃借料：リース5年満了する中学校印刷機は、同等機種での新規リースを計上。コピー使用料等については、各学校へ引き続き節約に努めるよう指導を継続していく。	各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。		
	(8)飼料費	0		0				
	(9)医薬材料費	0		0				
11	役務費	194	0	194				
	(1)通信運搬費	194		194				
	(3)広告料	0		0				
	(4)手数料	0		0				
	(6)保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	4,012		4,012				
13	使用料及び賃借料	699		699				
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)		
15	原材料費	0		0		学校運営に係る管理委託の内容を必要に応じて確認し、引き続き実施していく。		
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	117		117	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		10,880	0	10,880				
		区		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金	102	[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金		理科教育設備整備費等補助金		
				地方債		[地方債] 名称:		
		内		一般財源	10,880	9,152	課等係名	学校教育課学校教育係
		訳		合計(千円)	10,880	9,254	計画作成者	主事 木村 美幸
							実績作成者	主事 赤木 晟也

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140100-00	事業名 中学校施設維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0		0	・中学校の施設について適正な維持管理を行い、生徒や学校職員、保護者等にとって安心安全な教育施設として管理を行う。	・設備の保守点検業務及び工事は、小学校と業者との日程調整を早期に行い、学校運営に支障が出ないよう留意して進める。		
3	職員手当等	0		0		◆中学校床ワックス前剥離作業 ・毎年清掃・ワックス塗布を実施しているが、塗り重ねてきたワックス下の汚れが目立ち不衛生が懸念される。剥離作業には時間と経費(ワックス塗布の3倍)がかかるため、今後計画的な実施が必要である。 令和元年、中学校の教室棟を実施したが、費用面と作業時間の両面から面積を精査して実施した。今年度も場所を絞った上で実施していきたい。 <具体的な実施スケジュール> R01・R02年度：ニセコ中 (R02は特別教室棟の廊下を予定) (参考) R03年度：ニセコ小 R04年度：近藤小 ※実施面積は精査して行う。		
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	0		0				
9	交際費	0		0				
10	需用費	321	0	321	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	80		80				
	(2)燃料費	0		0				
	(3)食糧費	0		0				
	(4)印刷製本費	0		0				
	(5)光熱水費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)			
	(6)修繕料	241		241	◆修繕を要する施設備品・機器等 ・OHP・スポットライト等投光機器修繕 ・灯油タンク洗浄(外部設置校舎用、体育館用) ・PC教室床カーペット張替え修繕	(事業実績・成果・評価)		
	(7)賄材料費	0		0	◆新規設置工事 ・網戸設置工事(特別支援学級教室、校長室)	各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。		
	(8)飼料費	0		0				
	(9)医薬材料費	0		0				
11	役務費	318	0	318				
	(1)通信運搬費	0		0				
	(3)広告料	0		0				
	(4)手数料	60		60				
	(6)保険料	258		258				
	その他	0		0				
12	委託料	1,004		1,004				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	25		25	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)		
15	原材料費	0		0		学校設備については、平成15年度の大規模改修時の導入から年数が経過しており、日常点検により不具合の有無の確認が重要。不具合箇所は早期修繕し機能維持に努めていく。		
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		1,668	0	1,668				
		区		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金				
				地方債		[地方債] 名称:		
		内		一般財源	1,668	1,717	課等係名	学校教育課学校教育係
		訳		合計(千円)	1,668	1,717	計画作成者	係長 佐々木一茂
							実績作成者	主事 赤木 晟也



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度 原課方針 計画 B 実績 B  
 予算区分 現年予算

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140700-00	事業名 ニセコ中学校運営経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs 代表的な17のゴール 4. 質の高い教育をみんなに			予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1 報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・計画的な予算執行と経費の節約に努めており、今後も予算執行にあたっては学校と教育委員会で連携して進めていく。 ・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会で査定を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。				
2 給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・ニセコ中学校において地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校運営の充実に努めるため、ニセコ中学校の運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校運営を推進する。				
3 職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4 共済費	0			◆消耗品費 児童数及び学級数、教員数の増加により、必要最低限の事務用品・教授用品の増額がやむを得ない状況であるため、増額計上している。				
5 災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
6 恩給及び退職年金	0			◆消耗品費 児童数及び学級数、教員数の増加により、必要最低限の事務用品・教授用品の増額がやむを得ない状況であるため、増額計上している。				
7 報償費	0			(事業実績・成果・評価) 各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。				
8 旅費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
9 交際費	0			(来年度への課題・改善点等) これまでも経費の節約に努めているが、今後生徒数の増加(小学校からの進級児童の増)があり消耗品費の増加が予想される。想定されるものについては、不足が出ないように予算計上を進める。				
10 需用費	1,429	0	1,429	(査定の経過・理由等)				
(1) 消耗品費	1,153		1,153					
(2) 燃料費	36		36					
(3) 食糧費	11		11					
(4) 印刷製本費	53		53					
(5) 光熱水費	0		0					
(6) 修繕料	132		132					
(7) 膳料費	0		0					
(8) 飼料費	0		0					
(9) 医薬材料費	44		44					
11 役務費	172	0	172					
(1) 通信運搬費	56		56					
(3) 広告料	0		0					
(4) 手数料	116		116					
(6) 保険料	0		0					
その他	0		0					
12 委託料	0		0					
13 使用料及び賃借料	0		0					
14 工事請負費	0		0					
15 原材料費	0		0					
16 公有財産購入費	0		0					
17 備品購入費	0		0					
18 負担金補助及び交付金	0		0					
19 扶助費	0		0					
20 貸付金	0		0					
21 補償補填及び賠償金	0		0					
22 償還金利子及び割引料	0		0					
23 投資及び出資金	0		0					
24 積立金	0		0					
25 寄附金	0		0					
26 公課費	0		0					
27 繰出金	0		0					
28 予備費	0		0					
合計(千円)	1,601	0	1,601					
				区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
				道	道支出金			
				内	地方債		[地方債] 名称:	
				訳	一般財源	1,601	1,555	課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 主事 木村 美幸 実績作成者 主事 赤木 晟也
				合計(千円)	1,601	1,555		

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度 原課方針 計画 B 実績 B  
 予算区分 現年予算

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140800-01	事業名 中学校教育振興経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs 代表的な17のゴール 4. 質の高い教育をみんなに			予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費		
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1 報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・補助申請・概算申請・実績報告などの書類提出について速やかに行うよう指導する。 ・部活動予選結果により、上位大会への参加資格が得られ、実際の大会まで日取りが少ないことも想定される。そのため連絡を密にとっていく必要がある。				
2 給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 中学校の部活動に対して補助をするとともに、各種大会における経費を支援することで部活動の運営を円滑にするための支援を行なう。				
3 職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4 共済費	0			◆部活動運営費補助 ・前年度と同額で計上。				
5 災害補償費	0			◆各種大会出場経費補助 ・大会参加費、交通費、宿泊費、日当を補助。全道大会に出場見込みのある大会については、「全道・全国大会各種競技大会出場者経費補助基準」により計上。全道大会に出場または予算計上していない全道大会の出場が決まった場合は、別途補正予算の協議を行う。				
6 恩給及び退職年金	0			◆児童生徒各種資格取得費補助(新規) ・学校で身に付けた学習能力を外部の資格試験を通じて、自己把握するとともに、その過程や結果からより高い学習のレベルへチャレンジすることを後押しするため、資格試験に要する費用の半分を支援する。当方は英語検定の3級以上の試験への補助を行う経費を見込んでいる。				
7 報償費	0			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響により執行残が目立った。				
8 旅費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
9 交際費	0			(来年度への課題・改善点等) 当初予算では、参加予定の大会について見積もっている。次年度は、予選を勝ち上がって全道・全国大会へ出場する場合にあっては補正対応にて進める。				
10 需用費	0	0	0	(査定の経過・理由等)				
(1) 消耗品費	0		0					
(2) 燃料費	0		0					
(3) 食糧費	0		0					
(4) 印刷製本費	0		0					
(5) 光熱水費	0		0					
(6) 修繕料	0		0					
(7) 膳料費	0		0					
(8) 飼料費	0		0					
(9) 医薬材料費	0		0					
11 役務費	0	0	0					
(1) 通信運搬費	0		0					
(3) 広告料	0		0					
(4) 手数料	0		0					
(6) 保険料	0		0					
その他	0		0					
12 委託料	0		0					
13 使用料及び賃借料	0		0					
14 工事請負費	0		0					
15 原材料費	0		0					
16 公有財産購入費	0		0					
17 備品購入費	0		0					
18 負担金補助及び交付金	1,529		1,529					
19 扶助費	0		0					
20 貸付金	0		0					
21 補償補填及び賠償金	0		0					
22 償還金利子及び割引料	0		0					
23 投資及び出資金	0		0					
24 積立金	0		0					
25 寄附金	0		0					
26 公課費	0		0					
27 繰出金	0		0					
28 予備費	0		0					
合計(千円)	1,529	0	1,529					
				区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
				道	道支出金			
				内	地方債		[地方債] 名称:	
				訳	一般財源	1,529	755	課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 係長 佐々木一茂 実績作成者 主事 赤木 晟也
				合計(千円)	1,529	755		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	中学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	140800-02	細事業名	要保護標準保護児童就学援助経費	01	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			・経済的な理由により就学が困難と認められる小学校児童の保護者に対して、必要な教育経費について援助する。また、特別支援教育を受けている児童の保護者に対して必要な教育経費について援助し、義務教育の円滑な実施を推進する。	・就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とするほか、親と同居している世帯の取扱については「児童扶養手当に係る受給資格者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた認定作業を行なう。 ・該当となる児童が転入、転出の際には支給額の追加認定や返戻など随時対応を要する。学校との情報交換を密にし、転出の際は転出前に奨励費の返還を求めるなどの早期対応が必要。			
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・令和元年度から、次年度中学校への進学世帯を対象に入学に要する費用の年度前支給を実施(令和元年は補正予算対応であった)。令和2年度予算より要綱改正を行い、卒業アルバム代についても支給を進めていく。				
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(2)燃料費	0			◆算出根拠				
	(3)食糧費	0			現在支給を受けている家庭が継続した場合と、新就学生徒の家庭で申請実績がある家庭、他の援助制度の実績がある家庭などを参考とし、見込みの額を算出し計上している。	(事業実績・成果・評価)			
	(4)印刷製本費	0				今年度においても、学校を通じて申請があった世帯への審査を経て、採択・不採択を決定した。町の政策により学校給食が無償となったことにより、当初予算より支出額が大幅に減となった。			
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)膳料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	必要費用 4,250,380円				
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
15	原材料費	0				就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を聞き、経済状況に加え、できるだけ実態を把握し措置決定を進めている。			
16	公有財産購入費	0				決定前意見を求めている民生委員児童委員協議の場においても、支給世帯以外でも頑張っている(苦勞している)世帯があると思われ情報が大事である。との意見をいただいていることから、制度周知について、丁寧に進める必要がある。			
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)				
19	扶助費	4,465	214	4,251					
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		4,465	214	4,251					
		財源		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
		区	分	当初予算額	決算額				
		国庫支出金			15	[補助金・交付金] 名称:			
		道支出金				特別支援教育就学費奨励費補助金			
		内	地方債			[地方債] 名称:			
		一般財源	4,465	2,101		課等係名	学校教育課学校教育係		
		合計(千円)	4,465	2,116		計画作成者	係長 佐々木一茂		
						実績作成者	主事 赤木 晟也		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	ニセコ中学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	140900-00	細事業名	ニセコ中学校教育振興経費	01	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			ニセコ中学校の創意工夫のある教育指導を実施していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。	・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。			
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	711	0	711	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1)消耗品費	711		711	(事業の概要・算出基礎等)				
	(2)燃料費	0			◆消耗品費				
	(3)食糧費	0			・生徒数の増加及び学力検査料の上昇により増額計上となっている。また、中学校でも世界や日本の出来事を授業に取り入れ、より内容充実させた教育を実施していくため、新規で新聞購読料を見込んだ。	(事業実績・成果・評価)			
	(4)印刷製本費	0				各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。			
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)膳料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	446	0	446	◆スキーリフト使用料				
	(1)通信運搬費	0			・例年どおり、アンヌプリ国際スキー場(1回)・モイフスキー場(2回)で年3回実施する経費について予算計上しているが、生徒数の増加に伴い増額計上となっている。				
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	446		446					
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			◆教材備品				
13	使用料及び賃借料	258		258	・児童生徒の芸術に触れる機会をとして、音楽DVDを購入する費用を見込んだ。				
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
16	公有財産購入費	0				必要教材について不足が生じないように計上し、引き続き生徒の学力・知識向上を進めていく。			
17	備品購入費	171		171					
18	負担金補助及び交付金	74		74	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		1,660	0	1,660					
		財源		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
		区	分	当初予算額	決算額				
		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
		道支出金				ふるさとづくり基金		100	
		内	地方債			[地方債] 名称:			
		一般財源	1,660	1,174		課等係名	学校教育課学校教育係		
		合計(千円)	1,660	1,274		計画作成者	主事 木村 美幸		
						実績作成者	主事 赤木 晟也		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	高等学校運営経費	経費区分	経常的経費	継小 拡新	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	141100-01	細事業名	高等学校運営事務経費	10	04	02		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	高校教育係は、教職員(道職員)にかかる福利厚生や各種手当、道旅費請求、団体会計の管理など学校事務に加え、教育委員会としての事務、予算や事業の執行管理、施設の維持補修、国の就学支援制度による事務手続きなどがあることから、事務の効率化等の改善をすすめる必要がある。				
3	職員手当等	293		293	ニセコ高校の学校運営の事務に関する経費を計上。	また、本校生徒の活動については、これまでの成果が実を結び、体育大会だけではなく、意見発表大会、実績発表大会、生活体験発表大会などで優秀な成績を収め、活動の成果を現している。一方で活動が増えることにより、コピー用紙や印刷機トナーなど使用量は増加している。しかし、予算計上については必要最小限度として計上しているため、今までもより節約という考えで活動してもらったため、教員を中心に経営観念をもって指導にあたってもらわなければならない。				
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	25		25						
9	交際費	0								
10	需用費	1,745	0	1,745	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	1,352		1,352	令和2年度より、事業コード141300-00定時制高等学校運営経費を統合した。					
	(2)燃料費	0			また、令和2年度より、臨時事務員について、会計年度任用職員(フルタイム)として総務課で一括計上した。					
	(3)食糧費	6		6						
	(4)印刷製本費	357		357						
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(6)修繕料	0			平成28年度より導入している国による就学支援金により事務費収入が発生する。この事務費については、時間外手当、消耗品、通信運搬費に充当する。					
	(7)膳料費	0			また、平成28年度に更新したパソコン教室のコンピューターに係る償還金を計上している(令和2年度まで)。					
	(8)飼料費	0			その他については、実績を勘案し予算を計上。					
	(9)医薬材料費	30		30						
11	役員費	164	0	164		(事業実績・成果・評価)				
	(1)通信運搬費	164		164		概ね計画のとおり遂行した。				
	(2)手数料	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(5)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	704		704	(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等)				
14	工事請負費	0			時間外勤務手当 94時間 293千円	効果的な経費削減について継続する。				
15	原材料費	0				また、生徒募集用印刷物の作成部数を増やしてより多くの中学校へ配布し、新入生の更なる増加につなげたい。				
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	93		93	(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	1,406		1,406						
23	投資及び出資金	0			区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
24	積立金	0			国庫支出金			[補助金・交付金]名称:		
25	寄附金	0			道支出金	49	53	道支出金: 就学支援金事務費補助金 49千円		
26	公課費	0			その他	1,434	1,434	その他: 公共施設整備基金繰入金 1,400千円		
27	繰出金	0						災害給付共済掛金保護者負担金 34千円		
28	繰入金	0			地方債			[地方債]名称:		
29	予備費	0			一般財源	2,947	3,000	課等係名		学校教育課高校教育係
合計(千円)	4,430	0	4,430	4,430	合計(千円)	4,430	4,487	計画作成者		山崎英文
								実績作成者		山崎英文

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	高等学校施設管理経費	経費区分	経常的経費	継小 拡新	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	141400-01	細事業名	学校施設管理経費	10	04	02		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	ニセコ高校校舎については、建設から28年が経過しているため、当初予算時で確認できない修繕箇所が発生している。今後も老朽化等による支障箇所が発生すると思われるが、大規模改修が発生しないよう確認をしながら、補修箇所が発生した時には早急に対応する。				
3	職員手当等	0			校舎及びその周辺の維持管理に係る経費を計上。	特に、校舎西側(生徒玄関側)の壁面タイルが経年劣化しており、タイルの撤去・モルタル仕上げ等を行うための工事を令和3年度に実施する予定。				
4	共済費	0				燃料費や光熱水費などは必要最小限度とし、学校生活に支障がないよう節約すること、教員の指導の下、実施している。				
5	災害補償費	0				なお、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震による大規模停電の際、校舎全体が停電し、保護者連絡等の職員室機能が完全に失われた。緊急時には情報収集や生徒や保護者、関係各庁との連絡が必須なため、停電時でも最低限の職員室機能を維持するため、電源確保・照明等の防災用備品類の学校への配置について、喫緊の課題と考えられる。				
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	4,325	0	4,325	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	164		164	(事業の概要・算出基礎等)					
	(2)燃料費	1,980		1,980	ニセコ高校校舎の維持管理に関する経費について予算計上。					
	(3)食糧費	0			燃料費、光熱水費、通信運搬費(電話料)については、これまでの実績及び体育館改修、水道料金改定を鑑み予算計上。					
	(4)印刷製本費	0			備品購入費では、事務室のFF式石油暖房機の排気が、建物の構造上、事務室外に滞留し、風向きにより室内に逆流してくるため、電気暖房機の設置について計上しているほか、体育教官室の収納のための物品棚、保護者対応の際などに会話を録音するためのボイスレコーダーについて計上している。					
	(5)光熱水費	1,901		1,901						
	(6)修繕料	280		280						
	(7)膳料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	774	0	774						
	(1)通信運搬費	230		230						
	(2)手数料	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	189		189						
	(5)手数料	355		355						
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	4,569		4,569						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	700		700	(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等)				
15	原材料費	0				建設から30年が経過しているため、劣化等注意しながら校舎の維持管理に努める。				
16	公有財産購入費	0				また、不必要な暖房や照明を切るなど、効果的な経費削減を継続する。ただし、複数ある水栓室の結露防止のための夏季の換気や、凍結防止のための冬季の電気暖房等、施設維持のために必須なものについては、節約しすぎると逆に漏水・破損等の損害が生じるため、注意が必要。また、校舎西側の外壁タイル目地が劣化しているため、経過観察のうえ、令和3年度には改修工事を行う予定。				
17	備品購入費	146		146						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
24	積立金	0			国庫支出金			[補助金・交付金]名称:		
25	寄附金	0			道支出金			その他: 公共施設整備基金繰入金 700千円		
26	公課費	0			その他	710	700	高校体育館利用実費徴収金 10千円		
27	繰出金	0			地方債			[地方債]名称:		
28	繰入金	0			一般財源	9,804	9,349	課等係名		学校教育課高校教育係
合計(千円)	10,514	0	10,514	10,514	合計(千円)	10,514	10,049	計画作成者		山崎英文
								実績作成者		山崎英文



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度~令和 2 年度

原簿方針 計画 B 実績 B

評価 継続

Table with columns for budget items, amounts, and descriptions. Includes sub-sections for '事業の実績・成果・評価' and '財務状況'.

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度~令和 2 年度

原簿方針 計画 B 実績 B

評価 継続

Table with columns for budget items, amounts, and descriptions. Includes sub-sections for '事業の実績・成果・評価' and '財務状況'.



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	141800-00	事業名	寄宿舎管理運営経費	経費区分	經常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	04	項	高等学校費	04	目	寄宿舎管理費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	本校に在籍する生徒で町外からの遠距離通学生の便を図り、あわせて団体生活を体験させることを目的としている。	(事業実施時の問題点・検討課題) 舎監並びに教員、寮管理人と連携を図り、入寮生の安全管理に留意する。寄宿舎については、入居可能人数が30人であり、東棟に20人又は18人、西棟に10人又は12人となる。そのため、男女比等を考えながら入居させなければならない。 また、寄宿舎は平成22年2月の完成から29年が経過した。これまで、屋根外壁の修繕やトイレ洋式化等を行っているが、今後も計画的な更新を進めていく。					
2	給 料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
3	職 員 手 当 等	0			(事業の概要・算出基礎等)	寄宿舎については2年度の在寮者は男子8名、女子11名、計19名で予算計上している。	(事業実績・成果・評価) 概ね計画のとおり遂行した。					
4	共 済 費	0										
5	災 害 補 償 費	0										
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0										
7	報 償 費	0										
8	旅 費	0										
9	交 際 費	0										
10	需 用 費	6,446	0	6,446								
	(1) 消耗品費	246		246								
	(2) 燃料費	1,078		1,078								
	(3) 食糧費	0		0								
	(4) 印刷製本費	0		0								
	(5) 光熱水費	1,454		1,454								
	(6) 修繕料	200		200								
	(7) 膳材料費	3,458		3,458								
	(8) 飼料費	0		0								
	(9) 医薬材料費	10		10								
11	役 務 費	197	0	197								
	(1) 通信運搬費	41		41								
	(3) 広告料	0		0								
	(4) 手数料	24		24								
	(6) 保険料	132		132								
	その他	0		0								
12	委 託 料	7,964		7,964								
13	使用料及び賃借料	15		15								
14	工 事 請 負 費	196		196								
15	原 材 料 費	0		0								
16	公有財産購入費	0		0								
17	備 品 購 入 費	0		0								
18	負担金補助及び交付金	704		704								
19	扶 助 費	0		0								
20	貸 付 金	0		0								
21	補償補填及び賠償金	0		0								
22	償還金利子及び割引料	0		0								
23	投資及び出資金	0		0								
24	積 立 金	0		0								
25	寄 附 金	0		0								
26	公 課 費	0		0								
27	繰 出 金	0		0								
28	予 備 費	0		0								
合計	(千円)	15,522	0	15,522								
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備 考	
					財 源			[補助金・交付金] 名称:				
					内			その他: 高校寄宿舎利用負担金 5,743千円 公共施設整備基金繰入金 300千円				
					地 方 債			[地方債] 名称:				
					一 般 財 源	9,479	8,956	課等係名			学校教育課高校教育係	
					合計(千円)	15,522	13,890	計画作成者			山崎英文	
								実績作成者			山崎英文	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	142100-01	事業名	幼児センター運営経費	経費区分	經常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	05	項	幼児センター費	01	目	幼児センター費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	幼稚園・保育所・子育て支援センターの機能を併せ持つ幼児センターの施設管理について、適正及び効果的に整備し、就学前の子どもが健やかに成長できる環境を整えることを目的とする。	(事業実施時の問題点・検討課題) 開園14年目を迎えるため、施設及び機械設備の点検を適時行い、大規模な修繕を未然に防止する。ボイラーについては、耐用年数が15年で、毎年度点検及び消耗部品の交換を実施し、現在は良好に運転しているが、今後故障が発生した場合、部品供給が難しく修繕が不可能となる恐れがある。今後も点検等を実施し、長寿命化を図っていくとともに、ボイラー設備の更新を検討する。 また、施設屋上の防水シートについて、経年劣化しており、今後防水シートの張替が必要になる。 保育環境の維持のため、計画的に改修・修繕していきけるよう、施設管理を徹底していく。					
2	給 料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
3	職 員 手 当 等	0			(事業の概要・算出基礎等)	施設管理については、隔年で実施しており、保育衛生の維持のため、実施する必要がある。	(事業実績・成果・評価) ・日常の施設管理及び設備の保守点検を予定通り実施した。 ・老朽化していた調理室設備(スチームコンベクション)や備品(乾燥機)等を更新した。					
4	共 済 費	0										
5	災 害 補 償 費	0										
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0										
7	報 償 費	0										
8	旅 費	0										
9	交 際 費	0										
10	需 用 費	5,779	0	5,779								
	(1) 消耗品費	0		0								
	(2) 燃料費	2,725		2,725								
	(3) 食糧費	0		0								
	(4) 印刷製本費	0		0								
	(5) 光熱水費	2,904		2,904								
	(6) 修繕料	150		150								
	(7) 膳材料費	0		0								
	(8) 飼料費	0		0								
	(9) 医薬材料費	0		0								
11	役 務 費	203	0	203								
	(1) 通信運搬費	0		0								
	(3) 広告料	0		0								
	(4) 手数料	68		68								
	(6) 保険料	135		135								
	その他	0		0								
12	委 託 料	3,836		3,836								
13	使用料及び賃借料	0		0								
14	工 事 請 負 費	321		321								
15	原 材 料 費	0		0								
16	公有財産購入費	0		0								
17	備 品 購 入 費	0		0								
18	負担金補助及び交付金	0		0								
19	扶 助 費	0		0								
20	貸 付 金	0		0								
21	補償補填及び賠償金	0		0								
22	償還金利子及び割引料	0		0								
23	投資及び出資金	0		0								
24	積 立 金	0		0								
25	寄 附 金	0		0								
26	公 課 費	0		0								
27	繰 出 金	0		0								
28	予 備 費	0		0								
合計	(千円)	10,139	0	10,139								
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備 考	
					財 源			[補助金・交付金] 名称:				
					内			[地方債] 名称:				
					地 方 債			課等係名			幼児センター事務係	
					一 般 財 源	10,139	10,580	計画作成者			主事 佐藤 昌太	
					合計(千円)	10,139	10,580	実績作成者			係長 谷井 彩乃	



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度  
 予算区分 現年予算

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 市民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-02	事業名 保育事業経費	経費区分 10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費	評価 継続
SDGs 代表的な17のゴール 4. 質の高い教育をみんなに			事業コード 142100-02 事業名 保育事業経費 経費区分 10 款 教育費 05 項 幼児センター費 01 目 幼児センター費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	3,409		3,409	(事業実施時の問題点・検討課題) ・職員体制において、毎年度入園人数により配置基準数が増えることとなり、配置及び保育士確保に苦慮している。特に保育士の確保については、都市部等で待機児童対策のため保育施設が新設されていることに伴い、慢性的な保育士不足となっている。令和2年度については、正職員保育士が新たに配属される予定となっており、勤務しやすい職場の環境づくりや人材育成に努めるとともに、今後も引き続き保育士確保の活動を進める。 ・給食業務委託について、子どもたちに質の良い給食を提供していく。			
2	給料	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 令和元年度より幼児教育の質の向上のため、幼児教育に先進的取り組んでいる講師を招き、幼児センター保育士を対象に10回研修を実施したところ、各保育士のスキルが向上し、保育内容の充実を図れた。令和2年度についても、継続して研修を実施し、さらに発展した研修を開催し、より良い保育を提供できるよう保育人材を育成していく。			
3	職員手当等	2,265		2,265	(事業の概要・算出基礎等) 【保育業務】 運営体制 令和2年度園児見込数 短時間型31人、長時間型138人 事務係1人、保育士10人、会計年度任用職員(フルタイム)12名 会計年度任用職員(パートタイム)8名、各種行事、給食、研修等旅費、保育業務機器等維持管理、運営負担金等保育運営全般に係る経費を計上。 【算出基礎等】 ・時間外勤務手当～単価増により増額 ・講師謝礼～保育士向け人材育成研修会の継続開催 ・膳材料費～消費税増税による増 ・給食業務委託料～契約更新による労務単価等の増 ・備品購入費～午睡用ベッド【新規】 調理室スチームコンベクション【更新】 幼児センター洗濯機【更新】			
4	共済費	0		0	(事業実績・成果・評価) ・新たに午睡用ベッドを導入し、お昼寝にかかる保育士及び保護者の負担の軽減、衛生面の向上を図ることができた。 ・新型コロナウイルス対策への臨時休園等の速やかな対応や必要な備品及び消耗品の調達・設置をきちんと行うことができた。			
5	災害補償費	0		0	(来年度への課題・改善点等) ・幼児教育・保育の無償化や共働き世帯の増加により、長時間型のニーズが高まっている。また、3歳未満児の入園希望が多く、0歳、1歳児では入園保留児童が発生した。 ・引き続き、入園人数に応じた保育士を確保していくとともに、研修の成果等を活用し、保育の質向上に努める。			
6	恩給及び退職年金	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考			
7	報償費	482		482	国庫支出金 482 [補助金・交付金] 名称: 保育料～長時間型9,911千円、幼児センター給食費4,478千円、預かり保育料191千円、広域保育所入所市町村負担金2,080千円、幼児センター職員給食費負担金1,592千円、災害給付共済掛金(保育料)負担金24千円、国庫補助金(子ども子育て支援交付金)482千円、道補助金(子ども子育て支援交付金)482千円、道補助金(保育料軽減支援事業補助金)2,221千円、地域づくり研修会支援金132千円、ふるさとづくり基金繰入金600千円			
8	旅費	392		392	道支出金 2,703			
9	交際費	0		0	その他 26,794 19,318			
10	需用費	11,159	0	11,159	地方債 7,946 9,392			
	(1)消耗品費	1,309		1,309	一般財源 7,946 9,392			
	(2)燃料費	0		0	合計(千円) 34,740 31,895			
	(3)食糧費	0		0	課等係名 幼児センター保育係			
	(4)印刷製本費	0		0	計画作成者 係長 佐藤 実香			
	(5)光熱水費	0		0	実績作成者 係長 谷井 彩乃			
	(6)修繕料	0		0				
	(7)膳材料費	9,800		9,800				
	(8)飼料費	0		0				
	(9)医薬材料費	50		50				
11	役員費	544	0	544				
	(1)通信運搬費	183		183				
	(3)広告料	0		0				
	(4)手数料	361		361				
	(6)保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	11,239		11,239				
13	使用料及び賃借料	329		329				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	2,642		2,642				
18	負担金補助及び交付金	2,279		2,279				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		34,740	0	34,740				

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度  
 予算区分 現年予算

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 市民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-04	事業名 子どもための教育・保育給付	経費区分 10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費	評価 継続
SDGs 代表的な17のゴール 4. 質の高い教育をみんなに			事業コード 142100-04 事業名 子どもための教育・保育給付 経費区分 10 款 教育費 05 項 幼児センター費 01 目 幼児センター費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0		0	(事業実施時の問題点・検討課題) ・現在施設型給付費を給付している倶知安町の3園(倶知安幼稚園、倶知安藤幼稚園、倶知安めぐみ幼稚園)については、倶知安町の幼保再編支援基本方針に基づき、倶知安町内の3歳児以上の1号認定者は、原則3園に入園となり、町内者優先となるため、基本的に町外からの新規入園者は減少する見通し。(なお、町外で兄弟が今年度入園している、第2子以降が新規入園を希望した場合、定員に達していなければ入園できる施設もある。) ・入園や転出入に係る途中入退園など、各対象施設と連絡を密にし事務を行う。			
2	給料	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0		0	(事業の概要・算出基礎等) ○施設型給付費 2園 3人 2,268,610円 【算出内訳】 ・倶知安幼稚園(1号) 1,426,440円 2人(4歳1人、5歳1人) ・倶知安めぐみ幼稚園 842,170円 1人(5歳1人)			
4	共済費	0		0	(事業実績・成果・評価) ・私立認定こども園(倶知安幼稚園、倶知安藤幼稚園、倶知安めぐみ幼稚園)に対し、二セコ町から通園している園児に対する施設型給付費を支給した。			
5	災害補償費	0		0	(来年度への課題・改善点等) ・町外の私立認定こども園、幼稚園と連絡を密にし、対象者・給付額の確認を行っている。			
6	恩給及び退職年金	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考			
7	報償費	0		0	国庫支出金 978 [補助金・交付金] 名称: 国庫負担金(子どもための教育・保育給付費)978千円 道負担金(子どもための教育・保育給付費)1,070千円			
8	旅費	0		0	道支出金 728 1,070			
9	交際費	0		0	その他 709 921			
10	需用費	0	0	0	地方債 709 921			
	(1)消耗品費	0		0	一般財源 709 921			
	(2)燃料費	0		0	合計(千円) 2,269 2,969			
	(3)食糧費	0		0	課等係名 幼児センター事務係			
	(4)印刷製本費	0		0	計画作成者 主事 佐藤 昌太			
	(5)光熱水費	0		0	実績作成者 係長 谷井 彩乃			
	(6)修繕料	0		0				
	(7)膳材料費	0		0				
	(8)飼料費	0		0				
	(9)医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0				
	(1)通信運搬費	0		0				
	(3)広告料	0		0				
	(4)手数料	0		0				
	(6)保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	2,269		2,269				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		2,269	0	2,269				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	幼児センター運営経費	経費区分	経常的経費 補助事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	142100-06	細事業名	子育てのための施設等利用給付	05	01	目	幼児センター費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0			3歳～5歳の子ども、または0～2歳の非課税世帯の子どもで、認可外保育所を利用する子どもや保育に欠ける認定を受け預かり保育を利用する子ども、子ども子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用する子ども等について、保護者に対し、利用料に応じて一定の上限額の範囲まで給付する。	・認可外保育所を利用する場合、認定子ども園や認可保育所等に入所する際のように町の支給認定を受ける必要がないため、対象者の把握等が困難である。 ・引き続き、ホームページ等で本事業の周知を行なっていくとともに、近隣の関連施設等へ情報収集を行なっていく。			
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7)舗材料費	0			○施設等利用給付費 対象予定者 2名 (認可外保育所利用者 3歳児1名、預かり保育利用者 4歳児1名)				
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0			・認可外保育所利用者給付分 月額上限額37,000円×12ヶ月×1名=444,000円	(事業実績・成果・評価) ・私立認定こども園利用者2名、認可外保育施設利用者1名に対し給付を行った。			
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0			・預かり保育利用者給付分 月額上限額450円×25日×12ヶ月×1名=135,000円				
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) ・町の私立認定こども園等と連絡を密にし、対象者・給付額の確認を行っていく。			
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	579		579	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		579	0	579					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				国庫支出金	289	158	[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金	144	79	国庫負担金(子育てのための施設等利用給付) 158千円 道負担金(子育てのための施設等利用給付) 79千円		
				地方債			[地方債] 名称:		
				一般財源	146	74	課等係名		幼児センター事務係
				合計(千円)	579	311	計画作成者		主事 佐藤 昌太
							実績作成者		係長 谷井 彩乃

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	学校給食センター運営委員会経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	145700-01	細事業名	学校給食センター運営委員会経費	07	03	目	給食センター費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	90			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0			ニセコ町学校給食センター設置条例により、学校給食センターの適正かつ円滑な運営を図るため。	開催時期について、日程調整を早めに行い、時期を失しないよう開催すること。			
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	9		9					
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7)舗材料費	0			委員報酬(委員10名 3回分) 90千円				
	(8)飼料費	0			旅費(費用弁償) 9千円				
	(9)医薬材料費	0				(事業実績・成果・評価) 本年度は新型コロナウイルス感染症対策により書面会議としたため予算の施行はなかった。			
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症対策に留意して、開催時期、開催方法を検討する。			
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		99	0	99					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金					
				地方債			[地方債] 名称:		
				一般財源	99	0	課等係名		学校給食センター係
				合計(千円)	99	0	計画作成者		富永 匡
							実績作成者		富永 匡

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 市民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 145800-01	事業名 学校給食センター運営経費	経費区分 10 款 教育費	07 項 保健体育費	03 目 給食センター費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	07 項 保健体育費	03 目 給食センター費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	3,265		3,265				
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	99		99				
9	交際費	0						
10	需用費	43,267	0	43,267	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 今後児童数が増加することによる食材費の増加を抑制した歳出とした。			
	(1) 消耗品費	2,864		2,864				
	(2) 燃料費	2,370		2,370				
	(3) 食糧費	5		5				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	5,915		5,915				
	(6) 修繕料	579		579				
	(7) 賄材料費	31,524		31,524				
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	10		10				
11	役員費	1,156	0	1,156				
	(1) 通信運搬費	120		120				
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	896		896				
	(6) 保険料	140		140				
	その他	0						
12	委託料	4,728		4,728				
13	使用料及び賃借料	116		116				
14	工事請負費	764		764				
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	389		389				
18	負担金補助及び交付金	32		32				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	25		25				
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		53,841	0	53,841				
					財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
					国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:		
					道支出金	給食費収入		
					内	(24,070千円 + 193千円 + 滞繰 322千円)		
					地方債	[地方債] 名称: 過疎対策事業債		
					一般財源	課等係名 学校給食センター係		
					合計(千円)	計画作成者 富永 匡		
						実績作成者 富永 匡		

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	D
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 市民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 145900-01	事業名 学校給食センター施設整備事業	経費区分 10 款 教育費	07 項 保健体育費	03 目 給食センター費	評価 拡充
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	07 項 保健体育費	03 目 給食センター費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0						
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	35	0	35				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	35		35				
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	1,980		1,980				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	69,457		69,457				
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		71,472	0	71,472				
					財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
					国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:		
					道支出金			
					内			
					地方債	[地方債] 名称: 過疎対策事業債		
					一般財源	課等係名 学校給食センター係		
					合計(千円)	計画作成者 富永 匡		
						実績作成者 富永 匡		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 142600-00	事業名 社会教育委員運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等		
1	報酬	460		460	(事業の目的・目標・効果・影響) 社会教育法の規定に基づき、社会教育計画の策定、社会教育事業の評価などを行うほか、教育委員会からの諮問事項について意見を述べる。	(事業実施時の問題点・検討課題) 社会教育委員による社会教育の現状と課題分析を随時行い、より効果的な事業実施を検討する。		
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	70		70				
9	交際費	0						
10	需用費	46	0	46	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 社会教育委員の研修機会の確保に努め、北海道研究大会が帯広市で行われ、委員長及び事務局1名で参加した。他自治体の社会教育委員との交流や質の高い講義等の研修であった。また、第6期社会教育中期計画が令和元年度が計画期間最終年のため、次期計画である第7期計画の作成作業を行った。			
	(1) 消耗品費	28		28				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	18		18				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 会議開催経費及び社会教育委員を対象とした研修会等への参加経費を計上している。			
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	・社会教育委員報酬(条例に基づく報酬額) ・会議開催に係る費用弁償 ・後志管内社会教育委員連絡協議会の会議・研修会への参加経費 ・北海道社会教育研究大会への参加経費等	(事業実績・成果・評価) 令和元年度に策定した第7期ニセコ町社会教育中期計画に基づき、全3回の会議を開催しより具体的な取り組みについて意見交換等を行った。また、独自に開催した自主研修会において先進事例の研究を行うことで、社会教育委員会議の活性化に資することができた。 函館市で開催予定であった北海道社会教育委員研究大会は、新型コロナウイルスの影響で次年度へ延期となったが、引き続き、各種研修会等への参加を通して、社会教育委員や担当者との情報交換・交流を深めていきたい。		
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	6		6				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	38		38	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		620	0	620				
		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金				
				地方債		[地方債] 名称:		
				一般財源	620		課等係名	町民学習課町民学習係
				合計(千円)	620	483	計画作成者	係長 大久保修一
							実績作成者	係長 大久保修一

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 142700-00	事業名 文化財保護審議会運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等		
1	報酬	67		67	(事業の目的・目標・効果・影響) 教育委員会からの諮問に基づき、文化財の保護及び活用について調査審議を行う、答申する機関である。	(事業実施時の問題点・検討課題) 諮問事項であるため数年会議が開催されていないが、必要に応じて会議を開催する。		
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	5		5				
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 諮問機関であることから、不要な会議の実施を控え、案件に応じて会議開催することとしている。			
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等) 会議開催経費3回分を計上している。			
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0			・報酬(条例に基づく日額) ・費用弁償	(事業実績・成果・評価) 諮問事項がなく、審議会開催実績なし。		
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		72	0	72				
		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金				
				地方債		[地方債] 名称:		
				一般財源	72		課等係名	町民学習課町民学習係
				合計(千円)	72	0	計画作成者	係長 大久保修一
							実績作成者	係長 大久保修一



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 142800-00	事業名 社会教育行政一般事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の実績・成果・評価		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 社会教育事業実施に係る共通経費を計上している。	(事業実施時の問題点・検討課題) 中期計画・単年度計画に基づき、事業実施にあたる。研修会等では社会教育主事の専門的な資質向上を図る。 スポーツ事業も含めてイベントも多く、マンパワーが慢性的に不足している状況にあるため、業務推進体制の改善に努める。		
2	給料	0						
3	職員手当等	479		479				
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	80		80				
9	交際費	0						
10	需用費	42	0	42	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 経費の節減に努め、少しでも執行残を残せるように取り組んでいる。			
	(1)消耗品費	42		42				
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 社会教育主事の専門性を高めるための会議・研修会への参加旅費等を計上しているほか、職員及び会計年度任用職員の時間外勤務手当、バス借上料を一括して本事業にて計上。	(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルスの影響で、各種会議や研修会が中止又は延期となったり、書面会議やZoom開催となった。また、社会教育事業に伴うバス借上料についても、ほとんどの事業を開催することができなかったため、経費が執行残となっている。		
	(7)印刷製本費	0						
	(8)印刷製本費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	・時間外勤務手当 ・北海道教育委員会、後志社会教育主事主催の会議・研修会への参加経費 ・社会教育関係資料等の購入経費 ・駐車料金(町民学習課共通経費) ・後志社会教育主事会負担金			
	(1)通信運搬費	0						
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	1,688		1,688				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 原則として休日には代休対応を行なうが、会議や事務等により代休を消化できない現状であることから、一部休日に実施する事業に係る時間外勤務手当も計上。	(来年度への課題・改善点等) 社会教育主事会や後志管内社会教育委員連絡協議会等の研修会への参加などにより、情報交換や交流を深め、より専門性の高い社会教育の推進に努める。 また、引き続き住民参加事業等への支援を行うが、バス借上げについては、場合によっては公用車対応するなど、柔軟に対応する。		
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	9		9	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		2,298	0	2,298				
					財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					区	当初予算額	決算額	
					国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:
					道支出金			
					内			
					地方債			[地方債] 名称:
					一般財源	2,298	242	課等係名 町民学習課町民学習係
					合計(千円)	2,298	242	計画作成者 係長 大久保修一
								実績作成者 係長 大久保修一

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143000-01	事業名 少年教育事業経費	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の実績・成果・評価		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 交流都市の児童生徒を受け入れ、ニセコ町の児童生徒との交流を通して郷土を見直すとともにさまざまな体験活動を通じて青少年リーダーの育成を図るとともに郷土愛を涵養する。	(事業実施時の問題点・検討課題) 事業プログラムについて、受け入れ先である薩摩川内市教育委員会と連携・調整しながら学習できるような体験活動内容等の検討を行う。		
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	58		58				
8	旅費	8		8				
9	交際費	0						
10	需用費	88	0	88	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 交流都市の教育委員会・ニセコ町ノ交流会等と連携しながら、地域性が体感できるプログラムとなるよう随時見直しを行っている。また、訪問事業経費については、新設の公営塾事業経費へ移行し、他の事業と一体的に推進する。			
	(1)消耗品費	0						
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	88		88				
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等) 姉妹都市であった滋賀県高島市(旧マキノ町)と有島記念館の姉妹館がある鹿児島県薩摩川内市との交流を隔年で受入する。 令和2年度は、鹿児島県薩摩川内市の児童生徒を受け入れる経費を計上。	(事業実績・成果・評価) 鹿児島県薩摩川内市の児童生徒を受け入れる予定であったが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。		
	(6)修繕料	0						
	(7)印刷製本費	0						
	(8)印刷製本費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	145	0	145	・薩摩川内市受入(12月来町予定)			
	(1)通信運搬費	0						
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	145		145				
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	10		10				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 8月に滋賀県高島市を受け入れる予定であったが、既に中止が決定されている。今後、高島市受入に際し、ホームステイは行わない予定である。		
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		309	0	309				
					財源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					区	当初予算額	決算額	
					国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:
					道支出金			
					内			
					地方債			[地方債] 名称:
					一般財源	309		課等係名 町民学習課町民学習係
					合計(千円)	309	0	計画作成者 係長 大久保修一
								実績作成者 係長 大久保修一



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード	事業名	少年教育事業経費	経費区分	随時的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	143000-02	細事業名	青少年健全育成事業	06	単独事業	継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01	目	社会教育総務費
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	時代を担う青少年リーダーの育成やニセコを再発見する機会を提供する。			
2	給 料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)	北海道教育委員会主催事業ジュニアリーダーコースは、後志管内での開催がなくなり、ネイバル森事業に引き継がれることになった。将来的にもニセコ町少年洋上セミナーと重複する可能性があるため、柔軟に対応する必要がある。			
3	職 員 手 当 等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	より効果的で円滑な事業執行のため関係機関との連携を進めている。			
4	共 済 費	0			(事業の概要・算出基礎等)	各小中学校で実施している家庭教育学級、中学生を対象としたジュニアリーダーコース(道教委事業)参加に係る負担金、学校図書室支援にかかる経費を計上。			
5	災 害 補 償 費	0			・家庭教育学級に係る講師謝礼や教材にかかる経費				
6	恩給及び退職年金	0			・ジュニアリーダーコース(道教委事業)参加2名分				
7	報 償 費	240		240	・学校図書室支援員謝礼・ブックフェスティバル図書送料等				
8	旅 費	4		4					
9	交 際 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
10	需 用 費	12	0	12	(査定経過・理由等)				
	(1) 消耗品費	12		12					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役 務 費	26	0	26	(事業実績・成果・評価)	各学校単位で実施している家庭教育学級は、親子のふれあいや生活習慣改善に資するため、例年、料理教室やスポーツレクなどが行われていたところであるが、新型コロナウイルスの影響で、開催実績はなかった。北海道立図書館の支援事業を活用して開催しているブックフェスティバルについては、各小学校・学年を分けて行うなど、感染対策を講じながら、NPO法人あそぶくの会協力の下実施し、子どもたちの読書の習慣づけにつなげることができた。			
	(1) 通信運搬費	26		26					
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委 託 料	0							
13	使用料及び賃借料	10		10					
14	工 事 請 負 費	0							
15	原 材 料 費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備 品 購 入 費	0							
18	負担金補助及び交付金	22		22					
19	扶 助 費	0							
20	貸 付 金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積 立 金	0							
25	寄 附 金	0							
26	公 課 費	0							
27	繰 出 金	0							
28	予 備 費	0							
合計(千円)		314	0	314					
		財 源		区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備 考
		財 源		国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
		財 源		道支出金					
		財 源		地方債			[地方債] 名称:		
		財 源		一般財源	314	83	課等係名		町民学習課町民学習係
		財 源		合計(千円)	314	83	計画作成者		係長 大久保修一
		財 源					実績作成者		係長 大久保修一

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード	事業名	少年教育事業経費	経費区分	随時的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	143000-03	細事業名	青少年芸術鑑賞事業	06	単独事業	継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01	目	社会教育総務費
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	児童生徒に対し優れた芸術鑑賞の機会提供および芸術作品展示の機会提供を行い、芸術文化意識の高揚を図る。			
2	給 料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)	北海道巡回小劇場事業への申請を行なうが、採択されない年もあるため、継続して財源の検討を行う。			
3	職 員 手 当 等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	より良質な音楽や演劇鑑賞の機会を提供するため、随時情報収集に努めている。			
4	共 済 費	0			(事業の概要・算出基礎等)	青少年芸術鑑賞会開催経費および児童生徒作品展の開催経費を計上している。小中高生対象の芸術鑑賞事業は、演劇と音楽を交互に実施しており令和2年度は音楽の予定。補助として北海道巡回小劇場事業を活用予定。			
5	災 害 補 償 費	0			・青少年芸術鑑賞会経費				
6	恩給及び退職年金	0			・児童生徒作品展開催経費				
7	報 償 費	0			(事業実績・成果・評価)	青少年芸術鑑賞事業については、北海道巡回小劇場事業の対象とはならず独自開催(音楽)を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止した。また、文化まつりに併せて実施している児童生徒作品展については、文化まつりは中止となったものの、子どもたちの作品を見てもらう機会が少ないことから、審査対象の小中学生のみを対象に作品展を行った。			
8	旅 費	4		4					
9	交 際 費	0			(来年度への課題・改善点等)	来年度の芸術鑑賞は音楽の予定で、小学生から高校生まで興味を持って鑑賞してもらえるよう曲目の選考等、演者と調整しながら進める。北海道巡回小劇場事業への申請は引き続き行う。			
10	需 用 費	34	0	34	(査定経過・理由等)				
	(1) 消耗品費	22		22					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	12		12					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役 務 費	550	0	550					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	550		550					
12	委 託 料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工 事 請 負 費	0							
15	原 材 料 費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備 品 購 入 費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶 助 費	0							
20	貸 付 金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積 立 金	0							
25	寄 附 金	0							
26	公 課 費	0							
27	繰 出 金	0							
28	予 備 費	0							
合計(千円)		588	0	588					
		財 源		区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備 考
		財 源		国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
		財 源		道支出金			北海道巡回小劇場1/3(道と劇団の契約になるため歳入は発生しない)		
		財 源		地方債			[地方債] 名称:		
		財 源		一般財源	588	11	課等係名		町民学習課町民学習係
		財 源		合計(千円)	588	11	計画作成者		係長 大久保修一
		財 源					実績作成者		係長 大久保修一



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143000-05	事業名 細事業名	少年教育事業経費 教育支援活動促進事業	経費区分	10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)											
2	給料	0			学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子どもたちを育む体制づくりを進めるため、児童の放課後における安全な遊び場や体験活動の場を提供したり、学校を支援するボランティア活動などを進める。	ニセコ子ども館での実施のため児童保育所と連携・協力しながら実施していたが、児童保育所の定員増が検討されており、移転先として体育館や町民センター等の検討が必要となる。											
3	職員手当等	0				また、近藤小学校から行動地区での放課後子ども教室開催の要望があり、週2回を週3回にするなど検討が必要である。											
4	共済費	0				ただ、学習アドバイザー及び安全管理員の人材確保が課題となっており、引き続きスタッフの確保に努めるが、回数の増については、人員の体制含め検討していく。											
5	災害補償費	0															
6	恩給及び退職年金	0															
7	報償費	1,663	183	1,480													
8	旅費	47	10	37													
9	交際費	0															
10	需用費	108	46	62	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ												
	(1)消耗品費	100	46	54	ニセコ子ども館で児童保育所と連携しながら実施していたが、今後、児童保育所の定員増が検討されており、状況によって、移転策の検討を進める。												
	(2)燃料費	0															
	(3)食糧費	8		8													
	(4)印刷製本費	0															
	(5)光熱水費	0															
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)												
	(7)膳料費	0			実施に係る共通経費(研修旅費・消耗品等)のほか、放課後子ども教室事業・学校支援地域本部事業の実施に係る経費を計上。												
	(8)飼料費	0			現在、ニセコ子ども館を主な会場として週2回実施しているが、近藤小学校からの要望もあり、週3回として予算計上した。												
	(9)医薬材料費	0			・放課後子ども教室事業経費												
11	役員費	86	0	86	毎週3回(現行2回) 13:30～17:30(学校が休みの日は9:00～12:00)												
	(1)通信運搬費	0			年間135回分開催経費を計上(週2回の場合:85回)												
	(3)広告料	0			登録者数58名(令和元年12月18日現在)												
	(4)手数料	0			実施の主なプログラム												
	(6)保険料	86		86	・軽スポーツ・国際交流員による多文化学習・ラジオニセコ出演												
	その他	0			・有馬記念館見学・工作など												
12	委託料	0															
13	使用料及び賃借料	0															
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)												
15	原材料費	0															
16	公有財産購入費	0															
17	備品購入費	0															
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)												
19	扶助費	0															
20	貸付金	0															
21	補償補填及び賠償金	0															
22	償還金利子及び割引料	0															
23	投資及び出資金	0															
24	積立金	0															
25	寄附金	0															
26	公課費	0															
27	繰出金	0															
28	予備費	0															
合計(千円)	1,904	239	1,665	413													
						財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考	
						財源	国庫支出金			[補助金・交付金]名称:							
						財源	道支出金	239	113	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金2/3以内							
						財源	地方債			[地方債]名称:							
						財源	一般財源	1,665	300	課等係名 町民学習課町民学習係							
						財源	合計(千円)	1,904	413	計画作成者 係長 大久保修一							
						財源				実績作成者 係長 大久保修一							

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143100-02	事業名 細事業名	青年教育事業経費 成人式事業	経費区分	10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)											
2	給料	0			新成人の成人を町として祝うとともに、成人に大人となった事を自覚してもらおう。	式典と同窓会的な祝賀会のメリハリをつけ、大人としての自覚を持ってもらうとともに楽しめるように運営する。祝賀会では全員から近況報告をしてもらうなど参加するだけの式としないように実施する。											
3	職員手当等	0															
4	共済費	0															
5	災害補償費	0															
6	恩給及び退職年金	0															
7	報償費	188		188													
8	旅費	0															
9	交際費	0															
10	需用費	154	0	154	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ												
	(1)消耗品費	26		26	新成人が参加しやすい連休中日に開催するようにしており、町外在住者の参加も多い。												
	(2)燃料費	0															
	(3)食糧費	128		128													
	(4)印刷製本費	0															
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)												
	(6)修繕料	0			成人式開催に係る経費を計上している。ニセコ町に住民登録がない場合も、出身者等であれば出席可としており、例年同様50名分を計上。												
	(7)膳料費	0															
	(8)飼料費	0															
	(9)医薬材料費	0															
11	役員費	0	0	0													
	(1)通信運搬費	0															
	(3)広告料	0															
	(4)手数料	0															
	(6)保険料	0															
	その他	0															
12	委託料	0															
13	使用料及び賃借料	0															
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)												
15	原材料費	0															
16	公有財産購入費	0															
17	備品購入費	0															
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)												
19	扶助費	0															
20	貸付金	0															
21	補償補填及び賠償金	0															
22	償還金利子及び割引料	0															
23	投資及び出資金	0															
24	積立金	0															
25	寄附金	0															
26	公課費	0															
27	繰出金	0															
28	予備費	0															
合計(千円)	342	0	342	6													
						財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考	
						財源	国庫支出金			[補助金・交付金]名称:							
						財源	道支出金										
						財源	地方債			[地方債]名称:							
						財源	一般財源	342	6	課等係名 町民学習課町民学習係							
						財源	合計(千円)	342	6	計画作成者 係長 大久保修一							
						財源				実績作成者 係長 大久保修一							



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度 原課方針 計画 B 実績 B  
 予算区分 現年予算

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143200-01	事業名 生涯学習研修事業	成人教育事業経費	経費区分 臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール		4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等	事業の 根拠等	事業の 根拠等
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	平成24年度に発足したマキノ・ニセコ会については、会によるマキノ地区訪問を2年に1回としている。令和元年度に実施したため2年度は該当なし。(補助する場合は、1人あたり60,000円・5名分を補助)		
3	職員手当等	0			生涯にわたって行動し学びあい、向上しあう生涯学習社会づくりのため、成人の学習機会を提供する。			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	6		6				
9	交際費	0						
10	需用費	2	0	2	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	2		2	マキノ・ニセコ交流会は、持続可能な会の方として2年に1度の訪問とし訪問経費へ対する補助を実施することとしている。			
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(7)舗材料費	0			ニセコ女性会の活動支援として、後志女性大会参加の引率に係る経費を計上。			
	(8)飼料費	0			ニセコPTA連合会支援では、主催する講演会の開催経費等への補助を計上。隔年で125千円・25千円で計上しており令和2年度は25千円。	(事業実績・成果・評価)		
	(9)医薬材料費	0				ニセコ女性会・PTA連合会への支援を行った。職員が公用車でのご送迎支援を行っている後志女性大会は、新型コロナウイルスの影響で中止となった。		
11	役員費	0	0	0				
	(1)通信運搬費	0						
	(2)広告料	0						
	(3)手数料	0						
	(4)手数料	0						
	(5)保険料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	2		2	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)		
14	工事請負費	0				引き続き、ニセコ女性会、PTA連合会などの支援を行う。		
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	25		25	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
24	積立金	0			国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:		
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			内			
27	繰出金	0			地方債	[地方債] 名称:	課等係名 町民学習課町民学習係	
28	繰入金	0			一般財源		計画作成者 係長 大久保修一	
28	予備費	0			訳		実績作成者 係長 大久保修一	
合計(千円)		35	0	35	合計(千円)	35	25	

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度 原課方針 計画 B 実績 B  
 予算区分 現年予算

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143300-01	事業名 高齢者教育事業	高齢者教育事業経費	経費区分 臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール		4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等	事業の 根拠等	事業の 根拠等
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	運営委員会など、学習会にただ参加するだけではなく参画できる機会の提供を続ける。		
3	職員手当等	0			高齢者が家に閉じこもることなく、健康で明るく生きがいと潤いのある生活をおくる事ができるように学習会を通じて交流の機会を提供する。	また、参加者から冬季間の学習会が負担となっているとの意見から、12月及び2月の学習会を取りやめ負担軽減を図っている。		
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	30		30				
8	旅費	42		42				
9	交際費	0						
10	需用費	254	0	254	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	26		26	参加登録している方の高齢化も進んでおり、より健康寿命を延ばすため、軽スポーツなど参加しやすく仲間と共に楽しんで交流ができるようなプログラムを増やすようにしている。			
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	228		228				
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(6)修繕料	0			防災・防犯対策などの講座や軽スポーツなどほぼ月1回の学習会や運営委員会、班長会議開催に係る経費を計上。うち、6月研修旅行、8月運動会、1月新年会は老人クラブ連合会と合同開催。	(事業実績・成果・評価)		
	(7)舗材料費	0				令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、全ての学習会等を開催することができなかったため、8月からラジオニセコを活用し「ラジオ寿大学」として放送を開始、取材による学生の声や保健師のお話を毎週金曜日に放送した。		
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	13	0	13				
	(1)通信運搬費	3		3				
	(2)広告料	0						
	(3)手数料	10		10				
	(4)手数料	0						
	(5)保険料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	9		9	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)		
14	工事請負費	0				学習会の内容などは、恒例行事を基本としながらも、学生の負担となりにすぎないよう、内容の検討をしていく。		
15	原材料費	0				高齢者対象の事業であることから、新型コロナウイルスの感染状況に注視し、開講については慎重に判断したい。		
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
24	積立金	0			国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:		
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			内			
27	繰出金	0			地方債	[地方債] 名称:	課等係名 町民学習課町民学習係	
28	繰入金	0			一般財源		計画作成者 係長 大久保修一	
28	予備費	0			訳		実績作成者 係長 大久保修一	
合計(千円)		348	0	348	合計(千円)	348	26	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143500-00	事業名 公営塾事業経費	経費区分	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費	評価 継小 拡新	新規
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	2,728		2,728	(事業の目的・目標・効果・影響)	ニセコ町の豊かな自然と風土に根ざした「人間力・社会性・生活文化の創造」を目指して、「こどもふるさとみらい塾(仮称)」と称し、児童生徒を対象とした学習等支援・相談、リーダー養成や文化芸術・歴史・遺産等の講座、各種体験活動や少年セミナーを通じて青少年リーダーの育成を図るとともに郷土愛を涵養する。	(事業実施時の問題点・検討課題) 事業プログラムについては、今まで各担当で実施してきた事業を体系化し、加えて学習・文化・歴史などの要素を取り込み、連携しながら実施するが、例えば、各種講座をポイント制とし、一定程度以上のポイント取得を洋上・翼セミナーの参加要件とするなど、一体的に事業を展開する。						
2	給料	0		0									
3	職員手当等	0		0									
4	共済費	0		0									
5	災害補償費	0		0									
6	恩給及び退職年金	0		0									
7	報償費	318		318									
8	旅費	498		498									
9	交際費	0		0									
10	需用費	360	0	360	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1)消耗品費	200		200									
	(2)燃料費	0		0									
	(3)食糧費	40		40									
	(4)印刷製本費	120		120									
	(5)光熱水費	0		0									
	(6)修繕料	0		0									
	(7)舗材料費	0		0									
	(8)飼料費	0		0									
	(9)医薬材料費	0		0									
11	役員費	130	0	130	(事業の概要・算出基礎等)	今まで実施してきた少年洋上・翼セミナー、ニセコチャレンジに加え、学習支援やリーダー養成など各種講座や体験活動事業を体系化し、「こどもふるさとみらい塾」事業として一体的に事業を展開するための経費を計上する。 ・事業支援員報酬(集落支援員を想定) ・各種講座講師謝礼 ・特別旅費(少年セミナー随員職員) ・少年セミナー事業補助 ・その他消耗品等必要経費	(事業実績・成果・評価) 事業名称を「ニセコみらいラボ」とし、各種講座を実施した。 ・みらいサポート：将来に向けての相談など 3回 ・みらいラボ：実験、工作、レクなど 26回 ・文化芸術趣味系講座：自然体験、生け花、ダンス、写真など 11回 ・ジュニアリーダー養成：洋上・翼セミナーに向けて 7回 ・ふるさと歴史講座：ニセコの歴史 1回 ・ニセコチャレンジ：木工、サケリッパ、羊蹄山登山、火おこしなど 9回 ・少年洋上セミナー：新型コロナウイルスの影響で中止。						
	(1)通信運搬費	0		0									
	(3)広告料	0		0									
	(4)手数料	20		20									
	(6)保険料	0		0									
	その他	110		110									
12	委託料	0		0									
13	使用料及び賃借料	45		45									
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	825		825	(査定経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		4,904	0	4,904									
		区		分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備考	
		財		源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:						
		内		道	道支出金		ふるさとづくり基金 400千円						
		地		方	債		[地方債] 名称:						
		一		般	財	源	4,654	2,688	課等係名			町民学習課町民学習係	
		合		計	(千円)	4,904	3,088	計画作成者			係長 大久保修一		
								実績作成者			係長 大久保修一		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 144560-00	事業名 学習交流センター施設維持管理経費	経費区分	03	目	学習交流センター費	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	06	項	社会教育費	03	目	学習交流センター費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)	学習交流センターの維持管理を行い、町の情報の拠点として運営を行う。	(事業実施時の問題点・検討課題) あそぶっくの会からのヒアリングに基づき、改善要望を計上している。最近では落ち着いているが、以前、雨漏りが機械室、コミュニティルーム、閉架書庫で見られ、今後、屋上防水改修工事の実施検討が必要である。また、あそぶっくの会から駐車場のグリーンプロテクター部分で、子供たちが踏いたりするケースがあることから舗装にしてほしい旨要望がありその経費を計上している。					
2	給料	0		0								
3	職員手当等	0		0								
4	共済費	0		0								
5	災害補償費	0		0								
6	恩給及び退職年金	0		0								
7	報償費	0		0								
8	旅費	0		0								
9	交際費	0		0								
10	需用費	2,732	0	2,732	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	引き続き、適正な維持管理に努める。						
	(1)消耗品費	46		46								
	(2)燃料費	0		0								
	(3)食糧費	0		0								
	(4)印刷製本費	0		0								
	(5)光熱水費	2,636		2,636	(事業の概要・算出基礎等)	光熱水費ほか快適に利用される施設であるための経費を計上。学習交流センターの駐車場のグリーンプロテクターを撤去し舗装にする経費を計上している。	(事業実績・成果・評価) 適正に施設の維持管理を行った。					
	(6)修繕料	50		50								
	(7)舗材料費	0		0								
	(8)飼料費	0		0								
	(9)医薬材料費	0		0								
11	役員費	270	0	270								
	(1)通信運搬費	183		183								
	(3)広告料	0		0								
	(4)手数料	41		41								
	(6)保険料	46		46								
	その他	0		0								
12	委託料	362		362								
13	使用料及び賃借料	0		0								
14	工事請負費	600		600	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
15	原材料費	0		0								
16	公有財産購入費	0		0								
17	備品購入費	0		0								
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定経過・理由等)							
19	扶助費	0		0								
20	貸付金	0		0								
21	補償補填及び賠償金	0		0								
22	償還金利子及び割引料	0		0								
23	投資及び出資金	0		0								
24	積立金	0		0								
25	寄附金	0		0								
26	公課費	0		0								
27	繰出金	0		0								
28	予備費	0		0								
合計(千円)		3,964	0	3,964								
		区		分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備考
		財		源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:					
		内		道	道支出金							
		地		方	債		[地方債] 名称:					
		一		般	財	源	3,964	4,022	課等係名			町民学習課町民学習係
		合		計	(千円)	3,964	4,022	計画作成者			係長 大久保修一	
								実績作成者			係長 大久保修一	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード	事業名	学習交流センター事業経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144570-01	細事業名	学習交流センター事業事務経費	06	単独事業	継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等			
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給 料	0			生涯学習の拠点として円滑な学習交流センターの運営を行ない、子どもの読 書推進計画に基づき読書事業を推進する。	あそぶつく事業の多くをボランティアが担っており、各事業等に対し協力 連携しながら活動を支援していく。 指定管理であることから賃金単価は町に準じた積算としている。			
3	職 員 手 当 等	0							
4	共 済 費	0							
5	災 害 補 償 費	0							
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0							
7	報 償 費	0							
8	旅 費	22		22					
9	交 際 費	0							
10	需 用 費	129	0	129	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	129		129	指定管理料の人員費単価に関して、会計年度任用職員に順ずる単価として積 算計上している。				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7) 印刷製本費	0			事業は学習交流センター指定管理者NPO法人あそぶつくの会が実施する。 指定管理料は、可能な限り経費削減を行っているが、人員費等により増額して いる。	(事業実績・成果・評価)			
	(8) 印刷製本費	0				NPO法人あそぶつくの会への指定管理により、本の貸し出し事業はもとより各種イ ベントなどの取り組みを実施しており、継続して質の高い運営を行っている。			
	(9) 印刷製本費	0							
11	役 務 費	208	0	208					
	(1) 通信運搬費	0							
	(2) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	208		208					
	(5) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委 託 料	15,401		15,401					
13	使用料及び賃借料	43		43					
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
15	原 材 料 費	0				引き続き、あそぶつくの会と連携しながら事業を展開していく。			
16	公有財産購入費	0							
17	備 品 購 入 費	2,500		2,500					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶 助 費	0							
20	貸 付 金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積 立 金	0							
25	寄 附 金	0							
26	公 課 費	0							
27	繰 出 金	0							
28	予 備 費	0							
合計(千円)		18,303	0	18,303					

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	芸術文化事業経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	143400-01	細事業名	文化財保護経費	06	単独事業	継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等			
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給 料	0			文化財・埋蔵文化財の保全・保護及びこれらを活用したまちづくりを進め る。	町内で出土した埋蔵文化財(土器・石器類)については、一部有島記念館 で展示を行っているが、郷土資料として活用するための整理作業を継続す る。			
3	職 員 手 当 等	0				「北海道縄文のまち連絡会」ではストーンサークル等の遺跡を活用したま ちづくりについて検討するほか、令和2年度総会がニセコ開催となり、事務 局と連携しながら実施する。			
4	共 済 費	0				現在北海道大学高倉教授のチームが西富遺跡を調査中で、小規模ながらス トーンサークルが発見されているため、調査結果に注意していく。			
5	災 害 補 償 費	0							
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	0							
7	報 償 費	0							
8	旅 費	12		12					
9	交 際 費	0							
10	需 用 費	59	0	59	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	44		44	これまで活用されていない埋蔵文化財の整理作業を進めている。				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	15		15					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7) 印刷製本費	0			町指定文化財(ストーンサークル)の維持(草刈用品等)、町内で出土した 文化財の整理資料費、埋蔵文化財保護に係る打合せ経費を計上。	(事業実績・成果・評価)			
	(8) 印刷製本費	0			また、平成25年度に加入した「北海道縄文のまち連絡会」の総会が、令和2 年度ニセコ町で開催予定のため、打合せなどの経費を計上。	国営農地再編整備事業の実施に伴い、町内埋蔵文化財包蔵地の試掘調査を、北海道 教育委員会協力の下実施した。			
	(9) 印刷製本費	0			国営農地関係で行なわれるB調査(試掘調査)に係る消耗品の予算を計上。	ニセコで開催が予定されていた「北海道縄文のまち連絡会」総会については、新型 コロナウイルスの影響で書面開催となった。			
11	役 務 費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(2) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(5) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委 託 料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
15	原 材 料 費	0				町が所有している埋蔵文化財出土品の活用検討と、試掘調査が続くため引き続き対 応が必要である。			
16	公有財産購入費	0				また、書面開催となった「北海道縄文のまち連絡会」総会について、ニセコ開催が 令和3年度へ持ち越しとなったため、事務局と連携しながら実施する。			
17	備 品 購 入 費	0							
18	負担金補助及び交付金	10		10	(査定の経過・理由等)				
19	扶 助 費	0							
20	貸 付 金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積 立 金	0							
25	寄 附 金	0							
26	公 課 費	0							
27	繰 出 金	0							
28	予 備 費	0							
合計(千円)		81	0	81					



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	芸術文化事業経費	経費区分	臨時経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	143400-02	細事業名	文化協会事業	06	単独事業	継小 拡新		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			文化協会の活動支援を行い、文化協会加盟団体の活動補助を行うとともに、町民に芸術文化に触れる機会を提供する。	各団体において新規加入者の減及び高齢化が進行し、文化まつりへの参加ができない団体が出始めている。				
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 文化協会主催コンサートは、会員の意見を聞きながら極力偏りの無いジャンルでの開催を行っている。	(事業実績・成果・評価) ニセコ町文化協会の事務局として各団体の支援を行った。文化まつりと主催コンサートについては、新型コロナウイルスの影響で開催することができなかった。				
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 文化協会加盟団体の育成費、文化まつり開催経費、主催コンサート開催経費について補助金を計上					
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 令和3年度も新型コロナウイルスの状況を見ながら、文化まつりや主催コンサートの開催等について、支援をしていく。				
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	690		690	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		690	0	690						
		財源		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:		
		財源		道支出金						
		財源		地方債				[地方債] 名称:		
		財源		一般財源	690	60		課等係名	町民学習課町民学習係	
		財源		合計(千円)	690	60		計画作成者	係長 大久保修一	
		財源						実績作成者	係長 大久保修一	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	有島記念館事業	経費区分	経常経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144100-01	細事業名	有島記念館施設維持管理経費	06	単独事業	継小 拡新		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			有島記念館は、大正期を代表する作家・有島武郎について、本町に所有していた農場を無償解放した跡から、文学作品・思想に至るまで紹介する「文学館機能」、ニセコ町の歴史を後世に伝える「郷土博物館機能」、若手芸術家や藤倉英幸作品を公開する「美術館機能」、主に若手演奏家の活動に資する「文化ホール機能」を有している。今後も適切な施設維持管理を実施し、来館者に親しまれる記念館となるよう努めるとともに、ニセコ町の芸術文化の拠点として活動を行なう。	有島記念館は建設から年数を重ねており(有島記念館:S53、カルチャーセンター:H1、アートギャラリー:H7)、一部雨漏りが発生するなど老朽化が進んでいるため、随時修繕が必要になる箇所が増加している。 展示室(常設・特別・小ギャラリー)照明設備は経年劣化に加えて、建設当時から照明環境不備や、消費電力が大きいハロゲン球スポットライトを使用していることから機能向上や少エネルギー化への対応が急務である。 特別展示室空調設備は、建設時から容量不足が指摘されており、冷暖房併用機が建設以来ほぼ過年に渡って使用されているため老朽化が著しく、またたびたび故障も発生しているが、部品製造も中止されて久しいことから故障時の対応も今後厳しいものと修理業者より伝えられている。 展示室内設備は、壁面、展示壁面は繰り返し使用の後、塗装・張り替えなどメンテナンスを行うのが前提であるが、建設以来現在に至るまでそのような改修はされていないため汚濁などが進行している。				
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	4,788	0	4,788	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	457		457						
	(2) 燃料費	684		684						
	(3) 食糧費	25		25						
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	3,442		3,442	(事業の概要・算出基礎等) 有島記念館来館者が快適に過ごせるように施設維持を行う事業である。					
	(6) 修繕料	180		180						
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	248	0	248	有島記念館の維持管理に係る経費を計上。主な新規要求内容は以下のとおり。 ○有島記念館感染症対策空調改修工事 23,526千円 ○有島記念館感染症対策強化空調新設工事 8,950千円	(事業実績・成果・評価) R2年度は長年の懸案であった特別展示室、ブックカフェ部分の老朽化した空調設備を感染症対策強化をするために一新した。このことにより、部品切れとなって修理不可能であった冷暖房機を更新したほか、省エネルギーの機材となったことで、今後の維持費の低減にもつながる予定である。また、来館者にとっても環境が改善された。				
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	101		101						
	(6) 保険料	147		147						
	その他	0								
12	委託料	1,838		1,838						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	275		275						
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等) ・特別展示室機能向上実施設計の見送り。 ・排水マンホール修繕工事3か所から1か所に減。					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		7,149	0	7,149						
		財源		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金			10,000	[補助金・交付金] 名称:		
		財源		道支出金						
		財源		繰入金	400	400		文化芸術振興費補助金: 10,000千円		
		財源		地方債			22,100	[地方債] 名称: 過疎対策事業債		
		財源		一般財源	6,749	5,431		課等係名	町民学習課有島記念館係	
		財源		合計(千円)	7,149	37,931		計画作成者	臨時事務員 春日井 雅子	
		財源						実績作成者	係長 伊藤 大介	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	有島記念館事業	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144200-01	細事業名	有島公園施設等維持管理経費	単独事業	継小	評価	継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	06	項	社会教育費	03	目	有島記念館費
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)						
2	給 料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
3	職員手当等	0			有島記念館周辺には、有島記念公園や親水公園が整備されており、町内外の多くの方々に憩いの場として利用されている。今後も適切な維持管理を実施し、良好な状態を保つことで、快適に利用していただけるよう努める。						
4	共 済 費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
5	災害補償費	0			(1)消耗品費 88						
6	恩給及び退職年金	0			(2)燃料費 91						
7	報 償 費	0			(3)食糧費 0						
8	旅 費	0			(4)印刷製本費 0						
9	交 際 費	0			(5)光熱水費 283						
10	需用費	543	0	543	(6)修繕料 81						
					(7)膳材料費 0						
					(8)飼料費 0						
					(9)医薬材料費 0						
11	役 務 費	53	0	53	(事業の概要・算出基礎等)						
					羊蹄山が一望できるなど景観スポットとしてこの公園は多くの来園者がいるので、有島記念館ばかりではなく、ニセコ町の観光地イメージにも影響するので出来る限り美観を維持していきたい。						
					有島記念館外の有島記念公園の草刈、除雪、トイレ管理等の維持管理に係る経費を計上。						
					(事業実績・成果・評価)						
					小規模な破損箇所や公園木製ブランコ、看板等の塗装塗り替えを職員の手により行った。						
12	委 託 料	513		513	(事務・事業に係る時間外等について)						
13	使用料及び賃借料	0			(来年度への課題・改善点等)						
14	工事請負費	0			公園設備は建設後30年が経過し、老朽化が急速に進行している。このほか長年放置されている噴水設備など長期的視点を持ちながら改修計画を進めていく必要がある。						
15	原 材 料 費	250		250	(査定経過・理由等)						
16	公有財産購入費	0									
17	備 品 購 入 費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶 助 費	0									
20	貸 付 金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積 立 金	0									
25	寄 附 金	0									
26	公 課 費	0									
27	繰 出 金	0									
28	予 備 費	0									
合計(千円)		1,359	0	1,359	合計(千円)	1,359	1,301				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	有島記念館事業	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144500-01	細事業名	有島記念館事業事務経費	単独事業	継小	評価	継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	06	項	社会教育費	03	目	有島記念館費
1	報 酬	4,700		4,700	(事業の目的・目標・効果・影響)						
2	給 料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
3	職員手当等	440		440	有島記念館事業を効率的・効果的に実施することを目的に、事務管理に係る全般的な経費を計上。						
4	共 済 費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
5	災害補償費	0			(1)消耗品費 1,646						
6	恩給及び退職年金	0			(2)燃料費 0						
7	報 償 費	84		84	(3)食糧費 25						
8	旅 費	585		585	(4)印刷製本費 375						
9	交 際 費	0			(5)光熱水費 0						
10	需用費	2,046	0	2,046	(6)修繕料 0						
					(7)膳材料費 0						
					(8)飼料費 0						
					(9)医薬材料費 0						
11	役 務 費	427	0	427	(事業の概要・算出基礎等)						
					・職員体制については現状を維持しながら、業務の効率化を行い行政・学芸両部門の仕事を高めていく。						
					・物販部門については藤倉英幸作品を用いたオリジナルグッズを制作し、歳入増加を目指す。						
					・博物館関係の団体加入は現状を維持し、そのネットワークを核に藤倉英幸展をはじめとする当館主催事業の企画販売を行うことで歳入増加を目指す。						
					(事業実績・成果・評価)						
					新型コロナウイルス蔓延により、事務事業に大きな停滞が発生した。有島記念館運営委員会は年間2回の実施を予定したが、書面開催となった。各種加盟団体の総会等についても延期、中止が発生したため、旅費等が大幅に執行残となった。物販部門については、休館期間が発生したため、「かこさとし展」関連の手数料収入が一定規模確保できたものの、予定の歳入額には達しなかった。休館期間に、資料整理など来館者サービス以外の学芸部門の仕事が進んだ。						
12	委 託 料	0			(来年度への課題・改善点等)						
13	使用料及び賃借料	227		227	現在の人員体制で郷土資料の収集・整理のほか、収蔵資料のデジタル化を進めていく。そのことによって、町の歴史を50年後、100年後に継承していただける体制を構築していきたい。						
14	工事請負費	0			また、オリジナル商品の開発をすすめて歳入増加を目指すほか、販路の拡大も視野に入れる。						
15	原 材 料 費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備 品 購 入 費	1,507		1,507							
18	負担金補助及び交付金	156		156							
19	扶 助 費	0									
20	貸 付 金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積 立 金	0									
25	寄 附 金	0									
26	公 課 費	0									
27	繰 出 金	0									
28	予 備 費	0									
合計(千円)		10,172	0	10,172	合計(千円)	10,172	9,087				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	有島記念館事業	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144500-03	細事業名	有島武郎青少年公募絵画展事業	単独事業		継小		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	03 目 有島記念館費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			(事業の概要・算出基礎等)					
3	職員手当等	0			有島武郎が北海道美術に多大な貢献をしたことを踏まえ、青少年の美術文化創造と発表の機会提供を目的に、全道の青少年を対象とした絵画展を開催する。					
4	共済費	0			31年継続して開催している事業であり、北海道内の中高美術部生徒や学校関係者にも作品を応募する主要な絵画展の一つとして定着している。また、過去の出品者の中からはプロとして活動する者も増えており、そのような画家を企画展として紹介することも増えている。					
5	災害補償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)					
7	報償費	505		505	北海道内の中・高校美術部の活動における主要な応募先公募展としての位置づけがある。近年、北海道内若年層を対象とした新たな公募展ができたため、応募点数は横ばい傾向にあるもの、今後有島武郎の思想に基づいた芸術文化の向上を現代に具現化する事業として継続すべきものである。					
8	旅費	46		46						
9	交際費	0								
10	需用費	373	0	373						
	(1) 消耗品費	19		19						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	28		28						
	(4) 印刷製本費	326		326						
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	88	0	88						
	(1) 通信運搬費	88		88						
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	62		62						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		1,074	0	1,074						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:	
					源	道	支出金			
					内	地	方	債	[地方債] 名称:	
					訳	一	般	財	源	1,074
						合	計	(千円)	1,074	953
									課等係名	町民学習課有島記念館係
									計画作成者	臨時事務員 春日井 雅子
									実績作成者	係長 伊藤 大介

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード	事業名	有島記念館事業	経費区分	臨時的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144500-04	細事業名	有島記念館展示・講座・普及事業	単独事業		継小		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	03 目 有島記念館費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			(事業の概要・算出基礎等)					
3	職員手当等	0			有島記念館の「文学館機能」、「郷土博物館機能」、「美術館機能」、「文化ホール機能」を各種事業として実行し、来館者に親しまれる記念館となるよう努めるとともに、ニセコ町の芸術文化の拠点として活動を行なう。					
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
6	恩給及び退職年金	0			展示関係では、展示室の準備期間を除き、企画展等を極力切れ目無く開催し、町民の芸術鑑賞機会の向上、町外観光客に対する満足度向上をはかっていくための経費を計上。普及事業関係は、好評・定着している音楽コンサートを基本に、音楽と朗読や、展示している作家等による講演などを定期的に開催するための予算を計上。その他、藤倉英幸作品を紹介する展覧会を実施予定。					
7	報償費	1,982		1,982						
8	旅費	92		92						
9	交際費	0								
10	需用費	1,137	0	1,137						
	(1) 消耗品費	407		407						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	65		65						
	(4) 印刷製本費	665		665						
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	1,041	0	1,041						
	(1) 通信運搬費	400		400						
	(3) 広告料	440		440						
	(4) 手数料	183		183						
	(6) 保険料	18		18						
	その他	0								
12	委託料	99		99						
13	使用料及び賃借料	239		239						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	23		23	(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		4,613	0	4,613						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:	
					源	道	支出金	1,400	900	地域づくり総合交付金事業補助金1/2以内: 900千円 入館料: 1548千円
					内	入	館	料	2,660	1,548
					地	方	債	等	440	326
					訳	一	般	財	源	113
						合	計	(千円)	4,613	3,475
									課等係名	町民学習課有島記念館係
									計画作成者	臨時事務員 春日井 雅子
									実績作成者	係長 伊藤 大介



令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144500-09	事業名 有鳥記念館事業	経費区分 03	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	新規																																																									
SDGs 代表的な17のゴール 4. 質の高い教育をみんなに			予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	03 目 有鳥記念館費																																																											
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																																												
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 現在、転車台は手で回転させられるものの、枕木が腐食しているため、鉄道車両を載せることができない。この枕木を交換することで、ニセコエクスプレスの方向を定めることができ、ニセコ大橋、羊蹄山2つの背景を選択して見ることが可能になる。 そのような車両や転車台に動きがあることで、1度見て終わりではないリピーターを確保できる施設となる。 ニセコエクスプレスを屋外に展示した場合、冬季の降雪対策や3、4年に1度の鉄道車両専門業者による塗装など多額の維持費用がかかり、同時にそのお金の多くは町外に流失する。 それを防ぐために町内工務店による木製車庫を建設し、倉庫群との風景調和とともに、町内にお金を循環させることを考えていかなくてはならない。また木製の場合、将来的な財政難の際には、職員による補修も可能である。																																																												
2	給料	0			(事業の概要・算出基礎等) ニセコ駅北側には、旧簡易軌道狩太停留所跡がある。その場所には、1990年には旧新得機関区転車台が移設された。しかし、1995年から20年近く放置され、荒廃していた。この転車台の産業遺産としての価値や存在意義を知ってもらえるように、有鳥記念館では2013年から教育普及事業として新得機関区元機関士による解説、鉄道写真展、簡易軌道及び転車台の説明会を実施してきた。そのような事業の中で、2014年に転車台は手で動転化することに成功した。またその流れで、2017年には蒸気機関車9643が移設され、転車台の役割がよりよく理解してもらえるようになる。クラウドファンディングによる全国各地からのご支援により、当初のニセコエクスプレスが同所に里帰りをした。 これら鉄道遺産の総称として「ニセコ鉄道遺産群」として、鉄道とゆかりのある「ニセコ中央倉庫群」とともに「ニセコ産業遺産群」を形成して、中央地区の振興に寄与する。 博物館資料として後世に車両を残して公開していくために、車庫建設及び転車台枕木交換の経費などを計上。 ○車庫建設工事15,862千円 ○転車台枕木交換工事990千円 ○軌道仮設工事1,800千円																																																												
3	職員手当等	0			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス蔓延等によって大幅な遅延は発生したものの、ニセコエクスプレス用車庫建設、転車台枕木交換を実施し、R2年11月には車両の移設を完了した。降雪時期にかかったこととコロナ渦のためにR2年度中の公開は実現しなかったが、次年度に向けて公開体制を検討した。																																																												
4	共済費	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス蔓延の影響は引き続きあると思われるが、コロナ渦における適切な公開方法を模索しながら、一般公開を目指し、中央地区と鉄道遺産の振興を図りたい。																																																												
5	災害補償費	0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th colspan="2">財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">財</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td>8,500</td> <td></td> <td colspan="2">コミュニティ事業助成補助金: 2,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>源</td> <td></td> <td>2,000</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>8,600</td> <td>21,200</td> <td colspan="2">[地方債] 名称: 過疎対策事業債</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内</td> <td>一般財源</td> <td>239</td> <td>180</td> <td colspan="2">課等係名 町民学習課有鳥記念館係</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,339</td> <td>24,380</td> <td colspan="2">計画作成者 臨時事務員 春日井 雅子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>18,339</td> <td>24,380</td> <td colspan="2">実績作成者 係長 伊藤 大介</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			道支出金	8,500		コミュニティ事業助成補助金: 2,000千円			源		2,000				繰入金	1,000	1,000				地方債	8,600	21,200	[地方債] 名称: 過疎対策事業債			内	一般財源	239	180	課等係名 町民学習課有鳥記念館係			計	18,339	24,380	計画作成者 臨時事務員 春日井 雅子			合計(千円)	18,339	24,380	実績作成者 係長 伊藤 大介		
区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考																																																											
財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:																																																													
	道支出金	8,500		コミュニティ事業助成補助金: 2,000千円																																																													
	源		2,000																																																														
	繰入金	1,000	1,000																																																														
	地方債	8,600	21,200	[地方債] 名称: 過疎対策事業債																																																													
内	一般財源	239	180	課等係名 町民学習課有鳥記念館係																																																													
	計	18,339	24,380	計画作成者 臨時事務員 春日井 雅子																																																													
	合計(千円)	18,339	24,380	実績作成者 係長 伊藤 大介																																																													
6	恩給及び退職年金	0																																																															
7	報酬	0																																																															
8	旅費	0																																																															
9	交際費	0																																																															
10	需用費	61	0	61	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																																												
	(1) 消耗品費	61		61																																																													
	(2) 燃料費	0																																																															
	(3) 食糧費	0																																																															
	(4) 印刷製本費	0																																																															
	(5) 光熱水費	0																																																															
	(6) 修繕料	0																																																															
	(7) 舗材料費	0																																																															
	(8) 飼料費	0																																																															
	(9) 医薬材料費	0																																																															
11	役員費	108	0	108																																																													
	(1) 通信運搬費	0																																																															
	(3) 広告料	0																																																															
	(4) 手数料	108		108																																																													
	(6) 保険料	0																																																															
	その他	0																																																															
12	委託料	0																																																															
13	使用料及び賃借料	0																																																															
14	工事請負費	17,160		17,160																																																													
15	原材料費	0																																																															
16	公有財産購入費	0																																																															
17	備品購入費	1,010		1,010																																																													
18	負担金補助及び交付金	0																																																															
19	扶助費	0																																																															
20	貸付金	0																																																															
21	補償補填及び賠償金	0																																																															
22	償還金利子及び割引料	0																																																															
23	投資及び出資金	0																																																															
24	積立金	0																																																															
25	寄附金	0																																																															
26	公課費	0																																																															
27	繰出金	0																																																															
28	予備費	0																																																															
合計(千円)		18,339	0	18,339																																																													

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 昭和 57 年度～令和 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 103800-00	事業名 スポーツ振興基金積立金	経費区分 04	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール 3. すべての人に健康と福祉を			予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコ町スポーツ振興事業に充てるため、スポーツ振興事業基金を設置している。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。			
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。			
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利子分1千円の積立を行なった。			
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 定期預金の本数、預入日、満期日の整理を継続して行っているが、今後も引き続き整理を進めていく。			
6	恩給及び退職年金	0						
7	報酬	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 舗材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	1		1				
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		1	0	1				



令和 2 年度 事業計画書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度  
 予算区分 現年予算

原課方針 計画 A 実績 A

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 144700-00	事業名 細事業名	スポーツ推進委員経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール 3. すべての人に健康と福祉を			予算科目	10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	600		600	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			ニセコ町のスポーツに関する行事の企画立案、スポーツに対する関心や理解を深める活動、各種スポーツの実技指導を行い、町民のスポーツ振興を図る。	(事業実施時の問題点・検討課題) スポーツ推進委員が主体的に活動する事業として、町民運動会やラジオ体操などを行っていたが、企画や準備は事務局が主になっている部分が多いが、令和元年度から自主活動を開始している。今後も様々なスポーツ体験の機会を提供するために委員の研修や、打合せなどを行う必要がある。 スポーツ事業については実際の指導者や、保護者として感じている部分を意見として述べていただき事業実施の有益な発言となっている。 スポーツ推進委員研修会は平日開催であることから、仕事の関係もあり参加者が限定される可能性が高い。 新たな視点をもった推進委員の加入など、様々な意見を取り入れながらスポーツについて協議検討し、活動していく委員会を目指す。			
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	146		146					
9	交際費	0							
10	需用費	30	0	30	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ スポーツ推進委員の任期は3年であり、令和2年度については任期2年目となる。 令和元年度より小学校1～3年生を対象とした夕方スポーツクラブ(体験)を自主企画として実施(15回)し、それを継続する。(計15回)				
	(1)消耗品費	30		30					
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)印刷製本費	0							
	(8)印刷製本費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	3年計画で毎年数名ずつ北海道スポーツ推進委員研修会に参加し、他町の活動状況等を交流を通して学び、委員の質の向上を目指す。令和元年度は札幌市、令和2年度は釧路市で開催予定だが、遠距離となるため旅費について前泊分を増額で予算計上。(1泊2日→2泊3日) スポーツ推進委員主催するスポーツ教室は引き続き委員で実施をしていき、子ども体験事業についても全面的にサポートしていただく。 委員報酬 600千円 費用弁償 118千円 職員旅費 28千円 消耗品 30千円 高速代 10千円 後志協議会負担金 36千円	(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の関係から、スポーツ推進委員の協力を得て実施している町民運動会等の事業が中止となったが、主催事業として、夕方スポーツクラブを実施。また、ニセコチャレンジの際には、羊蹄山登山のスタッフとしても支援を受けた。北海道スポーツ推進委員研修会については、令和2年度中止となり、令和3年に釧路市を会場に実施される予定。			
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	10		10	(事務・事業に係る時間外等について)				
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	36		36	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		822	0	822					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
		財源		道支出金					
		財源		地方債			[地方債] 名称:		
		財源		一般財源	822	557	課等係名 町民学習課スポーツ係		
		財源		合計(千円)	822	557	計画作成者 係長 松澤一郎		
		財源					実績作成者 係長 佐々木一茂		

令和 2 年度 事業計画書

会計 一般会計 事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度  
 予算区分 現年予算

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 144800-00	事業名 細事業名	保健体育一般事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール 3. すべての人に健康と福祉を			予算科目	10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	839		839	保健体育事業実施にかかる事務経費を計上。	(事業実施時の問題点・検討課題) 総合体育館に設置している印刷機についてはリース期間が終了しているが、今後については前年度と同様に修理費分を予算計上。 各種スポーツ教室に利用する借り上げバスについては、町内の事業者が冬期間については予約が厳しいため、町外の事業者へお願いする必要があるため、その分の予算を増額で計上する必要がある。また、そもそもバスを予約できない可能性もあることから、早めに事業を企画しバスを予約しておく必要がある。			
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	18		18					
9	交際費	0							
10	需用費	88	0	88	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 会計年度任用職員制度の開始で、会計年度職員の時間外勤務手当を予算計上。				
	(1)消耗品費	68		68					
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	20		20	(事業の概要・算出基礎等) スポーツ事業や各種会議への参加旅費を計上。 レンタルアルペンスキーの調整に必要な登録料や受講料を計上。 町が実施するスポーツ事業への参加者への保険料を計上。 (令和元年度参加者数をベースに保険料が確定。令和元年度は夕方スポーツ教室やニセコチャレンジ、全町大会が好天ですべて実施できたことなどから参加者数が増えたため増額となる) 各種スポーツ教室実施のためのバス借り上げ料。 令和2年度より会計年度職員制度が導入されることから、準職員、嘱託職員、臨時職員分の時間外勤務手当を予算計上し増額となった。	(事業実績・成果・評価) 年度当初は、新型コロナウイルス感染症の影響で、体育館閉館するなど事業展開には難しい状況であったが、後半からは感染症対策を講じた上で、事業を実施。特に令和2年10月からは地域おこし協力隊も配属となり、スキー事業を充実して実施できた。			
	(7)印刷製本費	0							
	(8)印刷製本費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	844	0	844					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	7		7					
	(6)保険料	814		814					
	その他	23		23					
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	969		969					
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0			(事務・事業に係る時間外等について) 正規職員分 350千円、会計年度職員(公務補)分 345千円 会計年度職員(嘱託、臨時)分 144千円				
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		2,758	0	2,758					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
		財源		道支出金					
		財源		地方債			[地方債] 名称:		
		財源		一般財源	2,758	2,272	課等係名 町民学習課スポーツ係		
		財源		合計(千円)	2,758	2,272	計画作成者 係長 松澤一郎		
		財源					実績作成者 係長 佐々木一茂		



令和 2 年度 事業計画書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	保健体育活動推進事業経費	経費区分	随時的経費	単独事業	継小	拡充	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	144900-02	細事業名	児童生徒スキーリフト券事業	10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費	評価
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)						
2	給料	0			町内の小中学生やニセコ高校生に対し、リフト1日無料券の配布、シーズン券購入補助を行い、冬季の健康増進や体力増強、スキー技術の向上、スキー振興などを図る。	保護者のリフト券も安価に購入できることへの要望があるため、スキー場とシーズン券の町民割引について協議を行っていく。 リフト券が積極的に利用できるよう、魅力ある教室の開催や少年団との連携、交通機関確保等の検討が必要。交通の便の確保などについては企画環境課などと協議していく。 スキーリフト券が値上がり傾向であるため、現在の価格帯を確保できるように交渉及び調整が必要。						
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	6	0	6	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ リフト1日券の価格は、近年のリフト料金高騰及び消費税増に伴って値上がりしている。							
	(1) 消耗品費	6		6								
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 舗材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0	リフト1日無料券も継続して事業を実施し、ニセコ町内の小中学生及びニセコ高校生、インターナショナルスクールに1人2枚配布する。	(事業実績・成果・評価) 今年度も町内スキー場事業者の協力を得て、シーズン券助成と1日リフト券配付を継続できた。多くの小中学生の申請を、ウィンタースポーツに親しむ場を提供できた。						
	(1) 通信運搬費	0										
	(2) 広告料	0										
	(3) 手数料	0										
	(4) 手数料	0										
	(5) 保険料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0				※令和2年1月末の利用実績により推計し予算要求額を計上。						
13	使用料及び賃借料	3,707		3,707								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) ニセコ町内でのスキー・スノーボードを楽しむ裾野の拡がりや、町内観光産業への波及効果の面から、長期視点をもちながら、事業展開を継続していきたい。						
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		3,713	0	3,713		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
						財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
						内	道	道支出金				
						地	方	地方債		[地方債] 名称:		
						一	般	一般財源	3,713	3,511	課等係名	町民学習課スポーツ係
						合	計	合計(千円)	3,713	3,511	計画作成者	係長 松澤一郎
											実績作成者	係長 佐々木一茂

令和 2 年度 事業計画書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	保健体育活動推進事業経費	経費区分	随時的経費	単独事業	継小	拡充	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	144900-03	細事業名	健康体づくり事業	10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費	評価
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)						
2	給料	0			様々なスポーツのトップ選手によるスポーツ教室や道徳授業を開催し、小中学生のスポーツ技術や意欲の向上、スポーツを通じた努力することの大切さなどを学ぶ機会とする。また、ニセコ町出身やニセコエリアで活動する選手等も学校等に招き、子ども達との交流を行うことで、子どもへの刺激や、選手の活動を知ることで、町をあげての応援にもつながっていく事を期待する。	スポーツ教室や健康体力教室を開催し、運動技術や体力向上を行う。スポーツ教室は各スポーツ少年団や学校などの試合や授業のスケジュールを確認し調整が必要。 なお、今年度来町いただいたアスリートについては継続的に指導してもらえようように事業実施のスケジュール等を調整する。 ファイターズとの連携協定は終了しているが、野球教室はニセコ町後援会と連携して継続して実施し、その中で寿大学スポーツ教室や学校等訪問など様々な人との交流事業を実施する。 地元出身アスリートの活躍を実際に見て応援する場をアスリートとスケジュール調整し行う。 水町プロやゴルフ場の協力を得ながら、ゴルフ振興の事業等について検討を行う。						
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	400		400								
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	225	0	225	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 令和元年度より夏に開催していたニセコカップ選抜女子バレーボール大会(合宿)が終了となった。							
	(1) 消耗品費	0										
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	225		225								
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 舗材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	1,300	0	1,300	ニセコアスリート応援事業謝礼 400千円 アスリートスポーツ教室の受講料 開催費 380千円 日本ハムファイターズと連携した教室 920千円 各種教室等開催に係る食糧費 225千円	(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響から、種目数や回数、内容を検討し、対策を講じつつ可能な範囲で実施できた。						
	(1) 通信運搬費	0										
	(2) 広告料	0										
	(3) 手数料	0										
	(4) 手数料	0										
	(5) 保険料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	1,300		1,300								
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) 日常では触れることのない高いレベルの技術や、スポーツに取り組む姿勢などに触れる機会として非常に貴重な事業である。 新型コロナウイルス感染症の状況次第であるが、可能な範囲で貴重な機会に小中学生の段階で触れることで、質の高いスポーツや長くスポーツに触れ楽しむ環境づくりを進めていきたい。						
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		1,925	0	1,925		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
						財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
						内	道	道支出金		ふるさとづくり基金繰入		
						地	方	地方債		[地方債] 名称:		
						一	般	一般財源	1,925	1,59	課等係名	町民学習課スポーツ係
						合	計	合計(千円)	1,925	759	計画作成者	係長 松澤一郎
											実績作成者	係長 佐々木一茂







令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	体育大会等開催経費	経費区分	臨時経費	単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	145000-09	細事業名	ニセコ町運動公園開幕スポーツ大会事業	07	01	目	保健体育総務費	
予算科目	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報 酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給 料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職 員 手 当 等	0			運動公園の本格的利用が始まるシーズンはじめに、運動公園で楽しむことが	(事業実施時の問題点・検討課題)				
4	共 済 費	0			できるスポーツの大会を行い、多くの町民がスポーツに親しむ機会づくりを行	ゲートボールについては、普段練習している町民センター横で実施したい				
5	災 害 補 償 費	0			う。	と愛好会から提案されており、開会式後に町民センター横のコートに移動し				
6	恩給及び退職年金	0				て競技を行っていたが、3年続けて人数不足のため競技を実施していない。				
7	報 償 費	0				また、パークゴルフについても年々参加者が減少してきているため、今後に				
8	旅 費	0				ついて検討をしていく必要がある。				
9	交 際 費	0				野球については子ども達のチーム(少年団、部活動)の保護者がチームを				
10	需 用 費	39	0	39	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	つくるなど、ここ数年6～8チーム程度の参加がある。				
	(1) 消耗品費	23		23	野球競技では敗者戦も行い、参加チームが2試合できるようにして参加					
	(2) 燃料費	0			チームからは好評であるが、審判員の確保が難しく、またグラウンド(多目的					
	(3) 食糧費	16		16	グラウンド)も野球に適さないため実施方法やスケジュールについて検討をし					
	(4) 印刷製本費	0			ていく。					
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(6) 修繕料	0			野球、ゲートボール、パークゴルフの3種目を実施している。野球は野球連					
	(7) 舗材料費	0			盟、ゲートボールはゲートボール愛好会、パークゴルフはパークゴルフ協会の					
	(8) 飼料費	0			協力を得ながら実施。					
	(9) 医薬材料費	0			大会運営に係る経費を計上。					
11	役 務 費	0	0	0		(事業実績・成果・評価)				
	(1) 通信運搬費	0				令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から開幕スポ				
	(3) 広告料	0				ーツ大会は中止した。				
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委 託 料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外等について)					
15	原 材 料 費	0				(来年度への課題・改善点等)				
16	公有財産購入費	0				新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、多くの参加を得つつも、感染拡大にな				
17	備 品 購 入 費	0				らないよう、ガイドラインを設けながら開催していく。				
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19	扶 助 費	0								
20	貸 付 金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財 源	区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備 考
24	積 立 金	0			財 源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:	
25	寄 附 金	0			財 源	道 支 出 金				
26	公 課 費	0			財 源					
27	繰 出 金	0			財 源	地 方 債			[地方債] 名称:	
28	予 備 費	0			財 源	一 般 財 源	39		課等係名	町民学習課スポーツ係
合計(千円)	39	0		39	財 源	合 計(千円)	39	0	計画作成者	係長 松澤一郎
					財 源				実績作成者	係長 佐々木一茂

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	体育大会等開催経費	経費区分	臨時経費	単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	145000-11	細事業名	ニセコマラソンフェスティバル大会事業	07	01	目	保健体育総務費	
予算科目	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報 酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給 料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職 員 手 当 等	0			有鳥記念館、綺羅街道、農村地区の景観の素晴らしさや会場での農産物の販	(事業実施時の問題点・検討課題)				
4	共 済 費	0			売を通じニセコ町のPRする機会としてマラソン大会を開催している。	平成26年度大会よりゼッケン事前発送や町道の通行止めなどの変更により、				
5	災 害 補 償 費	0				スムーズに運営することができている。平成27年度からは町内の飲食				
6	恩給及び退職年金	0				店等で利用できるフードクーポンを発行し、令和元年度は約82%の利用が				
7	報 償 費	0				あった。フードクーポンに関しては来年度も参加店を増やしなが実施して				
8	旅 費	0				いく。平成30年度大会については参加者の安全確保のため3.5キロの組				
9	交 際 費	0				を3キロに距離を変更した。令和元年度は参加商品も事前送付することで当				
10	需 用 費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	日業務を減らしている。				
	(1) 消耗品費	0			消費税が増額となっているため、運営費用の確保のため補助金、参加料を増	令和元年度 1,569人申込。				
	(2) 燃料費	0			額する。	令和2年度大会は前年度と同様に、ハーフ、10キロ、3キロ、ファンラン				
	(3) 食糧費	0			(事業の概要・算出基礎等)	の4種目を行うが、コースやタイムスケジュールについては十分に検討が				
	(4) 印刷製本費	0			マラソン大会運営に必要な経費等の補助金を計上。	必要。				
	(5) 光熱水費	0				運営費用を確保するために、参加費の値上げを検討する。				
	(6) 修繕料	0								
	(7) 舗材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役 務 費	0	0	0		(事業実績・成果・評価)				
	(1) 通信運搬費	0				令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点からニセコマラ				
	(3) 広告料	0				ソンフェスティバルは中止した。				
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委 託 料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外等について)					
15	原 材 料 費	0				(来年度への課題・改善点等)				
16	公有財産購入費	0				新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、これまでのような開催規模や手法で良				
17	備 品 購 入 費	0				いかなど内容を確認する必要がある。大会に関わる選手、役員、ボランティアスタッ				
18	負担金補助及び交付金	3,500		3,500	(査定の経過・理由等)	フの安全を守った中で、コースレイアウトや大会会場のキャパシティを考慮し、最善				
19	扶 助 費	0				な形で大会運営を進めていきたい。				
20	貸 付 金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財 源	区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備 考
24	積 立 金	0			財 源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:	
25	寄 附 金	0			財 源	道 支 出 金				
26	公 課 費	0			財 源					
27	繰 出 金	0			財 源	地 方 債			[地方債] 名称:	
28	予 備 費	0			財 源	一 般 財 源	3,500	561	課等係名	町民学習課スポーツ係
合計(千円)	3,500	0		3,500	財 源	合 計(千円)	3,500	561	計画作成者	係長 松澤一郎
					財 源				実績作成者	係長 佐々木一茂



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	145000-12	事業名	体育大会等開催経費	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	町民が一同に集い、スポーツ・レクリエーションを通じ、交流や親睦を深めることを目的に開催している。	(事業実施時の問題点・検討課題) 運動会についてはチームの負担を減らすように順位賞金を1万円程度ずつ値上げする。また、競技役員(役員職員等)を減らし、若手職員やベテラン職員、地域おこし協力隊についてはチームで選手として運動会に参加してもらえよう役員配置を検討する。 ソフトボール大会とバレーボール大会の組み合わせ抽選については公開による事務局抽選とする。					
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	運動会にすべてのチームが参加できるように運動会種目の検討をする。地域の大会参加費用の負担軽減のため、運動会順位賞金を増額する。						
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	町民運動会、ソフトボール大会、9人制バレーボール大会をひとつの事業コードにまとめ、それぞれの開催にかかる経費を計上。 ソフトボールへの参加者の安全管理のため、レガースを購入する。 大会賞品等 391千円 大会消耗品 135千円 役員弁当等 91千円 手数料 20千円 借上料 64千円 町民スポーツ大会参加交付金 540千円	(事業実績・成果・評価) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、開幕スポーツ大会、全町ソフトボール大会、バレーボール大会とも中止した。					
4	共済費	0			(事務・事業に係る時間外等について)		(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、本事業の趣旨であるスポーツレクリエーションを通じた、親睦交流が可能であるかを見極めながら、大会を実施していきたい。					
5	災害補償費	0			(査定経過・理由等)							
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	391		391								
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	226	0	226								
	(1)消耗品費	135		135								
	(2)燃料費	0										
	(3)食糧費	91		91								
	(4)印刷製本費	0										
	(5)光熱水費	0										
	(6)修繕料	0										
	(7)舗材料費	0										
	(8)飼料費	0										
	(9)医薬材料費	0										
11	役員費	20	0	20								
	(1)通信運搬費	0										
	(3)広告料	0										
	(4)手数料	20		20								
	(6)保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	64		64								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	540		540								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		1,241	0	1,241								
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
		内		国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:					
		内		道支出金								
		内		地方債			[地方債] 名称:					
		内		一般財源	1,241	21				課等係名 町民学習課スポーツ係		
		内		合計(千円)	1,241	21				計画作成者 係長 松澤一郎		
		内								実績作成者 係長 佐々木一茂		

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	145100-12	事業名	体育講習会・教室等開催経費	経費区分	臨時的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	子どもから大人まで、スポーツを学ぶスポーツの楽しさや充実感、スポーツを通じた交流などのきっかけ作りを行う。	(事業実施時の問題点・検討課題) 1年生の水泳教室は俱知安町水運より講師を派遣してもらっていたが、講師の人数を確保するのが難しく令和元年度から廃止となった。 夜間スキー教室では、参加人数が非常に多くなってきているため、低学年とそれ以上で日にちを分けて実施する。夜間スキーへの参加回数が少なくなるため、休日(土日)にスキーを体験する教室を開催する。ここではポールやサイドカントリースキーなどの体験をメニューとする。 参加対象を小学生のスキー初心者に変更した初心者スキー教室は、スキーの苦手な子どもの技術向上を目指して実施する。 特別な支援が必要な参加者がいる場合に対応する講師を確保する。					
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	小学生の教室は初心者の技術向上の効果はあるが、その後の発展までを導く活動(教室)があまりない。運動が苦手(きらい)だと感じている子どもは少なくなっているが、身体を自由に動かすことが下手な子どもが増えており、運動能力を向上する活動が必要と感じる。						
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	夜間スキースノーボード講習会、1年生のスポーツ教室の事業をひとつにまとめ、それぞれの教室開催に係る経費を予算計上。 講師謝礼 476千円 講師リフト使用料 200千円	(事業実績・成果・評価)					
4	共済費	0			(事務・事業に係る時間外等について)		(来年度への課題・改善点等)					
5	災害補償費	0			(査定経過・理由等)							
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	476		476								
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
	(1)消耗品費	0										
	(2)燃料費	0										
	(3)食糧費	0										
	(4)印刷製本費	0										
	(5)光熱水費	0										
	(6)修繕料	0										
	(7)舗材料費	0										
	(8)飼料費	0										
	(9)医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0								
	(1)通信運搬費	0										
	(3)広告料	0										
	(4)手数料	0										
	(6)保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	200		200								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		676	0	676								
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
		内		国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:					
		内		道支出金								
		内		地方債			[地方債] 名称:					
		内		一般財源	676	333				課等係名 町民学習課スポーツ係		
		内		合計(千円)	676	333				計画作成者 係長 松澤一郎		
		内								実績作成者 係長 佐々木一茂		



令和 2 年度 事業計画書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 145300-02	事業名 細事業名 体育協会補助金	経費区分 10 教育費	07 項 保健体育費	01 目 保健体育総務費	評価 継続
SDGs 代表的な17のゴール 3. すべての人に健康と福祉を			事業の見直し内容、結果 ※継続事業のみ 野球少年団と野球部は練習や指導方針、チームカラー、保護者の協力体制など連携して活動できるように検討し実施していく。					
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			事業実施時の問題点・検討課題 令和元年より北海道体育協会が北海道スポーツ協会に変更になったため、本協会についても名称変更の検討を行う。 体育協会は少年団活動を自主的に積極的な活動ができるよう活動費を配分している。バス借上げや各種大会への参加、合宿、用具の購入など積極的に活動が行われている。 体育協会の一般部分は競技力の低下が見られるが、少年団活動への支援などの活動が行われてきている。少年団はそれぞれの団体の競技者数に差が大きく、中学校部活動との連携が無い種目(競技)など一貫したスポーツ活動の実施が難しい。 審判員の育成確保も重要な課題であるため、審判員資格を新規取得や上位資格へのステップアップのための研修等への参加について一部費用の助成を行っている。 町長杯の大会については、今後も継続して実施できるように補助していくが、大会の役員不足など問題点もある。アルペン大会については冠スポンサーをみつけてシリーズ化している。					
事業の概要・算出基礎等 体育協会の支援は団体運営の補助、全道大会への参加補助を計上。 町外の団体との交流試合として実施している町長杯(バレー・テニス・サッカー・クロカンスキー・アルペンスキー)や、町内で開催する小規模大会(パークゴルフ・ゴルフ)などは各団体主催で行われており、これらの大会へ補助をしている。(小規模大会は体育協会より補助)			事業実績・成果・評価 町内13の体育協会加盟の団体と連携して、町内スポーツの推進を図った。各種全道大会の開催が、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や縮小となったこと、また町長杯大会についても、スキー大会1大会開催のみとなった。					
事業の概要・算出基礎等 (事務・事業に係る時間外等について)			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の状況により、各加盟団体の上部団体主催の大会がタイトな日程で開催されるため、大会出場費用助成など、時期を逸することなく事業展開をしていきたい。					
区 分 当初予算額 決算額			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:					
道支出金								
地方債			[地方債] 名称:			課等係名 町民学習課スポーツ係		
一般財源 3,252 2,622						計画作成者 係長 松澤一郎		
合計(千円) 3,252 2,622						実績作成者 係長 佐々木一茂		

令和 2 年度 事業計画書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 145400-01	事業名 細事業名 町営水泳プール	経費区分 10 教育費	07 項 保健体育費	02 目 体育施設費	評価 継続
SDGs 代表的な17のゴール 3. すべての人に健康と福祉を			事業の見直し内容、結果 ※継続事業のみ 水泳プールが古くなってきているが、引き続き衛生面や安全性に配慮し水質検査や消毒の徹底を行い、清潔で安全なプール施設として当面施設を運営していく。					
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			事業実施時の問題点・検討課題 プールの新築・改築については、将来を見越しながら、ニセコ町に最もマッチした施設になるように十分に検討を行っていく。 シャワー栓についてはオープン前に修理をする。 委託業務については設計単価(人件費)が増えており、そのため全体的に増額となっている。					
事業の概要・算出基礎等 プールの維持管理に係る経費を計上。 安全管理講習参加旅費 2千円 管理用消耗品 107千円 灯油代 59千円 上下水道料 277千円 電気代等 364千円 プール修理 140千円(プールシャワー修理) 水質検査 82千円 ろ過器点検 53千円 管理業務委託料等の設計単価アップ(監視員人件費)による増額。 2,607千円			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の状況もあり、期間短縮及び人数制限を行いながら開館し、事故なく管理運営を行うことができた。					
事業の概要・算出基礎等 (事務・事業に係る時間外等について)			(来年度への課題・改善点等) 施設老朽化が進んでいるが、開設者として必要な修繕や設備更新(特に安全に利用できる箇所)を行いつつ、委託業務受託者と連携して、事故のないよう管理運営を行う。					
区 分 当初予算額 決算額			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:					
道支出金								
地方債			[地方債] 名称:			課等係名 町民学習課スポーツ係		
一般財源 3,742 3,495						計画作成者 係長 松澤一郎		
合計(千円) 3,742 3,495						実績作成者 係長 佐々木一茂		



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	体育施設管理運営経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	145400-02	細事業名	陸上競技場	07	単独事業	継小 拡新	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	02	目	体育施設費	
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2 給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	平成24年度の工事後は水はけのよいトラックとなったが、フィールド内の土部分が不良のため利用に支障をきたしており、多目的に利用できるような改修工事が今後望まれる。また、フィールド内の投擲種目エリアや跳躍種目ピットの見直し整備も同時に検討する。				
3 職員手当等	0			陸上競技場を適正に管理し、ニセコマラソンフェスティバル等スポーツ大会の実施や、陸上スポーツ少年団活動、中学校や高校の授業などに活用する。					
4 共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)	陸上競技場の維持管理に係る経費の計上。 利用に必要な用具等の購入 10千円。 倉庫光熱水費、及び保険料 28千円。				
5 災害補償費	0				(事業実績・成果・評価)				
6 恩給及び退職年金	0				職員による適正な管理を行うことができた。				
7 報償費	0								
8 旅費	0								
9 交際費	0								
10 需用費	23	0	23						
(1) 消耗品費	10		10						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	13		13						
(6) 修繕料	0								
(7) 舗材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	15	0	15						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	15		15						
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	0								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	38	0	38						
				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財	源			[補助金・交付金] 名称:	
				内	庫				
				道	支				
				支	出				
				金					
				積	立				
				金					
				寄	附				
				金					
				公	課				
				費					
				地	方				
				債					
				一	般	財	源		
				27		23			
				合計(千円)	38	36			
				課	等	係	名	町民学習課スポーツ係	
				計	画	作	成	者	係長 松澤一郎
				実	績	作	成	者	係長 佐々木一茂

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	C	実績	C
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	体育施設管理運営経費	経費区分	経常的経費	評価	継小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	145400-03	細事業名	町民運動場	07	単独事業		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	02	目	体育施設費	
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2 給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	夜間照明が付いた多目的運動施設がなくなったことから、夜間に活動していた団体や夕方から夜間に利用希望のある団体などのリクエストに応じた施設の整備が望まれる。				
3 職員手当等	0			町民運動場を適正に管理し、町民のスポーツ活動、中学校及び高校の授業などに活用する。	現在の場所をどのようにに活用していくかも検討が必要。(建設課の公住計画や、スクールゾーンの確保など)				
4 共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	0								
9 交際費	0								
10 需用費	27	0	27						
(1) 消耗品費	6		6						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	21		21						
(6) 修繕料	0								
(7) 舗材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	0	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	0								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	27	0	27						
				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財	源			[補助金・交付金] 名称:	
				内	庫				
				支	出				
				金					
				積	立				
				金					
				寄	附				
				金					
				公	課				
				費					
				地	方				
				債					
				一	般	財	源		
				27		23			
				合計(千円)	27	23			
				課	等	係	名	町民学習課スポーツ係	
				計	画	作	成	者	係長 松澤一郎
				実	績	作	成	者	係長 佐々木一茂



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 145400-04	事業名 テニスコート	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 款 教育費	07 項 保健体育費	02 目 体育施設費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例	総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			テニスコートを適正に管理し、町民のスポーツ活動に活用する。			夜間照明球は現在のところ切れている球は無いが、シーズン中に切れる可能性もあることから照明球の購入予算を計上している。取替は夜間照明落下物点検時に行う。 多目的に活用できる夜間照明付運動場や総合的な屋内運動場への変更も検討していく。	
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	154	0	154	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ コートサーフェス、フェンス、照明などの適正維持管理に努め、現施設を維持管理していくが、テニス以外の他種目の競技が活用できる施設の整備について具体的に検討する。その場合、サーフェスを砂入り人工芝に変更する必要がある。				
	(1) 消耗品費	41		41	(事業の概要・算出基礎等)				
	(2) 燃料費	0			テニスコートの維持管理に係る経費を計上。 管理用消耗品 1.5千円。 テニスコートの夜間照明球の購入費用 2.6千円。 電気代 1.13千円。			(事業実績・成果・評価) コートサーフェスの管理など施設維持を実施した。	
	(3) 食糧費	0			照明設備落下等防止点検 9.8千円。				
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	113		113					
	(6) 修繕料	0							
	(7) 舗材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	98	0	98					
	(1) 通信運搬費	0							
	(2) 手数料	98		98					
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(5) 保険料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)			(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0						審判台のさびによる断裂箇所の修繕、コートフェンス支柱のさびによる腐食など、長年の施設利用に伴う劣化が目立ってきている。 テニス協会をはじめ、利用者が多くあるので、安全に施設利用できるように随時補修更新を行っていく。	
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		252	0	252					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金			テニスコート使用料、夜間照明使用料 100千円		
				地方債			[地方債] 名称:		
				一般財源	252	218	課等係名	町民学習課スポーツ係	
				合計(千円)	252	218	計画作成者	係長 松澤一郎	
							実績作成者	係長 佐々木一茂	

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 145400-06	事業名 ゲートボール場	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 款 教育費	07 項 保健体育費	02 目 体育施設費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例	総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			ゲートボール場を適正に管理し、町民のスポーツ活動に活用する。			平成25年度、町民センターの裏にゲートボール用コート1面、休憩所兼物置小屋を設置し、利用しやすい施設となった。 平成27年度より、運動公園開幕スポーツ大会のゲートボール競技をこのコートで実施しているが、ここ3年は人数不足のために開催できていない。	
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ゲートボール人口の減少により、施設利用者が小人数固定化されているが、当面は最低限の維持管理を行い、高齢者の楽しみや健康増進施設として維持管理を行っていく。				
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(2) 燃料費	0			ゲートボール場休憩場兼物置の火災保険料を計上。4千円			(事業実績・成果・評価) ゲートボールコートの草刈り等の施設施設維持を実施。	
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 舗材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	4	0	4					
	(1) 通信運搬費	0							
	(2) 手数料	4		4					
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(5) 保険料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)			(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0						引き続き、施設の維持管理を行っていく。	
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		4	0	4					
		財源		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金					
				地方債			[地方債] 名称:		
				一般財源	4	4	課等係名	町民学習課スポーツ係	
				合計(千円)	4	4	計画作成者	係長 松澤一郎	
							実績作成者	係長 佐々木一茂	



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 146000-00	事業名 総合体育館管理運営経費	経費区分 10 款 教育費	07 項 保健体育費	04 目 総合体育館費	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール		3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 款 教育費	07 項 保健体育費	04 目 総合体育館費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			総合体育館を適正に管理し、町の屋内スポーツ活動の拠点としてスポーツ振興に活用する。	体育館アリーナ側は昭和55年に作られてから大規模な改修等は行われていない。そのため、床材のささくれや壁のわれなど活動中での安全管理部分や、維持管理のためのボイラー給湯管のさび等による経年劣化に対応する改修などが必要な時期となっている。フロアについては最もひどい箇所を中心に修理をする。			
3	職員手当等	0				施設全体として古く、当時の基準やレギュレーション的には問題なかったが現在では基準外であったり、使いにくい、不備があるなどの問題もある。これらの問題を順番に改善修理していくべきか、大規模な改修(改築)していくべきかを検討する時期となっている。			
4	共済費	0				安全管理のため設備の作動訓練、AED訓練を施設管理者全員で行う。			
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	8,813	0	8,813	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	367		367	築40年となり、アリーナ壁や床、配管等修理が必要な箇所が増えてきている。施設面積が大きく修繕費が高くなるため、今後の活動を踏まえながら、リノベーションや修理、または新築を経費比較をしながら検討する必要がある。				
	(2) 燃料費	5,716		5,716					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	2,072		2,072	(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	653		653	総合体育館の維持管理に係る経費を計上。				
	(7) 舗材料費	0		0	主な経費				
	(8) 燃料費	0		0	燃料代 5,716千円。				
	(9) 医薬材料費	5		5	光熱水費 2,072千円。				
11	役員費	640	0	640	作業用ホイローダーチェーン購入 127千円。				
	(1) 通信運搬費	120		120	アリーナフロア修理(10箇所程度) 330千円。				
	(3) 広告料	0		0	防災3号軽トラック車検整備 85千円。				
	(4) 手数料	108		108	施設維持点検管理等委託費 842千円。				
	(6) 保険料	412		412	土日夜間管理業務(人件費単価増) 2,989千円。				
	その他	0		0					
12	委託料	3,831		3,831					
13	使用料及び賃借料	15		15					
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	7		7					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		13,306	0	13,306					
				区 分 当初予算額 決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財 庫 庫 支 出 金		[補助金・交付金] 名称:			
				道 支 出 金		総合体育館使用料、私用電気料、電話代 250千円			
				内 地 方 債		[地方債] 名称:			
				一 般 財 源 13,306 12,084		課等係名 町民学習課スポーツ係			
				合計(千円) 13,306 12,084		計画作成者 係長 松澤一郎			
						実績作成者 係長 佐々木一茂			

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 146200-00	事業名 運動公園管理運営経費	経費区分 10 款 教育費	07 項 保健体育費	05 目 運動公園費	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール		3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 款 教育費	07 項 保健体育費	05 目 運動公園費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			運動公園を適正に管理し、町の屋外スポーツ活動の拠点としてスポーツ振興に活用する。	運動公園として利用頻度が高く、良質な運動公園として今後も芝の管理や施設の維持管理を継続していく。			
3	職員手当等	0				パークゴルフ場への要望がパークゴルフ協会より多く寄せられ、対応が困難なものが多くあるため、パークゴルフ協会と良好な関係を保ちつつ、教育委員会としてしっかりとしたパークゴルフ場の管理を行う。			
4	共済費	0				水道料は過去の実績をふまえ、また、芝生の育成を重点に散水を多く行っていくために見込みで計上。			
5	災害補償費	0				ネットのみ破損している野球防球ネットを購入し修理する。(職員で修理対応)。			
6	恩給及び退職年金	0				管理経費の人員費の単価増や芝の色づき等の向上のため肥料の変更などにより管理委託料の増額。			
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	756	0	756	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	272		272	当面は現施設の維持管理を行っていくが、将来的には多目的広場の芝生化等を検討。サッカーの練習は週に2回程度多目的広場の芝部分で練習を行った。学校から距離や、スクールバス利用、指導者確保等の問題解決の方向が見えた段階で、練習会場の整備等の具体的な検討を行っていく。				
	(2) 燃料費	66		66					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	368		368	(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	50		50	運動公園の維持管理に係る経費を計上。				
	(7) 舗材料費	0		0	主な経費				
	(8) 燃料費	0		0	運動公園管理委託料(人件費単価増、肥料の変更) 5,894千円。				
	(9) 医薬材料費	0		0	上下水道料 327千円。				
11	役員費	142	0	142	電気料 41千円。				
	(1) 通信運搬費	20		20	野球練習防球ネット購入 43千円。				
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	4		4					
	(6) 保険料	118		118					
	その他	0		0					
12	委託料	5,894		5,894					
13	使用料及び賃借料	22		22					
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		6,814	0	6,814					
				区 分 当初予算額 決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財 庫 庫 支 出 金		[補助金・交付金] 名称:			
				道 支 出 金		運動公園使用料 866千円			
				内 地 方 債		[地方債] 名称:			
				一 般 財 源 6,814 6,545		課等係名 町民学習課スポーツ係			
				合計(千円) 6,814 6,545		計画作成者 係長 松澤一郎			
						実績作成者 係長 佐々木一茂			



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	150000-00	細事業名					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0							
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	129		129	2030年冬季オリンピック・パラリンピックに札幌市が立候補を予定しており、そのアルペンスキー会場はニセコエリアとなっている。そのため、招致活動や実施のための研究、協議等を札幌市や北海道、関係機関と連携して行いながら、ニセコの将来にプラスとなるような活動をしていく。	(事業実施時の問題点・検討課題)			
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	315		315					
9	交際費	0							
10	需用費	10	0	10	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 2030年招致のためにコースのレイアウトや人材育成、レース経験の蓄積が必要。そのため、将来的には国際レース(W杯)開催を目指して、関係機関と連携してレースの開催を目指す。	(事業実績・成果・評価)			
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	10		10					
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6)修繕料	0			2020年度はレース開催のための協議や調整、コースの調査、住民周知などの活動を行う。				
	(7)備材料費	0			また、2020東京オリンピックの時にジャパンハウスセレモニーを行い2030札幌招致活動を行う予定となっていることから、そのための特別旅費を予算計上。				
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0			職員の時間外勤務手当 129千円				
	(4)手数料	0			各種会議等参加旅費 120千円				
	(6)保険料	0			ジャパンハウスセレモニー対応旅費 195千円				
	その他	0			視察等対応費用 10千円				
12	委託料	0			駐車場、高速使用料 20千円				
	(1)通信運搬費	0			オリパラ誘致期成会負担金 10千円				
13	使用料及び賃借料	20		20					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	10		10	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		484	0	484					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
				財源		[補助金・交付金] 名称:			
				内		[地方債] 名称:			
				地方債		課等係名 町民学習課スポーツ係			
				一般財源		計画作成者 係長 松澤一郎			
				合計(千円)		実績作成者 係長 佐々木一茂			

## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 8. 健康寿命を延ばして 人生を楽しみます

### 【政策分類】

13. 健康・医療

14. 高齢者福祉



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 119200-00	事業名 母子の健康診査	経費区分		経常的経費		評価	
						01 項	02 目	単独事業	予防費	継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール			予算科目	04 款	衛生費	01 項	保健衛生費	02 目	予防費	継続
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 母子保健事業：妊娠時期における健康診査機会を保障し、健全な妊娠・出産に努める。乳幼児の健やかな発達支援と保護者の育児支援の充実を図る。 歯科保健事業：幼児期のむし歯の早期発見・治療を勧め、重症化を予防する。また個別・集団で生活習慣を改善し、むし歯発生予防を図る。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ・【増額(単価増、対象人数増)】妊婦一般健康診査：妊婦健康診査費補助：2,422千円 超音波検査料補助：1,431千円。全妊婦に対して健診料14回分、超音波検査料6回分を補助。 ・乳幼児健康診査：1,000千円、年10回(乳児6回、1歳半・3歳児4回)実施。担当医：俱知安厚生病院小児科医師。 ・5歳児健康診査：152千円 年3回実施。担当医師：済生会西小樽病院医師。 ・歯科健診、フッ素塗布：306千円、年2回(1クール3日、計6日)実施。歯科医師は、前期：ニセコ歯科、後期：菊地歯科。 ・【減額】歯科教育：15千円 幼児センター幼児を対象に歯科衛生士による歯みがき・生活習慣改善指導、職員へのむし歯予防指導を実施。年2回実施。 ・【増額】栄養教育：20千円 乳幼児に関する各栄養相談(パンフレット等) ・不妊治療費補助：1,050千円、不育症治療費補助：500千円 ・新生児聴覚検査：160千円							
2 給料	0										
3 職員手当等	0										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	666		666								
8 旅費	0										
9 交際費	0										
10 需用費	103	0	103								
(1) 消耗品費	87		87								
(2) 燃料費	0										
(3) 食糧費	0										
(4) 印刷製本費	0										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	16		16								
11 役員費	80	0	80								
(1) 通信運搬費	72		72								
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	8		8								
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	418		418								
13 使用料及び賃借料	44		44								
14 工事請負費	0										
15 原材料費	0										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	0										
18 負担金補助及び交付金	0										
19 扶助費	5,563		5,563								
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利子及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	0										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	6,874	0	6,874	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称：			
				道	支	出金					
				内	地	方	債	[地方債] 名称：			
				一	般	財	源	6,874	4,514	課等係名	保健福祉課健康づくり係
				合	計	(千円)	6,874	4,514	計画作成者	黒萩 萌朱	
									実績作成者	上仙 里美	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 119300-00	事業名 予防接種事業経費	経費区分		経常的経費		評価	
						01 項	02 目	単独事業	予防費	継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール			予算科目	04 款	衛生費	01 項	保健衛生費	02 目	予防費	継続
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 各種感染症の予防接種により、個人の発病や重症化予防及び伝染のおそれのある疾病の発生・蔓延防止を図る。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ○大人向け予防接種委託料：2,898千円(+237千円) ○インフルエンザ(非課税・生保世帯、65歳以上)2,280千円 ○高齢者肺炎球菌(65歳)68千円 ○【新規】風しん(成人)550千円 ○子ども向け定期予防接種委託料：7,002千円(△210千円) ○子ども向け任意予防接種委託料：1,696千円(△265千円) ○おたふくかぜ156千円 ○インフルエンザ(18歳未満)1,565千円(△205千円) ○予防接種・母子保健システム導入経費 2,274千円 【新規】風しん抗体検査委託料：917千円 【新規】大人向け予防接種補助費：255千円 【新規】子供向け定期予防接種補助費：367千円 【新規】子供向け任意予防接種補助費：257千円							
2 給料	0										
3 職員手当等	0										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	0										
8 旅費	0										
9 交際費	0										
10 需用費	170	106	64								
(1) 消耗品費	38		38								
(2) 燃料費	0										
(3) 食糧費	0										
(4) 印刷製本費	106	106									
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	26		26								
11 役員費	416	95	321								
(1) 通信運搬費	84	42	42								
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	332	53	279								
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	12,513	917	11,596								
13 使用料及び賃借料	0		0								
14 工事請負費	0		0								
15 原材料費	0		0								
16 公有財産購入費	0		0								
17 備品購入費	0		0								
18 負担金補助及び交付金	2,274		2,274								
19 扶助費	879		879								
20 貸付金	0		0								
21 補償補填及び賠償金	0		0								
22 償還金利子及び割引料	0		0								
23 投資及び出資金	0		0								
24 積立金	0		0								
25 寄附金	0		0								
26 公課費	0		0								
27 繰出金	0		0								
28 予備費	0		0								
合計(千円)	16,252	1,118	15,134	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財	庫	支出金	559	547	[補助金・交付金] 名称：		
				道	支	出金			風しん抗体検査補助		
				内	地	方	債	基準額1,094,000円*1/2=547千円			
				一	般	財	源	15,693	15,250	[地方債] 名称：	
				合	計	(千円)	16,252	15,797	課等係名	保健福祉課健康づくり係	
									計画作成者	大橋 朗	
									実績作成者	上仙 里美	



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	予防接種事業経費	経費区分	臨時経費 補助事業	評価
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	119300-01	細事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	01 項 保健衛生費	02 目 予防費	新規
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等			
1	報酬	295	295		法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	200	200		新型コロナウイルスの蔓延防止のため、予防接種を円滑に進めるための接種体制を確保する。	(事業実施時の問題点・検討課題) 新型コロナウイルスワクチンの優先接種の対象者である、65歳以上の高齢者へのワクチン接種券印刷・郵送を業者委託により実施する。		
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	6	6					
9	交際費	0						
10	需用費	46	46	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	46	46					
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	141	141	0	(事業の概要・算出基礎等) ○新型コロナウイルス改修業務負担金 ⇒健康かると内閣官房が整備するワクチン接種記録システム、住民記録システムを連携させるため、改修に要する負担金 1,825千円	(事業実績・成果・評価) 国のワクチン配分の遅れ等もあり、年度内の高齢者接種の開始はできなかった。年度中には、システムの改修、65歳以上の対象者の接種券印刷・発送の委託などを終了した。引き続き、高齢者接種及び一般町民の接種を進めていく		
	(1) 通信運搬費	141	141					
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	937	937					
13	使用料及び賃借料	50	50					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 国からの指示等に注意を払い、医療機関とも連携しながらワクチン接種業務を進める。具体的な接種会場でのシミュレーション、必要物品の準備などを時期を逃さないようにすめたい。		
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	1,825	1,825		(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		3,500	3,500	0	合計(千円)	3,500	2,834	
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
						[補助金・交付金] 名称:		
						新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金 ⇒ 2,774千円		
						[地方債] 名称:		
						課等係名		保健福祉課感染症対策係
						計画作成者		小西悠貴
						実績作成者		佐竹祐子

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	母と子の健康教室・相談	経費区分	経常的経費 単独事業	評価
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	119600-00	細事業名	母と子の健康教室・相談	01 項 保健衛生費	02 目 予防費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等			
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			育児期において、相談、集団学習を通じて健やかに育児が行えるよう支援する。育児の孤立化や育児不安を防ぐため、母親同士の交流に重点をおいている。	(事業実施時の問題点・検討課題) 【増額】離乳食教室: ・多くの対象者が離乳食初期、中期、後期の各時期に、タイムリーに離乳食教室に参加できるよう実施回数を2回から3回へ変更。 ・保護者より「月齢に応じた離乳食形態や与えてよい量がわからない」という声が多く聞かれたため、月齢に応じた離乳食形態やメニューのカラー写真が掲載されたガイドブックを新規購入し配布予定。(55千円)		
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	200	200					
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	50	7	43	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・離乳食教室:多くの対象者が離乳食各時期に合わせて教室に参加できるよう実施回数見直し。年2回→3回実施へ変更。			
	(1) 消耗品費	50	7	43				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ・【増額】育児セミナー:55千円 生後1歳未満の乳児を育児する保護者を対象として離乳食講習、親同士の交流を行う。年2回実施。 ・乳幼児健康相談:24千円 乳児、2歳児、乳幼児健診で継続支援が必要な乳幼児を対象に実施。発達支援や生活習慣(栄養・歯科)指導を行う。乳幼児健診での経過観察等については、主に個別対応等柔軟に対応していく。 ・食の安心安全教室:20千円 ・【単価増】助産師訪問産後ケア業務委託料:1,474千円 ・妊婦学級講師謝礼(助産師):150千円	(事業実績・成果・評価) ・助産師訪問産後ケア事業 延32名、利用率32.7% 産後の助産師指導を継続的に実施することにより産後間もない母の心配事の解消に努めることができた。 ・妊婦学級 3回開催 延19名参加 妊娠中の知識普及や産後の健康管理に関する講話を開催。夫の参加もあり妊娠・出産・産後の不安解消に努めることができた。 ・育児セミナー 2回 35人(参加率32.9%) ・乳幼児健康相談 2回 33人参加(受率率66%)		
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	1,473	736	737				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) ・助産師訪問産後ケア事業は、利用時期を産後3か月から1年に拡充、利用回数を3回までに増やし継続的な相談支援体制を確保する。 ・子育て支援センターと事業連携を図りながら育児支援を行っていく。		
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		1,723	743	980	合計(千円)	1,723	1,060	
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
						[補助金・交付金] 名称:		
						母子保健衛生費補助金 基準額1,500千円 1/2国負担 736千円 消費者行政活性化事業補助 7千円		
						[地方債] 名称:		
						課等係名		保健福祉課健康づくり係
						計画作成者		黒萩 萌朱
						実績作成者		上仙 里美



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	感染症対策経費	経費区分	経常的経費	評価					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	119700-00	細事業名				継続 拡新					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項	02 目					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)								
2	給料	0			感染症予防に関する法律に基づき、その予防、早期発見と発生時の対策等を行い、住民の健康管理を図る。			(事業実施時の問題点・検討課題) エキノコックス症検診：小学3年生、中学2年生に実施。成人は重点対象地区を設定し勧奨している。令和2年度は近藤・有島・元町方面を予定する。5年に1回の受診間隔を設定している。(過去数年の検診からの発見数は0人) 隔離病舎：H10に建設、施設は俱知安厚生病院に貸与している。 建設運営管理経費については、14町村でH40まで起債償還額を負担することにしている。					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
4	共済費	0			季節性の感染症(インフルエンザ・感染性胃腸炎等)の予防や北海道特有感染症であるエキノコックス症の早期発見を目的に事業継続していく。								
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)								
6	恩給及び退職年金	0			エキノコックス症検診 計 203千円								
7	報償費	0			隔離病舎接種運営負担金 287千円			(事業実績・成果・評価) ・エキノコックス症検診受診 130人(疑陽性者なし) ・小3、中2には個別通知、成人には広報等で周知を行い幅広い世代に受診勧奨を行った。 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防として、マスク、消毒剤等を購入した。					
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	32	0	32									
	(1)消耗品費	0											
	(2)燃料費	0											
	(3)食糧費	0											
	(4)印刷製本費	0											
	(5)光熱水費	0											
	(6)修繕料	0											
	(7)賄材料費	0											
	(8)飼料費	0											
	(9)医薬材料費	32		32									
11	役務費	115	0	115									
	(1)通信運搬費	0											
	(3)広告料	0											
	(4)手数料	115		115									
	(6)保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	56		56									
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等) エキノコックス症健診次年度重点対象地区 南西地区(里見・宮田・福井・西富方面)					
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	287		287	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		490	0	490									
				区 分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
				源		道支出金				エキノコックス症検診受診者負担金 20~69歳 200円/人、70歳以上100円/人			
				内		寄附金		7		10			
				地		地方債				[地方債] 名称:			
				一		般財源		483		777		課等係名 保健福祉課健康づくり係	
				計		合計(千円)		490		787		計画作成者 上仙里美	
												実績作成者 上仙里美	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	健康増進事業経費	経費区分	経常的経費	評価					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	119800-00	細事業名				継続					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項	02 目					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)								
2	給料	0			40歳から64歳の町民に対し、保健事業(健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導)を行い、健康増進を図る。			(事業実施時の問題点・検討課題) 乳がん、子宮がん検診受診率向上を目的に、無料クーポン券の配布を行う。605千円(△125千円)クーポン券を簡易的様式に見直し経費節減する。 乳がん：40.45.50.55.60歳、子宮がん：20.25.30.35.40歳					
3	職員手当等	0			健康診査は各種がん検診と生活保護受給者の特定健康診査が対象となる。								
4	共済費	0			若年層からの生活習慣病予防を行うために、健診対象を30歳から上乘せして行う。								
5	災害補償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)								
7	報償費	100	70	30	健康教育経費 396千円(+23千円)								
8	旅費	2		2	健康運動教室 40歳~60歳代の運動習慣化を図るため年18回実施								
9	交際費	0			健康相談経費 98千円								
10	需用費	363	185	178	健康診査費 5,620千円(-495千円)								
	(1)消耗品費	169	159	10	訪問経費 97千円(-14千円)								
	(2)燃料費	97	15	82									
	(3)食糧費	0											
	(4)印刷製本費	86		86									
	(5)光熱水費	0											
	(6)修繕料	0											
	(7)賄材料費	0											
	(8)飼料費	0											
	(9)医薬材料費	11	11										
11	役務費	5,342	917	4,425									
	(1)通信運搬費	220	79	141									
	(3)広告料	0											
	(4)手数料	5,122	838	4,284									
	(6)保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	300	300										
13	使用料及び賃借料	105		105									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等) ・新型コロナウイルス感染対策を実施して安心して健診受診ができるよう普及していく。 ・がん検診受診率向上を図るため引き続き子宮がん・乳がん・大腸がん検診クーポン券を配布して健診受診の啓発活動を実施する。 ・広報、ラジオニセコ等で健診受診のPRを強化する。					
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		6,212	1,472	4,740									
				区 分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
				源		道支出金		466		300		①健康増進事業補助金 基準額396千円 2/3道負担 238千円	
				内		寄附金		1,006		640		②がん検診補助金 基準額108千円 1/2道負担 54千円	
				地		地方債						③検診受診者一部負担金 640千円	
				一		般財源		4,740		3,322		④消費者行政活性化事業補助 8千円	
				計		合計(千円)		6,212		4,262		[地方債] 名称:	
												課等係名 保健福祉課健康づくり係	
												計画作成者 上仙里美	
												実績作成者 上仙里美	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 122000-00	事業名 保健師栄養士活動事務経費	経費区分	経常的経費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	04 款 衛生費	01 項 保健衛生費	05 目 保健師設置費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等		
1	報酬	1,779		1,779	(事業の目的・目標・効果・影響) 町民の乳幼児から高齢者までの健康支援のための事務経費とし、各種会議、保健師・栄養士の専門研修への参加、加入している団体への負担金等により、保健活動の情報入手、技術向上をはかることを目的とする。		
2	給料	0		0			
3	職員手当等	440		440			
4	共済費	0		0			
5	災害補償費	0		0			
6	恩給及び退職年金	0		0			
7	報償費	0		0			
8	旅費	168		168			
9	交際費	0		0			
10	需用費	2	0	2	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	2		2			
	(2) 燃料費	0		0			
	(3) 食糧費	0		0			
	(4) 印刷製本費	0		0			
	(5) 光熱水費	0		0			
	(6) 修繕料	0		0			
	(7) 賄材料費	0		0			
	(8) 飼料費	0		0			
	(9) 医薬材料費	0		0			
11	役員費	3	0	3	(事業の概要・算出基礎等) 保健師・栄養士時間外勤務手当 440千円(△43千円) 旅費 99千円(+13千円) 報酬 1,779千円		
	(1) 通信運搬費	0		0			
	(3) 広告料	0		0			
	(4) 手数料	0		0			
	(6) 保険料	0		0			
	その他	3		3			
12	委託料	0		0			
13	使用料及び賃借料	0		0			
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0		0	保健師・栄養士時間外勤務手当 2,250円*195時間		
16	公有財産購入費	0		0			
17	備品購入費	0		0			
18	負担金補助及び交付金	5		5	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0		0			
20	貸付金	0		0			
21	補償補填及び賠償金	0		0			
22	償還金利子及び割引料	0		0			
23	投資及び出資金	0		0	財 源 算 出 基 礎 ( 補 助 率 、 交 付 率 、 基 本 額 等 )		
24	積立金	0		0	財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称:		
25	寄附金	0		0	道 支 出 金		
26	公課費	0		0	内 地 方 債 [地方債] 名称:		
27	繰出金	0		0	一 般 財 源 2,397 1,437		
28	予備費	0		0	合 計 ( 千 円 ) 2,397 1,437		
合計(千円)		2,397	0	2,397	課等係名 保健福祉課健康づくり係 計画作成者 上仙里美 実績作成者 上仙里美		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 122100-00	事業名 保健衛生普及事務経費	経費区分	経常的経費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	04 款 衛生費	01 項 保健衛生費	06 目 保健衛生普及費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等		
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 各行政区に保健委員を設置し、各種保健・検診事業、講習会などへの参加勧奨及び要望を取りまとめ、町と住民との連絡調整を図る。		
2	給料	0		0			
3	職員手当等	0		0			
4	共済費	0		0			
5	災害補償費	0		0			
6	恩給及び退職年金	0		0			
7	報償費	25		25			
8	旅費	0		0			
9	交際費	0		0			
10	需用費	56	0	56	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	10		10			
	(2) 燃料費	0		0			
	(3) 食糧費	31		31			
	(4) 印刷製本費	0		0			
	(5) 光熱水費	0		0			
	(6) 修繕料	10		10			
	(7) 賄材料費	0		0			
	(8) 飼料費	0		0			
	(9) 医薬材料費	5		5			
11	役員費	69	0	69	(事業の概要・算出基礎等) 研修講師謝礼 25千円 保健委員用謝礼 31千円 保険等維持費 94千円		
	(1) 通信運搬費	0		0			
	(3) 広告料	0		0			
	(4) 手数料	0		0			
	(6) 保険料	69		69			
	その他	0		0			
12	委託料	0		0			
13	使用料及び賃借料	0		0			
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0		0	保健委員活動を継続して保健事業の普及啓発を図る。公用車管理は継続実施していく。		
16	公有財産購入費	0		0			
17	備品購入費	0		0			
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0		0			
20	貸付金	0		0			
21	補償補填及び賠償金	0		0			
22	償還金利子及び割引料	0		0			
23	投資及び出資金	0		0	財 源 算 出 基 礎 ( 補 助 率 、 交 付 率 、 基 本 額 等 )		
24	積立金	0		0	財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称:		
25	寄附金	0		0	道 支 出 金		
26	公課費	0		0	内 地 方 債 [地方債] 名称:		
27	繰出金	0		0	一 般 財 源 150 55		
28	予備費	0		0	合 計 ( 千 円 ) 150 55		
合計(千円)		150	0	150	課等係名 保健福祉課健康づくり係 計画作成者 齋藤香織 実績作成者 上仙里美		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 130110-00	事業名 エキノコックス駆除対策	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	04 款 衛生費	01 項 保健衛生費	03 目 環境衛生費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			北海道に特有のエキノコックス症の感染を防止するためにキツネの感染しているエキノコックス虫を駆除する。				
3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
4	共済費	0			ペイト散布作業をボランティア活動として実施している。エキノコックス症対策に関心を持ってもらえるよう啓発活動が必要である。				
5	災害補償費	0			活動にあたっての経費(ペイト費、調査費、燃料費)や事故対応を支援することとし、引き続きボランティア活動支援と、予防対策の啓発を行っていく。				
6	恩給及び退職年金	0			また、実施にあたり、専門事業者の助言を得ながら、効率的に作業を進めていく。				
7	報償費	47		47					
8	旅費	8		8					
9	交際費	0							
10	需用費	14	0	14	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1)消耗品費	5		5	H20年からH31年度まで毎年実施してきた中で、エキノコックス虫卵陽性率が低下したまま維持している。(H30年度は虫卵陽性率1.3%)人に対する検診と合わせて感染源となる虫卵を駆除することで、人への健康管理に効果があるため、引き続き実施する。				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	9		9					
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	757	0	757	(事業の概要・算出基礎等)				
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	740		740					
	(6)保険料	17		17					
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		826	0	826	合計(千円) 826 700				
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
					[補助金・交付金] 名称:				
					[地方債] 名称:			課等係名 保健福祉課健康づくり係	
								計画作成者 齋藤香織	
								実績作成者 上仙里美	

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 114300-00	事業名 重度心身障害者ひとり親家庭等医療給付事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			重度心身障害者及びひとり親家庭等の母と児童の健康の保持及び福祉の増進を図るために医療費の一部を助成する。重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費負担を軽減することにより生活する上での負担を軽減している。				
3	職員手当等	173		173	(事業実施時の問題点・検討課題)				
4	共済費	0			平成22年度より重度及びひとり親家庭に該当する中学生の子どもに対する一部負担を全額助成(拡大実施・単独事業)しており、平成29年10月からは、子ども医療費の対象を18歳を迎える年度末まで対象を拡大している。				
5	災害補償費	0			医療費扶助については、過去3年平均で算出。				
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	26	13	13	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	26	13	13	(事業の概要・算出基礎等)				
	(5)光熱水費	0			重度医療費扶助 700,000円×12ヶ月=8,400,000円				
	(6)修繕料	0			ひとり親家庭等医療費扶助 110,000円×12ヶ月=1,320,000円				
	(7)賄材料費	0			重度ひとり親家庭等拡大分医療費扶助 30,000円×12ヶ月= 360,000円				
	(8)飼料費	0			時間外勤務手当 172,487円				
	(9)医薬材料費	0			受給者証郵送料 68,680円				
11	役員費	278	139	139	審査手数料・請求事務手数料・内訳手数料 192,000円				
	(1)通信運搬費	69	35	34	受給者証印刷 25,795円				
	(3)広告料	0			レセプト電子データ提供手数料 6,000円				
	(4)手数料	209	104	105					
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	10,080	4,712	5,368					
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		10,557	4,864	5,693	合計(千円) 10,557 6,744				
					財源算出基礎(補助率、基本額等)			備考	
					医療費道補助金 : 4,560千円 (9,720,000円-600,000円) × 1/2 →実績2,884千円				
					事務費道補助金 : 152千円 ( 278,000円+26,000円) × 1/2 →実績108千円				
					高額療養費国保会計負担金 : 200千円 →実績6千円				
					高額療養費後期会計負担金 : 400千円 →実績354千円				
					過誤納金還付金 : 0千円 →実績19千円				
					[地方債] 名称: 過疎対策事業債(ソフト)			課等係名 保健福祉課保険医療係	
								計画作成者 佐藤 篤	
								実績作成者 主事 佐々木璃子	

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 114400-00	事業名 高額療養費貸付事業経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 傷病のため診療を受け高額療養費を払ったため、生活に困難が生じたものに対し資金を貸し付け、生活の安定を図る。 高額療養費の支給が診療月から2ヵ月後となるため、この間の医療費の負担の軽減となっている。			
2	給料	0			平成16年度 11件 1,608,000円 平成17年度 4件 833,000円 平成18～令和元年度 0円			
3	職員手当等	0			過去の実績を勘案し100千円見込む			
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等) 貸付金 100,000円×1件			
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 高額療養費の外来現物支給制度の開始に伴い、制度の必要性としては低くなっている。			
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	100		100				
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		100	0	100				
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金		高額療養費貸付収入：100千円		
		内		道支出金				
		訳		その他	100	[地方債]名称:		課等係名 保健福祉課保険医療係
				地方債				計画作成者 佐藤 篤
				一般財源	0			実績作成者 主事 佐々木璃子
				合計(千円)	100			

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 114410-00	事業名 健診受託事務経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 医療保険者には、被保険者に対して特定健診実施の義務がある。 国保の保険者である後志広域連合から健診事業の委託を受け、委託料の支払いを行う。			
2	給料	0			広域連合、町、医療機関での契約事務が煩雑となるため、町への再委託方式に平成24年度から変更となっている。(後期高齢者医療広域連合でも同様の方式で実施している。)受診見込み者数については、前年実績等を踏まえ見込む。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
5	災害補償費	0			健診勧奨ハガキ 63円×1,000通 特定健診 8,181円×240人 国保ドック 25,800円×180人 " 乳がん健診 3,860円×70人 " 子宮がん健診 2,440円×70人			
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けず、目標受診者数をおおむね達成することができた。			
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	63	0	63				
	(1) 通信運搬費	63		63				
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	7,049		7,049				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		7,112	0	7,112				
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
		財源		国庫支出金		後志広域連合受託事業収入：7,112千円 →実績3,489千円		
		内		道支出金				
		訳		その他	7,112	[地方債]名称:		課等係名 保健福祉課保険医療係
				地方債				計画作成者 佐藤 篤
				一般財源	0			実績作成者 主事 佐々木璃子
				合計(千円)	7,112			



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	114500-00	細事業名		01	単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	01	目	社会福祉総務費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 低所得者に対する保険料軽減相当額について公費で負担する保険基盤安定制度。 保険者の責めに帰さない事情(低所得者数、病床数の過剰)による医療費増について交付税措置されている国保財政安定化支援事業。出産育児一時金、事業運営にかかる事務費として地方財政計画に計上された所要額。国保は構造的に保険料負担能力の低い低所得者の加入割合が高いため、国保事業者の運営を安定させるために実施している。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 保険基盤安定繰入金(軽減分) 24,333,000円 保険基盤安定繰入金(支援分) 14,857,000円 出産育児一時金等繰出金 2,800,000円 財政安定化支援事業繰出金 5,211,000円 事務費繰出金 7,851,000円				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	55,052	29,392	25,660					
28	予備費	0							
合計(千円)		55,052	29,392	25,660					
					財源算出基礎(補助率、基本額等)				
					国庫支出金	7,428	7,835		
					道支出金	21,964	23,144		
					その他				
					地方債				
					一般財源	25,660	24,021		
					合計(千円)	55,052	55,000		
					備考	保険基盤安定国庫負担金(支援分) : 7,428,500円 →実績7,835,448円 保険基盤安定道負担金(軽減分) : 18,249,750円 →実績19,226,721円 保険基盤安定道負担金(道支援分) : 3,714,250円 →実績3,917,724円 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤 篤 実績作成者 主事 佐々木璃子			

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	子ども医療費給付事業	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	117400-00	細事業名		01	単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	01	目	児童福祉費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成29年度から、0歳から高校3年生までの子どもに対し、医療費の一部をその保護者に助成している。疾病の早期発見、早期治療を行い、子どもの健康保持の増進に資するとともに、児童福祉の向上を図る。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) ○補助対象分(就学前の外來・入院及び小学生の入院)平成20年度対象拡大 子ども医療扶助費 400,000円×12ヶ月=4,800,000円 ○補助対象外分 小学生:外來・歯科・調剤 中学生・高校生:入院・外來・歯科・調剤 子ども医療扶助費 825,000円×12ヶ月=9,900,000円				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	67	33	34					
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	67	33	34					
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	665	333	332	受給者証印刷 66,330円 審査手数料・請求事務手数料 420,000円 レセプト電子データ提供手数料 12,000円				
	(1)通信運搬費	227	114	113					
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	438	219	219					
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	14,700	2,350	12,350					
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	15,432	2,716	12,716					
28	予備費	0							
合計(千円)		15,432	2,716	12,716					
					財源算出基礎(補助率、基本額等)				
					国庫支出金				
					道支出金	2,716	1,455		
					その他	100	10		
					地方債				
					一般財源	12,616	1,526		
					合計(千円)	15,432	10,091		
					備考	医療費道補助金: 2,350千円(4,800,000円-100,000円)×1/2 →実績1,258千円 事務費道補助金: 366千円(438,000円+67,000円+227,000円)×1/2 →実績197千円 高額療養費国保会計負担金: 100千円 →実績10千円 [地方債]名称: 過疎対策事業債(ソフト) 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤 篤 実績作成者 主事 佐々木璃子			



令和2年度事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和2年度～令和2年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 117800-00	事業名 未熟児養育医療給付事業	経費区分 03	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	合計(千円)	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	事業実施時の問題点・検討課題) 道からの権限委譲により25年度から市町村で行うこととなった。 H25実績 1件 93,375円 H26実績 1件 180,180円 H27実績 2件 383,510円 H28実績 0件 0円 H29実績 1件 103,479円 H30実績 1件 230,589円 R01実績 3件 458,293円	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	117800-00	細事業名	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童措置費																	608	420	188	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)					備考		
																												280	252	未熟児養育医療国庫負担金 280千円 (561,000円×1/2) →実績252千円											
																												140	78	未熟児養育医療道費負担金 140千円 (561,000円×1/4) →実績78千円											
																												1	62	未熟児養育医療徴収金 1千円 →実績62千円											
																												187	17	[地方債]名称:					課等係名	保健福祉課保険医療係					
																												608	409						計画作成者	佐藤 篤					
																																			実績作成者	主事 佐々木璃子					

令和2年度事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和2年度～令和2年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 117810-00	事業名 後期高齢者医療給付費負担金	経費区分 03	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	合計(千円)	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	事業実施時の問題点・検討課題) 後期高齢者の健診事業について連合からの委託を町が受託するものであり、受託事業収入と町負担分の財源で実施する(個人負担金はなし)。受診見込み者数については、前年実績を踏まえ100人を見込む。	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	117810-00	細事業名	03	民生費	01	社会福祉費	03	後期高齢者医療費																	52,535	0	52,535	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)					備考		
																														後期高齢者医療広域連合受託事業収入 472千円 →実績336千円											
																												472	336	[地方債]名称:					課等係名	保健福祉課保険医療係					
																												52,063	51,877						計画作成者	佐藤 篤					
																																			実績作成者	主事 佐々木璃子					



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 117820-00	事業名 後期高齢者医療特別会計繰出金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	03 目 後期高齢者医療費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成20年度より施行された後期高齢者医療制度について、北海道広域連合への納付に係る共通経費と保険基盤安定経費を繰出金として計上する。 また、後期高齢者医療特別会計で実施される町単独経費に係る予算も事務費として繰出金とする。			
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等) 共通経費繰出金(北海道広域連合納付金) 2,718,000円 保険基盤安定経費(北海道広域連合納付金) 17,176,000円 事務費繰出金(町単独経費分) 1,043,000円			
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
23	投資及び出資金	0			備考			
24	積立金	0			財源 国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金 12,882 16,894 保険基盤安定拠出金(軽減分) 17,176千円×3/4=12,882千円 →実績16,894千円			
26	公課費	0			内 地方債			
27	繰出金	20,937	12,882	8,055	[地方債]名称:			
28	予備費	0			課等係名 保健福祉課保険医療係			
合計(千円)		20,937	12,882	8,055	計画作成者 佐藤 篤			
					実績作成者 主事 佐々木璃子			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 150300-00	事業名 新型コロナウイルス特別対策事業	経費区分	臨時的経費 補助事業	評価 継小 拡新	新規
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	22 目 新型コロナウイルス特別対策事業費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 新型コロナウイルス拡大に伴う感染拡大防止対策として町内飲食店や公共施設等で必要な物品を購入したり、コロナ禍で落ち込む地域経済活性化のための町内事業者への支援に係る経費。			
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等) 一般備品 20,380千円 事業用備品 33,000千円 消費喚起プレミアム商品券発行事業補助 38,539千円 商品券発行事業補助 16,136千円 飲食・宿泊券発行事業補助 11,246千円 農畜産物販売促進事業 14,228千円 事業者経営維持・未来支援給付金 27,900千円 観光施設持続化支援給付金 18,771千円 ほか			
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 公共施設等における感染予防対策を実施し、幸いにも町内でのクラスターは発生していない。 コロナ禍で落ち込んだ地域経済に対する各種支援を実施し、町民及び町内事業者への支援を行うことができた。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0			会計年度任用職給・期末手当 1,046千円 事務作業時間外勤務手当 302千円			
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
23	投資及び出資金	0			備考			
24	積立金	0			財源 国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金 224,353 7,769 [補助金・交付金] 国庫補助: 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 258,353千円 道補助: プレミアム付商品券発行支援事業費補助金 9,500千円			
26	公課費	0			内 地方債			
27	繰出金	0			[地方債]名称:			
28	予備費	0			課等係名 総務課総務係			
合計(千円)		0	0	0	計画作成者 馬淵 淳			
					実績作成者 馬淵 淳			

令和 2 年度 事業計画書

会計	国民健康保険事業特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 200200-00	事業名 総務一般事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	01 款 総務費	01 項 総務管理費	01 目 一般管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成21年から国民健康保険事業は後志広域連合での運営となっているが、平成30年度から国保都道府県化により北海道が保険者となった。しかし、窓口業務・保険証等更新交付事務・補助金等事務・事業報告及び特定健診事業実施等は従前のとおり町村に残るため、その所要額について予算計上をする。			
3	職員手当等	301		301	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	76		76				
9	交際費	0						
10	需用費	40	0	40	(事業の概要・算出基礎等) 職員時間外勤務手当 301千円 旅費 76千円 消耗品費 40千円			
	(1) 消耗品費	40		40				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	・旅費及び時間外勤務手当については実績をもとに計上。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			一般会計繰入金(事務費繰入金):417千円 →実績343千円 特別会計繰入金:0千円 →実績13,208千円			
27	繰出金	0			その他 417 13,551			
28	予備費	0			[地方債]名称:			
合計(千円)		417	0	417	課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤 篤 実績作成者 主事 佐々木璃子			

令和 2 年度 事業計画書

会計	国民健康保険事業特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 200250-00	事業名 後志広域連合負担金経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	01 款 総務費	01 項 総務管理費	02 目 後期連合負担金		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成30年度からの国保都道府県化に伴い北海道が保険者となったが、後志広域連合が各構成町村ごとの道への納付金を取りまとめ、支払う事務を行う。各構成町村は道への納付金を後志広域連合への分賦金として支出予算に計上している。平成31年度分賦金の決定は、後志広域連合議会が2月に開催し決定する。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 後志広域連合分賦金 209,590千円			
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	適正に執行した。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	209,590		209,590	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			一般会計繰入金(基盤安定 軽減分+支援分) 39,190千円 →実績41,305千円(25,635+15,670)			
27	繰出金	0			一般会計繰入金(出産育児一時金) 2,800千円 →実績1,942千円			
28	予備費	0			一般会計繰入金(財政安定化支援事業) 5,211千円 →実績6,274千円			
					一般会計繰入金(事務費共通経費繰入金) 6,562千円 →実績5,729千円			
					[地方債]名称:			
合計(千円)		209,590	0	209,590	課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤 篤 実績作成者 主事 佐々木璃子			



令和 2 年度 事業計画書

会計	国民健康保険事業特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	賦課徴収事務経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	200400-00	細事業名			単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 目	賦課徴収費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			平成30年度より国保都道府県化に伴い北海道が保険者となったが、引き続き				(事業実施時の問題点・検討課題)
3	職員手当等	0			賦課徴収事務は町村が担っていることから、その所要額について予算計上する。				口座振替手数料については、過去の実績を基に予算計上した。
4	共済費	0							平成30年度から保険税の納付書を外注し、事務の効率化をはかっている。
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	2		2	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	284	0	284	(事業の概要・算出基礎等)				(事業実績・成果・評価)
	(1) 消耗品費	0			旅費	2千円			
	(2) 燃料費	0			印刷製本費	284千円			
	(3) 食糧費	0			手数料(口座振替・カク公)	170千円			
	(4) 印刷製本費	284		284	委託料	416千円			
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	170	0	170					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	170		170					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	416		416					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			一般会計繰入金(事務費繰入金): 872千円 →実績745千円				
27	繰出金	0			その他	872	745		
28	予備費	0			地方債				
	合計(千円)	872	0	872	一般財源	0			
					合計(千円)	872	745		
					[地方債]名称:				
					課等係名	保健福祉課保険医療係			
					計画作成者	佐藤 篤			
					実績作成者	主事 佐々木璃子			

令和 2 年度 事業計画書

会計	国民健康保険事業特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	保健事業費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	202500-00	細事業名			単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 目	疾病予防費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0			札幌健康センターで実施する国保ドックでは受診者の利便性を高めるためバス送迎を札幌健康センターの負担で行い受診促進を図ってきた。				
3	職員手当等	0			全国的なバス料金の改定に伴い、バス送迎経費が増大し送迎サービスの存続が危ぶまれることから、健診の受診促進の観点からバス料金引き上げ分について町が負担し、今後も国保被保険者の健診受診機会を確保し、疾病の早期発見・治療につなげていく。				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)				(事業実績・成果・評価)
	(1) 消耗品費	0			バス送迎負担金	49,500円			
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0							来年度も継続し、健診受診機会の確保につなげる。
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	50		50	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			一般会計繰入金				
27	繰出金	0			地方債				
28	予備費	0			一般財源	50	49		
	合計(千円)	50	0	50	合計(千円)	50	49		
					[地方債]名称:				
					課等係名	保健福祉課保険医療係			
					計画作成者	佐藤 篤			
					実績作成者	主事 佐々木璃子			







令和 2 年度 事業計画書

会計	国民健康保険事業特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	D
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 202820-00	事業名 退職被保険者保険税還付加算金	経費区分	01	項	01	目	04	目	退職被保険者保険税還付加算金	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	04	款	諸支出金								
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 国保会計で突発的に不足する経費について予備費として計上する。 (事業の実施時の問題点・検討課題) 過去の実績を勘案し、必要額を計上した。 平成27年度実績 0件 0円 平成28年度実績 0件 0円 平成29年度実績 0件 0円 平成30年度実績 0件 0円 平成31年度実績 0件 0円 (12月現在) 過去の実績等を考慮し、適切に対応するための金額計上(前年同額)。									
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	0	0	0										
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 過去の支出実績等から算出 1件 4,200円×1件=4,200円 (事業実績・成果・評価) 令和2年3月でセコ町の退職被保険者数は0になったため、保険税還付金は発生しなかった。									
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (来年度への課題・改善点等) 退職者被保険者数がゼロになったことから、本事業を完了とし、廃止する。									
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	0			(査定経過・理由等) 財源算出基礎(補助率、基本額等) 備考									
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利息及び割引料	5		5										
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		5	0	5	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)			備考		
					財	源	国庫支出金							
							道支出金							
					内		地方債		[地方債]名称:					
					訳		一般財源	5	課等係名 保健福祉課保険医療係					
							合計(千円)	5	計画作成者 佐藤 篤					
								0	実績作成者 主事 佐々木璃子					

令和 2 年度 事業計画書

会計	国民健康保険事業特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 203100-00	事業名 予備費	経費区分	01	項	01	目	予備費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	05	款	予備費						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 国保会計で突発的に不足する経費について予備費として計上する。 (事業の実施時の問題点・検討課題) 予算額 実績額 平成24年度実績 500,000円 189,017円 平成25年度実績 500,000円 131,900円 平成26年度実績 500,000円 10,800円 平成27年度実績 500,000円 321,800円 平成28年度実績 500,000円 0円 平成29年度実績 500,000円 0円 平成30年度実績 500,000円 144,500円 令和元年度実績 500,000円 0円							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) (事業実績・成果・評価) 令和2年度の実績は無かった。							
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (来年度への課題・改善点等) 国保基金が枯渇した場合、年度途中の保険税歳出還付やシステム改修費の増額補正を行う場合の財源として、予備費の活用が見込まれている。							
	(1) 通信運搬費	0										
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0			(査定経過・理由等) 財源算出基礎(補助率、基本額等) 備考							
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	500		500	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)			備考
					財	源	国庫支出金					
							道支出金					
					内		地方債		[地方債]名称:			
					訳		一般財源	500	課等係名 保健福祉課保険医療係			
							合計(千円)	500	計画作成者 佐藤 篤			
								0	実績作成者 主事 佐々木璃子			



令和 2 年度 事業計画書

会計	後期高齢者医療特別会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 190100-00	事業名 総務一般事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	01 款 総務費	01 項 総務管理費	01 目 一般管理費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 後期高齢者医療事務全般に係る経費を計上。 町の一般事務に係る経費は事務費繰入金での対応となる。					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・保険証および限度額認定証の一斉更新・交付に係る簡易書留郵送料は、精査の上減額に努める。					
3	職員手当等	69		69	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
5	災害補償費	0			職員手当等 69,000円 旅費 10,000円 消耗品費 23,000円 役務費 313,000円					
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価)					
7	報償費	0								
8	旅費	10		10						
9	交際費	0								
10	需用費	23	0	23						
	(1) 消耗品費	23		23						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	313	0	313						
	(1) 通信運搬費	296		296						
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	17		17						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外は前年並みで計上。					
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き、北海道後期高齢者医療広域連合と連携を密にしながら、適正に業務を執行していく。					
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)					
24	積立金	0			備考					
25	寄附金	0			一般会計繰入金(事務費分) 415千円 →実績394千円					
26	公課費	0			[地方債]名称:					
27	繰出金	0			課等係名 保健福祉課保険医療係					
28	予備費	0			計画作成者 佐藤 篤					
合計(千円)		415	0	415	実績作成者 主事 佐々木 璃子					
					区	分	当初予算額	決算額		
					財	庫				
					源	道				
					内	地	415	394		
					地	方				
					債					
					一	般	0			
					財	源				
					計	合	415	394		

令和 2 年度 事業計画書

会計	後期高齢者医療特別会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 190200-00	事業名 賦課徴収事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	01 款 総務費	02 項 徴収費	01 目 徴収費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 保険料徴収に係る事務経費を計上。 賦課決定は北海道後期高齢者医療広域連合が行い、徴収は町が行うこととなっている。 6月に本徴収に係る賦課決定通知書を通ずる予算及び普通徴収に係る口座振替手数料の予算を計上している。					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・被保険者見込等に大きな変動はないため、昨年度と同額予算を計上。					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
5	災害補償費	0			印刷製本費 154,000円 手数料 83,500円 委託金 389,180円					
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 現年度分の保険料は収納率100%となった。					
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	154	0	154						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	154		154						
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	84	0	84						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	84		84						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	390		390						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等)					
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)					
24	積立金	0			備考					
25	寄附金	0			一般会計繰入金(事務費分) 628千円 →実績544千円					
26	公課費	0			[地方債]名称:					
27	繰出金	0			課等係名 保健福祉課保険医療係					
28	予備費	0			計画作成者 佐藤 篤					
合計(千円)		628	0	628	実績作成者 主事 佐々木 璃子					
					区	分	当初予算額	決算額		
					財	庫				
					源	道				
					内	地	628	544		
					地	方				
					債					
					一	般	0			
					財	源				
					計	合	628	544		

令和 2 年度 事業計画書

会計	後期高齢者医療特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	190300-00	細事業名			単独事業	継小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	事業主体である北海道後期高齢者医療広域連合への各種納付金を計上。			(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0							保険料については町が徴収を行い、その収入した金額を北海道後期高齢者医療広域連合へ納付している。	
3	職員手当等	0							共通経費については、北海道後期高齢者医療広域連合より通知のあった額を一般会計より繰出し、その金額を北海道後期高齢者医療広域連合へ納付する。	
4	共済費	0							保険基盤安定については、道負担分を一般会計で収入し、その後町負担分と合わせて後期高齢者会計へ繰出し、北海道後期高齢者医療広域連合へ納付する。	
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(5) 光熱水費	0			北海道後期高齢者広域連合納付金					
	(6) 修繕料	0			保険料分 37,957,500円					
	(7) 賄材料費	0			共通経費分 2,718,000円					
	(8) 飼料費	0			保険基盤安定分 17,175,885円					
	(9) 医薬材料費	0							(事業実績・成果・評価)	
11	役務費	0	0	0	積算については北海道後期高齢者医療広域連合による。					
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0							保険料収納状況(歳入調定状況)を的確に把握し、保険料負担金についても過不足がないよう適性な予算の執行に努める。	
16	公有財産購入費	0							引き続き、北海道広域高齢者医療広域連合と連携を密にしながら、適正に事務を執行していく。	
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	57,852		57,852	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		57,852	0	57,852						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金			
					源	道	支出金		一般会計繰入金(共通経費分) 2,718千円 →実績2,319千円	
					内	地	方	債	一般会計繰入金(保険基盤安定分) 17,176千円 →実績16,894千円	
					地	方	債		[地方債]名称:	課等係名 保健福祉課保険医療係
					一	般	財	源	37,958	38,043
					計	合	計	(千円)	57,852	57,256
									課等係名	保健福祉課保険医療係
									計画作成者	佐藤 篤
									実績作成者	主事 佐々木璃子

令和 2 年度 事業計画書

会計	後期高齢者医療特別会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード	事業名	保険料還付金	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	190400-00	細事業名			単独事業	継小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	過年度の後期高齢者保険料に係る還付金の予算を計上。			(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)	前年同額の200,000円を計上する。				
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0							(事業実績・成果・評価)	
11	役務費	0	0	0	積算については北海道後期高齢者医療広域連合による。					
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0							年金特別徴収者は、年金機構に返還しなくてはならない場合もあり、その通知は2～3ヵ月後になるため、引き続き、年金機構等と連携を密にしながら、適正に業務を執行していく。	
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	200		200						
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		200	0	200						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金			
					源	道	支出金		保険料還付金: 200千円 →実績 265千円	
					内	地	方	債		
					地	方	債		[地方債]名称:	課等係名 保健福祉課保険医療係
					一	般	財	源	200	265
					計	合	計	(千円)	200	265
									課等係名	保健福祉課保険医療係
									計画作成者	佐藤 篤
									実績作成者	主事 佐々木璃子



令和 2 年度 事業計画書

会計	後期高齢者医療特別会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 190500-00	事業名 還付加算金	還付加算金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 諸支出金	01 項 償還金及び還付加算金	02 目 還付加算金			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 過年度の後期高齢者保険料に係る還付加算金の予算を計上。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 平成20年度保険料分 3,300円 平成21年度保険料分 5,200円 平成22年度保険料分 14,400円 平成23年度保険料分 0円 平成24年度保険料分 5,700円 平成25年度保険料分 3,000円 平成26年度保険料分 0円 平成27年度保険料分 0円 平成28年度保険料分 0円 平成29年度保険料分 6,000円 平成30年度保険料分 0円 平成31年度保険料分 0円				
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 高齢納付者(上位所得者)の死亡等により、還付加算金が発生するケースがあるため5,000円を計上している。				
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 令和2年度の実績はなし。				
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	5		5	財源算出基礎(補助率、基本額等)				
23	投資及び出資金	0			備考				
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			還付加算金: 5千円				
27	繰出金	0			その他				
28	予備費	0			[地方債]名称:				
合計(千円)		5	0	5	課等係名 保健福祉課保険医療係				
					計画作成者 佐藤 篤				
					実績作成者 主事 佐々木璃子				

令和 2 年度 事業計画書

会計	後期高齢者医療特別会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 190600-00	事業名 予備費	予備費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	04 款 予備費	01 項 予備費	01 目 予備費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 後期高齢者会計で、突発的に不足する経費について予備費として計上。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 過年度予備費執行実績 平成20年度保険料分 3,300円 平成21年度保険料分 5,200円 平成22年度保険料分 14,400円 平成23年度保険料分 0円 平成24年度保険料分 5,700円 平成25年度保険料分 3,000円 平成26年度保険料分 0円 平成27年度保険料分 0円 平成28年度保険料分 0円 平成29年度保険料分 6,000円 平成30年度保険料分 48,880円 令和元年度保険料分 0円				
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 前年同額の100,000円を計上する。				
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 令和2年度執行無し。				
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)				
23	投資及び出資金	0			備考				
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			一般会計繰入金(事務費分) 100千円				
27	繰出金	0			その他				
28	予備費	100			[地方債]名称:				
合計(千円)		100	0	100	課等係名 保健福祉課保険医療係				
					計画作成者 佐藤 篤				
					実績作成者 主事 佐々木璃子				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (14. 高齢者福祉)	事業コード 116320-02	事業名 介護保険事業経費 介護保険予防事業	経費区分	経常的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)					
3	職員手当等	54	54		介護保険法に基づく地域支援事業実施要綱に基づき保険者が行う介護予防・日常生活支援総合事業。事業開始の前年度の予防給付費額及び旧介護予防事業費の合計額に75歳以上高齢者の伸びを乗じた額を上限額とし、要介護状態又は要支援状態の予防し社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことが出来るように支援する。介護予防・日常生活支援総合事業として、予防訪問介護・通所介護を利用する高齢者へのサービス及び介護予防ケアマネジメント、一般介護予防事業を行う。					
4	共済費	0			・地域支援事業交付金対象経費は後志広域連合からの10割受託事業。 ・保険者負担金(12.5%)を町から支出する。 ・高齢者の集いの場、活動の場を確保するためのボランティアの養成・支援を行う。					
5	災害補償費	0			・テレビ電話健康相談健康ネットワーク事業は、4町村健康支援事業協議会として4町村の連携は継続。事業内容の見直しを行う中で社会福祉協議会と協力しながら、次年度以降の事業について検討するとともに、高齢者の健康支援の在り方を協議する。					
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	73	73							
8	旅費	59	59							
9	交際費	0								
10	需用費	111	111	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	79	79		配食サービスの週2回実施を継続し、高齢者の栄養改善と食事の機会の確保、見守りを行う。テレビ電話健康相談健康ネットワーク事業について協議し、4町村健康支援事業協議会として存続。事業内容を見直し、経費を削減した。					
	(2)燃料費	15	15							
	(3)食糧費	17	17							
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役務費	21	21	0	(事業の概要・算出基礎等)					
	(1)通信運搬費	21	21		一般介護予防事業 ・介護予防把握事業 484千円 ・介護予防普及啓発事業(介護予防教室等) 762千円 ・地域介護予防活動支援事業(4町村健康支援事業) 963千円 ・地域リハビリ活動支援事業(リハビリ訪問等) 192千円					
	(3)広告料	0			介護予防・日常生活総合事業 ・栄養改善を目的とした配食 478千円 (地域支援事業対象外)配食サービス事業 3,342千円・軽度生活援助事業 20千円 生きが活動支援・外出支援事業 826千円					
	(4)手数料	0			・介護予防ケアマネジメント 776千円					
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	6,614	2,426	4,188	広域連合負担金(事業費の12.5%) 1,792千円					
13	使用料及び賃借料	135	135							
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	2,568	2,568		(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		9,635	5,447	4,188						
					区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財	国庫支出金		[補助金・交付金]名称: 地域支援事業交付金		
					源	道支出金				
					内	その他	4,188	総事業費 13,089千円 町の負担金(12.5%) 1,792千円		
					地	地方債		[地方債]名称:		
					一	般財源	5,447			
					計	合計(千円)	9,635	6,256		
								課等係名	保健福祉課介護支援係	
								計画作成者	係長 青木幸恵	
								実績作成者	係長 青木幸恵	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (14. 高齢者福祉)	事業コード 116320-02	事業名 介護保険事業経費 介護保険包括的支援・任意事業	経費区分	経常的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	975	975		(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)					
3	職員手当等	526	526		介護保険法に基づく地域支援事業実施要綱に基づき、保険者が実施する要介護(要支援)状態の予防と要介護状態になっても可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるように支援する。事業開始の前年度の包括的支援事業及び任意事業費の合計額に65歳以上高齢者の伸びを乗じた額を上限額とする。地域包括支援センターが中核となり保健医療福祉との連携や地域の社会資源の有効活用やネットワーク構築を図り、介護保険サービス以外の普及で介護サービス増大の抑制を図る。					
4	共済費	0			・広域連合からの10割受託事業。 ・市町村負担分(19.25%)を負担金として支出する。 ・予防プラン作成業務15件を居宅介護支援事業所へ委託予定。 ・包括支援センター機能の一つである介護支援専門員支援のため、保健師(1名)の介護支援専門員実務研修の受講により資格を取得する。 ・成年後見制度市町村申立について低所得者に係る申立経費の助成を行う。また、成年後見制度を利用する低所得者へ後見報酬の助成を行う。 ・認知症の早期相談・早期対応に向けて、認知症初期集中支援推進事業を実施。俱知安町・蘭越町の3町で協力して開始した経過があり、チーム会議の円滑な運営をめざすため委託料を配分し、専門医(サポート医)の支援を受ける。					
5	災害補償費	0			・市町村負担分(19.25%)を負担金として支出する。 ・予防プラン作成業務15件を居宅介護支援事業所へ委託予定。 ・包括支援センター機能の一つである介護支援専門員支援のため、保健師(1名)の介護支援専門員実務研修の受講により資格を取得する。 ・成年後見制度市町村申立について低所得者に係る申立経費の助成を行う。また、成年後見制度を利用する低所得者へ後見報酬の助成を行う。 ・認知症の早期相談・早期対応に向けて、認知症初期集中支援推進事業を実施。俱知安町・蘭越町の3町で協力して開始した経過があり、チーム会議の円滑な運営をめざすため委託料を配分し、専門医(サポート医)の支援を受ける。					
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	242	242							
8	旅費	149	149							
9	交際費	0								
10	需用費	212	212	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	87	87		高齢者が可能な限り地域において自立した生活ができるように、早期からの相談・支援の体制を整備する。保健福祉医療との連携や社会資源の有効活用、構築のための取組みを行う。業務量の増加に伴い、会計年度任用職員報酬(保健師)を予算計上した。					
	(2)燃料費	105	105							
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	20	20							
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役務費	111	111	0	(事業の概要・算出基礎等)					
	(1)通信運搬費	0			包括的支援事業(包括支援センターの運営) ・初期相談から介護サービスや介護予防事業への調整 2,109千円 包括的支援事業(社会保障充実分) ・生活支援体制整備事業 384千円 ・認知症初期集中支援事業 395千円					
	(3)広告料	0			任意事業 ・家族介護支援事業(家族介護交流会、介護教室) 248千円 ・成年後見制度利用支援事業 407千円					
	(4)手数料	78	78		包括的支援・任意事業(地域支援事業対象外) ・予防プラン作成委託料 776千円					
	(6)保険料	33	33							
	その他	0								
12	委託料	1,470	694	776	広域連合負担金 2,716千円					
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	3,014	298	2,716	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	336	336							
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		7,035	3,543	3,492						
					区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財	国庫支出金		[補助金・交付金]名称: 地域支援事業交付金		
					源	道支出金		包括的支援・任意事業: 総事業費 13,323千円 町の負担金(19.25%) 2,266千円		
					内	その他	3,543	包括的支援(社会保障充実分): 総事業費 778千円 町の負担金(19.25%) 150千円		
					地	地方債		[地方債]名称:		
					一	般財源	3,492			
					計	合計(千円)	7,035	4,809		
								課等係名	保健福祉課介護支援係	
								計画作成者	係長 青木幸恵	
								実績作成者	係長 青木幸恵	



## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 9. 顔が見える 相互扶助の地域社会をつくります

### 【政策分類】

14. 高齢者福祉

15. 児童福祉

16. 障がい者福祉

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 3 年度～令和 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 104300-00	事業名 地域福祉基金積立金	経費区分 04	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 ニセコ町地域福祉基金条例(平成3年12月25日条例第12号)			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 在宅福祉の普及及び向上、健康及び生きがいがづくりの推進その他の地域福祉の推進を図るために町の事業及び民間団体が行う事業の支援に要する経費の財源に充てるため、ニセコ町地域福祉基金を設置している。			
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。			
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	8		8	備考			
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:			
26	公課費	0			[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			課等係名 総務課財政係			
28	予備費	0			計画作成者 主任 稲森 謙吾			
合計(千円)		8	0	8	実績作成者 主任 松居 敦子			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 112900-00	事業名 社会福祉行政事務経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 社会福祉行政事務に係る経費について計上。			
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	371		371				
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	175		175	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
10	交際費	0						
10	需用費	61	0	61	(事業の概要・算出基礎等) ・普通旅費(地域共生政策自治体連携機構会議・日赤道南ブロック研修参加費) ・消耗品費、社会福祉関係法令加除及び綺羅乃湯入館助成券用紙 ・保健福祉課駐車場駐車料、高速代、バス借上料(日赤視察研修)を計上			
	(1) 消耗品費	56		56				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	5		5				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	2	0	2	(事業実績・成果・評価) 社会福祉に関する事務について、問題なく業務を遂行することができた。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	2		2				
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	118		118				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0			時間外 2,783円×140時間(福祉係2名分)			
16	公有財産購入費	0			1,070円×8時間分(会計年度職員分)			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	100		100	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			[地方債] 名称:			
26	公課費	0			課等係名 保健福祉課福祉係			
27	繰出金	0			計画作成者 亀山 友紀			
28	予備費	0			実績作成者 加藤 夕愛			
合計(千円)		827	0	827	合計(千円) 827 409			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 113000-00	事業名 社会福祉団体等補助金	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	113000-00	細事業名	03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 福祉関係団体や関係機関に財政的支援をすることにより、福祉活動の向上を図る。			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 社会福祉協議会の運営に対しては、福祉有償運送事業や成年後見事業など様々な課題があるため、今後とも助言等を行い円滑な運営に向け引き続き支援を行う。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 補助団体：ニセコ町遺族会 100千円(前年比 0千円) ニセコ町身体障害者福祉協会 200千円(前年比 0千円) ニセコ町社会福祉協議会 24,369千円(前年比 692千円)			
(1)	消耗品費	0						
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	0						
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 各種団体の補助について、適正に執行することができた。			
(1)	通信運搬費	0						
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
その他		0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) 各種団体への運営等に対し、引き続き支援を行う。新型コロナウイルス感染症の影響があるので、補助金については団体の活動状況等を鑑みながら適正な支出に努める。			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	24,823		24,823	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0			[地方債]名称:			
28	予備費	0			課等係名 保健福祉課福祉係			
合計(千円)		24,823	0	24,823	計画作成者 亀山 友紀			
					実績作成者 加藤 夕愛			
					一般財源 24,823 23,453			
					合計(千円) 24,823 23,453			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 113000-00	事業名 社会福祉関係活動経費	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	113000-00	細事業名	03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	1,350	885	465	(事業の目的・目標・効果・影響) 地方自治法第138条の4第3項により設置している、社会福祉委員会の活動に係る経費について計上し、ニセコ町における福祉の増進を図ることを目的とする。			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	120	120	0				
10	交際費	0						
10	需用費	128	0	128	(事業の概要・算出基礎等) 報酬：7,500円×15人×12月=1,350千円(社会福祉委員分) 費用弁償：400円×7人×5回=14千円(社会福祉委員分) 旅費：各種大会・会議(普通旅費) 106千円(前年比 △20千円) 食糧費：管内町村民生委員協議会長等会議懇親会4,500円×3人=13,500円 社会福祉委員懇親会6,000円×19人=114千円 借上料：懇親会宿舎借上料 7,000円×18人=126千円 各種負担金：全国・北海道・後志各種負担金 199千円			
(1)	消耗品費	0						
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	128		128				
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 社会福祉委員会の活動に係る経費について、適正に執行することができた。			
(1)	通信運搬費	0						
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
その他		0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	126		126				
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の影響のなか、制限された状況のなかで活動いただいている状況を鑑みながら、適正な支出に努める。令和4年度の民生委員児童委員の一斉改選に向けて準備を行う必要がある。			
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	199	96	103	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			民生委員活動費負担金(道負担金) 59,000円×15人(活動費)・224,000円(推進費)・6,680円(旅費)=1,115,680円			
26	公課費	0						
27	繰出金	0			[地方債]名称:			
28	予備費	0			課等係名 保健福祉課福祉係			
合計(千円)		1,923	1,101	822	計画作成者 亀山 友紀			
					実績作成者 加藤 夕愛			
					一般財源 808 506			
					合計(千円) 1,923 1,521			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 114100-00	事業名 戦没者慰霊経費	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総経費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総経費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 先の大戦により戦没したニセコ町戦没者に対して、全町民こぞって追悼の意を表し、恒久平和の誓いを新たにすることを目的とし、毎年7月20日に開催する。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 平成24年度から町民センターを会場に開催している。忠魂碑前のテントと電灯については、例年通り設置する。追悼式終了後の慰安会については、遺族会の希望があるため町民センターを会場に継続して実施する。			
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	75	0	75				
	(1) 消耗品費	17		17				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	58		58				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) ニセコ町が戦没者に対して行う追悼式を円滑に運営するため、必要経費を適正に執行できた。 コロナ禍により、実施できない事業が多々あったため、減額となった。  (来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の影響もあるので、状況等を鑑みながら適正な追悼式の挙行に努める。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	182		182				
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		257	0	257	(査定の経過・理由等)  区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 源 その他 内 地方債 一 般 財 源 257 22 訳 合計(千円) 257 22 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 矢野 成樹 実績作成者 加藤 夕愛			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 114700-00	事業名 老人福祉行政事務経費	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	6		6	(事業の目的・目標・効果・影響) 老人福祉行政事務を行う経費について計上する。 また、老人クラブ連合会及び高齢者事業団に運営費等に係る経費の一部を助成し、団体活動の活発化を促進し、高齢者の生きがいづくりや社会参加を促進し、社会福祉の増進に資することを目的とする。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 養護老人ホーム入所判定経費 6千円(前年比 0千円) 老人福祉一般事務旅費 7千円(前年比 0千円) 老人クラブ連合会補助金 470千円(前年比 0千円) 高齢者事業団訪問開拓員人件費等補助金 1,073千円(前年比 6千円)			
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	7		7				
10	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 老人クラブ連合会・高齢者事業団の運営費等に係る経費の一部を助成することで、各団体の活動を促進することができた。  (来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の影響もあるので、補助金については団体の活動状況等を鑑みながら適正な支出に努める。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	1,947	0	1,947				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	1,549	192	1,357				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		3,509	192	3,317	(査定の経過・理由等)  区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 192 64 源 その他 内 地方債 一 般 財 源 3,317 2,984 訳 合計(千円) 3,509 3,048 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 亀山 友紀 実績作成者 加藤 夕愛			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 114800-00	事業名 敬老会開催事業経費	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 例年敬老会実施後に、参加者や民生委員等からの意見をもとに、改善できる範囲内で対応をしており、参加しやすい敬老会にできるよう検討する。出席したくても出来ない対象者に敬老のお祝いカードを送付する等工夫してきたところだが、何か残るものというご意見や消費税の増税もあったことから、検討の結果、欠席者にはお祝いの品として商品券を郵送することとした。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0			75歳以上のニセコ町在住者の長寿を祝うことを目的とし、敬老の日のある9月に開催する。 開催場所：ヒルトンニセコビレッジ 対象者数：680人（昭和20年12月31日以前に出生した人で、ハイツ入所者を除く）			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
5	災害補償費	0			長寿祝金 3,090千円（前年比 180千円） 敬老会記念品等 398千円（前年比 165千円） 食糧費 1,446千円（前年比 26千円） バス借上料 266千円（前年比 5千円）			
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、敬老会開催を中止した(食糧費予算減額補正対応)。敬老会開催の代替として、予算流用対応により記念品等の送付を行った。			
7	報償費	3,513		3,513				
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	1,482	0	1,482				
	(1) 消耗品費	36		36				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	1,446		1,446				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	128	0	128				
	(1) 通信運搬費	128		128				
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	266		266				
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		5,389	0	5,389	財源算出基礎(補助率、基本額等)			
					備考			
					[地方債]名称:			
					課等係名 保健福祉課福祉係			
					計画作成者 亀山 友紀			
					実績作成者 加藤 夕愛			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 115100-00	事業名 在宅老人支援事業	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0			在宅老人に対し福祉サービスを行い、安心して暮らせる環境をつくり、老人福祉の向上を図ることを目的とする。			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
5	災害補償費	0			委託事業による福祉サービス（緊急通報・老人家庭除雪・私道除雪） 3,906千円（前年比 △79千円） 扶助による福祉サービス（福祉灯油・温泉入館料・住宅前除雪） 7,010千円（前年比 128千円）			
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 在宅高齢者に対する福祉サービスについて、適正に事業を執行することができた。			
7	報償費	0						
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	3,906		3,906				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	7,010		7,010				
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		10,916	0	10,916	財源算出基礎(補助率、基本額等)			
					備考			
					[地方債]名称:			
					課等係名 保健福祉課福祉係			
					計画作成者 亀山 友紀			
					実績作成者 加藤 夕愛			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 115900-02	事業名 社会福祉施設整備事業	経費区分 01 項	02 目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	02 目	老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	02 目	老人福祉費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 介護保険制度にかかわる通所介護(デイサービス事業)サービスを充実させるため、事業運営の収支の均衡を図るため財政支援を行い、高齢者福祉の向上を図ることを目的とする。								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) デイサービスセンター入浴装置の更新、ニセコハイツベットマットの更新等必要経費について補助を行う。また、居宅介護支援事業所の人件費への補助、グループホームの利用者減額に伴う補填への補助を要望する。								
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
10	交際費	0											
10	需用費	0	0	0									
	(1) 消耗品費	0											
	(2) 燃料費	0											
	(3) 食糧費	0											
	(4) 印刷製本費	0											
	(5) 光熱水費	0											
	(6) 修繕料	0											
	(7) 賄材料費	0											
	(8) 飼料費	0											
	(9) 医薬材料費	0											
11	役員費	0	0	0									
	(1) 通信運搬費	0											
	(3) 広告料	0											
	(4) 手数料	0											
	(6) 保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	18,499		18,499	(査定経過・理由等)								
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利息及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		18,499	0	18,499									
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考	
					財源	国庫支出金							
					道	道支出金							
					内	その他							
					地方債			[地方債]名称:				課等係名 保健福祉課福祉係	
					一般財源	18,499	20,915					計画作成者 亀山 友紀	
					合計(千円)	18,499	20,915					実績作成者 加藤 夕愛	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 116000-00	事業名 老人施設入所者措置費	経費区分 01 項	02 目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	02 目	老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	02 目	老人福祉費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町より老人福祉施設への入所措置を行っている方にかかる経費を支弁している。								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 介護保険利用者負担の軽減措置については、現在のところ対象者がいないため必要経費が想定できないことから、科目存置で予算計上をした。								
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
10	交際費	0											
10	需用費	0	0	0									
	(1) 消耗品費	0											
	(2) 燃料費	0											
	(3) 食糧費	0											
	(4) 印刷製本費	0											
	(5) 光熱水費	0											
	(6) 修繕料	0											
	(7) 賄材料費	0											
	(8) 飼料費	0											
	(9) 医薬材料費	0											
11	役員費	0	0	0									
	(1) 通信運搬費	0											
	(3) 広告料	0											
	(4) 手数料	0											
	(6) 保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	0											
19	扶助費	5,190	982	4,208									
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利息及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		5,190	982	4,208									
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考	
					財源	国庫支出金		利用者負担: (47,800円+34,100円) × 12カ月=982,800円					
					道	道支出金							
					内	その他	982	379					
					地方債			[地方債]名称:				課等係名 保健福祉課福祉係	
					一般財源	4,208	2,112					計画作成者 矢野 成樹	
					合計(千円)	5,190	2,491					実績作成者 加藤 夕愛	



令和2年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和2年度～令和2年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 116320-01	事業名 介護保険事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 保険者が広域連合に移行したことにより、広域連合より指示のあった負担金(地域支援事業を除く)を計上する。  (事業実績・成果・評価) 介護保険事業について、適切に執行することができた。  (来年度への課題・改善点等) 介護保険法に基づき、後志広域連合及び介護支援係と連携しながら、適正な事務執行に努める。				
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	6		6					
10	交際費	0							
10	需用費	104	0	104					
	(1) 消耗品費	104		104	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等)  (事業実績・成果・評価) 介護保険事業について、適切に執行することができた。				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	1,278	0	1,278					
	(1) 通信運搬費	24		24	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (来年度への課題・改善点等) 介護保険法に基づき、後志広域連合及び介護支援係と連携しながら、適正な事務執行に努める。				
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	1,254		1,254					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	473		473					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	64,998		64,998	(査定経過・理由等)  財源算出基礎(補助率、基本額等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		66,859	0	66,859	合計(千円)	66,859	65,167		
				区	分	当初予算額	決算額	備考	
				財	源	国庫支出金		[地方債]名称:	
				道	支	道支出金			
				内	地	地方債			
				一	般	一般財源	66,859		
				財	源	合計(千円)	66,859		
				課	等	係	名	保健福祉課福祉係	
				計	画	作	成	者	矢野 成樹
				実	績	作	成	者	加藤 夕愛

令和2年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成2年度～令和 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 104200-00	事業名 交通遺児育英基金積立金	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)  (事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利息分1千円(305円)の積立を行なった。  (来年度への課題・改善点等) 定期預金の本数、預入日、満期日の整理を継続して行なっているが、今後も引き続き整理を進めていく。							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。  (事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利息)の積立金を計上。							
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0								
	(1) 通信運搬費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定経過・理由等)							
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
24	積立金	1		1								
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0			[地方債]名称:							
28	予備費	0										
合計(千円)		1	0	1					合計(千円)	1	1	
				区					分	当初予算額	決算額	備考
				財	源	国庫支出金		[補助金・交付金]名称:				
				道	支	道支出金						
				内	地	地方債						
				一	般	一般財源	0					
				財	源	合計(千円)	1					
				課	等	係	名	総務課財政係				
				計	画	作	成	者	主任 稲森 謙吾			
				実	績	作	成	者	主任 松居 敦子			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117000-00	事業名 児童福祉行政事務経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継続				
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	継続				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等						
1	報酬	18		18	(事業の目的・目標・効果・影響) 児童福祉行政を行うための経費について計上する。						
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ゴールデンウィーク・年末年始期間中に子育てママの会が実施する「子ども会」開設への会場使用料等補助を行っていたが、長期休日子ども預かり業務委託事業として実施する。						
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金										
7	報償費										
8	旅費	234		234	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
10	交際費	0									
10	需用費	54	0	54							
	(1) 消耗品費	44		44							
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	10		10							
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 児童福祉行政旅費 231千円 児童福祉関係法令集 44千円 子ども子育て会議 委員報酬 6人×3,000円×1回 費用弁償 400円×6人×1回 長期休日子供預かり業務委託料 1,005千円						
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	1,005		1,005							
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利息及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)						
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		1,311	0	1,311	区	分	当初予算額	決算額	備考		
					財	庫	支出金				
					源	道	支出金				
					内	そ	他				
					地	方	債	900			
					一	般	財	源	1,311	77	
					計	合	計	1,311	977		
					[地方債]名称:					課等係名	保健福祉課福祉係
										計画作成者	亀山 友紀
										実績作成者	加藤 夕愛

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117020-00	事業名 子育て世帯臨時特例給付金事業	経費区分 01	臨時的経費 補助事業	評価 新規					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	新規					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等							
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、生活が困難している子育て世帯に対して、児童1人につき1万円の給付金を支給する。							
2	給料				(事業実施時の問題点・検討課題)							
3	職員手当等											
4	共済費											
5	災害補償費											
6	恩給及び退職年金											
7	報償費											
8	旅費				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
9	交際費											
10	需用費			0								
	(1) 消耗品費											
	(2) 燃料費											
	(3) 食糧費											
	(4) 印刷製本費											
	(5) 光熱水費											
	(6) 修繕料											
	(7) 賄材料費											
	(8) 飼料費											
	(9) 医薬材料費											
11	役員費			0	(事業の概要・算出基礎等) 事業用消耗品費 27千円 印刷製本費 23千円 通信運搬費 71千円 口座振替手数料 47千円 子育て世帯臨時特例給付金 7,200千円							
	(1) 通信運搬費											
	(3) 広告料											
	(4) 手数料											
	(6) 保険料											
	その他											
12	委託料											
13	使用料及び賃借料											
14	工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
15	原材料費				事務作業時間外勤務手当 137千円							
16	公有財産購入費											
17	備品購入費											
18	負担金補助及び交付金				(査定経過・理由等)							
19	扶助費											
20	貸付金											
21	補償補填及び賠償金											
22	償還金利息及び割引料											
23	投資及び出資金				財源算出基礎(補助率、基本額等)							
24	積立金											
25	寄附金											
26	公課費											
27	繰出金											
28	予備費											
合計(千円)				0	区	分	当初予算額	決算額	備考			
					財	庫	支出金	6,603				
					源	道	支出金					
					内	そ	他					
					地	方	債					
					一	般	財	源				
					計	合	計	0	6,603			
					(国)子育て世帯臨時特例給付金事業費 7,505,000円					[地方債]名称:	課等係名	保健福祉課福祉係
										計画作成者	矢野 成樹	
										実績作成者	加藤 夕愛	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117200-00	事業名 児童手当給付費	経費区分 03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 児童手当法に基づき、児童の養育者に手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としている。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 児童手当は0歳から15歳までの中学校修了前の児童の養育者に支給されるもので、平成24年度からは一定の所得制限を設け、該当者は特例給付として支給されている。 支給額：3歳未満 15,000円 3～小学校修了前(第1・2子) 10,000円 (第3子以降) 15,000円 中学生 10,000円 特例給付 5,000円				
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 児童手当給付事務を適正に執行することができた。				
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き、児童手当法に基づき適正な支給に努める。 令和4年度以降の特例給付廃止についても鑑みながら事務を執り進める。				
6	恩給及び退職年金	0			(査定の経過・理由等)				
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	77,400	65,397	12,003					
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			(国)児童手当交付金(11,550,000円×37/45)+(65,850,000円×4/6)=53,396,666円 (道)児童手当交付金(11,550,000円×4/45)+(65,850,000円×1/6)=12,001,666円				
26	公課費	0			[地方債]名称:				
27	繰出金	0			課等係名 保健福祉課福祉係				
28	予備費	0			計画作成者 矢野 成樹				
合計(千円)		77,400	65,397	12,003	合計(千円)	77,400	78,385	実績作成者 加藤 夕愛	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117500-00	事業名 ニセコ子ども館事業	経費区分 03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等				
1	報酬	3,942	3,942		(事業の目的・目標・効果・影響) 昼間保護者のいない家庭の小学生を対象に、児童の健全な育成を図ることを目的とした学童保育運営に係る経費を計上している。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	130	130		(事業の概要・算出基礎等) パート職員報酬 (900円×100時間×12カ月×3人)+期末手当234,000円×3人=3,942千円 時間外勤務手当 1,620円×80時間分 130千円 通勤手当 163千円 外部塗装工事 1,760千円、テラス側木製サッシ施設等交換 106千円				
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) ニセコ子ども館の運営事業について、適正に執行できた。 児童の利用事務について、子ども館との連携により、適正に管理することができた。				
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 教育委員会子ども未来課へ所管換え。				
6	恩給及び退職年金	0			(査定の経過・理由等)				
7	報償費	0							
8	旅費	327	327						
9	交際費	0							
10	需用費	952	952						
	(1) 消耗品費	197	197						
	(2) 燃料費	25	25						
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	660	660						
	(6) 修繕料	50	50						
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	20	20						
11	役員費	610	610						
	(1) 通信運搬費	156	156						
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	57	57						
	(6) 保険料	397	397						
	その他	0							
12	委託料	440	440						
13	使用料及び賃借料	468	468						
14	工事請負費	1,866	1,866						
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	88	88						
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			子ども館利用料 5,150千円 子ども子育て支援交付金(国・道費) 2,878千円				
26	公課費	0			[地方債]名称:				
27	繰出金	0			課等係名 保健福祉課福祉係				
28	予備費	0			計画作成者 亀山 友紀				
合計(千円)		8,823	8,823	0	合計(千円)	8,823	7,170	実績作成者 加藤 夕愛	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 142400-00	事業名 子育て支援センター運営経費	経費区分 10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	142400-00	細事業名	10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例 総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	2,832		2,832	(事業の目的・目標・効果・影響) ◎町内の乳幼児を育てている親が孤立せず親同士が日常的に交流できる関係や、子ども同士が一緒に遊べるような場の提供をし、安心して子育てができるようにする。 ◎子育てに関する相談・講習などの実施。親の通院やリフレッシュの一時保育、休日における就労対応等のための休日保育を行う。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 子育て支援センターにおける、おひさま開放(週5日)や子育てに関する講座、託児、一時保育、休日保育を実施し、安心して子育てができる子育て支援センターを運営するための事業経費 担当職員の時間外勤務手当、一時保育、託児、休日保育にあたる専任臨時職員1名及び代替職員に係る経費について計上した。 また、ニセコ町の子育て支援ニーズを把握し、子育て支援事業を推進するため、集落支援員配置に係る給与等の経費についても計上した。  【算出基礎等】 報酬費103千円、旅費162千円、消耗品費52千円、役員費68千円、使用料及び賃借料153千円、備品購入費29千円、負担金14千円  (事務・事業に係る時間外、賃金等について) 会計年度任用職員(パートタイム)報酬535千円、集落支援員報酬2,297千円、時間外勤務手当371千円(子育て支援係151千円、休日保育183千円、会計年度任用職員(フルタイム)37千円)  (査定の経過・理由等)			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	371		371				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	103		103				
8	旅費	162		162				
9	交際費	0		0				
10	需用費	52	0	52				
	(1)消耗品費	52		52				
	(2)燃料費	0		0				
	(3)食糧費	0		0				
	(4)印刷製本費	0		0				
	(5)光熱水費	0		0				
	(6)修繕料	0		0				
	(7)賄材料費	0		0				
	(8)飼料費	0		0				
	(9)医薬材料費	0		0				
11	役員費	68	0	68				
	(1)通信運搬費	24		24				
	(3)広告料	0		0				
	(4)手数料	14		14				
	(6)保険料	30		30				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	153		153				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	29		29				
18	負担金補助及び交付金	14		14				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		3,784	0	3,784	合計(千円) 3,784 2,883 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 国庫支出金 340 340 [補助金・交付金]名称: 一時預かり保育料1,076千円、休日保育料63千円のうち18千円 国庫補助金(子ども子育て支援交付金)3,589千円のうち340千円 道支出金 一時保育料 1,100 1,076 休日保育料 18 18 その他 [地方債]名称: 一般財源 2,326 1,449 合計(千円) 3,784 2,883 備考 (事業実施時の問題点・検討課題) ・一時保育事業、休日保育事業、ニセコ町が主催や後援している事業に係る託児対応等の臨時保育士の確保が困難で課題である。 ・地域全体で子育てを支える取り組みを実施していけるように、自己研磨に努める。 ・町内で家庭的保育事業や小規模保育事業の運営を検討している人をサポートし、普及できたらと考えている。 ・休日保育事業については、保育士及びニセコ町の負担が大きく、負担を軽減していくために、町内企業で託児を臨時的に開設している方を事業拡大できるようにサポートしていきたい。 ・お母さん方が興味を持ちそうな企画を考え、多くの人に利用してもらい「また行こう」と思ってもらえるように、子育て支援センターの環境なども整えていきたい。  (事業実績・成果・評価) ・おひさま開放や各種行事、子育てに役立つ講座などを実施した。4月下旬～6月は新型コロナウイルスの影響もあり閉鎖せざるを得なかったが、感染対策に配慮し7月からは運営することができた。 ・休日保育の利用者は延べ53名であった。NPO法人が中心となって長期休暇中の保育を行う活動があり、幼児センターでも物品の貸し出しなど連携をした。  (来年度への課題・改善点等) ・子育て中の親が交流したり、子どもを遊ばせたりすることができる場とするとともに、用事やリフレッシュの際の一時保育や休日保育を行っていく。 ・休日保育はNPO法人の活動とも連携し、町全体として休日の保育提供を進めていく。			
合計(千円)		3,784	0	3,784	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 国庫支出金 340 340 [補助金・交付金]名称: 一時預かり保育料1,076千円、休日保育料63千円のうち18千円 国庫補助金(子ども子育て支援交付金)3,589千円のうち340千円 道支出金 一時保育料 1,100 1,076 休日保育料 18 18 その他 [地方債]名称: 一般財源 2,326 1,449 合計(千円) 3,784 2,883 備考 (事業実施時の問題点・検討課題) (事業実績・成果・評価) (来年度への課題・改善点等)			
					課等係名 幼児センター子育て支援係 計画作成者 係長 青木 早苗 実績作成者 係長 谷井 彩乃			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (16. 障がい者福祉)	事業コード 113200-00	事業名 社会福祉扶助経費	経費区分 03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	113200-00	細事業名	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例 総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 高齢者やひとり親家庭、重度の身体障害者に対し各種扶助を行い、生活の安定を図ることを目的とする。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) タクシーチケット印刷 250円×300冊×1.10=83千円(前年比 7千円) 行旅交通費扶助 1,000円×5件=5,000円(前年比 0千円) ひとり親家庭暖房費扶助 98円×4000×15世帯=588千円(前年比 30千円) 障害者通所福祉手当 5,000円×8人×12月=480千円(前年比 0千円) 障害タクシー料金扶助 400円×2,500枚=1,000千円(前年比 △200千円) 障害児通園福祉手当 5,000円×16人×12月×40%=384千円(前年比 24千円) じん臓障害者通院手当 624千円(前年比 △110千円) 駅前温泉障害者入館料 449千円(前年比 0千円) 高齢者・障害者住宅改修上乗扶助 100千円(前年比 0千円)			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	0		0				
9	交際費	0		0				
10	需用費	83	0	83				
	(1)消耗品費	0		0				
	(2)燃料費	0		0				
	(3)食糧費	0		0				
	(4)印刷製本費	83		83				
	(5)光熱水費	0		0				
	(6)修繕料	0		0				
	(7)賄材料費	0		0				
	(8)飼料費	0		0				
	(9)医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0				
	(1)通信運搬費	0		0				
	(3)広告料	0		0				
	(4)手数料	0		0				
	(6)保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0				
19	扶助費	3,630	240	3,390				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		3,713	240	3,473	合計(千円) 3,713 2,188 財源算出基礎(補助率、基本額等) 国庫支出金 道支出金 240 110 地域づくり総合交付金 240,000円 地方債 一般財源 3,473 2,078 合計(千円) 3,713 2,188 備考 (事業実施時の問題点・検討課題) 各種扶助事業において、対象者の増減や、対象医療機関や通所施設の変更などに注意する。  (事業実績・成果・評価) 各種扶助について、適正に執行することができた。 通所福祉手当扶助は3～6・7～10・11～2月分の年3回支給となっているが、道補助金は3月分が補助対象外となること、対象者の通所回数が減ったことから道支出金が減額となっている。  (来年度への課題・改善点等) 各扶助の対象者や利用動向の把握に努め、適正な執行に努める。			
合計(千円)		3,713	240	3,473	課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 亀山 友紀 実績作成者 加藤 夕愛			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (16. 障がい者福祉)	事業コード 113910-00	事業名 障害者自立支援事業	経費区分	経常的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費		
1 報酬	0		事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2 給料	0		(事業の目的・目標・効果・影響) 障害者総合支援法及びその他障害者及び障害児の福祉に関する法律に基づき、障害者等がその有する能力及び適正に応じて、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、もって障害等の福祉の増進を図るとともに、障害の有無に係わらず住民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的とする。					
3 職員手当等	0		(事業の実施時の問題点・検討課題) NPO法人ニセコ生活の家については、引き続き人件費の支援を行うこととし予算計上をしている。利用者及び家族の高齢化に伴い、今後の運営について協議を行う必要がある。					
4 共済費	0		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
5 災害補償費	0		(事業の概要・算出基礎等) 各種扶助費については、前年度の実績等に基づき障害福祉サービス費及び更生医療給付費、補装具費、地域生活支援事業の予算を計上。 介護等給付費見込者数 障害者36人(前年33人) 障害児16人(前年15人) 第6期障がい福祉計画策定業務委託料 2,216千円					
6 恩給及び退職年金	0		(事業実績・成果・評価) 障害者自立支援事業に係る必要経費を適正に執行することができた。					
7 報償費	51	51						
8 旅費	34	34						
10 交際費	0							
10 需用費	88	0	88					
(1) 消耗品費	88		88					
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0							
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役務費	234	0	234					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	234		234					
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	6,220	3,003	3,217					
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	0							
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	5		5					
18 負担金補助及び交付金	15,228	1,125	14,103					
19 扶助費	96,598	72,448	24,150					
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利息及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0							
24 積立金	0							
25 寄附金	0							
26 公課費	0							
27 繰出金	0							
28 予備費	0							
合計(千円)	118,458	76,576	41,882					
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
			財源	49,907	46,904	医療費・補装具費・介護給付等給付費 国補助1/2 道補助1/4		
			道	24,953	24,687	地域生活支援事業 国補助1/2 道補助1/4		
			その他	2,375	2,187	障害支援区分認定等事務費(旅費・意見書作成手数料) 国1/2 地域活動支援センター町外利用者負担金 2,375千円		
			地方債			[地方債]名称:		
			一般財源	41,223	44,238	課等係名	保健福祉課福祉係	
			合計(千円)	118,458	118,016	計画作成者	亀山 友紀	
						実績作成者	加藤 夕愛	

## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 10. 災害に強く、 安心して暮らせる地域をつくります

### 【政策分類】

17. 防災・防犯



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード	事業名	交通安全推進経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	103000-00	細事業名				継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	675		675	(事業の目的・目標・効果・影響)	交通安全推進委員会は、即効性がないものであるため、継続して活動することが重要である。交通安全推進委員会については、小中学生・高校生・運転所有者・高齢者を対象に徹底した意識高揚を図るための事業を実施し、交通安全協会も同様に、現在の事業を継続して積極的に展開できるように考慮した。			
2	給料	0		0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ	引き続き、各団体と連携し、交通安全に対する継続した啓発活動を行う。交通安全指導員は定数に達していない状況なので、募集及び勧誘を行い、指導員体制の強化を図る。			
3	職員手当等	205		205	(事業の概要・算出基礎等)	交通安全指導員の配置 (15名・年額報酬45千円) 675千円 交通安全指導車維持管理にかかる経費 150千円 交通安全推進委員会補助金 260千円 交通安全協会補助金 400千円			
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	0		0					
8	旅費	16		16					
9	交際費	0		0					
10	需用費	97	0	97					
	(1) 消耗品費	6		6					
	(2) 燃料費	72		72					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	19		19					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	109	0	109					
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	109		109					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	669		669					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		1,771	0	1,771					
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
		内		道支出金					
		訳		地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源	1,771	1,272	課等係名	町民生活課 町民生活係	
				合計(千円)	1,771	1,272	計画作成者	係長 高田 生二	
							実績作成者	係長 本間 富雄	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード	事業名	交通安全施設管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	103100-00	細事業名				継小 拡新	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)	交通安全推進委員会は、即効性がないものであるため、継続して活動することが重要である。交通安全推進委員会については、小中学生・高校生・運転所有者・高齢者を対象に徹底した意識高揚を図るための事業を実施し、交通安全協会も同様に、現在の事業を継続して積極的に展開できるように考慮した。			
2	給料	0		0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ	引き続き、各団体と連携し、交通安全に対する継続した啓発活動を行う。交通安全指導員は定数に達していない状況なので、募集及び勧誘を行い、指導員体制の強化を図る。			
3	職員手当等	0		0	(事業の概要・算出基礎等)	交通安全指導員の配置 (15名・年額報酬45千円) 675千円 交通安全指導車維持管理にかかる経費 150千円 交通安全推進委員会補助金 260千円 交通安全協会補助金 400千円			
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	0		0					
8	旅費	0		0					
9	交際費	0		0					
10	需用費	2,600	0	2,600					
	(1) 消耗品費	0		0					
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	2,600		2,600					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	689		689					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利息及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		3,289	0	3,289					
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
		内		道支出金					
		訳		地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源	3,289	3,044	課等係名	町民生活課 町民生活係	
				合計(千円)	3,289	3,044	計画作成者	係長 高田 生二	
							実績作成者	係長 本間 富雄	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 103300-00	事業名 街路灯整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	03 目 交通安全費			
1 報酬	0		事業の根拠等						
2 給料	0		(事業の目的・目標・効果・影響)						
3 職員手当等	0		ニセコ町における交通安全と犯罪防止を図るため、統一された規格・基準の街路灯(LED)を交通安全危険箇所や防犯対策上必要な箇所に整備設置することを目的としている。つくりを目指す。						
4 共済費	0		(事業実施時の問題点・検討課題)						
5 災害補償費	0		まだ、町内には街路灯がなく防犯上街路灯の設置を希望されている箇所があることから、計画的に設置をしていきたい。また、道道や国道における街路灯についても関係機関に要望等をしていく。						
6 恩給及び退職年金	0		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
7 報償費	0		本年度は中学校通りに街路灯がなく、夜間の利用者から設置の要望があり、近くには学校や公営住宅があることから防犯上新規に1基を設置する。						
8 旅費	0		(事業の概要・算出基礎等)						
9 交際費	0		町所有街路灯修繕料 220千円 町所有街路灯設置等工事 358千円 街路灯設置費補助金 170千円						
10 需用費	220	0	220						
(1) 消耗品費	0								
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	220		220						
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	0	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	358		358	(事務・事業に係る時間外等について)					
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	170		170	(査定の経過・理由等)					
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					
24 積立金	0			備考					
25 寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:					
26 公課費	0								
27 繰入金	0			[地方債] 名称:					
28 予備費	0			課等係名 町民生活課 町民生活係					
合計(千円)	748	0	748	計画作成者 係長 高田 生二					
				実績作成者 係長 本間 富雄					

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 1 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 107100-00	事業名 役場庁舎・防災センター整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	拡充	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	20 目 庁舎等整備費			
1 報酬	0		事業の根拠等						
2 給料	0		(事業の目的・目標・効果・影響)						
3 職員手当等	350		350	○防災・減災機能を有し、発災時、応急業務及び非常時優先業務を効率的かつ最適に行うことのできる庁舎の建設					
4 共済費	0			○より効率的かつ最適に非常時優先業務以外の通常業務を行うことのできる庁舎の建設					
5 災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)					
6 恩給及び退職年金	0			○文書及び物品の指定席化に係る検討					
7 報償費	0			○システム移行及び配線の検討(システム関連事業者との調整)					
8 旅費	271		271	○備品購入時の発注方法の検討					
9 交際費	0			○財源の検出と抑制					
10 需用費	30	0	30	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
(1) 消耗品費	30		30						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	141	0	141	主な経費					
(1) 通信運搬費	0			役場庁舎・防災センター建設工事費 155,441万円					
(3) 広告料	0			役場庁舎・防災センター整備施工監理業務委託費 1,243万円					
(4) 手数料	141		141	役場庁舎・防災センター建設に伴うシステム等設置・移設工事 2,937万円					
(6) 保険料	0			役場庁舎・防災センター備品等購入費 6,562万円					
その他	0			役場庁舎・防災センター建設に伴う業務委託費 567万円					
12 委託料	21,505		21,505	役場庁舎整備に係る会議・研修・旅費など 39万円					
13 使用料及び賃借料	31		31	役場庁舎・防災センター建設に伴う手数料 13万円					
14 工事請負費	1,583,783	169,529	1,414,254	その他新庁舎建設に係る経費 383万円					
15 原材料費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
16 公有財産購入費	0			○前年度実績及び当該年度の業務を考慮した場合における対前年度減					
17 備品購入費	65,624		65,624						
18 負担金補助及び交付金	115		115	(査定の経過・理由等)					
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					
24 積立金	0			備考					
25 寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金					
26 公課費	0			補助対象事業費 補助率 交付予定額					
27 繰入金	0			226,039,000 × 3/4 = 169,529,250 ≒ 169,529,000					
28 予備費	0			[地方債] 名称: 役場庁舎・防災センター整備事業債					
合計(千円)	1,671,850	169,529	1,502,321	課等係名 建設課庁舎整備係					
				計画作成者 田中 智彬					
				実績作成者 田中 智彬					



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 136800-00	事業名 職員等給与管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	09 款 消防費	01 項 消防費	01 目 消防費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 羊蹄山ろく消防組合ニセコ支署に要する人件費、事業の関連経費を負担金として一括支出する。 また、消防本部に係る人件費や事務費等については、共通経費として支出する。		
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0					
	(7) 賄材料費	0					
	(8) 飼料費	0					
	(9) 医薬材料費	0					
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 負担金総額：192,632千円 【内訳】 通常経費：173,412千円 共通経費：19,220千円		
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	192,632		192,632	(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称：		
24	積立金	0			道 道支出金		
25	寄附金	0			内 地方債 [地方債] 名称：		
26	公課費	0			一 一般財源 192,632 195,764		
27	繰出金	0			合 計(千円) 192,632 195,764		
28	予備費	0			課等係名 総務課総務係		
合計(千円)	192,632	0	192,632		計画作成者 谷井 悦彦		
					実績作成者 馬淵 淳		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700100-00	事業名 ニセコ支署管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令(条例)・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・消防組合給与条例に基づき、職員の給料、各種手当、共済費等を適正に処理するよう努める。		
2	給料	59,365			(事業実施時の問題点・検討課題) ・消防職員の給与及び各手当については、平成28年4月1日から羊蹄山ろく消防組合給与条例に基づき支給されている。ニセコ町の給与条例や規則と異なっていることから支給額の誤り等に十分留意し適正に処理する必要がある。 ・人事異動時の各職員手当等に留意する必要がある。		
3	職員手当等	44,718					
4	共済費	19,228					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・人件費は増加している。(再任用含む) ※給料の増 1,839千円 ※職員手当等の減 △5,874千円(退職手当組合事前納付金精算額) ※共済費の増 929千円		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0					
	(7) 賄材料費	0					
	(8) 飼料費	0					
	(9) 医薬材料費	0					
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ・消防組合給与条例及び規則に基づき、職員の給料、各種手当、共済費等の経費を計上。 02 給料 59,365千円(※職員18名分) 03 職員手当等 44,718千円 (扶養手当 2,293千円)(住宅手当 1,992千円) (通勤手当 614千円)(時間外勤務手当 1,650千円) (夜間勤務手当 800千円)(管理職手当 658千円) (期末手当 13,708千円)(勤労手当 9,506千円) (寒冷地手当 1,560千円)(児童手当 1,700千円) (管理職員特別勤務 40千円)(退職手当組合 10,197千円) 04 共済費 19,228千円 (共済組合負担金 18,545千円)(社会保険料 420千円) (福祉協会負担金 43千円)(公務災害補償基金 220千円)		
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称：		
24	積立金	0			道 道支出金		
25	寄附金	0			内 地方債 [地方債] 名称：		
26	公課費	0			一 一般財源 123,311 124,048		
27	繰出金	0			合 計(千円) 123,311 124,048		
28	予備費	0			課等係名 消防		
合計(千円)	123,311	0	123,311		計画作成者 庶務係 岡本 正治		
					実績作成者 庶務係 大場 雅之		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700200-00	事業名 救急活動経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・救急救命士が使用する医薬品や各種資機材等を整備していかなければならない。 ・救急出動件数が増加しており、それに伴う出動手当が増加している。 ・救急出動に備え常時車両整備や資機材管理を実施する必要がある。 ・救急救命士が養成されており、高度な処置ができるようになり、研修費、医薬材料費も増加している。			
2	給料	0			(事業の見直し内容・結果) ※継続事業のみ ・旅費の増額、需用費の減額、役務費の増額。 ※旅費の増 65千円 ※需用費の減 △127千円 ※役務費の増 96千円 ※備品購入費減 △88千円			
3	職員手当等	1,490			(事業の概要・算出基礎等) ・救急活動に係る経費や救急救命士が使用する特定行為用の医薬品や各種資機材等の経費を計上。 03 職員手当 1,490千円(救急出動時間外、救急救助出動手当) 08 旅費 747千円(救急関係研修会、救急出動旅費) 10 需用費 2,123千円(感染防止対応防寒外套、燃料、医薬品他) 11 役務費 540千円(救急用携帯電話、除細動器等点検料、共済保険他) 12 委託料 265千円(B型肝炎抗体検査、感染性廃棄物処理他) 13 使用料 10千円(高速道路使用料) ※救急出動帰署時使用 18 負担金等 12千円(救急医学会学術集会、救急隊員部会負担金)			
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 救急車両、救急資機材を適切に管理し救急活動を円滑に実施すると共に、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し救急隊員の2次感染防止に努めた。また、救急出動が大幅に減少したことにより不用となった経費を算出し予算を適正に減額補正した。			
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス禍により研修会や実習が中止され救急隊員としての知識や技術の向上を図るため場が無くなっている。今後はWeb開催の研修会に積極的に参加する必要がある。			
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	747						
9	交際費	0						
10	需用費	2,123	0	0				
	(1) 消耗品費	137						
	(2) 燃料費	973						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	41						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	73						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	899						
11	役務費	540	0	0				
	(1) 通信運搬費	102						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	382						
	(6) 保険料	56						
	その他	0						
12	委託料	265						
13	使用料及び賃借料	10						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	12						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		5,187	0	0				
		区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
		源		道支出金				
		内		地方債		[地方債] 名称:		
		訳		一般財源	5,187	3,176	課等係名 消防	
		合計(千円)		合計(千円)	5,187	3,176	計画作成者 庶務係 岡本 正治	
							実績作成者 庶務係 大場 雅之	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700300-00	事業名 消防活動経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他) 根拠等			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・近年、町内や他町村への災害出動件数が増加しており、職員招集(非番・公休者)する事案が増加している。それに伴い災害出動に係る時間外勤務手当が増加傾向にある。 ・多種多様化する災害活動に対応するため、計画的に消防資機材の購入及び更新を検討し整備する必要がある。 ・災害出動に備え消防車両の点検整備、積載資機材の管理を実施する。			
2	給料	0			(事業の見直し内容・結果) ※継続事業のみ ・新採用職員被覆一式、消防隊、山岳救助隊員等が使用する被服、資機材等を購入するため、消耗品費及び備品購入費を増額した。 ・消防車両のタイヤ更新を消耗品に計上した。 ※消耗品費の増 684千円 ※修繕料の減 △467千円 ※備品購入費の増 △203千円 ※公課費の減 △176千円			
3	職員手当等	600			(事業の概要・算出基礎等) ・職員の被服や災害活動に係る経費及び消防車両や資機材等の経費を計上。 03 職員手当 600千円(消防活動時間外) 07 報償費 5千円(支署長表彰) 08 旅費 36千円(全道消防救助技術訓練指導会他) 10 需用費 245千円(職員被服、山岳救助隊等消防活動機材) (1) 消耗品費 消防車(タンク車)夏タイヤ566千円 消防車(広報車)夏、冬タイヤ 181千円 (6) 修繕料 車検2台減 △467千円 11 役務費 473千円(災害用携帯電話、共済保険他) 12 委託料 401千円(大型免許取得) 13 使用料 10千円(訓練用廃車借上料) 15 原材料費 150千円(訓練施設制作) 17 備品 989千円(救助器具、消防用ホース、空気呼吸器、ポンベ他) 18 負担金 12千円(簡易無線局電波利用料) 26 公課費 21千円(無線機再免許申請)			
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 保有資機材の適正管理、老朽化した消防用ホース及び空気呼吸器等の更新や自動翻訳機、交通救助資機材の導入により消防活動能力の維持、向上を図った。			
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 老朽化する消防用ホース、消火・救助資機材、被服等を適正管理し限られた予算の中で効率的に消防力を維持する。			
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	5						
8	旅費	36						
9	交際費	0						
10	需用費	4,208	0	0				
	(1) 消耗品費	3,509						
	(2) 燃料費	516						
	(3) 食糧費	15						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	168						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	473	0	0				
	(1) 通信運搬費	70						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	361						
	(6) 保険料	42						
	その他	0						
12	委託料	401						
13	使用料及び賃借料	10						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	100						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	989						
18	負担金補助及び交付金	12						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	21						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		6,855	0	0				
		区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
		源		道支出金				
		内		地方債		[地方債] 名称:		
		訳		一般財源	6,855	6,060	課等係名 消防	
		合計(千円)		合計(千円)	6,855	6,060	計画作成者 庶務係 岡本 正治	
							実績作成者 庶務係 大場 雅之	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	防火推進事業経費		経費区分	経常的経費	評価	継続
						700400-00	細事業名	01 款	02 項	常備消防費	01 目	ニセコ支署費	
						予算科目	01 款	消防費	02 項	常備消防費	01 目	ニセコ支署費	
						事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)							
						(事業の目的・目標・効果・影響) ・町民に対し火災予防広報活動をととして、防火防災思想を広める。 ・婦人防火クラブや少年消防クラブの活動をととして家庭や少年に火災予防の普及徹底並びに警火思想の向上を図り併せて火災科学教育に寄与することを目的とする。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・防火推進事業経費と婦人防火・少年消防クラブ活動経費を併せた。 ・旅費の研修内容を検討し宿泊として計上した。 ・婦人防火クラブでコミュニティー助成事業を申請し、消耗品費と備品購入費にて計上した。 ※消耗品費の増 53千円 ※備品購入費の増 717千円							
						(事業の概要・算出基礎等) ・火災予防広報及び予防業務に係る経費を計上。 ・少年消防クラブ員の活動服のほか、婦人防火クラブ及び少年消防クラブの補助金を計上。 08 旅 費 38千円 (婦人防火クラブ「リグ」-研修等〔職員同行〕 6千円) (予防関係研修会〔5回〕 32千円) 10 需用費 173千円 (消耗品費107千円、コミュニティー助成事業66千円) 15 原材料 12千円(防火用材料費) 17 備 品 784千円(内コミュニティー助成事業716千円) 18 負担金 150千円 (婦人防火クラブ補助金 60千円、少年消防クラブ補助金 90千円)							
						(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス禍で対面での行事が制限された広報活動であったが、効率的に実施し町民の防火意識の向上を図ることが出来た。 少年消防クラブについては新型コロナウイルス感染防止の観点から活動を中止とした。							
						(来年度への課題・改善点等) コミュニティー助成事業助成金を申請してワイヤレスアンブ他2品目の広報用備品購入を予定していたが不採択となった。令和3年度以降も継続して申請し広報用備品購入に係る財源確保に努める。							
						(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
						(査定の経過・理由等)							
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
						備考							
						[補助金・交付金] 名称:							
						[地方債] 名称:							
						課等係名 消防							
						計画作成者 庶務係 岡本 正治							
						実績作成者 庶務係 大場 雅之							
合計(千円)						1,176	0	0	1,176	195	1,176	195	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	消防一般事務経費		経費区分	経常的経費	評価	継続
						700600-00	細事業名	01 款	02 項	常備消防費	01 目	ニセコ支署費	
						予算科目	01 款	消防費	02 項	常備消防費	01 目	ニセコ支署費	
						事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)							
						(事業の目的・目標・効果・影響) ・消防事務全般に係る経費の管理を行うほか、職員の健康管理について十分配慮し、総合健診や健康診断の受診促進に努める。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・業者打合等の通信時間及び書類発送の増加に伴い通信運搬費を増額。 ・NHK(本部契約)と、コピー機のリース契約見直しによる増額。 ※通信運搬料の増 43千円 ※使用料の増 24千円							
						(事業の概要・算出基礎等) ・消防事務全般に係る経費、職員の健康管理に係る経費を計上。 08 旅 費 99千円(消防団事務、職員研修他) 10 需用費 402千円(事務用品、お茶、封筒印刷代) 11 役務費 418千円(一般電話料、郵便料) 12 委託料 350千円 (総合健診 303千円、健康診断 47千円) 13 使用料 570千円 (NHK放送受信料 29千円) (コピー機リース料 350千円) (コピー機使用料 191千円) 18 負担金 26千円(安全運転管理者負担金他)							
						(事業実績・成果・評価) コピー用紙、事務用品等の在庫管理を適正に行い、一般業務にかかる経費の節約に努め支出管理を行った。また、消防庁舎内の消毒及び定期的な換気を行い新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した。							
						(来年度への課題・改善点等) 総合健診について、新型コロナウイルス感染流行期を見極め早期の受診を職員へ促す。 事務用品、通信費の節約に努める。							
						(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
						(査定の経過・理由等)							
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
						備考							
						[補助金・交付金] 名称:							
						[地方債] 名称:							
						課等係名 消防							
						計画作成者 庶務係 岡本 正治							
						実績作成者 庶務係 大場 雅之							
合計(千円)						1,865	0	0	1,865	2,010	1,865	2,010	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700800-00	事業名 研修・研究会等参加経費	経費区分 経常的経費 単独事業	評価	
						継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			根拠等		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		
3	職員手当等	0			・専門知識及び技術の習得を図るため、北海道消防学校の各教育課程に入校し、職員を育成する。		
4	共済費	0			・救急救命士有資格者が生涯研修を行い、救急現場において救命処置が迅速、的確に実践されるよう能力の向上を図る。		
5	災害補償費	0			・各種資格講習を徐行し、任務に必要な資格取得や維持を図る。		
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	1,121			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ		
9	交際費	0			・消防学校研修経費事業と研修・研究会等産科経費事業を併せた。		
10	需用費	0	0	0	・救急救命士有資格者の、研修に係る旅費、負担金を計上した。		
	(1) 消耗品費	0			・令和2年度新採用のため、旅費及び負担金を計上した。		
	(2) 燃料費	0			・火災調査科、救助科、救命士処置拡大講習、気管挿管、警防科等。		
	(3) 食糧費	0			※旅費の減 △116千円 ※負担金の減 △45千円		
	(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)		
	(5) 光熱水費	0			・救急救命士有資格者の必須の研修に係る経費のほか、無線従事資格者養成、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習及びチェーンソーの講習に係る経費を計上。		
	(6) 修繕料	0			【初任教育】新たに採用された消防職員の課程		
	(7) 賄材料費	0			【警防科】警防業務遂行上必要な専門的知識、技術を習得し、指揮できるよう育成。		
	(8) 飼料費	0			【火災調査科】火災調査業務に係る必要な専門的知識、技術を習得するよう育成。		
	(9) 医薬材料費	0			【救助科】救助活動遂行上必要な専門的知識及び技術を習得するよう育成。		
11	役務費	0	0	0	【処置拡大2行為講習】「処置拡大2行為講習カリキュラム」に基づき、救急救命士育成		
	(1) 通信運搬費	0			【ビデオ硬性挿管用喉頭鏡救命士認定講習】「ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管救命士認定講習カリキュラム」に基づき、救急救命士育成。		
	(3) 広告料	0			08 旅費 1,121千円 (消防学校入校・修了事務連絡 20千円)		
	(4) 手数料	0			(消防学校他各種研修旅費 1,101千円)		
	(6) 保険料	0			12 委託料 13千円 (入校に必要な検診)		
	その他	0			18 負担金 532千円 (入校負担金 291千円)		
					(救命士実習札幌医大負担金 116千円)		
					(その他各講習機関の負担金 125千円)		
12	委託料	13					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	532			(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金		
24	積立金	0			道 支出金		
25	寄附金	0			内		
26	公課費	0			地 方 債		
27	繰出金	0			一 般 財 源		
28	予備費	0			計		
合計(千円)		1,666	0	0	1,666	642	
				当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
						備考	
				[補助金・交付金] 名称:			
				[地方債] 名称:			
						課等係名	消防
						計画作成者	庶務係 岡本 正治
						実績作成者	庶務係 大場 雅之

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700900-00	事業名 消防団員経費	経費区分 経常的経費 単独事業	評価	
						継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	03 項 非常備消防費	01 目 ニセコ消防団費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	2,347			根拠等		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		
3	職員手当等	0			・消防団員に対しその労苦に報いるため、条例に基づき報酬を支給する。		
4	共済費	1,684			・報酬については、ニセコ消防団の定員である70名分を計上している。		
5	災害補償費	0			・消防団員の高齢化等により退団者が見込まれるため、今後定員70名の確保が課題となる。		
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ		
9	交際費	0			・増減なし		
10	需用費	0	0	0	・削減なし		
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)		
	(2) 燃料費	0			・組合条例に基づき消防団員に支給する報酬等を計上。		
	(3) 食糧費	0			※年報酬改正 (H25. 04. 01)		
	(4) 印刷製本費	0			01 報酬 2,347千円		
	(5) 光熱水費	0			(団 長 89千円×1名 = 89千円)		
	(6) 修繕料	0			(副 団 長 68千円×1名 = 68千円)		
	(7) 賄材料費	0			(分 団 長 52千円×3名 = 156千円)		
	(8) 飼料費	0			(副分団長 43千円×3名 = 129千円)		
	(9) 医薬材料費	0			(部 長 36千円×5名 = 180千円)		
11	役務費	0	0	0	(班 長 33千円×5名 = 165千円)		
	(1) 通信運搬費	0			(団 員 30千円×52名 = 1,560千円)		
	(3) 広告料	0			04 共済費 1,684千円		
	(4) 手数料	0			(北海道市町村総合事務組合負担金 1,684千円)		
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金		
24	積立金	0			道 支出金		
25	寄附金	0			内		
26	公課費	0			地 方 債		
27	繰出金	0			一 般 財 源		
28	予備費	0			計		
合計(千円)		4,031	0	0	4,031	3,718	
				当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
						備考	
				[補助金・交付金] 名称:			
				[地方債] 名称:			
						課等係名	消防
						計画作成者	庶務係 岡本 正治
						実績作成者	庶務係 大場 雅之



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 701000-00	事業名 消防団運営経費	経費区分 経常的経費 単独事業	評価			
						継続	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款	03 項	非常備消防費	01 目	ニセコ消防団費	
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	70								
8 旅費	3,854								
9 交際費	100								
10 需用費	1,179	0	0						
(1) 消耗品費	598								
(2) 燃料費	228								
(3) 食糧費	70								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	283								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	278	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	195								
(6) 保険料	83								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	484								
18 負担金補助及び交付金	1,017								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	76								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	7,058	0	0						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
			財源			[補助金・交付金] 名称:			
			内			[地方債] 名称:			
			記	一般財源	7,058	3,291	課等係名	消防	
			記	合計(千円)	7,058	3,291	計画作成者	庶務係 岡本 正治	
			記				実績作成者	庶務係 大場 雅之	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 701100-00	事業名 消防施設等管理経費	経費区分 経常的経費 単独事業	評価			
						継続	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款	04 項	消防施設費	01 目	ニセコ支署施設費	
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	0								
9 交際費	0								
10 需用費	111	0	0						
(1) 消耗品費	71								
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	40								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	555	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	113								
(6) 保険料	442								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	50								
14 工事請負費	286								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	17,383								
18 負担金補助及び交付金	0								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	33								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	18,418	0	0						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
			財源			[補助金・交付金] 名称:			
			内			[地方債] 名称: 過疎対策事業債			
			記	一般財源	18,418	25,613	課等係名	消防	
			記	合計(千円)	18,418	48,913	計画作成者	庶務係 岡本 正治	
			記				実績作成者	庶務係 大場 雅之	

令和 2 年度 事業実績書

会計 一般会計  
 予算区分 現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
 A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード	事業名	消防庁舎管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	701300-00	細事業名	消防費	04 項	消防施設費	01 目	二セコ支署施設費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)(条例)総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・住民の生命と身体及び財産を守り、常に24時間体制で救急・災害等に備えるための拠点施設である消防庁舎の維持管理に努める。  (事業実施時の問題点・検討課題) ・羊蹄山ろく消防組合地球温暖化防止実行計画に基づき、燃料、電気、水の使用について抑制に努めなければならない。 ・老朽化している庁舎及び備品の更新及び改修を計画する必要がある。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・羊蹄山ろく消防組合地球温暖化防止実行計画に基づき、温室効果ガス抑制に努めている。 ・備品の更新、新規計上。 ※燃料費の増37千円※手数料の増 49千円※委託料の計上 14千円 ※使用料の増29千円※工事請負費の計上44千円※備品購入費増△509千円  (事業の概要・算出基礎等) ・消防庁舎で使用する灯油、電気、水道等の経費や消防庁舎の維持管理に係る経費等を計上。 10 需用費 2,288千円(灯油、電気、水道、庁舎修繕他) (1) 消耗品費 50千円 (2) 燃料費1,075千円 (3) 光熱水費1,028千円 (4) 修繕料 135千円 11 役務費 116千円(物品廃棄、共済保険) (4) 手数料 59千円 (6) 保険料 57千円 12 委託料 14千円(消防用設備点検) 13 使用料 257千円 (電話機リース料 257千円) ※5年契約(1年目) 14 工事請負費 44千円(ガス配管改修) 17 備品 139千円 (ミニスポットエアコン66千円、ガス台 73千円)  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定経過・理由等)					
2	給	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	2,288	0	0						
	(1) 消耗品費	50								
	(2) 燃料費	1,075								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	1,028								
	(6) 修繕料	135								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	116	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	59								
	(6) 保険料	57								
	その他	0								
12	委託料	14								
13	使用料及び賃借料	257								
14	工事請負費	44								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	139								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		2,858	0	0						
		財源	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
		財源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:				
			道支出金							
			地方債			[地方債] 名称:				
		一般財源		2,858	3,562	課等係名	消防			
		合計(千円)		2,858	3,562	計画作成者	庶務係 岡本 正治			
						実績作成者	庶務係 大場 雅之			



## 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

# 11. 住民みんながまちづくりを考え、活動します

### 【政策分類】

18. 住民自治

---

19. 行財政

---

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	D
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 100300-00	事業名 細事業名	議会運営費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款	議会費	01 項	議会費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他(円滑な議会運営や議会活動の改善と充実)				
1	報酬	0			根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	76		76	議会の円滑な運営を図る				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
5	災害補償費	0			・議会報告会の開催方法など検討				
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	223		223					
8	旅費	1,896		1,896					
9	交際費	600		600					
10	需用費	1,068	0	1,068	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	302		302	・議会だより印刷事業を統合した				
	(2) 燃料費	0			・中央研修施設での議員研修(2年目)を計上。				
	(3) 食糧費	150		150	また、羊蹄山麓正副議長会による常任委員長の道外研修(4年に1回)及び後志議長会道外視察研修(4年に1回)が実施されるため、負担金の増額。				
	(4) 印刷製本費	616		616					
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0		0	08 報償費 議会による財政に関する勉強会 講師招へいの報酬。				
	(7) 賄材料費	0			09 旅費 費用弁償、普通旅費とも実績により精査した。特別旅費で、市町村アカデミー等研修施設での研修(2年計画2年目)を行いたく600千円を計上、全体で148千円の増				
	(8) 飼料費	0			11 需用費 印刷製本費を事業統合したため、全体で589千円の増。				
	(9) 医薬材料費	0			13 委託料 業務委託(議会会議録のテープおこし)のほか、議会におけるハラスメント調査の弁護士委託料300千円。				
11	役員費	13	0	13	19 負担金補助及び交付金 2年度は山麓町村議会議長会の常任委員長道外研修、後志議長会道外視察研修を行うため、全体で184千円の増。				
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	13		13					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	1,952		1,952					
13	使用料及び賃借料	235		235					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	1,087		1,087	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0			需用費削減のため、消耗品費や印刷製本費で予算要求から一部圧縮があった。				
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金				
24	積立金	0			道 支出金				
25	寄附金	0			源				
26	公課費	0			内 地方債				
27	繰出金	0			一 般 財 源				
28	予備費	0			記				
合計(千円)		7,150	0	7,150	7,150	3,677	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					合計(千円)		7,150	3,677	
					[補助金・交付金] 名称:				
					[地方債] 名称:				
					課等係名	議会事務局			
					計画作成者	事務局長 佐竹祐子			
					実績作成者	事務局長 阿部信幸			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 101100-00	事業名 細事業名	情報公開審査会採井経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例(総合計画)町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	22		22	根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			本事業は、ニセコ町情報公開条例及びニセコ町個人情報保護条例に基づく情報公開請求及び不服申立てに伴う審査機関として設置されるニセコ町情報公開審査会の運営を適正に行なうことを目的とする。				
4	共済費	0			本審査会は、不服申立審査のほか情報共有の推進に関する制度や施策についても検討することとしている。				
5	災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
6	恩給及び退職年金	0			審査会委員 任期3年 平成31年1月1日～平成33年12月31日				
7	報償費	0			市毛 智子(弁護士)				
8	旅費	7		7	葛西 奈津子(元北海道大学特任准教授)				
9	交際費	0			志村 孝一(保護司)				
10	需用費	0	0	0	松田 裕子(有識者)				
	(1) 消耗品費	0			大村 潤一(郵便局長)				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(4) 印刷製本費	0			審査会開催経費(1回分)				
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)				
	(1) 通信運搬費	0			不服申立て等の案件が無かったため、委員会は開催していない。				
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金				
24	積立金	0			道 支出金				
25	寄附金	0			源				
26	公課費	0			内 地方債				
27	繰出金	0			一 般 財 源				
28	予備費	0			記				
合計(千円)		29	0	29	29	0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					合計(千円)		29	0	
					[補助金・交付金] 名称:				
					[地方債] 名称:				
					課等係名	総務課総務係			
					計画作成者	谷井 悦彦			
					実績作成者	馬淵 淳			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 102610-00	事業名 地域振興支援経費	地域振興支援経費	経費区分	経常的経費		評価	
							単独事業	継続	継小	拡新
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	02 目	自治振興費	継続
1 報酬	0									
2 給料	0									
3 職員手当等	0									
4 共済費	0									
5 災害補償費	0									
6 恩給及び退職年金	0									
7 報償費	0									
8 旅費	0									
9 交際費	0									
10 需用費	12	0	12							
(1) 消耗品費	0									
(2) 燃料費	0									
(3) 食糧費	12		12							
(4) 印刷製本費	0									
(5) 光熱水費	0									
(6) 修繕料	0									
(7) 賄材料費	0									
(8) 飼料費	0									
(9) 医薬材料費	0									
11 役務費	52	0	52							
(1) 通信運搬費	0									
(3) 広告料	0									
(4) 手数料	0									
(6) 保険料	52		52							
その他	0									
12 委託料	0									
13 使用料及び賃借料	0									
14 工事請負費	0									
15 原材料費	0									
16 公有財産購入費	0									
17 備品購入費	0									
18 負担金補助及び交付金	2,897		2,897							
19 扶助費	0									
20 貸付金	0									
21 補償補填及び賠償金	0									
22 償還金利子及び割引料	0									
23 投資及び出資金	0									
24 積立金	0									
25 寄附金	0									
26 公課費	0									
27 繰出金	0									
28 予備費	0									
合計(千円)	2,961	0	2,961							
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
				財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				道	道支出金					
				内	地方債		[地方債] 名称:			
				一	般財源	2,961	2,826	課等係名	町民生活課 町民生活係	
				計	合計(千円)	2,961	2,826	計画作成者	係長 高田 生二	
								実績作成者	係長 本間 富雄	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 16 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 104620-00	事業名 ふるさとづくり基金積立金	ふるさとづくり基金積立金	経費区分	臨時経費		評価	
							単独事業	継続	継小	拡新
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	04 目	基金積立費	継続
1 報酬	0									
2 給料	0									
3 職員手当等	0									
4 共済費	0									
5 災害補償費	0									
6 恩給及び退職年金	0									
7 報償費	0									
8 旅費	0									
9 交際費	0									
10 需用費	0	0	0							
(1) 消耗品費	0									
(2) 燃料費	0									
(3) 食糧費	0									
(4) 印刷製本費	0									
(5) 光熱水費	0									
(6) 修繕料	0									
(7) 賄材料費	0									
(8) 飼料費	0									
(9) 医薬材料費	0									
11 役務費	0	0	0							
(1) 通信運搬費	0									
(3) 広告料	0									
(4) 手数料	0									
(6) 保険料	0									
その他	0									
12 委託料	0									
13 使用料及び賃借料	0									
14 工事請負費	0									
15 原材料費	0									
16 公有財産購入費	0									
17 備品購入費	0									
18 負担金補助及び交付金	0									
19 扶助費	0									
20 貸付金	0									
21 補償補填及び賠償金	0									
22 償還金利子及び割引料	0									
23 投資及び出資金	0									
24 積立金	15,005		15,005							
25 寄附金	0									
26 公課費	0									
27 繰出金	0									
28 予備費	0									
合計(千円)	15,005	0	15,005							
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
				財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				道	道支出金					
				内	預金利子収入	5	寄付金収入19,454千円			
				寄	付金収入	15,000	[地方債] 名称:			
				一	般財源	0	課等係名	総務課財政係		
				計	合計(千円)	15,005	19,457	計画作成者	主任 稲森 謙吾	
								実績作成者	主任 松居 敦子	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～令和 13 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	国営緊急農地再編整備事業基金積立金	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	104630-00	細事業名	国営緊急農地再編整備事業基金積立金	02 款	総務費	01 項	総務管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04 目	基金積立費				
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)ニセコ町国営緊急農地再編整備事業基金条例(平成27年12月17日条例第20号) (事業の目的・目標・効果・影響) H26-35に実施される国営緊急農地再編整備事業の町負担金の償還金財源とするため、必要額(7億7,000万円-交付税措置額)2億1,500万円を、平成43年までに計画的に積み立てていく。	(事業実施時の問題点・検討課題) 国営緊急農地再編整備事業の着実な償還、将来財政負担の軽減のため、毎年度、計画的に積立を行っていく必要がある。					
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。	(事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利子分8千円を積み立てた。 なお、本基金については農地整備費予算として今年度10,000千円を積み立てている。
	(1) 消耗品費	0									
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。	(事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利子分8千円を積み立てた。 なお、本基金については農地整備費予算として今年度10,000千円を積み立てている。					
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	9		9							
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		9	0	9							
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
							道支出金				
							預金利子収入	9	8		
					内	地	地方債		[地方債] 名称:		
					記	一	般財源	0			
							合計(千円)	9	8		
									課等係名	総務課財政係	
									計画作成者	主任 稲森 謙吾	
									実績作成者	主任 松居 敦子	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	広報広聴活動経費	経費区分	経常経費 単独事業	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	104900-00	細事業名	広報広聴活動経費	02 款	総務費	01 項	総務管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	05 目	文書広報費				
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等) (事業の目的・目標・効果・影響) まちづくり基本条例に定められた情報共有を実現するため、各種の広報広聴活動(予算説明書、まちづくり町民講座・懇談会、ホームページ、SNS運用、視察対応、取材など)を行う。 広報広聴検討会議において、ニセコ町の広報広聴のあり方について改善、充実を図っていく。	(事業実施時の問題点・検討課題) 広報のメインであるまち懇やホームページ、SNS、ラジオニセコなどさまざまな情報ツールが増えたことによる効果的な情報提供と意識付けなど、時代にあった広報広聴の検討を行う。 SNSとしてはホームページと連動したツイッターとフェイスブックがあるが、本来であればそれぞれに適した発信内容を効果的に発信するべきであり、効果的な発信ができていない。また、最も利用者が多いとされるラインを活用していないが、2019年5月からLINE公式アカウント地方公共団体プランが開始され、原則無償で1自治体あたり1アカウント使用できるようになったこともあり、ラインの活用を考えたい。					
2	給料	0									
3	職員手当等	816		816							
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	50		50							
8	旅費	3		3							
9	交際費	0									
10	需用費	765	0	765						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	(事業実績・成果・評価) ・公式LINEを令和2年8月に開設し、9月から運用開始した。防災情報の発信やワクチン接種の案内などに活用できている。今後も運用の充実を目指す。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まちづくり懇談会を中止にした。このような状況下での開催方法について検討が必要。 ・広報広聴検討会議での意見は、大変参考になり、いくつか広報業務に生かすことができた。
	(1) 消耗品費	0									
	(2) 燃料費	6		6							
	(3) 食糧費	33		33							
	(4) 印刷製本費	726		726							
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役務費	121	0	121	(事業の概要・算出基礎等) ①ホームページ保守管理委託料1,320千円 ②予算説明書デザイン組版業務委託料300千円 ③日ハム後援会補助1,000千円	(来年度への課題・改善点等) 取材を通じて得られた情報を他部署とつないだり、役場全体で情報共有・住民参加を進められるよう配慮する。					
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	50		50							
	(4) 手数料	67		67							
	(6) 保険料	4		4							
	その他	0									
12	委託料	1,620		1,620							
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	1,000		1,000							
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		4,375	0	4,375							
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
							道支出金		「もっと知りたいことしの仕事」を観光協会へ販売		
							その他	150	34 500円×200冊=100,000円 ホームページ広告料 50,000円		
					内	地	地方債		[地方債] 名称:		
					記	一	般財源	4,225	2,773		
							合計(千円)	4,375	2,807		
									課等係名	企画環境課広報広聴係	
									計画作成者	係長 大野百恵	
									実績作成者	係長 大野百恵	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 105100-00	事業名 広報紙作成事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	02 目 文書広報費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 特集内容の充実、まちづくり町民講座をの連携記事など町民により読まれ、町政への興味や参画を促進する広報紙づくりを行う。 特集のテーマやまちの話題が行政の情報に偏りがちで、町民が参加するページが少ない。町民に話題提供を積極的に呼びかけるなど、もっと町民とともにつくるページを増やす。			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町民に行政情報や課題、町の話題や行事などをわかりやすく伝え、町政への参画を促すツールとなる広報紙を作成することを目指す。			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	43		43				
9	交際費	0						
10	需用費	2,810	0	2,810	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	27		27				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	4		4				
	(4) 印刷製本費	2,779		2,779				
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 「広報ニセコ」は特集・まちづくり情報室の充実を図るため、令和元年度の実績を鑑みて印刷費を計上。			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) ・SNSとの連携を検討する。 ・より親しみやすい記事作成を心がける			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	17		17	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:			
26	公課費	0						
27	繰出金	0			[地方債] 名称:			
28	予備費	0			課等係名 企画環境課広報広聴係			
合計(千円)		2,870	0	2,870	計画作成者 係長 大野百恵			
					実績作成者 係長 大野百恵			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 105300-00	事業名 コミュニティ事業推進事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	05 目 文書広報誌		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 全国・全道の各事業に合わせた取り組みを行うとともに、例年通り招魂祭等の青少年を守る防犯対策を行う。			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 北海道で行う地域振興事業、北方領土、平和運動事業、薬物対策、NPO法人への支援、地域の法律相談を行うしりべし弁護士センターへの支援、地域安全防犯活動を行う。			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	4		4				
9	交際費	0						
10	需用費	52	0	52	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 本年度は防犯対策(防犯カメラ)やコミュニティ運動の推進について、先進地視察を行う旅費や招魂祭における防犯巡視者への茶菓代を新規に計上した。また、平和首長会議メンバーシップ負担金を新たに計上し、全国の自治体とともに平和運動を推進する。			
	(1) 消耗品費	47		47				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	5		5				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 地域安全防犯活動消耗品(啓発用チラシ) 47千円 食糧費 防犯協会事業用(招魂祭)茶菓 5千円 各団体負担金 247千円 平和首長会議メンバーシップ負担金(新規) 2千円			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き、新型コロナウイルス感染予防の対策を取りつつ、各相談会の開催周知や、その他関係団体と連携しながら取組みを行う。			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	249		249	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:			
26	公課費	0			百年史実費徴収金40千円			
27	繰出金	0			[地方債] 名称:			
28	予備費	0			課等係名 町民生活課 町民生活係			
合計(千円)		305	0	305	計画作成者 係長 高田生二			
					実績作成者 係長 本間富雄			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	開町120年記念事業	経費区分	臨時経費 補助事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	105510-00	細事業名		経費区分	補助事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01 項	総務管理費	02 目	文書広報費
1	報酬	2,585		2,585	(事業の目的・目標・効果・影響) 令和3年秋に開催予定のニセコ町開基120周年記念式典に向けて、現在のまちの様子やまちの貴重な古い映像・写真等を織り交ぜたふるさと映像記録の作成を行うとともに、対外向けPRとしてまちの紹介・映像コンテンツを作成する。				
2	給料	0		0					
3	職員手当等	0		0					
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	668		668					
8	旅費	163		163					
9	交際費	0		0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0		0					
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	映像制作委託料1,780千円				
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	1,780	800	980					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		5,196	800	4,396					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称: いきいきふるさと推進事業助成金	
						道支出金		800	
						ふるさとづくり基金		1,700	
						地方債		[地方債] 名称:	
						一般財源		4,396 3,091	
						合計(千円)		5,196 4,791	
						課等係名		企画環境課広報広聴係	
						計画作成者		係長 大野百恵	
						実績作成者		係長 大野百恵	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	企画調整事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	105800-00	細事業名		経費区分	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01 項	総務管理費	06 目	企画費
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 主に企画調整事務全般に係る事務経費を計上している。				
2	給料	0		0					
3	職員手当等	788		788					
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	0		0					
8	旅費	476		476					
9	交際費	0		0					
10	需用費	157	0	157	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ※国際交流推進協議会について、2名増員(東南アジア・豪州※保留)分の家具助成分などを見込む				
	(1) 消耗品費	20		20					
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	137		137					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役員費	0	0	0	※R01年度実施の総合計画見直し(アンケート等)、映画祭分は減額、公用車リールの所管替(自治創生)による減額				
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	70		70					
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0		0	R2年度は、国勢調査、SDGs街区始動、新過疎計画策定など新事業事務大幅増加により、時間増 ※便宜上、統計係の時間外手当予算も一括計上(なお、前回国勢調査H27で80時間)				
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	1,463		1,463	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		2,954	0	2,954					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
						道支出金		100	
						地方債		[地方債] 名称:	
						一般財源		2,854 1,690	
						合計(千円)		2,954 4,190	
						課等係名		企画環境課経営企画係	
						計画作成者		係長 齊藤徹	
						実績作成者		係長 佐藤英征	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	C
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	地域情報化事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	106520-02	細事業名	地域情報化事業	01	06	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	06	01	06
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			①H16にADSLが利用できない北部地域で総務省補助事業により光ファイバを整備。H22には光ファイバ空白地帯だった近藤、宮田、黒川、西富等を整備。IRU契約によりNTT東日本に貸付。				
3	職員手当等	0			②光ファイバの要望調査に基づきNTTへ要望した結果、H19から市街地区において光回線が利用可能になり、ニセコ町全域でのインターネット通信環境が実現。				
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
5	災害補償費	0			【H30.10】第1期、第2期IRU設備とともに、NTT東日本へ譲渡することで基本合意。【令和2年度末】第1期分を先行し、譲渡予定。				
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)				
7	報償費	0			①北電柱、NTT柱の共架変更にかかる光ケーブル移設工事費については昨今、第2期工事エリアにて光設置依頼が増加しているが、7月から第1期分と譲渡予定なので、令和2年度は1,500千円計上したい。				
8	旅費	8		8	②新幹線工事(有島トンネル)に伴う光ケーブル移設工事が12,465千円予定されているため、その分を計上(補償金として同額繰入予定)。				
9	交際費	0			③第1期IRU設備のNTT東日本への譲渡作業を進め、令和3年GW新庁舎への移管と同時に譲渡する。この第1期譲渡にかかる工事費を計上。				
10	需用費	0	0	0	④光ケーブル譲渡後、NTTビジネスイーサワイドを使用し、ラジオニセコ、新庁舎から放送を継続するため、このための工事費を計上。				
	(1) 消耗品費	0			(事業実績・成果・評価)				
	(2) 燃料費	0			1期分のIRUを譲渡することができた。				
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0	(来年度への課題・改善点等)				
	(1) 通信運搬費	0			引き続き、2期分のIRUの譲渡手続きを進める。				
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	195		195					
13	使用料及び賃借料	3,751		3,751					
14	工事請負費	23,181		23,181	(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			区 分 当初予算額 決算額				
24	積立金	0			財 国庫支出金				
25	寄附金	0			道 支出金				
26	公課費	0			その他				
27	繰出金	0			地方債				
28	予備費	0			一般財源				
合計(千円)		27,135	0	27,135	合計(千円)	27,135	25,871		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	地域づくりインターン事業	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価	新規
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	106640-00	細事業名	地域づくりインターン事業	01	06	新規	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	06	01	06
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			本事業は、第5次ニセコ町総合計画にある「さまざまなまちや人と連携する」ことを主旨とし実施を開始した。				
3	職員手当等	0			全国各地から大学生を受入れ、職員、住民との交流や意見交換の中から、まちづくりのヒントや情報を得ることを目的としている。				
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
6	恩給及び退職年金	0			H20 2名(立命館1名、小樽1名)				
7	報償費	0			H21 2名(立命館1名、早稲田1名)				
8	旅費	0			H22 6名(立命館1名、早稲田1名、北大1名、礼国大1名、関西学院2名)				
9	交際費	0			H23 2名(立命館1名、礼国大1名)				
10	需用費	0	0	0	H24 4名(立命館1名、小樽2名、和歌山1名)				
	(1) 消耗品費	0			H25 2名(立命館1名、千葉1名)				
	(2) 燃料費	0			H26 2名(東大1名、北大1名)				
	(3) 食糧費	0			H27 2名(関西大学大学院1名、帯広畜産大1名)				
	(4) 印刷製本費	0			次年度も、インターン事業を継続する。				
	(5) 光熱水費	0			※学校体験学習時の給食代及び交流会を計上。				
	(6) 修繕料	0			※学生負担を軽減するため、宿泊費(朝食込み)のうち1,500円を助成。				
	(7) 賄材料費	0			※学生の移動手段として、自転車借上。				
	(8) 飼料費	0			(事業実績・成果・評価)				
	(9) 医薬材料費	0			令和2年度は、1名の受入を行った(関西学院大学1名)。				
11	役務費	0	0	0	『ニセコ町の国際交流および多文化共生』をテーマに、インターン生が意欲的に町民ヒアリング等の活動を行い、まちづくりの課題や解決策について考えるきっかけやヒントとなっている。				
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等)				
	(3) 広告料	0			事業の目的である「さまざまなまちや人と連携する」に関しては、地域おこし協力隊制度をはじめとし、国内外からの転入者が多くある状況を鑑み、本事業なしでも対応できると判断しているが、相談があった場合には随時対応していく。				
	(4) 手数料	0			例年、同時期に受け入れられている中学生や高校生の産業実習生プログラムに注力し、内容充実を図っていく。				
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	59		59					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0			(査定の経過・理由等)				
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			区 分 当初予算額 決算額				
24	積立金	0			財 国庫支出金				
25	寄附金	0			道 支出金				
26	公課費	0			地方債				
27	繰出金	0			一般財源				
28	予備費	0			合計(千円)	59	18		
合計(千円)		59	0	59	合計(千円)	59	18		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 106670-00	事業名 まちづくり委員会事業	経費区分 06	経常的経費		評価	
						単独事業	企画費	継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費				
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	0								
9 交際費	0								
10 需用費	125	0	125						
(1) 消耗品費	30		30						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	95		95						
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	37	0	37						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	30		30						
(6) 保険料	7		7						
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	44		44						
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	0								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	206	0	206						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
			財源			[補助金・交付金] 名称:			
			道			ふるさとづくり基金繰入金			
			内			[地方債] 名称:			
			地方債			課等係名 企画環境課経営企画係			
			一般財源	206	19	計画作成者 主事 吉田智也			
			合計(千円)	206	19	実績作成者 主事 吉田智也			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 106680-00	事業名 まちづくりサポート事業	経費区分 06	経常的経費		評価	
						単独事業	企画費	継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費				
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	0								
9 交際費	0								
10 需用費	0	0	0						
(1) 消耗品費	0								
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	0	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	400		400						
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	400	0	400						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
			財源			[補助金・交付金] 名称:			
			道			ふるさとづくり基金			
			内			[地方債] 名称:			
			地方債			課等係名 企画環境課経営企画係			
			一般財源	400	142	計画作成者 主事 吉田智也			
			合計(千円)	400	242	実績作成者 主事 吉田智也			





令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	西富地区町民センター維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	108900-00	細事業名				継小 拡新					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	15 目 町民センター費				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)								
2	給料	0			地域の住民に効率的かつ快適に活用していただけるように西富地区町民センターの適正な維持管理に努める				(事業実施時の問題点・検討課題)				
3	職員手当等	0							新しい地区町民センターについて、地元の利用者等の意見を聞きながら、維持管理に努めていきたい。				
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	159	0	159	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	0		0	本年度から、新しい地区町民センターとして運営が開始されることから、必要な維持管理経費を見込み計上した。また新しい地区の管理委託者の月額について2,000円の増とした。また、従来あった公衆電話を廃止し個人の携帯電話対応とした。								
	(2) 燃料費	26		26									
	(3) 食糧費	0		0									
	(4) 印刷製本費	0		0									
	(5) 光熱水費	123		123	(事業の概要・算出基礎等)								
	(6) 修繕料	10		10	電気料 83千円								
	(7) 賄材料費	0		0	上下水道使用料 40千円								
	(8) 飼料費	0		0	公共施設管理委託料 15,000円×12ヶ月 180千円								
	(9) 医薬材料費	0		0					(事業実績・成果・評価)				
11	役員費	104	0	104					令和2年8月に外構工事が完了し本格的な運用となったが、新型コロナウイルス感染拡大により、地域の行事が中止されるなど利用が制限される状況となった。				
	(1) 通信運搬費	0		0					一方で管理委託者に対しては、新しい設備に関する操作・運用などについて連携して確認するなど、適切な維持管理が行われた。				
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	41		41									
	(6) 保険料	63		63									
	その他	0		0									
12	委託料	190		190									
13	使用料及び賃借料	15		15									
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)				(来年度への課題・改善点等)				
15	原材料費	0		0					引き続き、地区の委託管理者と連携を図り、適切に維持管理を行っていく。				
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		468	0	468									
				区 分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
				源		道支出金							
				内		地方債				[地方債] 名称:			
				記		一般財源		468		408		課等係名 町民生活課 町民生活係	
				合計(千円)		合計(千円)		468		408		計画作成者 係長 高田 生二	
												実績作成者 係長 本間 富雄	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	D
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	西富地区町民センター施設整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	109000-00	細事業名				継小 拡新					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	16 目 地域コミュニティセンター費				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)								
2	給料	0			昭和52年に建築された、西富地区町民センターについて40年が経過し老朽化と耐震性能が悪いため新しく地区センターを建設するものです。				(事業実施時の問題点・検討課題)				
3	職員手当等	0							雪解けを考慮し時期を失ないように外構工事を行う。また地区等に対する披露を行う。				
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	168	0	168	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	88		88	令和元年度に取り壊し新しいセンターの建設を完了し、本年度は外構工事を行い完了する。そのための事業費を計上した。								
	(2) 燃料費	0		0									
	(3) 食糧費	0		0									
	(4) 印刷製本費	80		80	(事業の概要・算出基礎等)								
	(5) 光熱水費	0		0	・外構工事 駐車場舗装、裏L字ブロック敷設工事費 1,980千円								
	(6) 修繕料	0		0	(補正により4,290千円となる)								
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	0		0					(事業実績・成果・評価)				
11	役員費	0	0	0					令和2年8月に外構工事が完了したことにより、解体・建設・外構と建て替えに関するすべての工事が完了した。				
	(1) 通信運搬費	0		0									
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	0		0									
	(6) 保険料	0		0									
	その他	0		0									
12	委託料	0		0									
13	使用料及び賃借料	0		0									
14	工事請負費	1,980		1,980	(事務・事業に係る時間外等について)				(来年度への課題・改善点等)				
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		2,148	0	2,148									
				区 分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
				源		道支出金							
				内		地方債				[地方債] 名称:			
				記		一般財源		2,148		4,053		課等係名 町民生活課 町民生活係	
				合計(千円)		合計(千円)		2,148		4,053		計画作成者 係長 高田 生二	
												実績作成者 係長 本間 富雄	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 110800-00	事業名 戸籍住民基本台帳費	経費区分 03 項	01 目	評価																																																	
							経常的経費 単独事業	継続																																																
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	03 項	戸籍住民基本台帳費	01 目	戸籍住民基本台帳費																																															
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																																			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 人口の増加に伴い、外国人を含む転入の増加(H21・196件→H30・697件、10年間で3.5倍以上)及び平成27年度から導入されたマイナンバー事務により、異動が多い時期を中心に事務量が拡大している。 日本語を話せない外国人の来庁も増えており対応に時間がかかるほか、マイナンバーカードを持つ転入者が、転入手続・各種配布物(現在6種類)説明、住民票取得、印鑑登録、年金手続・免除申請等一連の手続きを行うと1件に約1時間かかり、窓口へ来るお客さんは一度に集中する傾向がある。 改善策として、転入時にお客さんが記載する内容を大幅に削減し、事務の正確性・省力化を進める「異動受付支援システム」を導入し、住民係だけではなく国民健康保険の手続きなども含め事務軽減を図ることで、限られた人員の中でもお客さんの負担軽減を実現したい。 国では5年後にマイナンバーの戸籍連携を予定しており、令和2年度中に戸籍の附票に住民票コード・生年月日等の記載が求められているが、web-town住民記録システムの改修範囲や移行負担金など国においても詳細が未定のため現段階で想定される戸籍総合システムの改修費用のみ計上。																																																			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 個人情報の適正かつ安全管理を基盤とし戸籍・住民登録・印鑑登録事務並びに各証明書の発行業務を円滑に行い行政サービスの向上を図る。																																																			
3	職員手当等	494		494	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																																																			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)																																																			
5	災害補償費	0			時間外勤務手当 199千円増 戸籍・住基事務(マイナンバー戸籍連携事務増)																																																			
6	恩給及び退職年金	0			印刷製本費 226千円増 改ざん防止用紙印刷(2年に1度印刷)																																																			
7	報償費	0			委託料 6,424千円増 戸籍総合システム改修費(マイナンバー戸籍連携対応・附票の改修)																																																			
8	旅費	61		61	負担金補助及び交付金 221千円増 北海道自治体情報システム協議会負担金の増(戸籍総合システム保守料)																																																			
9	交際費	0			(事務・事業に係る時間外等について) 増加している外国人を中心とした転入事務やマイナンバー事務(戸籍の附票連携事務を含む)などに対応するための時間外勤務手当を計上。																																																			
10	需用費	485	0	485	(査定の経過・理由等) 異動受付支援システムは財源の都合上令和2年度の導入は見送りとなった。																																																			
	(1) 消耗品費	257		257	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th colspan="2">財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財</td> <td>国庫支出金</td> <td>6,424</td> <td>6,649</td> <td colspan="2">[補助金・交付金] 名称:</td> <td rowspan="3">                     国庫支出金: 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 6,649千円                      道支出金: 保健福祉統計事務経費交付金 13千円                      その他: 印鑑登録手数料、戸籍、住民票、印鑑、諸証明発行手数料 2,012千円                 </td> </tr> <tr> <td>源</td> <td>道支出金</td> <td>12</td> <td>13</td> <td colspan="2">[地方債] 名称:</td> </tr> <tr> <td>内</td> <td>その他</td> <td>2,120</td> <td>2,012</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td>一般財源</td> <td>7,464</td> <td>7,177</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>合計(千円)</td> <td>16,020</td> <td>15,851</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	財	国庫支出金	6,424	6,649	[補助金・交付金] 名称:		国庫支出金: 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 6,649千円 道支出金: 保健福祉統計事務経費交付金 13千円 その他: 印鑑登録手数料、戸籍、住民票、印鑑、諸証明発行手数料 2,012千円	源	道支出金	12	13	[地方債] 名称:		内	その他	2,120	2,012			内	地方債						内	一般財源	7,464	7,177				計	合計(千円)	16,020	15,851			
区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考																																														
財	国庫支出金	6,424	6,649	[補助金・交付金] 名称:						国庫支出金: 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 6,649千円 道支出金: 保健福祉統計事務経費交付金 13千円 その他: 印鑑登録手数料、戸籍、住民票、印鑑、諸証明発行手数料 2,012千円																																														
源	道支出金	12	13	[地方債] 名称:																																																				
内	その他	2,120	2,012																																																					
内	地方債																																																							
内	一般財源	7,464	7,177																																																					
計	合計(千円)	16,020	15,851																																																					
	(2) 燃料費	0																																																						
	(3) 食糧費	2		2																																																				
	(4) 印刷製本費	226		226																																																				
	(5) 光熱水費	0																																																						
	(6) 修繕料	0																																																						
	(7) 賄材料費	0																																																						
	(8) 飼料費	0																																																						
	(9) 医薬材料費	0																																																						
11	役務費	0	0	0																																																				
	(1) 通信運搬費	0																																																						
	(3) 広告料	0																																																						
	(4) 手数料	0																																																						
	(6) 保険料	0																																																						
	その他	0																																																						
12	委託料	6,424		6,424																																																				
13	使用料及び賃借料	19		19																																																				
14	工事請負費	0																																																						
15	原材料費	0																																																						
16	公有財産購入費	0																																																						
17	備品購入費	0																																																						
18	負担金補助及び交付金	6,364		6,364																																																				
19	扶助費	0																																																						
20	貸付金	0																																																						
21	補償補填及び賠償金	0																																																						
22	償還金利子及び割引料	2,173		2,173																																																				
23	投資及び出資金	0																																																						
24	積立金	0																																																						
25	寄附金	0																																																						
26	公課費	0																																																						
27	繰出金	0																																																						
28	予備費	0																																																						
合計(千円)		16,020	0	16,020																																																				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 110820-00	事業名 住民基本台帳ネットワークシステム事務経費	経費区分 03 項	01 目	評価		
							経常的経費 単独事業	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	03 項	戸籍住民基本台帳費	01 目	戸籍住民基本台帳費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) マイナンバーなど個人情報の取扱に注意が必要なほか、統合端末の操作方法が分かりにくい上に研修機会が無い事から習得に努める必要がある。 統合端末が導入後5年を迎え保守期限切れとなるため更新が必要となり、情報センターによる共同調達を予定。移行手数料を含めた金額が未定のため確定後補正予定。				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 国が進める住民基本台帳ネットワークシステム事業の円滑な遂行を目的として、個人情報の保護と適正かつ安全管理のためにシステム関連機器を整備し行政サービスの向上を図る。				
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
5	災害補償費	0			委託料 2,801千円増 通知カード・番号カード再発行委託料及び発行委託料実績による増				
6	恩給及び退職年金	0			負担金補助及び交付金 1,045千円減 CSサーバー機器更新(5年に1度)に伴う負担金の減				
7	報償費	0							
8	旅費	18		18					
9	交際費	0							
10	需用費	25	0	25					
	(1) 消耗品費	25		25					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	3,288		3,288					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	679		679					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		4,010	0	4,010					



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 116700-00	事業名 国民年金事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	04 目 国民年金事務経費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 年金は個人の加入状況などによってケースバイケースの対応となるため、年金事務所と連携して事務を進める必要がある。対応するためには多くの知識が必要となるほか、年金生活者支援給付金事務では国保連合会のシステムを利用するなど、連携が必要な業務が増加傾向にあるため、今後も会議・研修等への積極的な参加により情報収集にも努める必要がある。					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 国民年金事務を円滑に進めるため、被保険者の相談や照会に対応するほか、各種届出書類の提出の中継ぎをする。 また、未加入者と収率向上のため年金事務所と協力連携する。					
3	職員手当等	56		56	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 時間外勤務手当 8千円増 旅費 1千円増 消耗品(財政共通) 10千円増					
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 年金事務所と連携し、効率的な事務の執行に務め、業務を行うことができた。					
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 小樽年金事務所や事務センターでは外国人住民の情報が不足していることから、必要な情報の提供など引き続き連携を強めながら事務の執行に務める。					
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外等について)					
8	旅費	18		18	(査定経過・理由等)					
9	交際費	0			区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考					
10	需用費	30	0	30	財	国庫支出金	134	297	[補助金・交付金] 名称: 国庫支出金: 国民年金事務委託金1,946千円のうち297千円 (残る1,490千円は職員給与費に充当)	
(1)	消耗品費	30		30	源	道支出金				
(2)	燃料費	0			内	地方債			[地方債] 名称: 課等係名 町民生活課住民係	
(3)	食糧費	0			記	一般財源	0		計画作成者 係長 樋口範幸	
(4)	印刷製本費	0				合計(千円)	134	297	実績作成者 係長 樋口範幸	
(5)	光熱水費	0								
(6)	修繕料	0								
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役務費	30	0	30						
(1)	通信運搬費	30		30						
(3)	広告料	0								
(4)	手数料	0								
(6)	保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		134	0	134						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 110900-00	事業名 選挙管理委員会運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	04 項 選挙費	01 目 選挙管理委員会費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	102		102	(事業実施時の問題点・検討課題) 職員手当(時間外手当)は、定時登録における選挙人名簿作成事務として計上した。					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 選挙管理委員4名により国政及び地方の公正な選挙及び定時登録等事務を管理しており、これら委員会の適正な運営を図るための経費。					
3	職員手当等	99		99	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 交際費は、50千円。 選挙管理委員会開催経費(5回分+研修会参加費等)を計上。 選挙人名簿作成及び選挙管理委員会開催にかかる時間外勤務手当を計上。 後志選挙管理委員会連合会負担金は、前年比100円増。 選挙管理委員会運営経費(旅費、交際費、需用費、負担金)を計上。					
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 適正な名簿管理を行うことができた。					
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 今後とも円滑な選挙人名簿の定時登録を行う。					
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
8	旅費	34		34	(査定経過・理由等)					
9	交際費	50		50	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考					
10	需用費	73	0	73	財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称: 選挙管理委員会事務局	
(1)	消耗品費	43		43	源	道支出金				
(2)	燃料費	0			内	地方債			[地方債] 名称: 課等係名 選挙管理委員会事務局	
(3)	食糧費	30		30	記	一般財源	382	182	計画作成者 谷井 悦彦	
(4)	印刷製本費	0				合計(千円)	382	182	実績作成者 馬淵 淳	
(5)	光熱水費	0								
(6)	修繕料	0								
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役務費	0	0	0						
(1)	通信運搬費	0								
(3)	広告料	0								
(4)	手数料	0								
(6)	保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	24		24						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		382	0	382						



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 112510-00	事業名 細事業名	指定統計調査経費			経費区分	臨時経費 補助事業	評価	
					02 款 総務費	05 項 統計調査費	02 目 指定統計費			継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	02	総務費	05	統計調査費	02	指定統計費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	2,824	2,824		根拠等						
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)						
3	職員手当等	0			統計法等に基づき、事務事業を執行する。						
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
5	災害補償費	0			兼務による執行体制のため、非常に統計業務の負担がのしかかっている状態。また、統計調査員の確保が困難になりつつある。						
6	恩給及び退職年金	0			臨時事務員の確保の困難も予想されるため、事務の効率化を図るためにも、地図作成事業者による調査区地図の作成出力手数料を見込んでいます。						
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	55	55	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1) 消耗品費	45	45								
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	10	10								
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	473	473	0	(事業の概要・算出基礎等)						
	(1) 通信運搬費	44	44		2020年度実施予定の統計調査は以下のとおり。						
	(3) 広告料	0			①学校基本調査(毎年、基準日2020.5.1)						
	(4) 手数料	429	429		②経済センサス調査区管理(毎年)						
	(6) 保険料	0			③工業統計調査(毎年、基準日2020.6.1)						
	その他	0			④2020年国勢調査(5年ごと、基準日2020.10.1)						
					⑤経済センサス活動調査(5年ごと、2021.6.1):事前準備						
					⑥2020年農林業センサス(5年ごと、2019.2.1):事後事務						
					交付金額は、北海道の予算要求状況および前回調査の交付実績を元に算出した。統計交付金は各費目に細分化されて交付されるが、当町の調査実態に合った配分で流用を見込んで予算化している。						
					※市町村交付金については歳入予算で3,381千円を見込む。						
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	30	30								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)						
15	原材料費	0			経営企画係予算にて対応						
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
24	積立金	0			備考						
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:						
26	公課費	0			統計調査市町村交付金3,283千円のうち歳出分2,855千円を充当						
27	繰出金	0			[地方債] 名称:						
28	予備費	0			課等係名 企画環境課統計調査係						
合計(千円)		3,382	3,382	0	計画作成者 主事 吉田智也						
					実績作成者 主事 吉田智也						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	A	実績	D
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 112520-00	事業名 細事業名	定額給付金給付事業			経費区分	臨時経費 補助事業	評価	
					01 項 総務管理費	23 目 定額給付金事業費	新規				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	01	総務管理費	23	定額給付金事業費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			根拠等						
2	給料	3,982	3,982		(事業の目的・目標・効果・影響)						
3	職員手当等	3,486	3,486		国による新型コロナウイルス感染症対策緊急経済対策の一環として、住民の生活支援と地域の経済対策に資することを目的に生活支援臨時給付金を給付する。						
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
5	災害補償費	0			兼務による執行体制のため、非常に統計業務の負担がのしかかっている状態。また、統計調査員の確保が困難になりつつある。						
6	恩給及び退職年金	0			臨時事務員の確保の困難も予想されるため、事務の効率化を図るためにも、地図作成事業者による調査区地図の作成出力手数料を見込んでいます。						
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	874	874	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1) 消耗品費	621	621								
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	253	253								
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	1,459	1,459	0	(事業の概要・算出基礎等)						
	(1) 通信運搬費	446	446		主に定額給付金及び事務費を計上。						
	(3) 広告料	693	693		・会計年度任用職員給料 3,982千円						
	(4) 手数料	320	320		・時間外勤務手当 3,379千円						
	(6) 保険料	0			・通勤手当 107千円						
	その他	0			・消耗品費 621千円						
					・印刷製本費 253千円						
					・通信運搬費 446千円						
					・広告料 693千円						
					・手数料 17千円						
					・口座振替手数料 303千円						
					・複写機使用料 192千円						
					・備品購入費 220千円						
					・北海道自治体情報システム協議会負担金 1,100千円						
					・給付金 495,600千円						
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	192	192								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)						
15	原材料費	0			45h×6ヶ月×4人(休日含む)						
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	220	220								
18	負担金補助及び交付金	496,700	496,700		(査定経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
24	積立金	0			備考						
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:						
26	公課費	0			令和2年度特別定額給付金給付事業補助金(10/10)						
27	繰出金	0			事務費6,579,243円+事業費495,600,000円						
28	予備費	0			[地方債] 名称:						
合計(千円)		506,913	506,913	0	課等係名 企画環境課経営企画係						
					計画作成者 係長 齊藤徹						
					実績作成者 係長 佐藤英征						



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	街なみ維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	136530-00	細事業名		05 項 都市計画費	01 目 都市計画総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	08 款 土木費			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			引き続き綺羅街道街並みの維持管理を行う。				
3	職員手当等	0			新規の転入者が増えてきているため、住民会議を開催予定。				
4	共済費	0			除雪による街路灯やゴミステーションの破損等がみられることから、雪解け後の確認を徹底する。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	55	0	55	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	5		5					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	50		50	(事業の概要・算出基礎等)				
	(7) 賄材料費	0			綺羅街道修繕料(看板・案内板・ストリートフナー等) 50千円【減額】				
	(8) 飼料費	0			綺羅街道維持管理手数料 50千円【減額】				
	(9) 医薬材料費	0			綺羅街道ゴミステーション火災保険料 2316円(9基)【前年同額】				
11	役務費	62	0	62	綺羅街道バスストップ火災保険料 8800円(4基)【前年同額】				
	(1) 通信運搬費	0			綺羅街道住民会議お茶代 5千円【前年同額】				
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	50		50	突き出し看板設置補助金について、前年は申請がなかったが要望はあるため、1件分計上する。周知を徹底したい。【減額】				
	(6) 保険料	12		12					
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	300		300	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		417	0	417					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
						道支出金			
						地方債		[地方債] 名称:	
						一般財源		課等係名 都市建設課都市計画係	
						合計(千円)		計画作成者 島田 桃子	
								実績作成者 島田 桃子	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	まちづくり活動支援事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	148200-00	細事業名		02 款 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			住民主体の各種団体、サークル等が自主的に行うまちづくり活動について支援(補助)する。				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			①綺羅街道植栽補助事業				
	(7) 賄材料費	0			570,000円				
	(8) 飼料費	0			②ハロウィンカボチャによる中央地区活性化支援事業				
	(9) 医薬材料費	0			100,000円				
11	役務費	0	0	0	まちづくりサポート事業などにより掘り起こされ、一定期間の支援が必要な活動について予算化したものである。綺羅街道と駅前中央地区いずれも住民自らの手で彩られる誇るべき事業である。				
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	670		670	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		670	0	670					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
						道支出金		ふるさとづくり基金繰入金	
						地方債		[地方債] 名称:	
						一般財源		課等係名 企画環境課経営企画係	
						合計(千円)		計画作成者 主事 吉田智也	
								実績作成者 主事 吉田智也	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 148400-00	事業名 細事業名	標準都市計画事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	08 款	土木費	05 項	都市計画費	01 目	都市計画総経費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)								
1	報酬	84		84	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0		0	近年、ニセコアンヌプリ山麓では、好調な国外景気を背景とした土地取引が活発に行われ、潤沢な海外資本による大規模な開発が予定されている。ニセコ町標準都市計画の指定された当該地域におけるルール等の周知、認定業務等をし、まちの財産である自然環境を確保しつつ、より良いリゾート開発へ誘導することを目的とする。	景観地区における建築物の申請件数が伸びており、認定に係る事務量も増加している状況である。また、土地取引の件数も増加していることから、引き続きルールに基づいた指導を徹底し適正な事務を行いたい。							
3	職員手当等	0		0									
4	共済費	0		0									
5	災害補償費	0		0									
6	恩給及び退職年金	0		0									
7	報償費	0		0									
8	旅費	43		43									
9	交際費	0		0									
10	需用費	5	0	5	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	0		0									
	(2) 燃料費	0		0									
	(3) 食糧費	5		5									
	(4) 印刷製本費	0		0									
	(5) 光熱水費	0		0									
	(6) 修繕料	0		0									
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	0		0									
11	役務費	0	0	0	都市計画審議会について、審議会での審議を要する開発事業が増えており、複数回の開催が見込まれることから、報酬及び需用費、食糧費を増額とした。【増額】	(事業実績・成果・評価) 標準都市計画区域内での景観についてルールどおりに維持することができている。							
	(1) 通信運搬費	0		0									
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	0		0									
	(6) 保険料	0		0									
	その他	0		0									
12	委託料	0		0									
13	使用料及び賃借料	0		0									
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 標準都市計画区域内で開発が活発となっているので、引き続き、標準都市計画のルールに基づき適切な環境整備を図るよう指導する。 標準都市計画区域外での開発が活発となりつつあるので、今後の対応をどうしていくか検討していく。							
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		132	0	132									
				区分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
				源		道支出金		26		26		都市計画法開発行為事務委託金 26千円	
				内		地		5		3		地図等売払代金 5千円	
				地		方						[地方債] 名称:	
				一		般		101		32		課等係名 都市建設課都市計画係	
				財		源		132		51		計画作成者 島田 桃子	
				合		計(千円)		132		51		実績作成者 島田 桃子	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 148610-00	事業名 細事業名	コミュニティFM事業運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	05 目	文書広報費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)								
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0		0	①地域における情報共有を促進と地域コミュニティの活性化。 ②災害時における情報インフラの確保。	【人員面】令和2年度は4名体制にて人員の安定化を図る。 (令和元年度人員体制は、宮川局長、中鉢、小林の3名であった。) 【組織面】適切な労働環境と、魅力ある組織作りを行うとともに、「人づくり」を認識した運営に尽力する。 【営業面】広告収入の増加を図る。 【業務面】ラジオニセコは、本業である放送業務以外のイベント事務を多く抱えており、時間外の要因となっている。引続きイベント業務の精査、事務容量の削減を支持していく必要あり。							
3	職員手当等	0		0									
4	共済費	0		0									
5	災害補償費	0		0									
6	恩給及び退職年金	0		0									
7	報償費	0		0									
8	旅費	0		0									
9	交際費	0		0									
10	需用費	954	0	954	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ①令和元年度は新スタッフ募集を行い1名入社するも2か月で退社。新たに募集広告費用がかさんだ。 ②令和2年度は人員体制の安定化を図る一方で、広告収入を意識した取り組みを図る。	(事業実績・成果・評価) ・コロナ禍により、ラジオニセコの運営方法もオンラインでの中継を始めた。電話での出演が増えるなど変化している。 ・ラジオニセコと町との緊急時放送の協定を見直した。							
	(1) 消耗品費	0		0									
	(2) 燃料費	904		904									
	(3) 食糧費	0		0									
	(4) 印刷製本費	0		0									
	(5) 光熱水費	0		0									
	(6) 修繕料	50		50									
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	0		0									
11	役務費	159	0	159	①公共放送業務委託料13,200千円 ②コミュニティFM難聴対策基礎調査業務委託料1,787千円 ③夜間警備委託料321千円 ④施設管理委託料2,723千円 委託料 合計 18,031千円								
	(1) 通信運搬費	0		0									
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	50		50									
	(6) 保険料	109		109									
	その他	0		0									
12	委託料	18,031		18,031									
13	使用料及び賃借料	8		8									
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) 防災体制と営業体制の観点から「地域おこし協力隊」として、局員1名募集を実施する。							
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	300		300									
18	負担金補助及び交付金	10,490		10,490	(査定経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		29,942	0	29,942									
				区分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財		国庫支出金				[補助金・交付金] 名称:			
				源		道支出金				3,300千円		公共施設整備基金繰入金	
				内		地		11,000		11,000		[地方債] 名称: 過疎対策事業債(ソフト)	
				一		般		18,942		18,641		課等係名 企画環境課広報広聴係	
				財		源		29,942		29,641		計画作成者 係長 大野百恵	
				合		計(千円)		29,942		29,641		実績作成者 係長 大野百恵	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 148700-00	事業名 国際交流員招致事業	経費区分 02 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費	評価																																																																												
								経常的経費 単独事業	継続																																																																											
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費																																																																														
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)																																																																															
1	報酬	17,163		17,163	<p>(事業実施時の問題点・検討課題)</p> <p>国際交流員によって、業務への適正、やりたいことやもっている能力が異なるため、本人の意思を確認しつつ、事業を進めていく。国際交流イベントは内容により参加人数に差があるため、町民のニーズにあったイベントの立案を検討し、なかでも日本語教室は大変好評である。また、近年ではニセコ高校との合同のイベントや町イベントとの融合開催など、町内での活躍の幅も広がりにつつある。国際交流推進協議会との関係性を検討しつつ、国際交流員が活動しやすい環境を整備していく。</p> <p>現在任用中の国際交流員4名を含め、これまでに16名の国際交流員を任用してきた。国際交流事業はもちろんのこと、役場窓口や電話対応などの業務も対応している。現在4年目のエマヌエル ノイバウアは4年目再任用について内諾済み、3年目のミッチェル ラングは4年目の再任用について内諾済み、2年目の梅冠男は3年目の再任用について内諾済み、1年目のマイケル パーンズは2年目の再任用について内諾済み、4名とも任用予定である。役場内外での活動の場が広がっていることから、新規で1名を招致予定である。国際交流事業等、取り組みや各種業務への対応については引き続き検討する。</p> <p>(事業実績・成果・評価)</p> <p>R2年度は、マレーシアから新たにホーリー シン氏が加わるようになった。国際交流イベントは、町民にも認知されつつあり、国際化が日常のモノとして広まりつつあることも、交流員たちの大きな功績である。コロナ禍で集まっていたイベントは開催できずにいるが、オンラインを活用し、文化紹介などを行っている。</p>																																																																															
2	給料	0		0																																																																																
3	職員手当等	0		0																																																																																
4	共済費	0		0																																																																																
5	災害補償費	0		0																																																																																
6	恩給及び退職年金	0		0																																																																																
7	報償費	0		0																																																																																
8	旅費	1,045		1,045																																																																																
9	交際費	0		0																																																																																
10	需用費	88	0	88																																																																																
	(1) 消耗品費	0		0																																																																																
	(2) 燃料費	0		0																																																																																
	(3) 食糧費	88		88																																																																																
	(4) 印刷製本費	0		0																																																																																
	(5) 光熱水費	0		0																																																																																
	(6) 修繕料	0		0																																																																																
	(7) 賄材料費	0		0																																																																																
	(8) 飼料費	0		0																																																																																
	(9) 医薬材料費	0		0																																																																																
11	役員費	165	0	165	<p>(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ</p> <p>【令和2年度見込み】 エマヌエル ノイバウア (ドイツ、2016.8.1～2021.7.31、継続、5年目) ミッチェル ラング (アメリカ、2017.7.24～2021.7.23、継続、4年目) 梅冠男 (中国、2018.4.9～2021.4.8、継続、3年目) マイケル パーンズ (アメリカ、2019.7.29～2021.7.28、継続、2年目) 新規招致 (少数招致国、2020.9～)</p>																																																																															
	(1) 通信運搬費	0		0																																																																																
	(3) 広告料	0		0																																																																																
	(4) 手数料	15		15																																																																																
	(6) 保険料	150		150																																																																																
	その他	0		0																																																																																
12	委託料	0		0																																																																																
13	使用料及び賃借料	0		0																																																																																
14	工事請負費	0		0																																																																																
15	原材料費	0		0																																																																																
16	公有財産購入費	0		0																																																																																
17	備品購入費	0		0																																																																																
18	負担金補助及び交付金	728		728	(査定の経過・理由等)																																																																															
19	扶助費	0		0																																																																																
20	貸付金	0		0																																																																																
21	補償補填及び賠償金	0		0																																																																																
22	償還金利子及び割引料	0		0																																																																																
23	投資及び出資金	0		0	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>庫</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>方</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>般</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財</td> <td>19,189</td> <td>17,709</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>19,189</td> <td>17,709</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		庫					支					出					金					内					地			[地方債] 名称:		方					債					一					般					財	19,189	17,709			源					合	19,189	17,709		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																																																																
財源			[補助金・交付金] 名称:																																																																																	
庫																																																																																				
支																																																																																				
出																																																																																				
金																																																																																				
内																																																																																				
地			[地方債] 名称:																																																																																	
方																																																																																				
債																																																																																				
一																																																																																				
般																																																																																				
財	19,189	17,709																																																																																		
源																																																																																				
合	19,189	17,709																																																																																		
24	積立金	0		0																																																																																
25	寄附金	0		0																																																																																
26	公課費	0		0																																																																																
27	繰出金	0		0																																																																																
28	予備費	0		0																																																																																
合計(千円)		19,189	0	19,189	<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>企画環境課経営企画係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>主事 吉田智也</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>主事 吉田智也</td> </tr> </table>					課等係名	企画環境課経営企画係	計画作成者	主事 吉田智也	実績作成者	主事 吉田智也																																																																					
課等係名	企画環境課経営企画係																																																																																			
計画作成者	主事 吉田智也																																																																																			
実績作成者	主事 吉田智也																																																																																			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149200-00	事業名 地域おこし協力隊事業	経費区分 02 総務費	01 項 総務管理費	07 目 地域振興費	評価																																																																												
								臨時的経費 単独事業	継続																																																																											
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	07 目 地域振興費																																																																														
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)																																																																															
1	報酬	42,560		42,560	<p>(事業実施時の問題点・検討課題)</p> <p>地域おこし協力隊の活動に苦慮する隊員がいるため、令和元年度より、協力隊OB企業に活動支援業務を委託し、隊員サポートの強化を図っている。活動隊員が増加傾向にあることから、今後ますます、本委託業務が重要と考えている。</p> <p>上記の委託による支援や役場職員との面談を行いながら、配属先の活動、地域おこし活動及び自立に向けた活動のバランスを、隊員の経験年数や自立の方向性により、個別に対応し支援していく必要がある。</p> <p>(事業実績・成果・評価)</p> <p>H30年度採用隊員4人(3年目)、R1年度採用隊員9人(2年目)及びR2年度採用隊員10人(1年目)の合計23人。過去最大人数の任用となった。また、新規募集についても、新たに「お試し協力隊」事業を実施し、募集人数を超える応募により選考できた。</p> <p>昨年度からの一部委託業務を拡充し、活動支援の充実・事務効率化を図った。これにより、隊員にとってより効果的な活動支援が行えたものとする。</p> <p>3年目隊員4人については、皆、ニセコ町に定着し、新規就農や個人事業主として事業の立ち上げ、あるいは町内就職と卒業後も町内で活動する運びとなった。</p> <p>コロナ化により様々な町のイベント、まちづくり活動が減ったことで、町民との交流機会が減り、隊員としては難しい1年であったと思うところ。協力隊のサポートについてコロナの状況も踏まえ、引き続き柔軟に実施し、隊員が主体的にまちづくり活動に取り組み、地域の人々と関わり地域に根差していけるよう、支援をしていく。</p>																																																																															
2	給料	0		0																																																																																
3	職員手当等	0		0																																																																																
4	共済費	0		0																																																																																
5	災害補償費	0		0																																																																																
6	恩給及び退職年金	0		0																																																																																
7	報償費	750		750																																																																																
8	旅費	1,471		1,471																																																																																
9	交際費	0		0																																																																																
10	需用費	747	0	747																																																																																
	(1) 消耗品費	260		260																																																																																
	(2) 燃料費	73		73																																																																																
	(3) 食糧費	242		242																																																																																
	(4) 印刷製本費	0		0																																																																																
	(5) 光熱水費	72		72																																																																																
	(6) 修繕料	100		100																																																																																
	(7) 賄材料費	0		0																																																																																
	(8) 飼料費	0		0																																																																																
	(9) 医薬材料費	0		0																																																																																
11	役員費	218	0	218	<p>(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ</p> <p>自治創生総合戦略等の推進に向け、まちづくりの担い手として地域おこし協力隊を26人配置する。また、隊員増加を踏まえ、活動の管理や支援を強化充実させるため、一部委託業務化を図るほか、OG・OBとの連携も進めていく。</p> <p>また、求める協力隊の確保のため、募集活動も強化する必要がある。</p> <p>(事業の概要・算出基礎等)</p> <p>H30年度採用隊員4人(3年目)、R1年度採用隊員9人(2年目)及びR2年度採用隊員10人(1年目)の合計23人に係る経費          ○報酬 42,560千円(23人分、月額160千円)          ○報償費 (R3採用選考試験交通費) 50千円×15人=750千円          ○旅費 1,471千円(研修会、募集事務)          ○需用費 747千円(隊員活動用、激励会等)          ○業務費 218千円(暮らし折込、隊員活動用、保険料)          ○委託料 3,414千円(活動・募集支援、お試し協力隊)          ○会場使用料 453千円(募集フェア出展用)          ○自動車借上料 996千円(隊員活動車両)          ○備品購入費 297千円(e-bike3台)          ○研修費補助 300千円×23人=6,900千円          ○全体活動費補助 2,144千円          ○家賃・活動支援補助 23,186千円(23人分)          ○起業化サポート補助 4,000千円(R2卒業隊員4人分)</p>																																																																															
	(1) 通信運搬費	39		39																																																																																
	(3) 広告料	0		0																																																																																
	(4) 手数料	12		12																																																																																
	(6) 保険料	167		167																																																																																
	その他	0		0																																																																																
12	委託料	3,414		3,414																																																																																
13	使用料及び賃借料	1,449		1,449																																																																																
14	工事請負費	0		0																																																																																
15	原材料費	0		0																																																																																
16	公有財産購入費	0		0																																																																																
17	備品購入費	297		297																																																																																
18	負担金補助及び交付金	36,230		36,230	(査定の経過・理由等)																																																																															
19	扶助費	0		0																																																																																
20	貸付金	0		0																																																																																
21	補償補填及び賠償金	0		0																																																																																
22	償還金利子及び割引料	0		0																																																																																
23	投資及び出資金	0		0	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>庫</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>方</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>般</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財</td> <td>87,136</td> <td>76,281</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>87,136</td> <td>76,281</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		庫					支					出					金					内					地			[地方債] 名称:		方					債					一					般					財	87,136	76,281			源					合	87,136	76,281		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																																																																
財源			[補助金・交付金] 名称:																																																																																	
庫																																																																																				
支																																																																																				
出																																																																																				
金																																																																																				
内																																																																																				
地			[地方債] 名称:																																																																																	
方																																																																																				
債																																																																																				
一																																																																																				
般																																																																																				
財	87,136	76,281																																																																																		
源																																																																																				
合	87,136	76,281																																																																																		
24	積立金	0		0																																																																																
25	寄附金	0		0																																																																																
26	公課費	0		0																																																																																
27	繰出金	0		0																																																																																
28	予備費	0		0																																																																																
合計(千円)		87,136	0	87,136	<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>企画環境課自治創生係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>川埜 満寿夫</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>川埜 満寿夫</td> </tr> </table>					課等係名	企画環境課自治創生係	計画作成者	川埜 満寿夫	実績作成者	川埜 満寿夫																																																																					
課等係名	企画環境課自治創生係																																																																																			
計画作成者	川埜 満寿夫																																																																																			
実績作成者	川埜 満寿夫																																																																																			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149210-00	事業名 集落支援員事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	
							継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	07 目 地域振興費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			根拠等			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			ニセコエリアは海外資本の流入や外国人観光客の増加など観光面での脚光を浴びる一方で、商工業の衰退、農林地の荒廃や農家戸数の減少など地域の産業構造が変化しつつあり、一部集落・地域では人口減少とともに超高齢化が進んでいるため、地域の点検活動等を通じて、地域の実情や課題を把握し、地域の維持及び活性化を積極的に推進していく集落支援員事業の実施をします。			
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
5	災害補償費	0			集落支援員の趣旨である集落・地域の維持・活性化について、集落支援員が自身の活動を通じて、もっと集落・地域に溶け込めるよう働きかけや調整方法を検討する。			
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	112		112				
9	交際費	0						
10	需用費	112	0	112	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
(1)	消耗品費	80		80	R2からの会計年度任用職員への移行にあたり、処遇等の見直しを実施。通勤手当相当額の支給、時間外勤務手当の支給等、労務管理と連動する事務が生じることから、報酬等の予算計上を企画環境課一括から原課計上に変更した。当事業コードでは、共通経費と家賃補助のみ計上。			
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	32		32				
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)			
(1)	通信運搬費	0			現在活動中の支援員3人及び新たに募集する3人に係る経費			
(3)	広告料	0			○報酬 ※原課で計上			
(4)	手数料	0			○旅費等 112千円(研修会)			
(6)	保険料	0			○需用費 112千円(活動用)			
その他		0			○食糧費 32千円(活動懇親会)			
12	委託料	0			○家賃・車両・通信補助 5,736千円(8人分)			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)			
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等)			
16	公有財産購入費	0			集落支援員の活用、活動の広がりについて、配属部署と連携しながら取り組んでいく。			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	5,736		5,736	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:			
26	公課費	0			特別交付税措置			
27	繰出金	0			[地方債] 名称:			
28	予備費	0			課等係名 企画環境課自治創生係			
合計(千円)		5,960	0	5,960	計画作成者 川埜 満寿夫			
					実績作成者 川埜 満寿夫			

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149900-00	事業名 自治創生推進事務経費	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	
							継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	08 目 自治創生費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			根拠等			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	284		284	まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)に基づく地方版総合戦略の推進を介して、質の高い自治創生を将来にわたって実現する。			
4	共済費	0			自治創生事業として、各種セミナーの開催や移住定住促進による担い手育成を進める。			
5	災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
6	恩給及び退職年金	0			自治創生推進協議会のフォローアップについて、効果検証を図るとともに、関係各課に過度な負担とならないように進める。			
7	報償費	476		476				
8	旅費	94		94				
9	交際費	0						
10	需用費	93	0	93	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
(1)	消耗品費	81		81	自治創生の促進に向け、①高校生まちづくりセミナー(予定:小田切教授)、②女性活躍セミナー、③地方創生コンシェルジュによるセミナーを開催する。①は10/10助成、②は厚労省事業を活用し、予算負担を抑え開催する。集落支援員からの切り替えにより、新たに委託により移住定住相談員を中央倉庫群に配置し、移住定住対策を強化する。			
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	12		12				
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役務費	17	0	17	(事業の概要・算出基礎等)			
(1)	通信運搬費	0			(1)自治創生総合戦略の推進、地方創生推進交付金事務			
(3)	広告料	0			・自治創生協議会開催経費 158千円			
(4)	手数料	17		17	・地方創生コンシェルジュの招聘 95千円			
(6)	保険料	0			・自治創生に係る情報収集、打合せ旅費等 94千円			
その他		0			(2)セミナー開催			
12	委託料	3,496		3,496	・地域づくりセミナー開催経費(3回) 333千円			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	100		100	(3)移住・定住対策			
19	扶助費	0			・移住定住支援委託 3,496千円			
20	貸付金	0			・移住定住促進関連機関への加入費用 100千円			
21	補償補填及び賠償金	0			・職員時間外勤務手当 284千円			
22	償還金利子及び割引料	0			(事務・事業に係る時間外等について)			
23	投資及び出資金	0			112時間			
24	積立金	0			福井地区助け合い交通の会議に毎月参加、などにより増額計上			
25	寄附金	0			(査定の経過・理由等)			
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		4,560	0	4,560	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
					備考			
					[補助金・交付金] 名称:			
					地域づくりセミナー開催支援金(市町村振興協会) 300千円×1回分一開催見送り			
					特別交付税措置(移住定住相談員配置)			
					[地方債] 名称:			
					課等係名 企画環境課自治創生係			
					計画作成者 川埜 満寿夫			
					実績作成者 川埜 満寿夫			



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149910-00	事業名 自治創生推進事業経費	経費区分	評価				
						継続	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	149910-00	細事業名	経費区分	臨時経費補助事業	継続			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	01 項	08 目	自治創生費			
1	報酬	0								
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	310	280	30						
	(1) 消耗品費	170	140	30						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	140	140							
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	17	0	17						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	17		17						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	836	836							
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	198		198						
18	負担金補助及び交付金	10,264	10,264							
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		11,625	11,380	245						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金	5,690	5,371	[補助金・交付金] 名称: 地方創生推進交付金
					源	道	支出金			地方創生推進交付金 11,380千円×1/2=5,690千円
					内	基金繰入	350			特別交付税措置(補助率1/2)
					地	方	債			[地方債] 名称:
					一	般	財	源	5,585	5,421
					合計(千円)			11,625	10,792	
					課	等	係	名	企画環境課自治創生係	
					計	画	作	成	者	川埜 満寿夫
					実	績	作	成	者	川埜 満寿夫

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149940-00	事業名 SDGs推進事業経費	経費区分	評価				
						継続	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	149940-00	細事業名	経費区分	臨時経費補助事業	継続			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	01 項	08 目	自治創生費			
1	報酬	0								
2	給料	0								
3	職員手当等	527		527						
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	853	396	457						
8	旅費	389		389						
9	交際費	0								
10	需用費	282	182	100						
	(1) 消耗品費	182	182							
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	100		100						
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	121	60	61						
	(1) 通信運搬費	121	60	61						
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	1,210	1,200	10						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		3,382	1,838	1,544						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金			[補助金・交付金] 名称: 北海道地域づくり総合交付金
					源	道	支出金	900		総合交付金: 対象経費1,838千円×1/2=900千円
					内	地	方	債		[地方債] 名称:
					一	般	財	源	2,482	812
					合計(千円)			3,382	812	
					課	等	係	名	企画環境課自治創生係	
					計	画	作	成	者	川埜 満寿夫
					実	績	作	成	者	川埜 満寿夫



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費	評価	
						100700-00	細事業名	経費区分	単独事業	継続		
						予算科目	02 款	01 項	01 目	一般管理経費	継続	
						01	総務費	01	総務管理費	01	一般管理経費	
						事業の(法令) 条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
						(事業の目的・目標・効果・影響) 総務課各係の時間外勤務手当、特別職他旅費、町長交際費、需用費、庁内郵便料等、他事業に属さない総務一般管理事業の円滑な推進を図る。						
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
						(事業の概要・算出基礎等) ・議員報酬等審議会委員報酬 30千円 ・時間外勤務手当 3,258千円 【前年比288千円増】 ・退任委員記念品 116千円 【前年比104千円減】 ・普通旅費 3,900千円 【前年比59千円減】 ・町長交際費 2,800千円 【前年同額】 ・消耗品費 1,549千円 【前年比234千円増】 ・食糧費 577千円 【前年比130千円減】 ・役務費 3,640千円 【前年比38千円増】 ・委託料 3,483千円 【前年比55千円減】 ・駐車場・高速道路使用料 150千円 【前年比400千円減】 ・自動車借上料 100千円 【前年同額】						
						(事業実績・成果・評価) 事務の効率化を追求し、事務経費の抑制に努めた。						
						(来年度への課題・改善点等) 次年度以降も引き続き効率的な事務の執行に努め、経費の抑制を行う。 職員採用において、町村会試験以外を実施する際は周知手段を強化する必要がある。						
						(査定経過・理由等)						
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
						備考						
						課等係名 総務課総務係						
						計画作成者 谷井 悦彦						
						実績作成者 馬淵 淳						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費	評価	
						101300-01	細事業名	経費区分	単独事業	継続		
						予算科目	02 款	01 項	01 目	一般管理経費	継続	
						01	総務費	01	総務管理費	01	一般管理経費	
						事業の(法令) 条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(情報セキュリティ基本方針、基本規定、実施基準)						
						(事業の目的・目標・効果・影響) 新制度等による事務数の増加に加え、人口増に伴い事務量が増加しており、行政事務処理の情報は必須のものとなっている。電子情報の適正な取扱いと、マイナンバーを含む個人情報や、その他の個人情報の完全性、機密性、可用性を確保しながら、外部からの攻撃等に対して強固なセキュリティ対策を実施しなければならない。そのため、適正な運営管理体制を確立し、職員の情報リテラシーの向上と情報セキュリティの向上を図り、業務の継続性を確保する。						
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 新たな制度、人員配置等の対応のため、パソコン等の配置を随時実施している。事務事業が減少することが無いため、可能な限りデータセンターやクラウドサービスを利用していく方針としている。						
						(事業の概要・算出基礎等) ○前年度当初予算比較で12,953千円の減額となっている 主な経費 ・レーザープリンターの更新(223千円) ・ネットワークストレージサーバの購入(223千円) ・社会保障・税番号制度自治体中間サーバ事務委任交付金(4,183千円) ・北海道自治体情報システム協議会負担金(30,777千円) ・北海道市町村備荒資金組合償還金(1,077千円) ・北海道自治体情報セキュリティクラウド保守(466千円) ・北海道電子自治体共同システム保守(547千円) ・統合型Web-GIS保守(601千円)						
						(事業実績・成果・評価) 以下の補正予算を計上し実施した。 4月補正予算 歳入歳出2,270千円(マイナポイント事業)、7月補正予算 (*)歳出409千円(Web会議用高性能カメラ・マイク、インターネット会議システムWebExの導入)、9月補正予算 (*)歳出5,219千円(会議録作成支援音声認識システム、移動型赤外線マイクシステム導入)、9月補正予算 (#)歳出3,371千円(新庁舎公衆無線LAN機器導入設定委託、新庁舎公衆無線LAN配線工事)、3月補正予算 歳入歳出2,270千円(マイナポイント事業)※補助限度額の増額配分 #は、新型コロナウイルス特別対策事業で実施。#は、役場庁舎・防災センター整備事業で計上したものの。上記の他、保守作業などの対応を予定どおり完了した。						
						(来年度への課題・改善点等) 新庁舎へのネットワークシステム及びサーバ・パソコンの移設、新庁舎公共施設間光ファイバの移設、電子申請の導入検討の継続、統合型Web-GISの収録データ充実の検討と実装試験、平成28年度に導入したセキュリティ強化対応機器・システムの更改対応を行う。						
						(査定経過・理由等) ・統合型WebGIS簡易道路台帳等の機能拡張経費の査定全額減(7,826千円) ・ニセコ町個人情報保護条例規程整備業務委託の査定全額減(715千円) ・レーザープリンターの更新台数査定減(275千円) ・新庁舎用ネットワーク機器等の購入は新庁舎整備事業で計上(3,646千円) ・自営の公共施設間を接続する光ファイバの新庁舎移設工事は新庁舎整備事業で計上(2,200千円)						
						財源算出基礎(補助率、基本額等)						
						備考						
						課等係名 総務課情報管理係						
						計画作成者 係長 藤 志伸						
						実績作成者 係長 藤 志伸						



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 101600-00	事業名 簡易郵便局業務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	01 目 一般管理経費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 地域住民の利便性の維持のため存続することは町としても地域活性化の一助と捉えているので、今後も必要最小限の経費で事業を継続する。					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 駅前簡易郵便局業務は、平成20年10月より中村氏から神林直樹氏に変更され、郵便局株式会社から個人受託している。地域住民の利便性の維持のため存続することは町としても地域活性化の一助と捉えている。そのため住民にこれまでと同様の郵便、貯蓄業務等のサービスを利用いただけるよう配慮するため、駅前簡易郵便局の局舎の維持管理を行うものである。					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 駅前簡易郵便局舎維持管理経費(燃料費、光熱水費、除雪作業手数料) 駅前簡易郵便局舎借上料(13,000円×12ヶ月)					
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 局舎の維持管理を図ることができ、地域住民への利便性を確保することができた。					
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 施設が老朽化していることから、その状況把握に努めるとともに、維持管理においても留意が必要。建物は賃貸物件であるので、今後とも家主と賃貸借契約の更新手続きが必要。					
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	177	0	177						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	55		55						
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	122		122						
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	41	0	41						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	41		41						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	156		156						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		374	0	374						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	源			[補助金・交付金] 名称:	
					庫	支				
					道	支				
					内	地			[地方債] 名称:	
					地	方			課等係名	総務課総務係
					一	般	374	286	計画作成者	谷井 悦彦
					財	源			実績作成者	馬淵 淳
					合	計	374	286		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 101800-00	事業名 各種団体等経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	01 目 一般管理経費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・後志広域連合負担金については、共通経費及び税滞納整理にかかる経費を計上しており、国保、介護にかかる経費は担当課において計上している。なお、連合積算中のため、仮数値としている。本町は職員2名を派遣するため、人件費分の収入を見込んでいる。					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 後志町村会負担金 1,505千円【前年同額】 管内公平委員会負担金 41千円【前年同額】 後志広域連合負担金 4,968千円【前年比1,558千円減】 その他の負担金 56千円【前年同額】					
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 後志広域連合負担金について、関係各課それぞれ支出しており、当該予算からは総務課分の支払いを行っている。					
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き各団体への適正な負担を定めることとする。					
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	6,570		6,570						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		6,570	0	6,570						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	源			[補助金・交付金] 名称:	
					庫	支				
					道	支				
					内	地			[地方債] 名称:	
					地	方			課等係名	総務課総務係
					一	般	6,080	5,648	計画作成者	谷井 悦彦
					財	源			実績作成者	馬淵 淳
					合	計	6,570	6,133		



令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費	評価	継続	
						102100-00	細事業名	01	02	単独事業	継小 拡新		
						102100-00	自衛隊関連事務経費	01	02	経常的経費 単独事業	継小 拡新	継続	
						02	総務費	01	02	総務管理費	01	目	一般管理費
						事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
						事業の 根拠等							
						(事業の目的・目標・効果・影響)							
						管内町村とも連携しながら、町として自衛隊及び自衛隊協力活動を積極的に支援するための事務経費を計上。							
						(事業実施時の問題点・検討課題)							
						自衛隊協会補助金については、令和元年度予算査定時において予算要求額の80千円から10千円減額された70千円を配分額とされたが、平成30年度において79千円を要したことから、本年度予算においては、復活要求することとした。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
						・自衛官採用確保に関する自衛隊との連携強化							
						(事業の概要・算出基礎等)							
						旅 費：自衛隊関連会議への参加旅費 20千円 (前年度同額)							
						消耗品：自衛隊関係冊子の購入 5千円 (前年度同額)							
						食糧費：自衛隊関連会議懇親会費 6千円 (新規)							
						補助金：自衛隊協会補助金 80千円 (前年度増額)							
						負担金：自衛官募集相談員の会 3千円 (前年度同額)							
						(事業実績・成果・評価)							
						○自衛隊関連の所掌事務及び諸行事等に対応した。							
						(自衛官募集、協力会、父兄会、記念行事等広報活動への支援)							
						(来年度への課題・改善点等)							
						○自衛官採用確保に関する自衛隊との連携強化							
						(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
						(査定の経過・理由等)							
						区 分 当初予算額 決算額							
						財 国庫支出金 19 20							
						道 道支出金							
						源 其他特財							
						内 地方債							
						一 一般財源 95 2							
						記 合計(千円) 114 22							
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
						備考							
						[補助金・交付金] 名称:							
						自衛官募集事務交付金 19千円 (前年度同額)							
						[地方債] 名称:							
						課等係名 総務課防災係							
						計画作成者 北野 雅樹							
						実績作成者 稲辺 一星							

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費	評価	継続	
						102400-00	細事業名	01	02	単独事業	継小 拡新		
						102400-00	各種団体等経費	01	02	経常的経費 単独事業	継小 拡新	継続	
						02	総務費	01	02	総務管理費	02	目	自治振興費
						事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
						事業の 根拠等							
						(事業の目的・目標・効果・影響)							
						表彰条例に基づき、自治、経済、社会、文化その他各分野にわたり町の振興に顕著な功労のあった者の功績をたたえ表彰する。表彰は、功労表彰と特別功労表彰の2種類及び感謝状の贈呈であり、功労者等表彰審議会5名の委員による意見を参考とし決定する。また、名誉町民遺族者、特別功労者等には終身、年金を支給するとともに功績をたたえる。							
						(事業実施時の問題点・検討課題)							
						現在、特別功労者6名、功労者13名となっている。功労者懇談会に係る部分については、功労者の増加を踏まえ25名(うち関係者7名)として予算計上した。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
						(事業の概要・算出基礎等)							
						表彰審議会開催経費 (1回分)							
						特別功労者年金 (80,000円×6名分)							
						特別功労者遺族年金 (40,000円×1名分)							
						名誉町民遺族年金 (175,000円×1名分)							
						功労者懇談会開催経費 (3,000円×25名分) ×1.1							
						(事業実績・成果・評価)							
						今年度、特別功労者1名、感謝状1名を選考したが、新型コロナウイルス感染症対策として新年交礼会を中止したため表彰を行っておらず、次年度の開町120周年記念行事に合わせて表彰を行う。							
						功労者懇談会については、新型コロナウイルス感染症への対策として本年度の開催を見送った。							
						(来年度への課題・改善点等)							
						今後も功労者年金の支出は、適正な時期に速やかに行うものとする。功労者懇談会は、対象者の参加しやすさを考慮し、降雪前に開催することを検討する。							
						(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
						(査定の経過・理由等)							
						区 分 当初予算額 決算額							
						財 国庫支出金							
						道 道支出金							
						源 其他特財							
						内 地方債							
						一 一般財源 916 456							
						記 合計(千円) 916 456							
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
						備考							
						[補助金・交付金] 名称:							
						[地方債] 名称:							
						課等係名 総務課総務係							
						計画作成者 谷井 悦彦							
						実績作成者 馬淵 淳							

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 昭和 52 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 103400-00	事業名 財政調整基金積立金	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令(条例)総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町財政調整基金条例(昭和52年9月27日条例第29号))				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町財政の健全な運営に資するため、災害対策の財源その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源に充てるため、財政調整基金を設置している。				
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息による積立金を計上。				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:				
24	積立金	280		280	道 支出金				
25	寄附金	0			源 預金利子収入 49 28				
26	公課費	0			内 繰替運用利子収入 231 31				
27	繰出金	0			地 地方債 [地方債] 名称:				
28	予備費	0			記 一般財源 0				
合計(千円)		280	0	280	記 合計(千円) 280 59				
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
					課等係名 総務課財政係				
					計画作成者 主任 稲森 謙吾				
					実績作成者 主任 松居 敦子				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 昭和 49 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 103600-00	事業名 土地開発基金積立金	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令(条例)総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町土地開発基金条例(昭和49年3月28日条例第10号))				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため、ニセコ町土地開発基金を設置している。				
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 平成29年度に土地開発基金条例を改正し、基金額の変更や処分に関する規定追加を行った。平成30年度は取得後の土地払い下げなど基金の整理を実施している。				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:				
24	積立金	9		9	道 支出金				
25	寄附金	0			源 預金利子収入 9 1				
26	公課費	0			内 繰替運用利子収入				
27	繰出金	0			地 地方債 [地方債] 名称:				
28	予備費	0			記 一般財源 0				
合計(千円)		9	0	9	記 合計(千円) 9 1				
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
					課等係名 総務課財政係				
					計画作成者 主任 稲森 謙吾				
					実績作成者 主任 松居 敦子				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 1 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 104000-00	事業名 細事業名	公共施設整備基金積立金	経費区分	01 項	04 目	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	04 目	基金積立費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町公共施設整備基金条例(平成元年7月1日条例第19号))					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)					
2	給料	0			ニセコ町の公共施設を整備するため、ニセコ町公共施設整備基金を設置している。						
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ						
	(1) 消耗品費	0			基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。						
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)	基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息による積立金を計上。					
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役務費	0	0	0							
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)					
15	原材料費	0				定期預金の本数、預入日、満期日の整理を継続して行っているが、今後も引き続き整理を進めていく。					
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	110		110	源	庫	支	出	金	[補助金・交付金] 名称:	
25	寄附金	0			内	道	支	出	金		
26	公課費	0			内	預	金	利	子	収入	41 24
27	繰出金	0			内	繰	替	運	用	利	子
28	予備費	0			内	地	方	債		[地方債] 名称:	
					内	一	般	財	源		
合計(千円)		110	0	110	訳	一	般	財	源		
						合	計	(千円)	110	50	
										課等係名	総務課財政係
										計画作成者	主任 稲森 謙吾
										実績作成者	主任 松居 敦子

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 2 年度～令和 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 104100-00	事業名 細事業名	減債基金積立金	経費区分	01 項	04 目	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	04 目	基金積立費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町減債基金条例(平成2年3月16日条例第16号))					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)					
2	給料	0			町債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる町財政の健全な運営に資するため、減債基金を設置している。						
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ						
	(1) 消耗品費	0			基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。						
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)	基金運用益(預金利子)の積立金を計上。					
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役務費	0	0	0							
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)					
15	原材料費	0				定期預金の本数、預入日、満期日の整理を継続して行っているが、今後も引き続き整理を進めていく。					
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	7		7	源	庫	支	出	金	[補助金・交付金] 名称:	
25	寄附金	0			内	道	支	出	金		
26	公課費	0			内	預	金	利	子	収入	7 7
27	繰出金	0			内	繰	替	運	用	利	子
28	予備費	0			内	地	方	債		[地方債] 名称:	
					内	一	般	財	源		
合計(千円)		7	0	7	訳	一	般	財	源		
						合	計	(千円)	7	53,107	
										課等係名	総務課財政係
										計画作成者	主任 稲森 謙吾
										実績作成者	主任 松居 敦子

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 26 年度～令和 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 104400-00	事業名 庁舎建設基金積立金	経費区分 01 項	04 目	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	01 項	04 目	基金積立費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町庁舎建設基金条例(平成26年9月22日条例第15号) 町の庁舎の建設に要する経費の財源に充てるため、ニセコ町庁舎建設基金を設置している。				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。				
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			(査定経過・理由等)				
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金				
24	積立金	102		102	源 道支出金				
25	寄附金	0			内 預金利子収入				
26	公課費	0			地 繰替運用利子収入				
27	繰出金	0			方 地方債				
28	予備費	0			一 一般財源				
合計(千円)		102	0	102	財 合計(千円)				
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
					備考				
					[補助金・交付金] 名称:				
					[地方債] 名称:				
					課等係名 総務課財政係				
					計画作成者 主任 稲森 謙吾				
					実績作成者 主任 松居 敦子				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 105840-00	事業名 ふるさとづくり寄付事業	経費区分 06 目	06 目	經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	01 項	06 目	企画費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) まちづくり基本条例第50条「わたしたち町民は、社会、経済、文化、学術、芸術、スポーツ、環境等に関する取り組みを通じて、町外の人々の知恵や意見をまちづくりに活用するよう努める。」多様な「まちづくり」参加手法として、ふるさとづくり寄付を発展拡大し、一層事業を具体化できるように、また、地域経済活性化に繋がるよう、気持ちの品を活用した自主財源の確保を継続的に行う。				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	4,050		4,050	・H30は新スキームスタートしたところであるが、制度の将来性や、寄付金額の確保については安定したものではない。大口の寄付もあり、H31については予算見込みを突破したが、地域にしっかりお金がまわり、節度あるニセコらしい運用を行っている。				
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	106	0	106	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	20		20					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	86		86					
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	1,444	0	1,444	(事業の概要・算出基礎等) ・寄付金額は、大口の特別なものを除き、概ねの平均値により15,000,000円を想定。 ・気持ちの品については、要綱により寄付額の20%程度。しかし、送料や前年度受付けで次年度送付する農作物の頒布などを見込んだ計上。 ・ボーナスは引き続きふるさとチョイスを同プランで活用するが、年間1千万の寄付利用が上回ると、定額制から寄付額の5%となるため、それを見据えた計上へ変更。 ・返礼業務委託については、ある程度の軌道に乗りつつあることを踏まえ、月々10万円程度で進めている(寄付金額想定10%程度に設定) ・総経費6,959千円/寄付見込み15,000千円=46.3%見込み				
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	1,444		1,444					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	1,359		1,359					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金				
24	積立金	0			源 道支出金				
25	寄附金	0			内 ふるさとづくり基金				
26	公課費	0			地 地方債				
27	繰出金	0			方 地方債				
28	予備費	0			一 一般財源				
合計(千円)		6,959	0	6,959	財 合計(千円)				
					備考				
					[補助金・交付金] 名称:				
					[地方債] 名称:				
					課等係名 企画環境課経営企画係				
					計画作成者 係長 齊藤 徹				
					実績作成者 主事 吉田 智也				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 106700-00	事業名 細事業名	財政管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続																																				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	08 目	財政管理費																																				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 財政事務全般に係る事務経費 財務諸表作成(新公会計制度)対応にかかる経費																																								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 財務諸表作成(公会計制度)にあたっては、H26年度から引き続き委託業務にて対応を進める。その際、固定資産台帳の更新や財務諸表の作成は継続した事務になるため、極力、事務負担の増加とならないよう運用面で留意する。																																								
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 決算統計、財政状況調査、交付税算定、起債事業計画、財務諸表作成準備、地方債等関係事務、他財政事務全般に係る旅費、消耗品費、印刷製本費を予算計上した。 財政事務に必要な最低限の予算のみ計上した。 予算書については単価変更により昨年より高めの計上とした。																																								
4	共済費	0																																											
5	災害補償費	0																																											
6	恩給及び退職年金	0																																											
7	報償費	0																																											
8	旅費	92		92																																									
9	交際費	0																																											
10	需用費	433	0	433																																									
(1)	消耗品費	162		162																																									
(2)	燃料費	0																																											
(3)	食糧費	6		6																																									
(4)	印刷製本費	265		265																																									
(5)	光熱水費	0																																											
(6)	修繕料	0																																											
(7)	賄材料費	0																																											
(8)	飼料費	0																																											
(9)	医薬材料費	0																																											
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 予算書印刷など、財務全般に係る事務を執行した。 また、平成26年度から継続して固定資産台帳・財務諸表の作成に係る業務を行った。																																								
(1)	通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き財務全般に係る事務を適正に執行していく。																																								
(3)	広告料	0																																											
(4)	手数料	0																																											
(6)	保険料	0																																											
その他	0																																												
12	委託料	770		770																																									
13	使用料及び賃借料	11		11																																									
14	工事請負費	0																																											
15	原材料費	0																																											
16	公有財産購入費	0																																											
17	備品購入費	0																																											
18	負担金補助及び交付金	4		4	(査定経過・理由等)																																								
19	扶助費	0			<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>当初予算額</td> <td>決算額</td> <td colspan="2">財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>庫</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支</td> <td></td> <td></td> <td>課等係名</td> <td>総務課財政係</td> <td></td> </tr> <tr> <td>出</td> <td></td> <td></td> <td>計画作成者</td> <td>主事 赤木 晟也</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金</td> <td></td> <td></td> <td>実績作成者</td> <td>主事 中川 卓哉</td> <td></td> </tr> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	財源			[補助金・交付金] 名称:			庫			[地方債] 名称:			支			課等係名	総務課財政係		出			計画作成者	主事 赤木 晟也		金			実績作成者	主事 中川 卓哉	
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							備考																																			
財源			[補助金・交付金] 名称:																																										
庫			[地方債] 名称:																																										
支			課等係名	総務課財政係																																									
出			計画作成者	主事 赤木 晟也																																									
金			実績作成者	主事 中川 卓哉																																									
23	投資及び出資金	0																																											
24	積立金	0																																											
25	寄附金	0																																											
26	公課費	0																																											
27	繰出金	0																																											
28	予備費	0																																											
合計(千円)		1,310	0	1,310	合計(千円)	1,310	1,138																																						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～平成 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 106800-00	事業名 細事業名	会計管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続																																				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	09 目	会計管理費																																				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 毎日窓口で請求する各種証明書の発行手数料、各種税金、公共下水道、住宅使用料、保育料など直接町に支払いのお金の受け取りの他、国や道から送金される各種補助金等の収納管理をしている。 また、今年度より出納室に常駐している信金職員の人件費負担金を計上している。																																								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)																																								
3	職員手当等	151		151	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 職員手当等 時間外勤務手当 1 5 1 千円(1 1 千円減額) 普通旅費 会計事務用旅費 4 千円(前年度同額) 消耗品費 出納事務経費 1 1 千円(前年度同額) 印刷製本費 庁舎外徴収用領収書等 5 7 千円(1 千円増額) 役務費 インターネット「キング」利用手数料、口座振込、自動振込手数料 3 7 2 千円(千円増額) 使用料及び賃借料 複合機使用料 6 9 千円(3 1 千円減額) 負担金 北海道信金派遣職員負担金 9 0 0 千円(新規)																																								
4	共済費	0																																											
5	災害補償費	0																																											
6	恩給及び退職年金	0																																											
7	報償費	0																																											
8	旅費	4		4																																									
9	交際費	0																																											
10	需用費	68	0	68																																									
(1)	消耗品費	11		11																																									
(2)	燃料費	0																																											
(3)	食糧費	0																																											
(4)	印刷製本費	57		57																																									
(5)	光熱水費	0																																											
(6)	修繕料	0																																											
(7)	賄材料費	0																																											
(8)	飼料費	0																																											
(9)	医薬材料費	0																																											
11	役務費	332	0	332	(事業実績・成果・評価) 適正な出納事務を実施した。																																								
(1)	通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等)																																								
(3)	広告料	0																																											
(4)	手数料	332		332																																									
(6)	保険料	0																																											
その他	0																																												
12	委託料	0																																											
13	使用料及び賃借料	69		69																																									
14	工事請負費	0																																											
15	原材料費	0																																											
16	公有財産購入費	0																																											
17	備品購入費	0																																											
18	負担金補助及び交付金	900		900	(査定経過・理由等)																																								
19	扶助費	0			<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>当初予算額</td> <td>決算額</td> <td colspan="2">財源算出基礎(補助率、基本額等)</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>庫</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支</td> <td></td> <td></td> <td>課等係名</td> <td>出納室出納係</td> <td></td> </tr> <tr> <td>出</td> <td></td> <td></td> <td>計画作成者</td> <td>係長 高田伸次</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金</td> <td></td> <td></td> <td>実績作成者</td> <td>係長 亀山友紀</td> <td></td> </tr> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考	財源			[補助金・交付金] 名称:			庫			[地方債] 名称:			支			課等係名	出納室出納係		出			計画作成者	係長 高田伸次		金			実績作成者	係長 亀山友紀	
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)							備考																																			
財源			[補助金・交付金] 名称:																																										
庫			[地方債] 名称:																																										
支			課等係名	出納室出納係																																									
出			計画作成者	係長 高田伸次																																									
金			実績作成者	係長 亀山友紀																																									
23	投資及び出資金	0																																											
24	積立金	0																																											
25	寄附金	0																																											
26	公課費	0																																											
27	繰出金	0																																											
28	予備費	0																																											
合計(千円)		1,524	0	1,524	合計(千円)	1,524	1,231																																						

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 107000-00	事業名 細事業名	庁舎維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースHIPで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	11 目	庁舎管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)						
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 職員数の増、業務量の増に伴う必要事務用品の補充整備のほか、事務室の必要面積の確保、効率的な利用等の工夫が今後必要。 庁舎老朽化の進行及び老朽化の進んでいる各設備・機器の他更新に伴う営繕・改修工費が嵩む。今後も日常の施設点検をこまめに行うことが必要。						
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 役場庁舎は、町民をはじめ、多くの来客があることから、引き続き庁内外の清掃はもとより、維持管理修繕等を行い、適正な管理を図る。						
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 維持管理経費については、実績により必要最小限の経費を計上。 備品では、事務用備品として、文書保管キャビネットの補充を計上。						
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 新庁舎への移転を見据えた修繕の実施など適正管理を行った。						
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 庁舎の維持管理費(燃料費・電気料・消耗品)については、今後も節電・節約に努める。						
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
8	旅費	0			(査定経過・理由等)						
9	交際費	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
10	需用費	6,046	0	6,046	備考						
	(1) 消耗品費	1,201		1,201	[補助金・交付金] 名称:						
	(2) 燃料費	2,693		2,693	[国庫支出金]						
	(3) 食糧費	0		0	[道支出金]						
	(4) 印刷製本費	0		0	[私用電話料] 1千円						
	(5) 光熱水費	1,987		1,987	[地方債] 名称:						
	(6) 修繕料	165		165	課等係名 総務課総務係						
	(7) 賄材料費	0		0	計画作成者 谷井 悦彦						
	(8) 飼料費	0		0	実績作成者 馬淵 淳						
	(9) 医薬材料費	0		0							
11	役務費	2,427	0	2,427							
	(1) 通信運搬費	1,418		1,418							
	(3) 広告料	0		0							
	(4) 手数料	858		858							
	(6) 保険料	151		151							
	その他	0		0							
12	委託料	3,784		3,784							
13	使用料及び賃借料	37		37							
14	工事請負費	0		0							
15	原材料費	0		0							
16	公有財産購入費	0		0							
17	備品購入費	110		110							
18	負担金補助及び交付金	0		0							
19	扶助費	0		0							
20	貸付金	0		0							
21	補償補填及び賠償金	0		0							
22	償還金利子及び割引料	0		0							
23	投資及び出資金	0		0							
24	積立金	0		0							
25	寄附金	0		0							
26	公課費	0		0							
27	繰出金	0		0							
28	予備費	0		0							
合計(千円)		12,404	0	12,404							
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					源	道	支出金		職員住宅の家賃・町有地の貸付などの収入 1,230千円		
					内	私	用電話料	1	私用電気料と私用水道料 900千円		
					地	方	債		[地方債] 名称:		
					一	般	財源	12,403	11,174	課等係名 総務課総務係	
					合	計	(千円)	12,404	11,174	計画作成者 谷井 悦彦	
										実績作成者 馬淵 淳	

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 107400-00	事業名 細事業名	財産管理一般経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースHIPで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	12 目	財産管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)						
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 現在町では、職員用の住宅を12戸を保有しています。これら職員住宅は、建築から40年位経過しているものが多く、老朽化が進んでいます。町では今後も職員住宅を有効に活用するため、定期的に補修を行うなど、良好な維持管理に努めていきます。職員住宅確保については、将来の職員採用計画を踏まえ、民間の賃貸住宅の活用を図ることを検討するなど、職員住宅不足の解消を進めます。 ・国際交流施設は、今後も維持管理、運営等について、北海道国際ナショナルスクール(HIS)と協議を行なう。 ・旧宮田小については、開発局小樽開発建設部後志中部農業開発事務所として貸し付けている。 ・町有地内の草刈等については、維持管理が必要な場所について、引き続き実施する。 ・町民センター駐車場の除雪の際の堆雪場として用地を借り受けたので、借り上げ料を計上している。						
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 職員住宅等の町有建物及び町有地について、適正な維持管理を行うための経常経費を計上。						
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 【主な内訳】 ・消耗品 10千円 ・旧宮田小学校等光熱水費 904千円 ・町有住宅等修繕費 440千円 ・町有施設管理費(草刈・除雪作業手数料) 373千円 ・廃棄物処理手数料 110千円 ・火災保険料 195千円 ・委託料(消防設備点検) 63千円 ・職員住宅借上料(6戸) 3,960千円 ・用地借上料 105千円						
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 職員住宅について、新型コロナウイルスの影響により来日できなかったA L T用の部屋が通年空いており、歳入のない中で借上料のみ発生していた。 町有地の立木伐採に係る売払収入が増となった。						
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 町有財産の貸付料について数十年にわたり見直しが行われていないことから、次年度以降の改定に向けた検討を行う。						
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
8	旅費	10		10	(査定経過・理由等)						
9	交際費	0		0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
10	需用費	1,354	0	1,354	備考						
	(1) 消耗品費	10		10	[補助金・交付金] 名称:						
	(2) 燃料費	0		0	[国庫支出金]						
	(3) 食糧費	0		0	[道支出金]						
	(4) 印刷製本費	0		0	[私用電話料] 1千円						
	(5) 光熱水費	904		904	[地方債] 名称:						
	(6) 修繕料	440		440	課等係名 総務課管財係						
	(7) 賄材料費	0		0	計画作成者 齊藤 彰一						
	(8) 飼料費	0		0	実績作成者 稲森 謙吾						
	(9) 医薬材料費	0		0							
11	役務費	695	0	695							
	(1) 通信運搬費	0		0							
	(3) 広告料	0		0							
	(4) 手数料	500		500							
	(6) 保険料	195		195							
	その他	0		0							
12	委託料	63		63							
13	使用料及び賃借料	4,065		4,065							
14	工事請負費	220		220							
15	原材料費	0		0							
16	公有財産購入費	0		0							
17	備品購入費	0		0							
18	負担金補助及び交付金	0		0							
19	扶助費	0		0							
20	貸付金	0		0							
21	補償補填及び賠償金	0		0							
22	償還金利子及び割引料	0		0							
23	投資及び出資金	0		0							
24	積立金	0		0							
25	寄附金	0		0							
26	公課費	0		0							
27	繰出金	0		0							
28	予備費	0		0							
合計(千円)		6,407	0	6,407							
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					源	道	支出金		職員住宅の家賃・町有地の貸付などの収入 1,230千円		
					内	私	用電話料	1	私用電気料と私用水道料 900千円		
					地	方	債		[地方債] 名称:		
					一	般	財源	6,407	7,005	課等係名 総務課管財係	
					合	計	(千円)	6,407	8,913	計画作成者 齊藤 彰一	
										実績作成者 稲森 謙吾	



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 107500-00	事業名 町有住宅等施設整備事業	経費区分	12	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	12	目 財産管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の   法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			職員住宅の居住環境保持、町有建物施設及び町有地の適正な管理・保全のため				
4	共済費	0			営繕、改修等を実施する。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0			職員住宅の改修については、必要最小限に抑える。今年度は実施しない。				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(7) 賄材料費	0			工事請負費				
	(8) 飼料費	0			・町有地整地工事				
	(9) 医薬材料費	0			330千円				
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	330		330	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 源 算 出 基 礎 ( 補 助 率 、 交 付 率 、 基 本 額 等 )				
24	積立金	0			財 庫 支 出 金				
25	寄附金	0			道 支 出 金				
26	公課費	0			[補助金・交付金] 名称 :				
27	繰出金	0			使用料及び手数料				
28	予備費	0			1				
合計(千円)		330	0	330	財 源 算 出 基 礎 ( 補 助 率 、 交 付 率 、 基 本 額 等 )				
					[地方債] 名称 :				
					課等係名 総務課管財係				
					計画作成者 齊藤彰一				
					実績作成者 榎森 謙吾				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 107900-00	事業名 職員研修経費	経費区分	13	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	13	目 職員厚生研修費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の   法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			社会情勢の変化と多様化する住民ニーズに迅速に対応し、住民の視点に立				
4	共済費	0			った、住民主体のまちづくりをより一層推進するため、専門的ノウハウの習得や				
5	災害補償費	0			ネットワークづくり等、効率的に行政運営を推進していく職員を育成する。				
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	7,921		7,921	(事業実施時の問題点・検討課題)				
9	交際費	0			・後志町村会研修、北海道市町村職員研修センター研修、市町村アカデミー研				
10	需用費	10	0	10	修及び北海道市町村振興協会で行う海外道外研修を計上。				
	(1) 消耗品費	10		10	・自治大学校研修及び地域リーダー養成塾研修について計上。				
	(2) 燃料費	0			・自主研修経費については、自ら提案した上で学習し能力向上を目指す意欲あ				
	(3) 食糧費	0			る職員をさらに支援することにより、組織全体の力を向上させるため計上。				
	(4) 印刷製本費	0			・内閣官房派遣研修について、過去の実績を考慮し計上。				
	(5) 光熱水費	0			・町長随行・指定研修旅費について計上。				
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(8) 飼料費	0			・特別研修旅費 7,921千円 【前年比282千円増】				
	(9) 医薬材料費	0			・消耗品費 10千円 【前年比20千円減】				
11	役務費	400	0	400	・庁内研修講師派遣手数料 400千円 【前年同額】				
	(1) 通信運搬費	0			・研修負担金 814千円 【前年比356千円減】				
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	400		400					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	814		814	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 源 算 出 基 礎 ( 補 助 率 、 交 付 率 、 基 本 額 等 )				
24	積立金	0			財 庫 支 出 金				
25	寄附金	0			道 支 出 金				
26	公課費	0			職員研修助成金				
27	繰出金	0			380				
28	予備費	0			300				
合計(千円)		9,145	0	9,145	[補助金・交付金] 名称 :				
					[地方債] 名称 :				
					課等係名 総務課総務係				
					計画作成者 馬淵 淳				
					実績作成者 馬淵 淳				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 108000-00	事業名 細事業名	職員厚生経費			経費区分	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720	721	722	723	724	725	726	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804	805	806	807	808	809	810	811	812	813	814	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847	848	849	850	851	852	853	854	855	856	857	858	859	860	861	862	863	864	865	866	867	868	869	870	871	872	873	874	875	876	877	878	879	880	881	882	883	884	885	886	887	888	889	890	891	892	893	894	895	896	897	898	899	900	901	902	903	904	905	906	907	908	909	910	911	912	913	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924	925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935	936	937	938	939	940	941	942	943	944	945	946	947	948	949	950	951	952	953	954	955	956	957	958	959	960	961	962	963	964	965	966	967	968	969	970	971	972	973	974	975	976	977	978	979	980	981	982	983	984	985	986	987	988	989	990	991	992	993	994	995	996	997	998	999	1000
					11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	17. パートナーシップで目標を達成しよう	108000-00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109100-01	事業名 細事業名	職員等給与管理経費			経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
					特別職給	01 項	総務管理費				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	17 目	職員給与費		
1 報酬	0									(事業実施時の問題点・検討課題) ・共済組合納付金及び福祉協会負担金は、令和元年度の負担率等で算定。(毎年度3月中に新年度の負担率が決定される。)このことから、負担率の改正に伴い補正予算対応が必要となることが考えられる。 ・期末手当については、人事院勧告の内容を考慮し算定している。	
2 給料	21,120										
3 職員手当等	16,413										
4 共済費	6,879										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	0										
8 旅費	0										
9 交際費	0										
10 需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 給料(町長:月670,000円 副町長:月570,000円 教育長:520,000円) 職員手当等(支給月数:4.50月) 共済費(6,879千円) 福祉協会負担金(15千円)		
(1) 消耗品費	0										
(2) 燃料費	0										
(3) 食糧費	0										
(4) 印刷製本費	0										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	0										
11 役務費	0	0	0						(事業実績・成果・評価) 適正な給与等の支出を行った。		
(1) 通信運搬費	0										
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	0										
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	0										
13 使用料及び賃借料	0										
14 工事請負費	0										
15 原材料費	0										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	0										
18 負担金補助及び交付金	15		15						(来年度への課題・改善点等) 今後も社会情勢等を勘案した給与管理を行う。		
19 扶助費	0										
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利子及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	0										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	44,427	0	44,427								
			区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
			財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:				
			源	道支出金							
			内	地方債			[地方債] 名称:				
			記	一般財源	44,427	45,167	課等係名 総務課総務係				
			計	合計(千円)	44,427	45,167	計画作成者 深澤 華代				
							実績作成者 馬淵 淳				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109100-02	事業名 細事業名	職員等給与管理経費			経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
					一般職給	01 項	総務管理費				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	17 目	職員給与費		
1 報酬	0									(事業実施時の問題点・検討課題) ・共済組合納付金及び福祉協会負担金は、令和元年度の負担率等で算定。(毎年度3月中に新年度の負担率が決定される。)このことから、負担率の改正に伴い補正予算対応が必要となることが考えられる。 ・月額給料及び通勤手当については、人事院勧告の内容を考慮し算定している。	
2 給料	344,340										
3 職員手当等	237,645										
4 共済費	113,830										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	0										
8 旅費	0										
9 交際費	0										
10 需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) ・一般職95名分(全体98名)の人件費を計上。		
(1) 消耗品費	0										
(2) 燃料費	0										
(3) 食糧費	0										
(4) 印刷製本費	0										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	0										
11 役務費	0	0	0						(事業実績・成果・評価) 人事院勧告に準拠し、適正な給与制度の改定を行い支出した。		
(1) 通信運搬費	0										
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	0										
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	0										
13 使用料及び賃借料	0										
14 工事請負費	0										
15 原材料費	0										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	0										
18 負担金補助及び交付金	1,650		1,650						(来年度への課題・改善点等) 今後も社会情勢等を勘案した給与管理を行う。		
19 扶助費	0										
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利子及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	0										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	697,465	0	697,465								
			区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
			財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:				
			源	道支出金							
			内	地方債			[地方債] 名称:				
			記	一般財源	684,488	656,027	課等係名 総務課総務係				
			計	合計(千円)	697,465	669,620	計画作成者 深澤 華代				
							実績作成者 馬淵 淳				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109200-00	事業名 細事業名	会計年度任用職員管理事務経費			経費区分	17	17	目	職員給与費	評価 継小 拡新	継続	
					経費科目	02	款								01
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	109200-00	総務費	01	項	総務管理費	17	目	職員給与費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)										
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 会計年度任用職員の給与に関する条例等により支給する給料及び関連経費。								(事業実施時の問題点・検討課題) 制度開始年度につき、移行にあたり諸問題が発生することが予想されるため、任用に合わせて制度説明を行う必要がある。		
2	給料	108,150		108,150											
3	職員手当等	29,339		29,339											
4	共済費	79,560		79,560											
5	災害補償費	0		0											
6	恩給及び退職年金	0		0											
7	報償費	0		0											
8	旅費	0		0											
9	交際費	0		0											
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 令和2年4月1日から始まる会計年度任用職員制度に伴い、これまでの臨時・嘱託職員制度を全面改訂。										
	(1) 消耗品費	0		0											
	(2) 燃料費	0		0											
	(3) 食糧費	0		0											
	(4) 印刷製本費	0		0											
	(5) 光熱水費	0		0											
	(6) 修繕料	0		0											
	(7) 賄材料費	0		0											
	(8) 飼料費	0		0											
	(9) 医薬材料費	0		0											
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ・フルタイム職員：46名、パートタイム職員：66名 合計112名 ・フルタイム職員の給料は総務係にて計上し、パートタイム職員の給料は報酬として各課にて計上 ・社会保険や共済費の経費は総務係にて計上								(事業実績・成果・評価) 会計年度任用職員制度への移行をスムーズに行った。		
	(1) 通信運搬費	0		0											
	(3) 広告料	0		0											
	(4) 手数料	0		0											
	(6) 保険料	0		0											
	その他	0		0											
12	委託料	0		0											
13	使用料及び賃借料	0		0											
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								(来年度への課題・改善点等) 雇用形態により休暇等の制度が異なるため、所管課にて取り扱いを誤らないように総務課にてチェックを行う必要がある。		
15	原材料費	0		0											
16	公有財産購入費	0		0											
17	備品購入費	0		0											
18	負担金補助及び交付金	7		7	(査定の経過・理由等)										
19	扶助費	0		0											
20	貸付金	0		0											
21	補償補填及び賠償金	0		0											
22	償還金利子及び割引料	0		0											
23	投資及び出資金	0		0	財 国庫支出金										
24	積立金	0		0	道 支出金										
25	寄附金	0		0	源 社保・労働保険本人納付分 39,261										
26	公課費	0		0	内 地方債										
27	繰出金	0		0	一 般 財 源 177,795										
28	予備費	0		0	計 171,402										
合計(千円)		217,056	0	217,056	合計(千円) 217,056								205,915		

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109600-00	事業名 細事業名	財政共通事務経費			経費区分	18	18	目	諸費	評価 継小 拡新	継続	
					経費科目	02	款								01
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	109600-00	総務費	01	項	総務管理費	18	目	諸費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)										
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 町政執行全般にわたる共通事務経費を計上。								(事業実施時の問題点・検討課題) 在庫管理をこまめに行い、消耗品の節約に努めるとともに、在庫切れが発生しないよう留意する。 引き続き、コピー使用料の抑制など、全庁で無駄を無くし、経費圧縮につながるよう財政係から呼びかけ行っていくとともに、事務改善に繋がる備品等については、要望を伺いながら導入を進めていく。		
2	給料	0		0											
3	職員手当等	0		0											
4	共済費	0		0											
5	災害補償費	0		0											
6	恩給及び退職年金	0		0											
7	報償費	0		0											
8	旅費	0		0											
9	交際費	0		0											
10	需用費	4,723	0	4,723	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 職員のコスト意識の改善によりコピー使用料の抑制、コピー用紙や封筒など消耗品の使用量の減などが実績として表れている。 今年度には、裏面再使用可能ワンプッシュスタンプを導入したことにより、裏面使用までに係る事務処理を簡略化させた。										
	(1) 消耗品費	3,706		3,706											
	(2) 燃料費	0		0											
	(3) 食糧費	0		0											
	(4) 印刷製本費	917		917											
	(5) 光熱水費	0		0											
	(6) 修繕料	100		100											
	(7) 賄材料費	0		0											
	(8) 飼料費	0		0											
	(9) 医薬材料費	0		0											
11	役務費	22	0	22	(事業の概要・算出基礎等) 消耗品費：各種コピー用紙、事務機用消耗品、一般共通事務用品、パソコン用共通消耗品、ファイリング用品等 ・R2年度新規採用分(新採用6名、CIR1名、地域おこし協力隊4名)の必要消耗品分を経費計上(別紙資料)。 印刷製本費：各種封筒、電算、手書き用納入通知書(庁内必要数調査による) 修繕料：事務機器(図面複写機等)修理代 使用料：モノクロ/カラー複合機使用料 借上料：印刷機、広幅複合機(前年度同様財政支出2か月分、国営農地再編事業の事務費でも計上)、複合機FAX利用オプション借上料								(事業実績・成果・評価) ・継続した取り組みとして、職員への注意喚起等によるミスプリントの抑制、複数面印刷の推奨、カラー印刷の抑制などの実施により、当取り組みによって大幅に減少した印刷数及びコピー用紙購入数を維持することができた。 ・単価が安価になることから封筒やファイリング用品などのセット購入の実施により印刷製本費を削減することができた。		
	(1) 通信運搬費	0		0											
	(3) 広告料	0		0											
	(4) 手数料	22		22											
	(6) 保険料	0		0											
	その他	0		0											
12	委託料	0		0											
13	使用料及び賃借料	3,519		3,519											
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								(来年度への課題・改善点等) ・職員の意識改善による事務用品および印刷費の経費削減の継続に努める。 ・こまめな在庫管理による管理消耗品の購入抑制とリサイクルの徹底を図りながら、事務改善・将来コストの抑制に必要な消耗品・備品の購入を進める。		
15	原材料費	0		0											
16	公有財産購入費	0		0											
17	備品購入費	0		0											
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)										
19	扶助費	0		0											
20	貸付金	0		0											
21	補償補填及び賠償金	0		0											
22	償還金利子及び割引料	0		0											
23	投資及び出資金	0		0	財 国庫支出金										
24	積立金	0		0	道 支出金										
25	寄附金	0		0	源 事務機器使用実費 100										
26	公課費	0		0	内 地図等売払代金 12										
27	繰出金	0		0	公 共 施 設 修 繕 基 金 繰 入 金 0										
28	予備費	0		0	一 般 財 源 8,152										
合計(千円)		8,264	0	8,264	合計(千円) 8,264								5,073		



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		評価	
						110100-01	細事業名	経常的経費	単独事業	継続	拡充
						予算科目	02 款	02 項	01 目		
						02	総務費	02	徴税费	01	税務総務費
						(事業の実施時の問題点・検討課題)					
						(事業の目的・目標・効果・影響)					
						町税にかかる賦課及び徴収に必要な事務経費を計上。					
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
						(事業の概要・算出基礎等)					
						令和2年度より、当該事業コードで計上する経費は職員人件費に係るもののみとし、それ以外の経費は110200(賦課徴収事務経費)に移管した。					
						【移管理由】税務事務経費執行の柔軟性を保つため					
						※従前の予算計上はそれぞれの事業コードに性質が似通ったものが別々に計上されていた。ゆえに、税務行政の執行については110200に一本化して予算執行したい。					
						(事務・事業に係る時間外等について)					
						時間外手当は昨年度より時間数にて半減(職員(会計年度任用職員)の増、業務改善による効率化による)					
						今年度より、会計年度任用職員の時間外手当を計上。					
						(査定の経過・理由等)					
						区 分 当初予算額 決算額					
						財 国庫支出金					
						道 支出金					
						内 地方債					
						一 般 財 源					
						合計(千円) 574 0 574 574 435					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					
						備考					
						課等係名 税務課税務係					
						計画作成者 鈴木 健					
						実績作成者 前川 沙紀					

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		評価	
						110200-01	細事業名	経常的経費	単独事業	継続	拡充
						予算科目	02 款	02 項	02 目		
						02	総務費	02	徴税费	02	賦課徴収費
						(事業の実施時の問題点・検討課題)					
						(事業の目的・目標・効果・影響)					
						賦課徴収に係る直接経費として、納付書作成及び申告書等の経費、関係機関等との協議及びシステム運用に関する経費を計上。					
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
						(事業の概要・算出基礎等)					
						当該年度より事業コード110100(税務事務経費)に計上されていた予算を移管、税務行政に係る事務経費は当該コードに一本化した。					
						・税の電子化の進展に伴い、システム機器の運用経費(委託料)及び関係機関への負担金が増大傾向にある。					
						・滞納整理、納税折衝時における職員の安全対策の一つとして録画、録音機材の購入経費を計上。					
						・宿泊税の賦課徴収に向け、先進地視察に係る経費を計上。					
						(職員3名分旅費及び手土産代)					
						視察先は金沢市、京都市、大阪府などを想定。					
						(事務・事業に係る時間外等について)					
						(査定の経過・理由等)					
						区 分 当初予算額 決算額					
						財 国庫支出金					
						道 支出金					
						内 地方債					
						一 般 財 源					
						合計(千円) 12,768 0 12,768 8,268 8,927					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					
						備考					
						課等係名 税務課税務係					
						計画作成者 鈴木 健					
						実績作成者 前川 沙紀					

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	D
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 112600-00	事業名 細事業名	監査委員経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	06 項	監査委員費	01 目	監査委員費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	689		689	根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			監査機能を充実・強化、地方行政の公正と能率確保を目的とする。				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	265		265					
9	交際費	0							
10	需用費	24	0	24	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	24		24					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			事業遂行上必要な予算を計上				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	68		68	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:				
26	公課費	0							
27	繰出金	0			[地方債] 名称:				
28	予備費	0			課等係名 議会事務局				
合計(千円)	1,046	0	1,046		計画作成者 事務局長 佐竹祐子				
					実績作成者 事務局長 阿部信幸				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	D
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 112700-00	事業名 細事業名	監査委員事務局経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	06 項	監査委員費	01 目	監査委員費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			監査機能を補佐することを目的とする				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	56		56					
9	交際費	0							
10	需用費	27	0	27	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	15		15					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	12		12					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			事業遂行上必要な予算を計上				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	9		9					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	3		3	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:				
26	公課費	0							
27	繰出金	0			[地方債] 名称:				
28	予備費	0			課等係名 議会事務局				
合計(千円)	95	0	95		計画作成者 事務局長 佐竹祐子				
					実績作成者 事務局長 阿部信幸				



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 110000-00	事業名 細事業名	固定資産評価審査委員会運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	02 項	徴税费	01 目	税務総務費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
1	報酬	22		22	(事業の目的・目標・効果・影響) 固定資産課税台帳に登録された価格に関して、所有者(納税者)からの不服に対して審査決定する機関として固定資産評価審査委員会を設置する。 地方税法第423条(固定資産評価審査委員会の設置、委員の選任等)  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 本年度は評価替えの実施年(3年に1度、次回は令和3年度)ではないため、固定資産評価審査委員会に対する審査請求の可能性が低い。よって、定期開催2回分の委員報酬を計上している。 また、評価替えを令和3年度に行うにあたり、来年度にて固定資産評価委員運営研修費(札幌)を新規計上している。 ・委員報酬(委員3名) 22,000円(審査委員会2回想定) ・委員費用弁償 800円(審査委員会2回想定) ・固定資産評価委員運営研修旅費 8,000円(委員3名+職員1名) ・固定資産評価委員運営研修負担金 8,000円( )									
2	給料	0		0										
3	職員手当等	0		0										
4	共済費	0		0										
5	災害補償費	0		0										
7	報償費	0		0										
8	旅費	9		9										
9	交際費	0		0										
10	需用費	0	0	0										
	(1)消耗品費	0		0										
	(2)燃料費	0		0										
	(3)食糧費	0		0										
	(4)印刷製本費	0		0										
	(5)光熱水費	0		0										
	(6)修繕料	0		0										
	(7)賄材料費	0		0										
	(8)飼料費	0		0										
	(9)医薬材料費	0		0										
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 審査会：1回(令和2年12月7日開催) 令和2年度固定資産評価の不服による審査申し出は、なかった。  固定資産評価委員の運営研修会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。  (来年度への課題・改善点等) 固定資産評価額に対する審査請求の案件は数年ないが、審査委員の研修会等への参加により、知識の向上を図る。									
	(1)通信運搬費	0		0										
	(3)広告料	0		0										
	(4)手数料	0		0										
	(6)保険料	0		0										
	その他	0		0										
12	委託料	0		0										
13	使用料及び賃借料	0		0										
14	工事請負費	0		0										
15	原材料費	0		0										
16	公有財産購入費	0		0										
17	備品購入費	0		0										
18	負担金補助及び交付金	8		8	(査定の経過・理由等)									
19	扶助費	0		0										
20	貸付金	0		0										
21	補償補填及び賠償金	0		0										
22	償還金利息及び割引料	0		0										
23	投資及び出資金	0		0	財源算出基礎(補助率、基本額等)									
24	積立金	0		0										
25	寄附金	0		0										
26	公課費	0		0										
27	繰出金	0		0										
28	予備費	0		0										
合計(千円)		39	0	39						区 分 当初予算額 決算額 財 庫 庫 庫 支出金 源 道 道 支出金 内 地 地方債 賦 一般財源 39 11 計 合計(千円) 39 11 [地方債]名称: 課等係名 税務課固定資産税係 計画作成者 横山 凌 実績作成者 佐藤 昌太				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 110500-00	事業名 細事業名	固定資産土地路線価評価事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	02 項	徴税费	02 目	賦課徴収費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 3年ごと(次回は令和3年度)に実施される評価替えの事前業務として、市街地の宅地の路線価について鑑定評価を行う事業である。不動産鑑定士へ委託し、出された結果を基に評価替えを実施する。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) ・固定資産路線価評価委託業務 設定路線 市街地内 168路線 880,000円									
2	給料	0		0										
3	職員手当等	0		0										
4	共済費	0		0										
5	災害補償費	0		0										
7	報償費	0		0										
8	旅費	0		0										
9	交際費	0		0										
10	需用費	0	0	0										
	(1)消耗品費	0		0										
	(2)燃料費	0		0										
	(3)食糧費	0		0										
	(4)印刷製本費	0		0										
	(5)光熱水費	0		0										
	(6)修繕料	0		0										
	(7)賄材料費	0		0										
	(8)飼料費	0		0										
	(9)医薬材料費	0		0										
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 新型コロナの影響下においても、不動産の取引は動いており、土地の評価額は上昇傾向にあるため、路線価は前回より全体的に約1,000円～2,900円価格上昇となっている。  (来年度への課題・改善点等) 評価替えが完了し、宅地の評価額は上昇したが、令和3年度の固定資産税課税標準額は新型コロナウイルス感染症の特例措置により、前年度より据置きとなり、評価替えに伴う固定資産税の上昇はなかった。 令和4年度以降より特例措置がなくなり、固定資産税が上昇されるため、納税者からの相談対応が増えると想定される。									
	(1)通信運搬費	0		0										
	(3)広告料	0		0										
	(4)手数料	0		0										
	(6)保険料	0		0										
	その他	0		0										
12	委託料	880		880										
13	使用料及び賃借料	0		0										
14	工事請負費	0		0										
15	原材料費	0		0										
16	公有財産購入費	0		0										
17	備品購入費	0		0										
18	負担金補助及び交付金	0		0										
19	扶助費	0		0										
20	貸付金	0		0										
21	補償補填及び賠償金	0		0										
22	償還金利息及び割引料	0		0										
23	投資及び出資金	0		0	財源算出基礎(補助率、基本額等)									
24	積立金	0		0										
25	寄附金	0		0										
26	公課費	0		0										
27	繰出金	0		0										
28	予備費	0		0										
合計(千円)		880	0	880						区 分 当初予算額 決算額 財 庫 庫 庫 支出金 源 道 道 支出金 内 地 地方債 賦 一般財源 880 880 計 合計(千円) 880 880 [地方債]名称: 課等係名 税務課固定資産税係 計画作成者 横山 凌 実績作成者 佐藤 昌太				

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算							

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 129500-00	事業名 地籍公図管理事業経費	経費区分	19	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			昭和47年度から昭和52年度に実施した地籍調査事業の成果で、土地の分筆、合筆、所有権移転による異動の更新等を行い、土地の地籍図、航空写真、座標値を適正に管理する。				
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
5	災害補償費	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	2	0	2	(事業の概要・算出基礎等) 地籍データ更新年2回(1~6月、7~12月分)の更新業務委託料、システム保守委託料を計上。 ・需用費 2,000円(法務局公図コピー料) ・委託料 220,000円(地籍管理システム保守業務委託料) 853,600円(地籍異動データ更新業務委託料) 231,000円(地籍システムデジタルオルソ画像更新業務委託料)				
(1)	消耗品費	0							
(2)	燃料費	0							
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	2		2					
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0	・デジタルオルソ使用料 369,600円(現システムにて最新年度が平成26年撮影分であり、現況にそぐわないため更新を行う)				
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
12	委託料	1,305		1,305					
13	使用料及び賃借料	370		370					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、基本額等) 備考				
23	投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金				
24	積立金	0			道 道 支 出 金				
25	寄附金	0			地籍証明手数料 600千円				
26	公課費	0			手 手 数 料 600 822				
27	繰出金	0			[地方債]名称:				
28	予備費	0			一 般 財 源 1,077 846				
合計(千円)		1,677	0	1,677	合計(千円) 1,677 1,668				
								課等係名	税務課固定資産税係
								計画作成者	横山 凌
								実績作成者	佐藤 昌太

令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 2 年度～令和 2 年度	原課方針	計画	C	実績	C
予算区分	現年予算							

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 147600-00	事業名 町債償還元金費	経費区分	01	経常的経費 単独事業	評価 継小 縮小	縮小
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	12 款 公債費	01 項 公債費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			町債元金の償還。 将来負担の適正化を踏まえた充当事業債の精査と借入、償還管理、将来シミュレーションにより安定した財政運営を行う。				
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 償還期日の確認(特別会計分を含む)。資金管理と連動して償還を確実に実施する。 償還財源に公営住宅使用料・特定公共賃貸住宅使用料を充当。				
(1)	消耗品費	0							
(2)	燃料費	0							
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0	[事業実績・成果・評価] 遅延なく償還を実施した。				
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	618,818		618,818	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考				
23	投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金				
24	積立金	0			道 道 支 出 金				
25	寄附金	0			公営住宅使用料63,114千円、特定公共賃貸住宅使用料17,865千円、立木売却収入等5,513千円				
26	公課費	0			[地方債]名称:				
27	繰出金	0			一 般 財 源 618,818 532,267				
28	予備費	0			合計(千円) 618,818 618,759				
合計(千円)		618,818	0	618,818	課等係名 総務課財政係				
								計画作成者	主任 稲森 謙吾
								実績作成者	主任 松居 敦子



令和 2 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	C	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 147700-00	事業名 町債償還利子費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 縮小
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	12 款 公債費	01 項 公債費	02 目 利子	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 利子支払中の施設等を処分する場合、補償金支払の対象になる場合があるため、施設等の処分・利用動向を注視していく。		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町債利子の支払。		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 借入の際により低利な借入先の検討。また、利率見直しの際は、金融機関との交渉により利率抑制を図っている		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 支払期日の確認(特別会計分を含む)。資金管理と連動して支払を確実に実施する。		
	(7) 賄材料費	0					
	(8) 飼料費	0					
	(9) 医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 遅延なく償還を実施した。		
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	35,382		35,382	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
23	投資及び出資金	0			備考		
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:		
25	寄附金	0			公営住宅使用料7,667千円、特定公共賃貸住宅使用料2,170千円		
26	公課費	0			9,837		
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 総務課財政係		
合計(千円)		35,382	0	35,382	計画作成者 主任 稲森 謙吾		
					実績作成者 主任 松居 敦子		

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 147800-00	事業名 一時借入金利子費	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	12 款 公債費	01 項 公債費	02 目 利子	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 出納室と連携のもと、歳出の現金需要や歳入の入金時期を見極め、借入金額及び償還時期を適切に判断する必要がある。また、状況に応じた一時借入金か基金繰替運用かの判断についても、適切に使い分けながら、必要な現金需要に答えていく。特に令和2年度は、役場新庁舎の建設工事について前払金が増えること、それから精算払いにより起債借入までの期間において資金繰りが厳しくなることが予想され、それらに対応できる事前準備が必要となる。		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 歳出予算の支出時に現金が不足する場合、銀行等から一時的に資金を借り入れ、その借り入れに係る利子支払を行う。 (参考)地方自治法 第二百三十五條之三 普通地方公共団体の長は、歳出予算内の支出をするため、一時借入金を借り入れることができる。 2 前項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、予算でこれを定めなければならない。 3 第一項の規定による一時借入金は、その会計年度の歳入をもつて償還しなければならない。		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 1,000,000,000円×0.50%×120日/365日=1,643,835円		
	(7) 賄材料費	0					
	(8) 飼料費	0					
	(9) 医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 出納室と調整のうえ、町の資金状況に応じて、銀行等から一時的な資金借り入れを行い、安定した財政運営を行った。		
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	1,987		1,987	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
23	投資及び出資金	0			備考		
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:		
25	寄附金	0			[地方債] 名称:		
26	公課費	0			課等係名 総務課財政係		
27	繰出金	0			計画作成者 係長 島崎 貴義		
28	予備費	0			実績作成者 係長 島崎 貴義		
合計(千円)		1,987	0	1,987	合計(千円) 1,987 930		

令和 2 年度 事業計画書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 2 年度～令和 2 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 147900-00	事業名 細事業名	予備費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続								
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	13 款	予備費	01 項	予備費	01 目	予備費								
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の(法令)条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等) 地方自治法(昭和二十二年四月十七日法律第六十七号)第二百七条 (事業の目的・目標・効果・影響) 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための経費。												
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)												
2	給料	0															
3	職員手当等	0															
4	共済費	0															
5	災害補償費	0															
6	恩給及び退職年金	0															
7	報償費	0															
8	旅費	0															
9	交際費	0															
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 予備費の濫用に注意し、適正な執行管理を行う。												
	(2) 燃料費	0															
	(3) 食糧費	0															
	(4) 印刷製本費	0															
	(5) 光熱水費	0															
	(6) 修繕料	0															
	(7) 賄材料費	0															
	(8) 飼料費	0															
	(9) 医薬材料費	0															
11	役務費	0	0	0						(事業実績・成果・評価) 令和2年度は、緊急的な修繕対応や予防接種の追加助成など、計3件1,988千円の予備費充用を行った。							
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き、予備費の濫用に注意し、適正な執行管理を行う。												
	(3) 広告料	0															
	(4) 手数料	0															
	(6) 保険料	0															
	その他	0															
	12 委託料	0															
13	使用料及び賃借料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)												
14	工事請負費	0															
15	原材料費	0															
16	公有財産購入費	0															
17	備品購入費	0															
18	負担金補助及び交付金	0															
19	扶助費	0															
20	貸付金	0															
21	補償補填及び賠償金	0															
22	償還金利息及び割引料	0															
23	投資及び出資金	0			(査定の経過・理由等)												
24	積立金	0															
25	寄附金	0															
26	公課費	0															
27	繰出金	0															
28	予備費	3,000		3,000						区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称: 道 支出金 内 地方債 [地方債] 名称: 一 一般財源 3,000 課等係名 総務課財政係 計画作成者 係長 島崎 貴義 実績作成者 係長 島崎 貴義							
合計(千円)	3,000	0	3,000	3,000											3,000	0	3,000